

平成 15 年度

河川水辺の国勢調査結果

〔河川版〕

（河川空間利用実態調査編）

平成 16 年 8 月

国土交通省河川局

河川環境課

目 次

・ 河川空間利用実態調査について	1
・ 平成15年度全国の河川空間利用実態調査の概要	2
1．調査概要	2
1-1．河川編	2
(1) 調査対象河川と調査実施日	2
(2) 調査方法	2
2．調査結果の概要	5
2-1．各調査日の利用者数	5
2-2．平成15年度年間河川空間利用者総数	7
(1) 全国での利用者総数	7
(2) 利用形態別利用状況	9
(3) 利用場所別利用状況	12
(4) 河川空間利用者総数の多い水系	14
・ 水系別河川空間利用実態	22
- 1．北海道地方の河川空間利用実態	22
(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要	22
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況	23
(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態	24
1．天塩川	24
2．渚滑川	25
3．湧別川	26
4．常呂川	27
5．網走川	28
6．留萌川	29
7．石狩川	30
8．尻別川	31
9．後志利別川	32
10．鷲川	33
11．沙流川	34
12．釧路川	35
13．十勝川	36

- 2 . 東北地方の河川空間利用実態	37
(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要	37
(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況	38
(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態	39
14 . 岩木川	39
15 . 高瀬川	40
16 . 馬淵川	41
17 . 北上川	42
18 . 鳴瀬川	43
19 . 名取川	44
20 . 阿武隈川	45
21 . 米代川	46
22 . 雄物川	47
23 . 子吉川	48
24 . 最上川	49
25 . 赤川	50
- 3 . 関東地方の河川空間利用実態	51
(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要	51
(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況	52
(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態	53
26 . 久慈川	53
27 . 那珂川	54
28 . 利根川	55
28-1 . 利根川本川	56
28-2 . 常陸利根川	57
28-3 . 小貝川	58
28-4 . 鬼怒川	59
28-5 . 江戸川	60
28-6 . 中川・綾瀬川	61
28-7 . 渡良瀬川	62
28-8 . 烏川・神流川	63
29 . 荒川	64
30 . 多摩川	65
31 . 鶴見川	66
32 . 相模川	67
33 . 富士川	68

- 4 . 北陸地方の河川空間利用実態	69
(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要	69
(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況	70
(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態	71
34 . 荒 川	71
35 . 阿賀野川	72
36 . 信濃川	73
37 . 関 川	74
38 . 姫 川	75
39 . 黒部川	76
40 . 常願寺川	77
41 . 神通川	78
42 . 庄 川	79
43 . 小矢部川	80
44 . 手取川	81
45 . 梯 川	82
- 5 . 中部地方の河川空間利用実態	83
(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要	83
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況	84
(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態	85
46 . 狩野川	85
47 . 安倍川	86
48 . 大井川	87
49 . 菊 川	88
50 . 天竜川	89
51 . 豊 川	90
52 . 矢作川	91
53 . 庄内川	92
54 . 木曽川	93
54-1 . 木曽川本川	94
54-2 . 長良川	95
54-3 . 揖斐川	96
55 . 鈴鹿川	97
56 . 雲出川	98
57 . 櫛田川	99
58 . 宮 川	100

- 6 . 近畿地方の河川空間利用実態	101
(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要	101
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況	102
(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態	103
59 . 由良川	103
60 . 淀川	104
60-1 . 淀川本川・桂川	105
60-2 . 猪名川・藻川	106
60-3 . 木津川	107
60-4 . 瀬田川	108
60-5 . 野洲川	109
61 . 大和川	110
63 . 加古川	111
64 . 揖保川	112
65 . 紀の川	113
66 . 新宮川	114
67 . 九頭竜川	115
68 . 北川	116
- 7 . 中国地方の河川空間利用実態	117
(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要	117
(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況	118
(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態	119
69 . 千代川	119
70 . 天神川	120
71 . 日野川	121
72 . 斐伊川	122
73 . 江の川	123
74 . 高津川	124
75 . 吉井川	125
76 . 旭川	126
77 . 高梁川	127
78 . 芦田川	128
79 . 太田川	129
80 . 小瀬川	130
81 . 佐波川	131

- 8 . 四国地方の河川空間利用実態	132
(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要	132
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況	133
(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態	134
82 . 吉野川	134
83 . 那賀川	135
84 . 土器川	136
85 . 重信川	137
86 . 肱 川	138
87 . 物部川	139
88 . 仁淀川	140
89 . 渡 川	141
- 9 . 九州地方の河川空間利用実態	142
(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要	142
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況	143
(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態	144
90 . 遠賀川	144
91 . 山国川	145
92 . 筑後川	146
93 . 矢部川	147
94 . 松浦川	148
95 . 六角川	149
96 . 嘉瀬川	150
97 . 本明川	151
98 . 菊池川	152
99 . 白 川	153
100 . 緑 川	154
101 . 球磨川	155
102 . 大分川	156
103 . 大野川	157
104 . 番匠川	158
105 . 五ヶ瀬川	159
106 . 小丸川	160
107 . 大淀川	161
108 . 川内川	162
109 . 肝属川	163

資料編	164
1. 各調査実施日の利用者数一覧表	165
2. 年間の河川利用者数一覧表	179
3. 全国一級水系年間利用者数順位表	182
参考資料	191
・「河川水辺の国勢調査」実施要領	193
・平成5年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル(案)	
河川空間利用実態調査編(抄)	197

・河川空間利用実態調査について

国土交通省では、国が管理する一級河川（水系）並びに国及び水資源開発公団が管理するダム湖において、環境に関する基礎情報の収集整備を図ることを目的とし、河川・ダム湖に生息する生物の調査、河道の瀬と淵の調査、河川及びダム湖の利用実態等の調査を行う「河川水辺の国勢調査」を平成2年度から実施している。

「河川水辺の国勢調査」は、図 .1に示すように、河川調査と7つの生物調査、河川空間利用実態調査・ダム湖利用実態調査、河川水辺総括資料作成調査の調査項目から構成されている。

このうち、今回発表する河川空間利用実態調査は、河川空間の利用状況の実態を把握し良好な河川空間の保全・整備に資することを目的に実施するもので、概ね3年に1回、調査を実施している。

河川は地域の身近な自然空間であり、うるおいのある自然環境を提供し、散策やスポーツ、イベントなどのレクリエーションの場として多くの国民に利用されるとともに、昔から地域社会の歴史、文化、産業を育てており、地域共有の公共財産となっている。近年は、環境教育の場、高齢化社会に向けた健康増進の場、市民団体活動の拠点の場等、様々な利用形態、利用目的があり、こうした要請に対して良好な河川空間の保全、整備が求められている。

このような要請に対応するため、定期的・継続的に河川空間利用実態調査を行い、地域が望んでいる河川空間の把握を行い、良好な河川空間の保全、整備を図っていきたいと考えている。

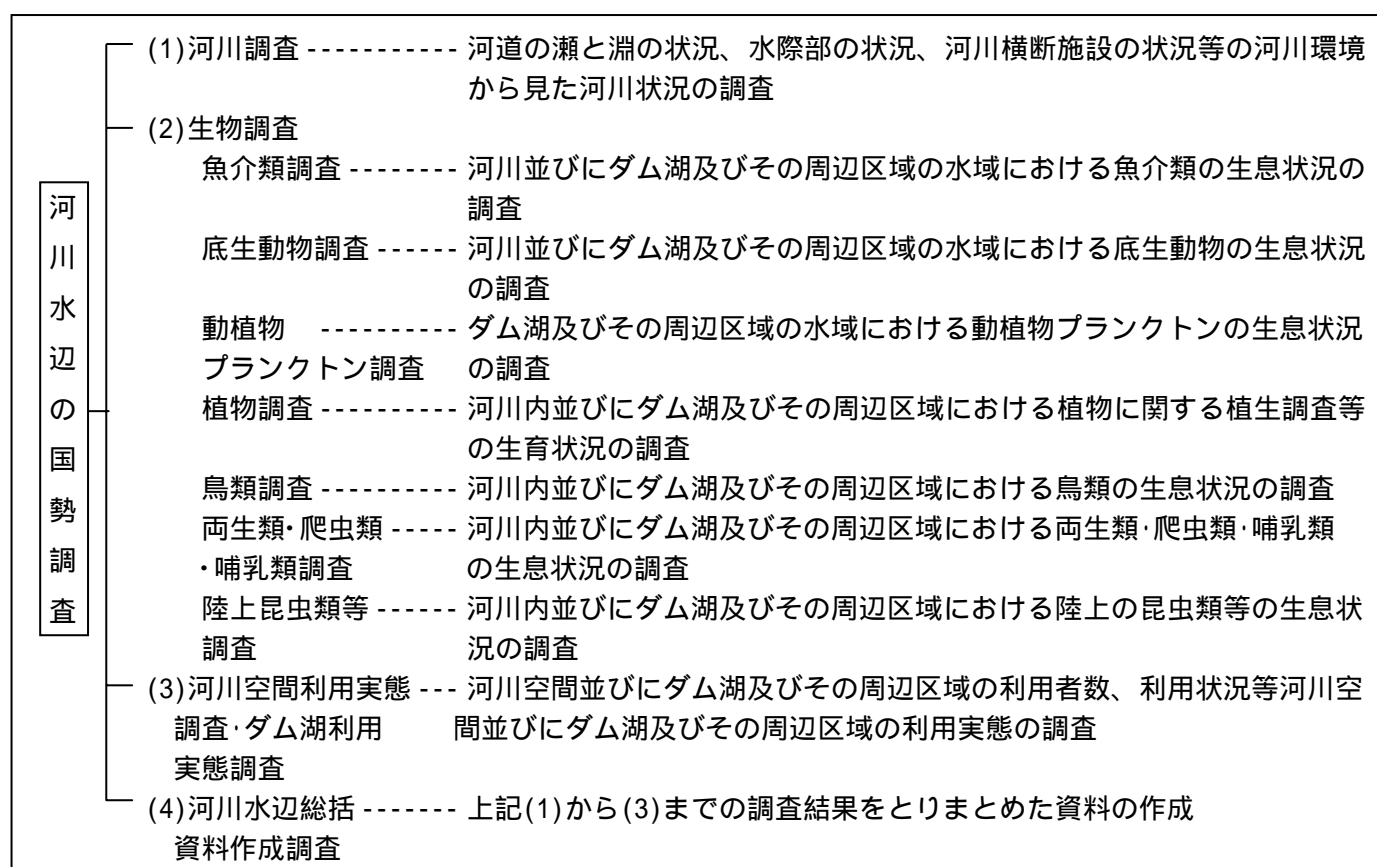


図 .1 河川水辺の国勢調査体系

平成15年度全国の河川空間利用実態調査の概要

1. 調査概要

1-1. 河川編

(1) 調査対象河川と調査実施日

調査水系は、図 .1.1に示す全国一級水系であり、そのうちの国土交通省直轄管理区間(ダム湖区間を除く、約8,694km)を対象として実施している。

河川空間利用者数調査は、四季を通じた休日5日平日2日の合計7日(原則として表 .1.1に示す日)に実施した。ただし、一部の河川については、天候等の事情により、調査実施日が若干ずれている。具体的な実施日については、資料編に記載している。

表 .1.1 調査実施日

	休 日	平 日
春季	平成15年4月29日(みどりの日) 平成15年5月5日(こどもの日)	平成15年5月19日(月)
夏季	平成15年7月27日(日)	平成15年7月28日(月)
秋季	平成15年11月3日(文化の日)	
冬季	平成16年1月12日(成人の日)	

一部の水系において、天候等の事情により、調査実施日を若干ずらしている。今回調査では円山川(近畿)は調査を行っていないため、集計に含まれない。

(2) 調査方法

調査の方法は以下のとおりである。詳細は参考資料に示す『平成5年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル(案)河川空間利用実態調査編』(p.197~203)を参照されたい。

調査の手順

各河川を数ブロックに分割する。

ブロック内を自然的利用区域と施設の利用区域に区分する。

各ブロックの利用区域毎に平均的利用状況を代表する定点(1km程度の距離)を設定する。

定点観測：定点において、日の出から日没までの間を2時間毎に利用者数の観測を行う。

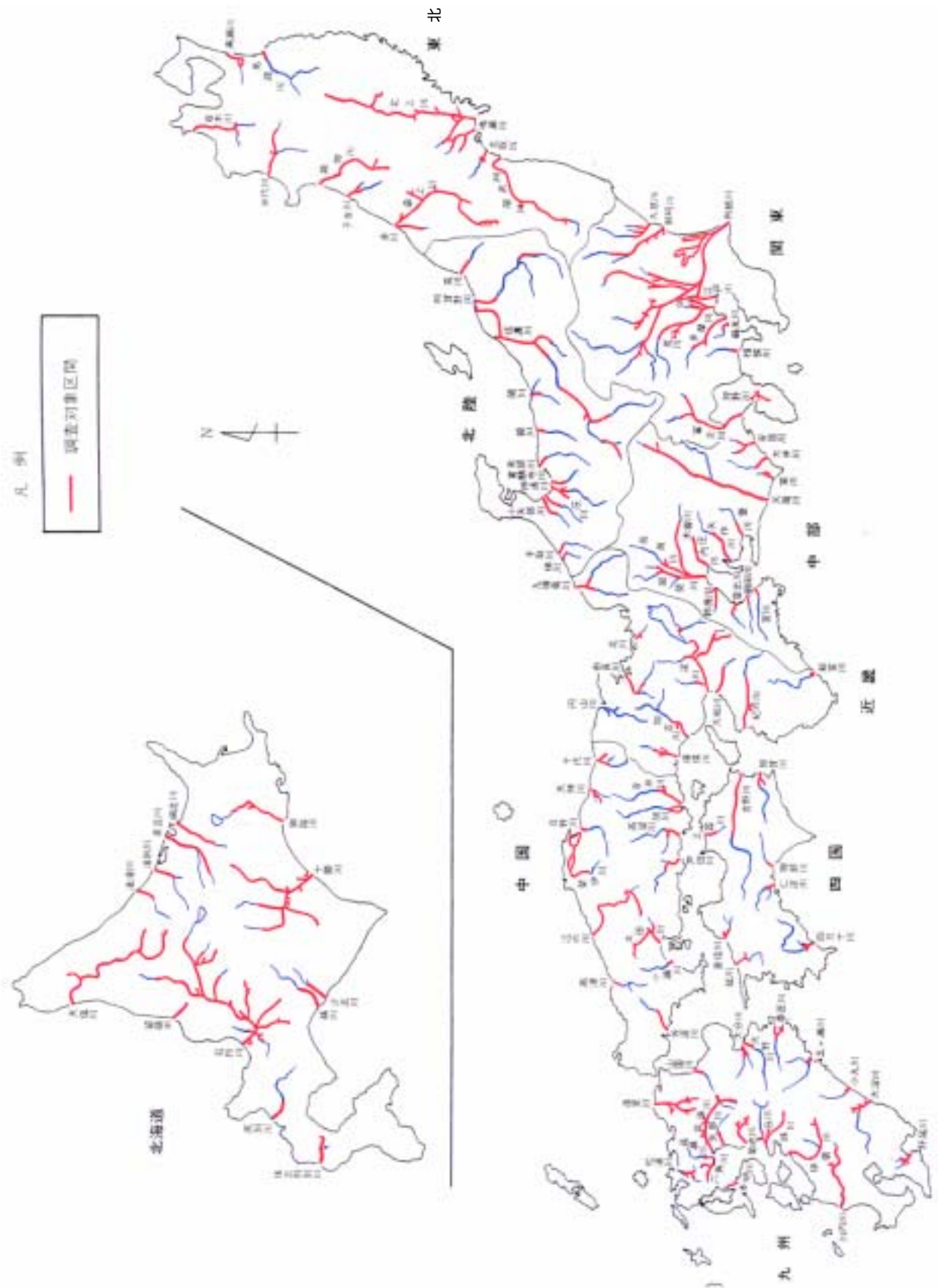
利用者の平均滞在時間を2時間と考えて、定点での1日の利用者総数を各観測時刻の利用者数の合計とする。

区間観測：定点以外の区間については、1日1回、調査員が移動しながら観測する。定点とその他の区間との1日の利用者数の時間区分が同じと考え、区間観測した時刻と同時刻帯の定点観測の値との比より区間観測1日の利用者総数を推計する。

その他、他の区域に比べて、特に利用者の多い特定利用区域や有料施設区域についてはそれぞれ1日の利用者数を集計する。

以上の定点観測、区間観測等の調査結果の値を合計し、各ブロック各河川の利用者数を求める。

図 1.1 調査対象水系並びに調査実施区間



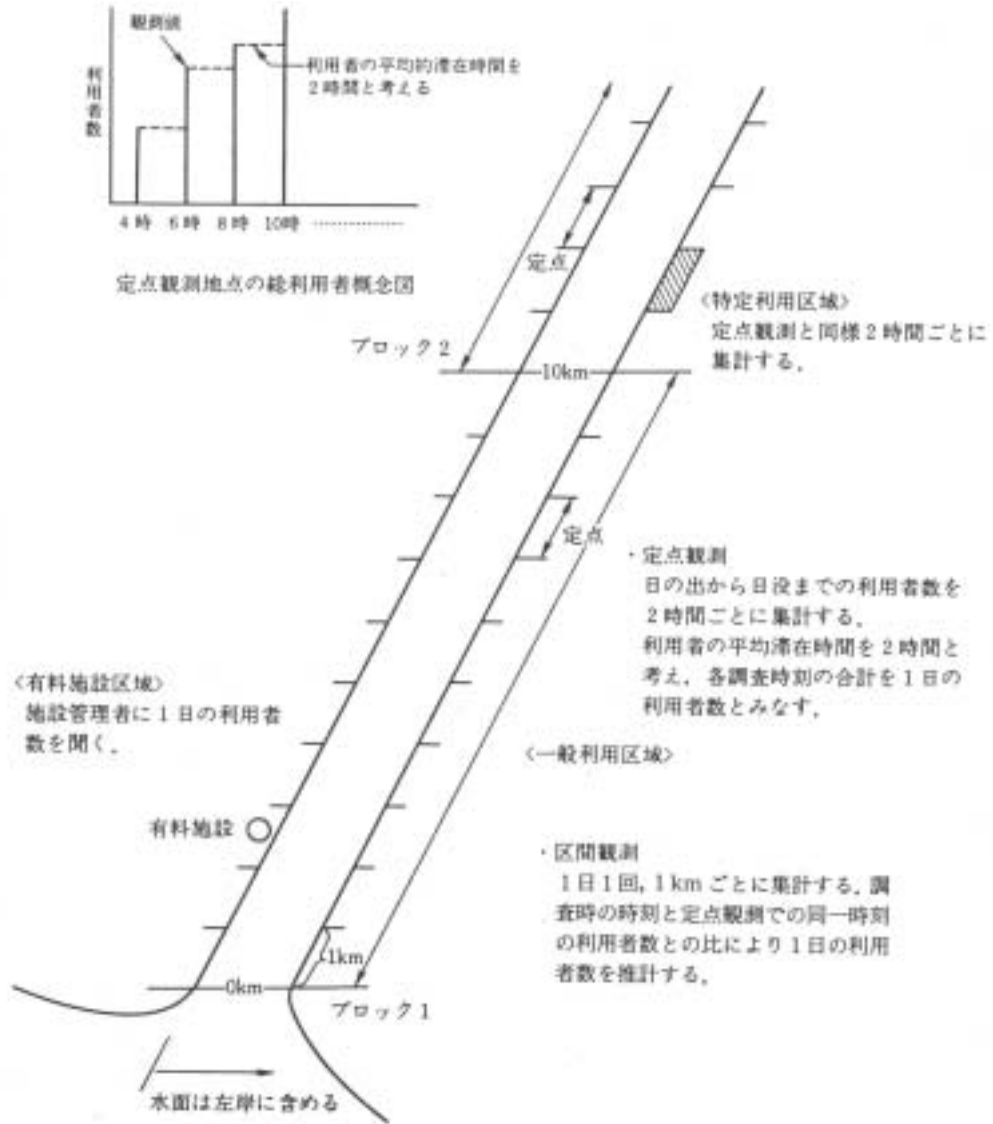


図 1.1.2 調査方法概要

2. 調査結果の概要

2-1. 各調査日の利用者数

全国的に見ると平成15年度の調査日の中では7月27日の約161万人が最も多い。この時の利用形態別内訳では散策等が約46%、スポーツが約40%を占めている。

表 2.1 各調査日の利用形態別利用者数（H4年度、H5年度、H9年度、H12年度、H15年度）（単位：人）

			北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国
H4年度	春季	休日(4/29)	41,800	56,541	585,334	66,368	138,639	205,739	52,069	25,403	63,206	1,235,099
		休日(5/5)	26,712	23,244	703,334	52,475	179,914	270,991	53,546	19,278	69,585	1,399,079
		平日(5/18)	40,918	20,052	98,594	15,013	24,227	113,934	15,005	10,935	21,675	360,353
	夏季	休日(7/26)	73,675	42,218	431,436	69,922	211,618	169,906	65,990	37,517	64,297	1,166,579
		平日(7/27)	43,246	30,666	200,407	20,014	38,717	50,541	21,194	9,959	31,471	446,215
	冬季	休日(11/3)	14,716	31,198	651,298	41,360	100,477	176,500	63,681	20,769	57,671	1,157,670
休日(1/15)		5,357	5,887	269,864	3,765	40,536	43,048	25,390	6,573	33,856	434,276	
H5年度	春季	休日(4/29)	30,034	74,978	520,379	21,055	52,936	80,251	38,888	6,600	72,991	898,112
		休日(5/5)	42,717	65,281	671,366	65,250	161,621	307,626	77,191	34,012	65,042	1,490,106
		平日(5/17)	27,932	31,037	145,487	25,076	37,299	78,585	12,437	4,093	26,367	388,313
	夏季	休日(7/25)	102,135	68,339	534,905	73,690	151,147	182,625	38,465	16,598	68,494	1,236,398
		平日(7/26)	27,515	17,093	243,525	22,582	33,011	66,853	30,795	5,285	33,727	480,386
	冬季	休日(11/3)	16,827	45,821	574,734	49,628	105,654	327,123	64,910	23,184	72,682	1,280,563
休日(1/15)		4,563	7,198	208,124	7,416	56,538	112,199	35,260	10,952	50,427	492,677	
H9年度	春季	休日(4/29)	49,054	139,764	735,852	79,000	176,997	225,356	45,920	41,187	71,616	1,564,746
		休日(5/5)	42,319	73,309	760,806	88,261	235,314	239,296	63,322	51,671	71,510	1,625,808
		平日(5/19)	37,903	35,877	117,473	29,561	40,923	74,767	11,919	10,886	40,848	400,157
	夏季	休日(7/27)	89,231	88,875	500,704	72,675	229,892	190,558	87,318	39,061	79,765	1,378,079
		平日(7/28)	34,756	29,041	155,369	34,580	74,996	50,887	28,582	7,862	50,419	466,492
	冬季	休日(11/3)	27,828	62,996	607,096	52,837	135,370	201,549	52,563	39,083	74,418	1,253,740
休日(1/15)		5,327	5,113	214,443	2,273	13,872	29,306	7,763	3,925	24,997	307,019	
H12年度	春季	休日(4/29)	22,387	112,867	578,717	48,866	140,959	262,499	95,604	27,874	67,817	1,357,590
		休日(5/5)	57,002	84,653	640,557	89,245	219,459	318,423	67,347	34,852	61,534	1,573,072
		平日(5/15)	10,990	34,635	120,112	19,138	38,047	54,632	26,627	7,927	30,455	342,563
	夏季	休日(7/30)	71,361	96,779	415,314	58,152	241,838	129,611	88,169	32,092	102,181	1,235,498
		平日(7/31)	34,805	30,354	163,089	21,999	49,931	55,231	29,060	9,549	24,318	418,336
	冬季	休日(11/3)	21,958	28,055	319,289	25,895	88,778	154,766	48,136	23,426	56,365	766,668
休日(1/8)		4,496	4,721	117,574	1,872	41,307	74,050	29,175	8,198	27,068	308,461	
H15年度	春季	休日(4/29)	31,324	139,215	516,494	78,535	159,082	287,241	64,314	37,208	67,279	1,380,692
		休日(5/5)	56,093	97,064	536,300	84,179	205,604	282,081	69,033	34,534	65,914	1,430,802
		平日(5/19)	40,824	33,666	66,285	35,659	37,184	41,117	22,722	13,954	29,564	320,975
	夏季	休日(7/27)	108,822	102,960	571,298	81,207	303,653	230,563	81,836	38,248	95,005	1,613,592
		平日(7/28)	38,077	46,883	234,969	31,149	55,635	65,969	39,987	12,553	31,771	556,993
	冬季	休日(11/3)	25,713	49,269	397,685	31,557	35,302	117,681	25,119	10,036	55,700	748,062
休日(1/12)		2,584	21,372	231,455	21,611	62,581	135,870	29,614	20,651	38,497	564,235	

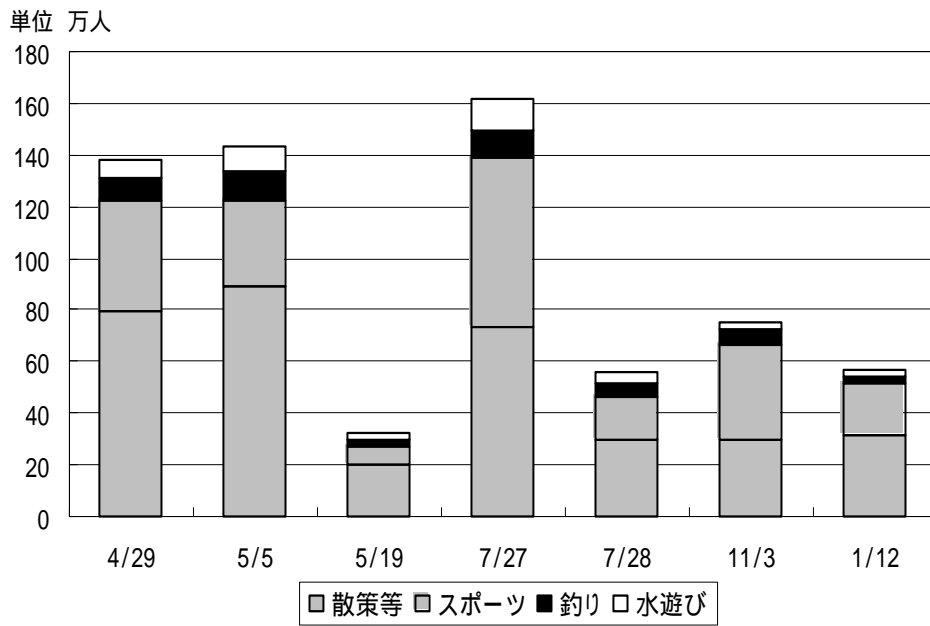


図 .2.1 各調査日の利用形態別利用者数（平成 15 年度）

2 - 2 . 平成15年度年間河川空間利用者総数

平成15年4月から平成16年1月にかけて実施した7回の調査結果をもとに、平成15年度1年間の河川利用者数の推計を行った。

(1) 全国での利用者総数

河川空間の利用者総数は1億9,104万人となった。これは全国の宿泊観光客数1億6千9百万人（平成16年度版観光白書より）を上回る値である。利用者総数は平成4年度調査から、3回連続で減少していたが、今回久しぶりに増加し、前回の調査を行った平成12年度と比較すると約1千万人程度増加している。108水系のうち、60水系で前回よりも利用者が増え、48水系で減少した。

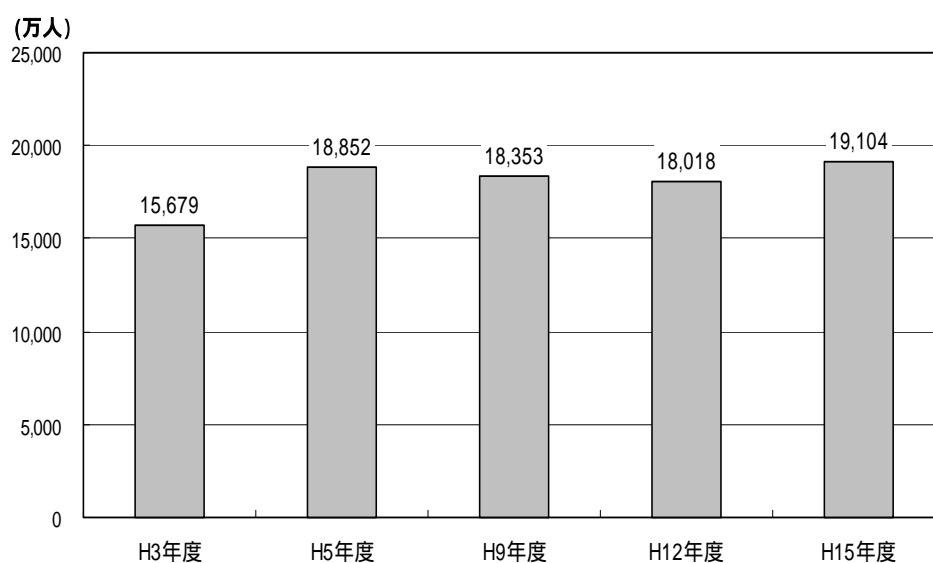


図 .2.2 全国年間利用者数（経年）

平成15年度は冷夏で、水上スポーツや水泳、釣りなど、水面を利用して行う活動は4.5%から3.4%と減ったが、全体として利用者が増加した。直接水に親しむだけでなく、河川空間が様々な利用されていることを示している。

表 .2.2 年間河川空間利用者総数(万人)

地方名	平成5年度 年間利用者総数	平成9年度 年間利用者総数	平成12年度 年間利用者総数	平成15年度 年間利用者総数
北海道	635	848	614	914
東北	928	1,200	994	1,188
関東	8,347	8,250	7,356	7,628
北陸	777	914	608	1,080
中部	1,728	2,353	2,799	2,223
近畿	3,699	2,392	3,080	3,492
中国	1,118	828	1,079	850
四国	448	473	386	481
九州	1,171	1,094	1,103	1,250
全国	18,852	18,353	18,018	19,104

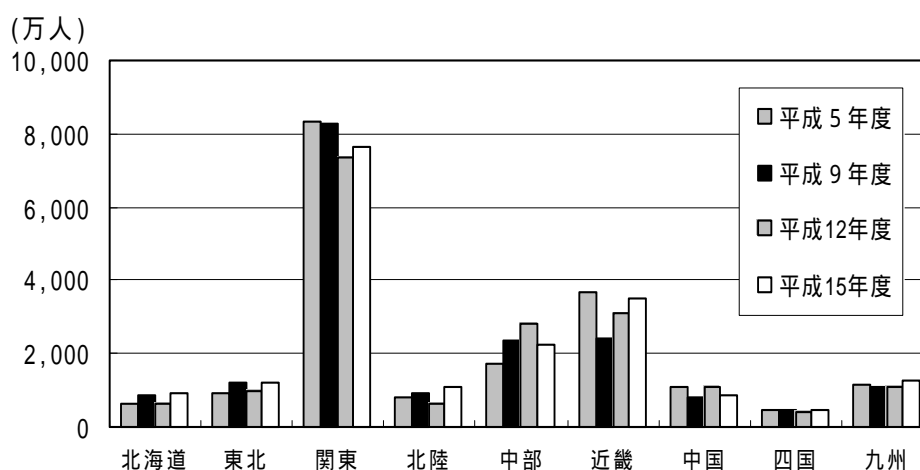


図 .2.3 地方別年間利用者数

(2) 利用形態別利用状況

調査開始以来、利用形態別では散策が常に半数を占めているが、スポーツの割合が増加している（10年でプラス9ポイント）。広い河川敷を利用したスポーツ施設の整備や、マラソン大会などが増えているようである。一方で釣り、水遊びといった水に親しむ利用は減っている。

地方別では北海道、関東がスポーツの割合が多く見られる。

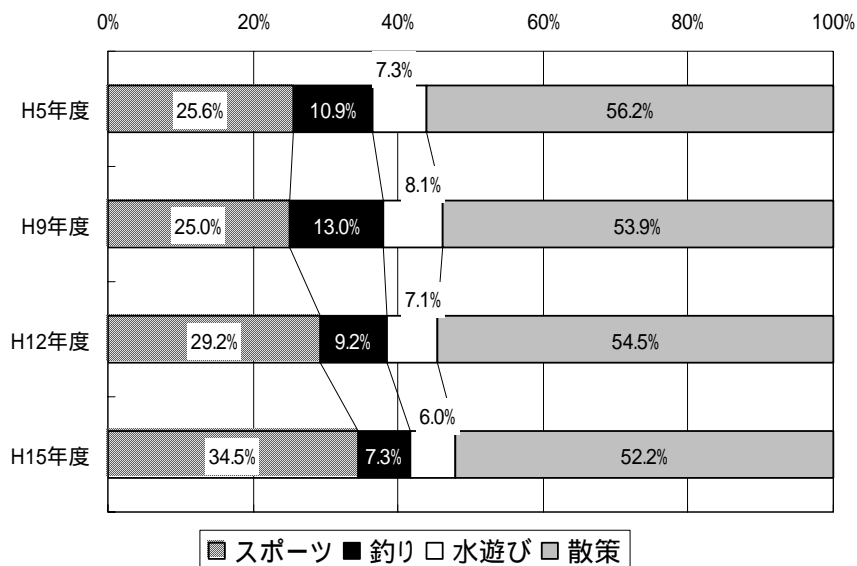


図 .2.4 年間利用者数の利用形態別内訳

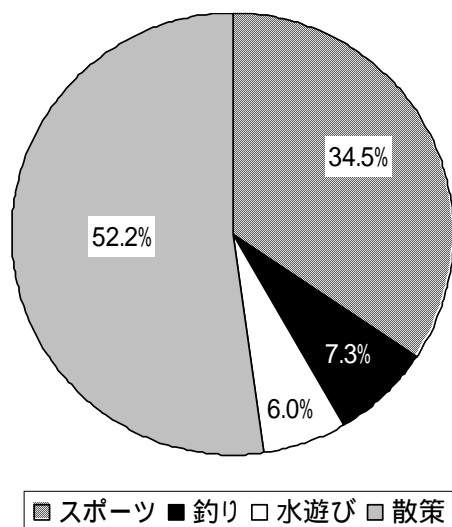


図 .2.5 利用形態別内訳(全国平均)

一年を通して散策の利用の割合が多くなっているが、秋にはスポーツの割合が散策を抜いて最も高くなる。河川敷で運動大会などが開催されている結果と考えられる。

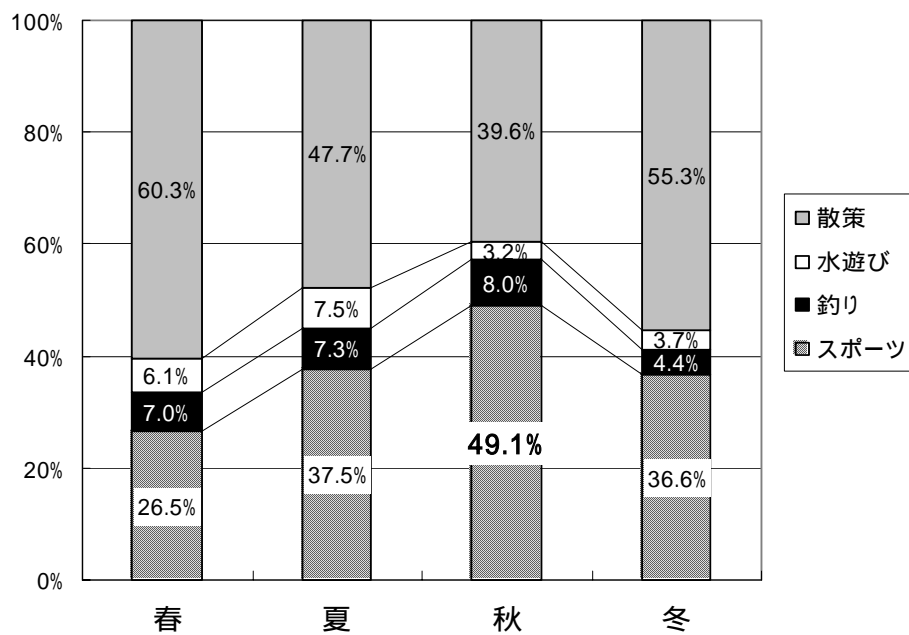


図 .2.6 季節ごとの利用形態別内訳

表 2.3 年間利用者数の利用形態別内訳（万人）

地方	年度	合計	利用形態別内訳							
			散策等		スポーツ		釣り		水遊び	
北海道	平成5年度	635	374	59%	196	31%	32	5%	33	5%
	平成9年度	848	470	55%	293	35%	45	5%	40	5%
	平成12年度	614	340	55%	211	34%	28	4%	35	6%
	平成15年度	914	343	38%	511	56%	28	3%	31	3%
東北	平成5年度	928	583	63%	153	16%	91	10%	101	11%
	平成9年度	1,200	867	72%	123	10%	110	9%	100	8%
	平成12年度	994	696	70%	118	12%	77	8%	103	10%
	平成15年度	1,188	849	71%	138	12%	96	8%	105	9%
関東	平成5年度	8,347	4,887	59%	2,152	26%	906	11%	402	5%
	平成9年度	8,250	4,244	51%	2,462	30%	1,146	14%	398	5%
	平成12年度	7,356	3,651	50%	2,719	37%	735	10%	251	3%
	平成15年度	7,628	3,238	42%	3,496	46%	563	7%	331	4%
北陸	平成5年度	777	453	58%	196	25%	88	11%	40	5%
	平成9年度	914	477	52%	238	26%	127	14%	72	8%
	平成12年度	608	368	61%	112	18%	73	12%	55	9%
	平成15年度	1,080	615	57%	341	32%	79	7%	46	4%
中部	平成5年度	1,728	831	48%	517	30%	160	9%	220	13%
	平成9年度	2,353	1,164	49%	610	26%	190	8%	389	17%
	平成12年度	2,799	1,397	50%	815	29%	146	5%	440	16%
	平成15年度	2,223	1,108	50%	738	33%	116	5%	261	12%
近畿	平成5年度	3,699	2,194	59%	902	24%	383	10%	220	6%
	平成9年度	2,392	1,461	61%	455	19%	331	14%	145	6%
	平成12年度	3,080	1,965	64%	761	25%	275	9%	79	3%
	平成15年度	3,492	2,370	68%	788	23%	202	6%	132	4%
中国	平成5年度	1,118	536	48%	264	24%	162	14%	156	14%
	平成9年度	828	406	49%	110	13%	180	22%	132	16%
	平成12年度	1,079	681	63%	196	18%	80	7%	123	11%
	平成15年度	850	572	67%	116	14%	80	9%	82	10%
四国	平成5年度	448	168	38%	144	32%	32	7%	104	23%
	平成9年度	473	214	45%	119	25%	44	9%	96	20%
	平成12年度	386	157	41%	108	28%	46	12%	75	20%
	平成15年度	481	255	53%	116	24%	33	7%	77	16%
九州	平成5年度	1,171	575	49%	304	26%	200	17%	92	8%
	平成9年度	1,094	592	54%	175	16%	210	19%	117	11%
	平成12年度	1,103	570	52%	229	21%	189	17%	115	10%
	平成15年度	1,250	616	49%	351	28%	194	16%	88	7%
全国	平成5年度	18,852	10,601	56%	4,828	26%	2,054	11%	1,368	7%
	平成9年度	18,353	9,895	54%	4,585	25%	2,383	13%	1,489	8%
	平成12年度	18,018	9,826	55%	5,268	29%	1,649	9%	1,275	7%
	平成15年度	19,104	9,965	52%	6,594	35%	1,392	7%	1,153	6%

(3) 利用場所別利用状況

平成15年度の利用場所別内訳では、高水敷が63%と最も多く、次いで堤防、水際の順となっており、割合の傾向は平成12年度と同様であり、割合の増減も変化は見られない。

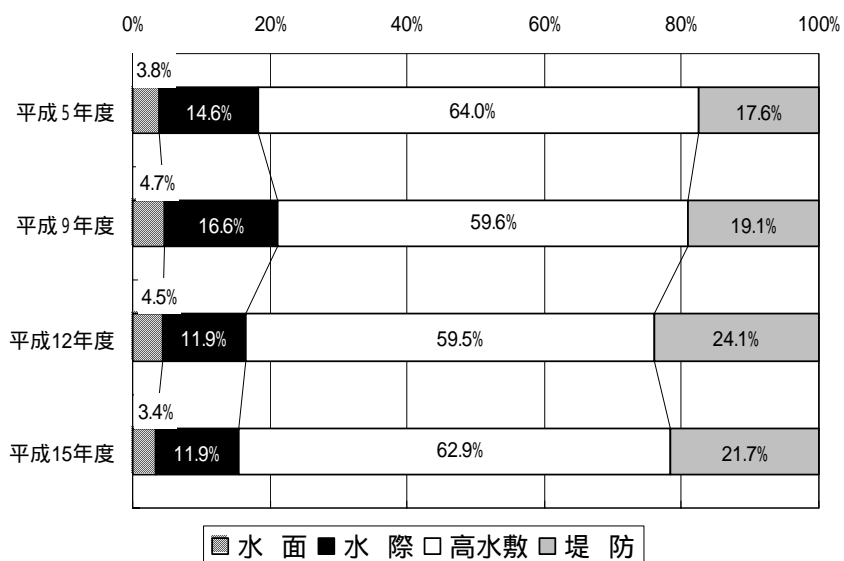


図 .2.7 年間利用者数の利用場所別内訳

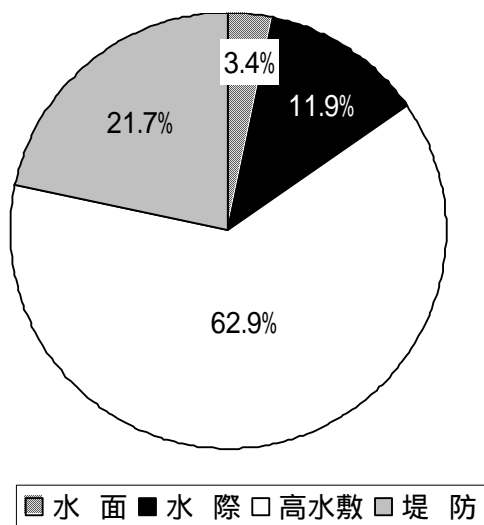


図 .2.8 場所別内訳(全国平均)

表 2.4 利用場所別利用者数(万人)

地方	年度	合計	利用場所別内訳							
			水面		水際		高水敷		堤防	
北海道	平成5年度	635	14	2%	52	8%	441	69%	128	20%
	平成9年度	848	24	3%	61	7%	618	73%	145	17%
	平成12年度	614	14	2%	49	8%	392	64%	159	26%
	平成15年度	914	20	2%	50	5%	696	76%	148	16%
東北	平成5年度	928	103	11%	109	12%	525	57%	191	21%
	平成9年度	1,200	68	6%	140	12%	747	62%	245	20%
	平成12年度	994	68	7%	113	11%	582	59%	230	23%
	平成15年度	1,188	60	5%	141	12%	728	61%	258	22%
関東	平成5年度	8,347	216	3%	1,092	13%	5,614	67%	1,425	17%
	平成9年度	8,250	230	3%	1,314	16%	5,052	61%	1,654	20%
	平成12年度	7,356	193	3%	794	11%	4,567	62%	1,801	24%
	平成15年度	7,628	165	2%	747	10%	5,255	69%	1,460	19%
北陸	平成5年度	777	23	3%	106	14%	582	75%	66	8%
	平成9年度	914	54	6%	145	16%	605	66%	110	12%
	平成12年度	608	37	6%	91	15%	374	61%	106	18%
	平成15年度	1,080	36	3%	88	8%	744	69%	211	20%
中部	平成5年度	1,728	149	9%	231	13%	1,133	66%	215	12%
	平成9年度	2,353	173	7%	431	18%	1,423	60%	326	14%
	平成12年度	2,799	207	7%	396	14%	1,728	62%	469	17%
	平成15年度	2,223	150	7%	304	14%	1,509	68%	260	12%
近畿	平成5年度	3,699	70	2%	533	14%	2,401	65%	695	19%
	平成9年度	2,392	109	5%	372	16%	1,393	58%	518	22%
	平成12年度	3,080	68	2%	289	9%	1,837	60%	887	29%
	平成15年度	3,492	50	1%	287	8%	2,084	60%	1,072	31%
中国	平成5年度	1,118	61	5%	258	23%	443	40%	356	32%
	平成9年度	828	77	9%	234	28%	308	37%	209	25%
	平成12年度	1,079	66	6%	137	13%	490	45%	387	36%
	平成15年度	850	58	7%	104	12%	305	36%	383	45%
四国	平成5年度	448	31	7%	105	23%	267	60%	45	10%
	平成9年度	473	43	9%	97	21%	277	59%	56	12%
	平成12年度	386	46	12%	78	20%	205	53%	56	15%
	平成15年度	481	37	8%	75	16%	274	57%	95	20%
九州	平成5年度	1,171	45	4%	265	23%	657	56%	204	17%
	平成9年度	1,094	78	7%	250	23%	523	48%	243	22%
	平成12年度	1,103	113	10%	198	18%	549	50%	244	22%
	平成15年度	1,250	73	6%	210	17%	706	56%	261	21%
全国	平成5年度	18,852	712	4%	2,751	15%	12,063	64%	3,325	18%
	平成9年度	18,353	856	5%	3,044	17%	10,946	60%	3,506	19%
	平成12年度	18,018	811	4%	2,145	12%	10,723	60%	4,340	24%
	平成15年度	19,104	650	3%	2,007	11%	12,301	64%	4,147	22%

(4) 河川空間利用者総数の多い水系

《平成15年度の利用状況》

年間河川空間利用者数の最も多い水系は、前々回の平成9年度に第1位だった利根川水系となった。次いで淀川水系、荒川水系（東京都等）、多摩川水系と毎回上位に顔を出す水系が続き、新たに大淀川水系がベスト10にランクインした。

沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、地方部の水系である渡川水系、肱川水系で多く、これらの水系では、1人あたり1年間に10回以上河川空間を利用していることとなる。

調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数ベスト10では、第1位から十勝川水系、鶴見川水系、多摩川水系、白川水系と続き、地方都市近郊の水系が上位に位置づけられている。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの年間利用者数ベスト10では、第1位は、平成9、12年度に引き続き多摩川水系であった。続いて荒川水系（東京都等）、相模川水系、淀川水系と大都市及びその近郊を貫流する水系が上位を占めている。

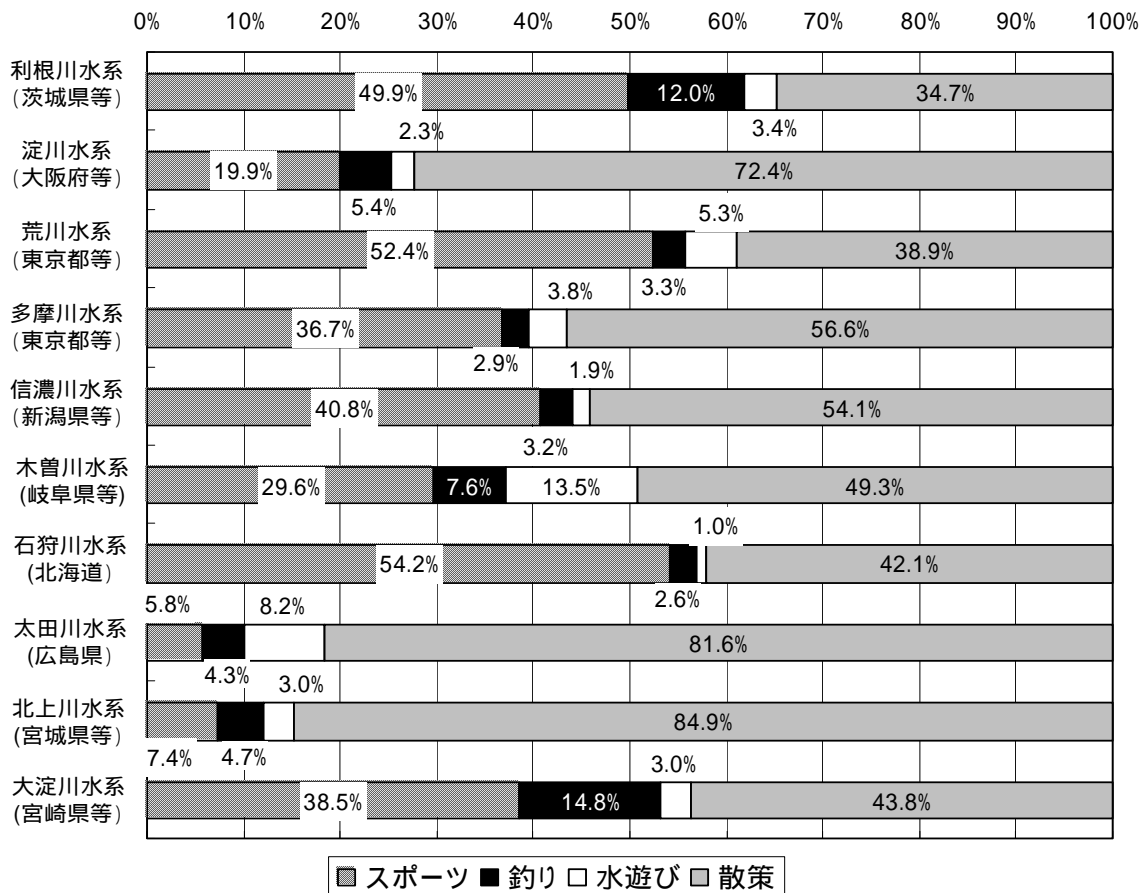


図 2.9 年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳

表 2.5(1) 平成15年度年間利用者数ベスト10

(万人/年)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	5,458	荒川(関東)	3,366	利根川	2,791	荒川(関東)	2,532	利根川	3,305	淀川	1,983	利根川	1,650	利根川	397	荒川(関東)	126
2	利根川	2,953	淀川	3,089	荒川(関東)	2,588	淀川	2,409	淀川	2,739	利根川	1,147	荒川(関東)	1,233	淀川	148	利根川	111
3	淀川	2,586	利根川	2,927	多摩川	2,090	利根川	2,165	荒川(関東)	2,353	荒川(関東)	915	淀川	546	荒川(関東)	79	木曽川	93
4	多摩川	1,603	多摩川	1,384	淀川	1,757	多摩川	1,707	多摩川	1,334	多摩川	754	多摩川	489	木曽川	52	淀川	62
5	石狩川	566	木曽川	673	木曽川	811	木曽川	888	信濃川	689	信濃川	372	石狩川	300	遠賀川	51	多摩川	51
6	木曽川	559	太田川	593	北上川	479	富士川	516	木曽川	687	太田川	345	信濃川	281	大淀川	43	紀の川	50
7	太田川	460	信濃川	367	石狩川	445	矢作川	475	石狩川	552	木曽川	339	木曽川	203	多摩川	39	天竜川	43
8	富士川	295	石狩川	344	庄内川	393	太田川	471	太田川	423	北上川	337	大淀川	112	那珂川	33	最上川	40
9	信濃川	277	天竜川	317	信濃川	383	北上川	357	北上川	398	石狩川	233	庄内川	111	斐伊川	26	豊川	36
10	庄内川	272	北上川	293	阿武隈川	310	石狩川	313	大淀川	291	阿武隈川	218	大井川	98	天竜川	26	太田川	35
全国合計	20,001		18,852		18,353		18,018		19,104		9,965		6,594		1,392		1,153	
全国水系平均	183		173		168		165		177		92		61		13		11	

表 2.5(2) 平成15年度1人あたりの年間利用回数ベスト10

(回/人)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	網走川	23.0	肱川	22.7	後志利別川	24.4	尻別川	11.1	渡川	15.5	肱川	8.4	天塩川	5.1	荒川(北陸)	1.2	渡川	5.6
2	肱川	10.7	円山川	11.8	円山川	13.2	渡川	10.6	肱川	10.4	渡川	7.4	湧別川	4.7	尻別川	1.2	仁淀川	2.4
3	円山川	10.6	小丸川	10.1	肱川	11.3	荒川(北陸)	9.3	網走川	7.4	番匠川	5.0	網走川	3.6	手取川	1.1	網走川	2.2
4	小丸川	9.5	四万十川	7.6	小丸川	10.2	大井川	8.8	小丸川	7.4	小丸川	4.9	大井川	3.5	小丸川	0.9	肱川	1.3
5	荒川(関東)	9.0	鶴川	7.5	網走川	9.6	五ヶ瀬川	7.6	天塩川	7.2	尻別川	4.3	後志利別川	3.3	高津川	0.9	番匠川	1.1
6	尻別川	6.9	尻別川	7.3	荒川(北陸)	8.6	肱川	6.6	尻別川	7.0	那賀川	4.2	土器川	2.5	大淀川	0.8	天神川	0.9
7	四万十川	5.6	網走川	6.7	湧別川	8.4	小丸川	6.4	番匠川	6.9	淀川	3.7	大淀川	2.2	米代川	0.8	球磨川	0.9
8	天塩川	4.4	番匠川	5.9	渡川	8.0	湧別川	6.1	後志利別川	6.0	宮川	3.0	常呂川	2.2	那賀川	0.8	櫛田川	0.8
9	太田川	4.2	荒川(関東)	5.6	常呂川	7.0	沙流川	5.8	那賀川	6.0	太田川	3.0	渡川	2.0	五ヶ瀬川	0.8	高瀬川	0.8
10	仁淀川	4.1	太田川	5.4	番匠川	6.4	円山川	5.8	大淀川	5.7	北上川	2.8	荒川(関東)	1.9	遠賀川	0.8	紀の川	0.7
全国水系平均	2.3		2.5		2.8		2.6		2.5		1.3		0.7		0.2		0.3	

表 2.5(3) 平成15年度調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年・Km²)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	54.4	鶴見川	62.3	鶴見川	91.1	十勝川	102.7	十勝川	78.5	鶴見川	42.9	十勝川	46.2	馬淵川	4.5	豊川	4.0
2	多摩川	53.3	多摩川	46.0	多摩川	69.2	鶴見川	65.9	鶴見川	53.5	十勝川	26.5	白川	19.4	遠賀川	2.2	十勝川	3.8
3	鶴見川	46.8	淀川	33.7	十勝川	52.5	多摩川	53.0	多摩川	45.1	多摩川	25.5	多摩川	16.5	大和川	2.1	関川	2.3
4	相模川	30.2	荒川(関東)	33.5	荒川(関東)	25.8	矢作川	31.6	白川	33.8	太田川	17.9	荒川(関東)	12.3	十勝川	2.0	相模川	2.1
5	淀川	28.2	太田川	30.7	庄内川	23.6	相模川	27.6	大和川	25.4	大和川	16.6	相模川	9.9	大淀川	1.9	仁淀川	1.9
6	太田川	23.8	肱川	23.5	狩野川	22.9	荒川(関東)	25.2	荒川(関東)	23.4	白川	12.6	鶴見川	7.3	鶴見川	1.8	紀の川	1.9
7	狩野川	23.1	大和川	20.1	白川	19.5	太田川	24.4	相模川	22.9	矢作川	10.3	土器川	7.3	相模川	1.8	太田川	1.8
8	庄内川	18.1	天竜川	20.0	大和川	18.2	大和川	21.1	太田川	21.9	相模川	9.2	庄内川	6.7	梯川	1.8	多摩川	1.7
9	大和川	16.4	白川	18.1	相模川	17.6	白川	18.2	矢作川	17.9	荒川(関東)	9.1	加古川	6.4	肝属川	1.5	渡川	1.7
10	白川	12.6	庄内川	17.6	豊川	16.5	安倍川	15.5	馬淵川	16.4	安倍川	9.1	大和川	6.1	菊川	1.4	櫛田川	1.6
	全国水系平均	5.9		6.3		7.2		7.5		6.9		3.8		2.1		0.5		0.6

表 2.5(4) 平成15年度直轄管理区間延長あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年・km)

順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	37.8	荒川(関東)	23.3	多摩川	26.6	多摩川	21.7	多摩川	17.0	多摩川	9.6	荒川(関東)	8.5	相模川	1.0	相模川	1.2
2	多摩川	20.4	多摩川	17.6	荒川(関東)	17.9	荒川(関東)	17.5	荒川(関東)	16.2	淀川	8.5	多摩川	6.2	馬淵川	0.9	豊川	1.0
3	相模川	18.8	淀川	13.3	鶴見川	12.8	相模川	17.1	相模川	12.9	荒川(関東)	6.3	相模川	5.5	淀川	0.6	荒川(関東)	0.9
4	淀川	11.1	相模川	10.9	相模川	10.9	矢作川	11.0	淀川	11.8	鶴見川	5.7	白川	4.3	荒川(関東)	0.5	紀の川	0.7
5	鶴見川	6.6	鶴見川	8.8	淀川	7.5	淀川	10.3	安倍川	8.0	相模川	5.1	大井川	4.0	利根川	0.5	仁淀川	0.7
6	重信川	4.2	太田川	4.9	安倍川	7.1	大井川	9.8	白川	7.5	安倍川	4.6	安倍川	2.8	大淀川	0.5	多摩川	0.7
7	狩野川	3.9	肱川	4.7	常願寺川	6.2	鶴見川	9.3	鶴見川	7.1	矢作川	3.6	淀川	2.3	多摩川	0.5	矢作川	0.5
8	利根川	3.9	利根川	3.9	庄内川	5.3	安倍川	7.8	矢作川	6.2	大和川	3.1	利根川	2.2	手取川	0.5	渡川	0.5
9	名取川	3.9	白川	3.7	白川	4.3	旭川	5.0	大井川	5.9	重信川	3.0	矢作川	2.0	庄川	0.4	安倍川	0.5
10	太田川	3.8	大和川	3.7	大井川	4.2	富士川	4.2	大和川	4.7	太田川	2.8	加古川	1.9	神通川	0.4	櫛田川	0.4
	全国水系平均	2.0		1.9		2.1		2.1		2.0		1.1		0.6		0.1		0.2

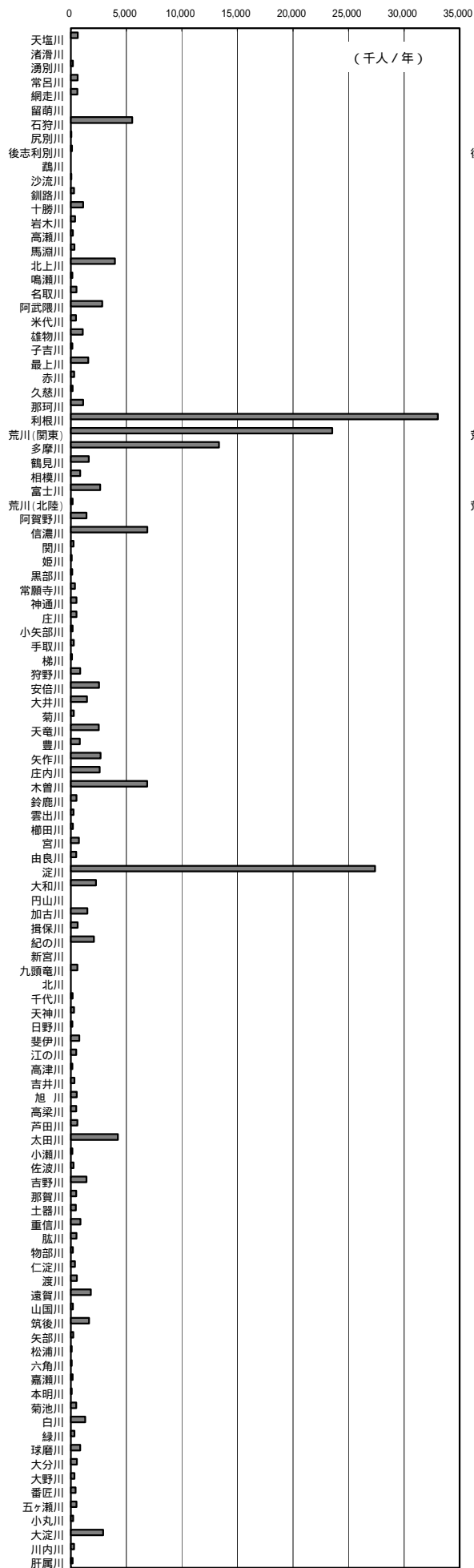


図 .2.10(1) 各水系の利用者数(年間利用者総数)

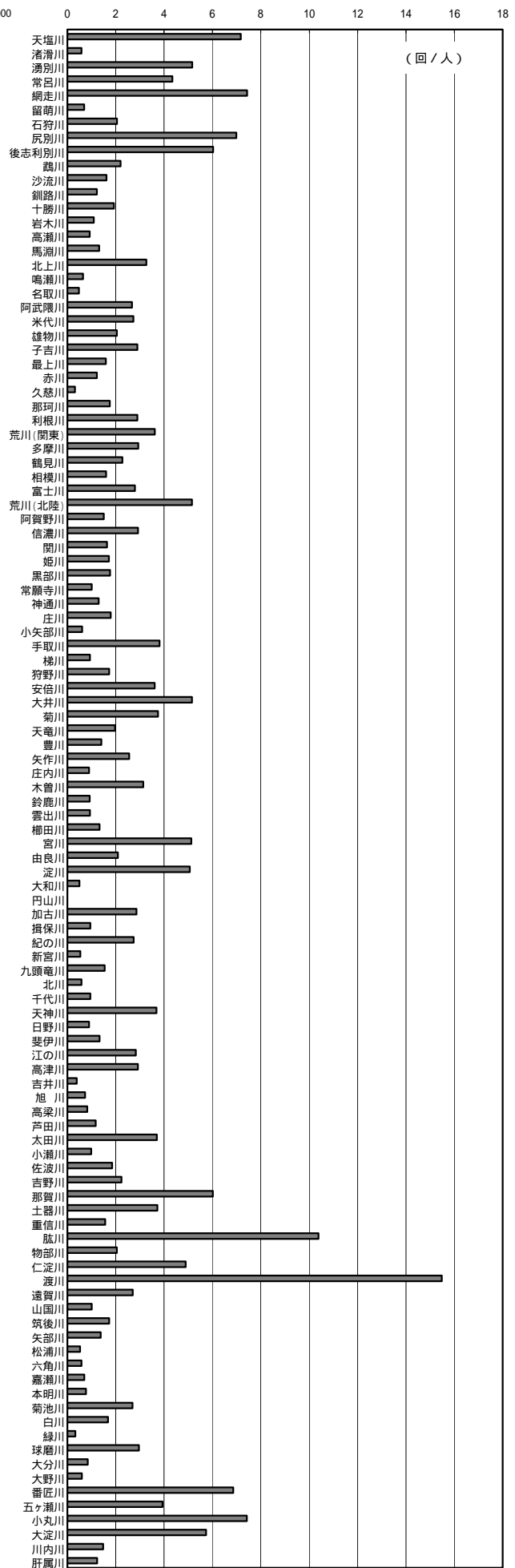


図 .2.10(2) 各水系の利用者数(1人あたりの年間利用回数)

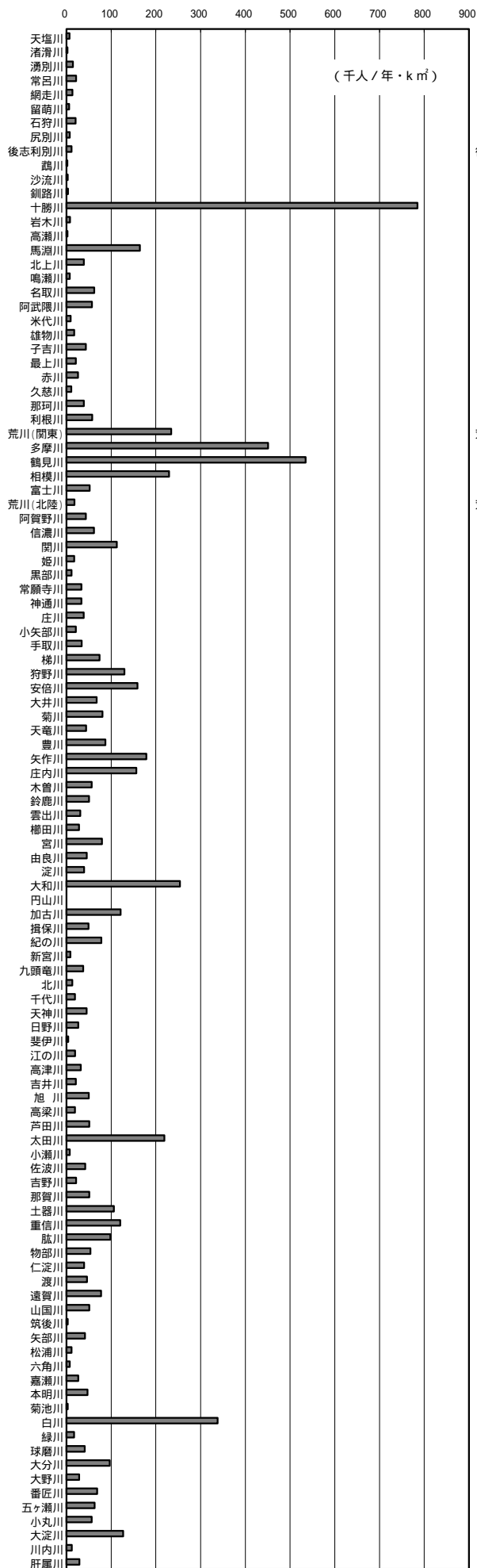


図 .2.10(3) 各水系の利用者数(調査対象河川区域面積あたり利用者数)

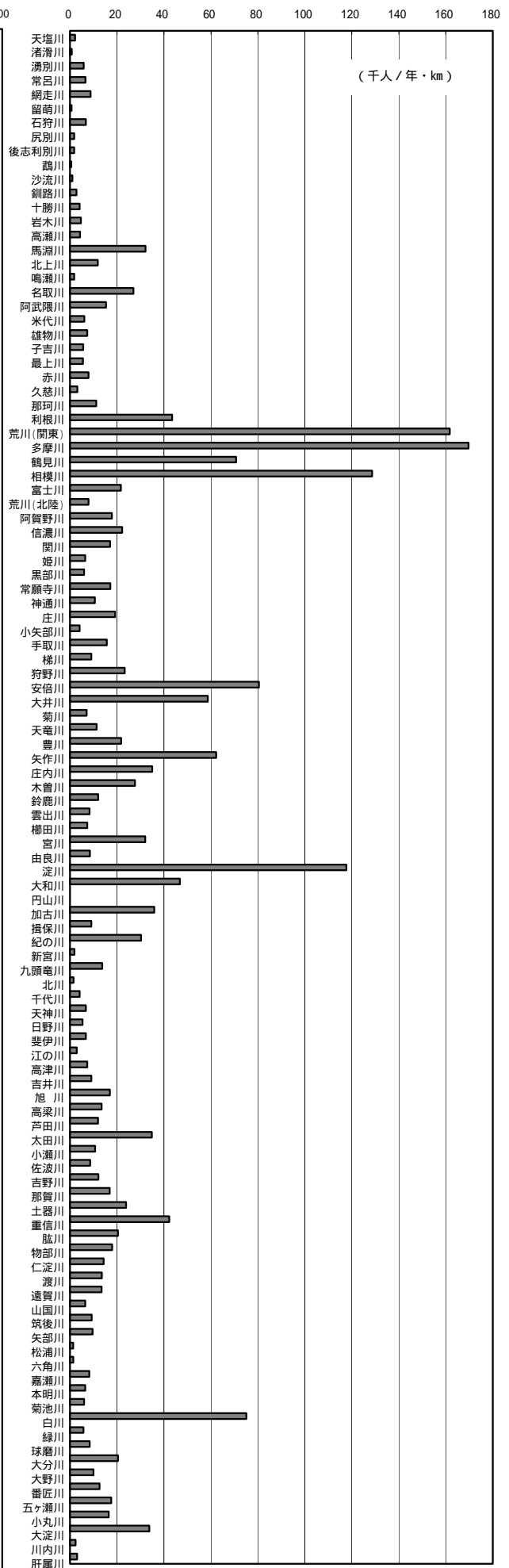


図 .2.10(4) 各水系の利用者数(直轄管理区間延長あたり利用者数)

《水辺の代表的な活動》

水辺に近づき、川自体を利用するという水辺の代表的な活動としては、水遊びや釣りがあげられる。これらに着目し、水辺の代表的な活動がよく行われている水系を抽出する。

なお、利用者数の多少は、良好な水辺環境といった要因の他に、その川へのアクセスの容易さも一要因となり得ると考えられる。

水遊び利用について

a. 夏の水遊び

川を利用する形態としては、夏における水遊びが代表格であるが、その利用者数を見ると、木曾川水系（岐阜県等）が最も多く、以下、2位・利根川水系（茨城県等）、3位・淀川水系（大阪府等）、4位・豊川水系（愛知県）、5位・太田川水系（広島県）と続く。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数を見ると、第1位は豊川水系（愛知県）となった。自然度が高く、水遊びがその水系の主な利用形態になっている水系が上位にランクされている。

表 .2.6(1) 夏の水遊びの利用者数（人）

順位	平成9年度調査		平成12年度調査		平成15年度調査	
1位	木曾川（岐阜県等）	59,598	利根川（茨城県等）	30,733	木曾川（岐阜県等）	15,653
2位	利根川（茨城県等）	35,107	木曾川（岐阜県等）	22,364	利根川（茨城県等）	10,622
3位	淀川（大阪府等）	15,276	太田川（広島県）	12,291	淀川（大阪府等）	9,034
4位	太田川（広島県）	14,000	多摩川（東京都等）	9,649	豊川（愛知県）	8,680
5位	仁淀川（高知県）	10,054	仁淀川（高知県）	9,398	太田川（広島県）	6,300

全て水系名

表 .2.6(2) 直轄管理区間延長あたりの夏の水遊びの利用者数（人/km）

順位	平成9年度調査		平成12年度調査		平成15年度調査	
1位	仁淀川（高知県）	388	仁淀川（高知県）	363	豊川（愛知県）	235
2位	木曾川（岐阜県等）	240	相模川（神奈川県等）	268	相模川（神奈川県等）	235
3位	吉井川（岡山県）	240	物部川（高知県）	166	仁淀川（高知県）	153
4位	安倍川（愛知県）	181	大分川（大分県）	165	高瀬川（青森県）	112
5位	豊川（愛知県）	157	櫛田川（三重県）	155	網走川（北海道）	87

全て水系名

b. 年間を通した水遊び

年間を通した水遊びの利用が最も多かったのは、荒川水系（東京都等）であり、以下、2位・利根川水系（茨城県等）、3位・木曾川水系（岐阜県等）、4位・淀川水系（大阪府等）、5位・多摩川水系（東京都等）と続く。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数を見ると、第1位は相模川水系（神奈川県等）となった。

相模川水系は、直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数で見ると、今回も前回と同様、水遊びと釣りで1位となっており、引き続き、水辺の代表的な活動が最も盛んな川と位置づけられる。ベスト5にランクづけされる川は、いずれも比較的都会近郊を流れる水系であり、良好な水辺の自然環境と利便性の調和していることが水遊び利用の盛んな状況につながっていると思われる。

表 .2.7(1) 水遊びの年間利用者数（万人）

順位	平成9年度調査		平成12年度調査		平成15年度調査	
1位	木曾川（岐阜県等）	240	木曾川（岐阜県等）	221	荒川（東京都等）	126
2位	利根川（茨城県等）	173	利根川（茨城県等）	90	利根川（茨城県等）	111
3位	多摩川（東京都等）	104	多摩川（東京都等）	59	木曾川（岐阜県等）	93
4位	淀川（大阪府等）	81	天竜川（静岡県等）	56	淀川（大阪府等）	62
5位	太田川（広島県）	61	太田川（広島県）	51	多摩川（東京都等）	51

全て水系名

表 .2.7(2) 直轄管理区間延長あたりの水遊びの年間利用者数（万人/km）

順位	平成9年度調査		平成12年度調査		平成15年度調査	
1位	相模川（神奈川県等）	1.4	相模川（神奈川県等）	2.2	相模川（神奈川県等）	1.2
2位	多摩川（東京都等）	1.3	仁淀川（高知県）	1.1	豊川（愛知県）	1.0
3位	仁淀川（高知県）	1.1	櫛田川（三重県）	1.1	荒川（東京都等）	0.9
4位	木曾川（岐阜県等）	1.0	雲出川（三重県）	1.0	紀の川（和歌山県等）	0.7
5位	豊川（愛知県）	0.7	木曾川（岐阜県等）	0.9	仁淀川（高知県）	0.7

全て水系名

釣りについて

釣りの利用が最も多い水系は利根川水系(茨城県等)であり、以下、2位・淀川水系(大阪府等)、3位・荒川水系(東京都等)、4位・木曽川水系(岐阜県等)、5位・遠賀川水系(福岡県)と続く。

直轄管理区間延長(ダム湖区間を除く)あたりの利用者数を見ると、第1位は相模川水系(神奈川県等)であった。

前回調査と同様、都市部を流れる河川が上位に入っており、水遊びに比べ、利便性が高い水系で利用者が多い傾向が見られる。

ただ、利根川水系、淀川水系など上位5位に常連の水系は、前回調査でも、今回調査でも、釣りの利用者数は減っている。

表 .2.8(1) 釣りの年間利用者数(万人)

順位	平成9年度調査		平成12年度調査		平成15年度調査	
	1位	利根川(茨城県等)	700	利根川(茨城県等)	512	利根川(茨城県等)
2位	淀川(大阪府等)	186	淀川(大阪府等)	181	淀川(大阪府等)	148
3位	荒川(東京都等)	171	荒川(東京都等)	87	荒川(東京都等)	79
4位	多摩川(東京都等)	151	木曽川(岐阜県等)	61	木曽川(岐阜県等)	52
5位	木曽川(岐阜県等)	82	多摩川(東京都等)	57	遠賀川(福岡県)	51

全て水系名

表 .2.8(2) 直轄管理区間延長あたりの釣りの年間利用者数(万人/km)

順位	平成9年度調査		平成12年度調査		平成15年度調査	
	1位	多摩川(東京都等)	1.9	相模川(神奈川県等)	1.6	相模川(神奈川県等)
2位	鶴見川(神奈川県等)	1.9	物部川(高知県)	1.0	馬淵川(青森県等)	0.9
3位	相模川(神奈川県等)	1.5	淀川(大阪府等)	0.8	淀川(大阪府等)	0.6
4位	荒川(東京都等)	1.2	多摩川(東京都等)	0.7	荒川(東京都等)	0.5
5位	高梁川(岡山県等)	1.1	利根川(茨城県等)	0.7	利根川(茨城県等)	0.5

全て水系名

．水系別河川空間利用実態

- 1．北海道地方の河川空間利用実態

(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要

北海道地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日が最も多く108,822人が河川を利用しており、次いで、5月5日が56,093人となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約914万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.3回／人である。平成12年度と比較して、約300万人の増加となった。

利用形態別では、スポーツが56％と最も多く、次いで散策等の38％となっている。平成12年度調査と比べると、スポーツと散策等の比率が逆転しており、スポーツ利用の増加が著しい。

また利用場所別では、高水敷利用が76％と最も多く、次いで堤防の16％と、この両方で河川利用者の約92％を占めている。利用場所別の比率は、堤防が減り、高水敷が増えている。高水敷でのスポーツ利用が増えたためと推測される。

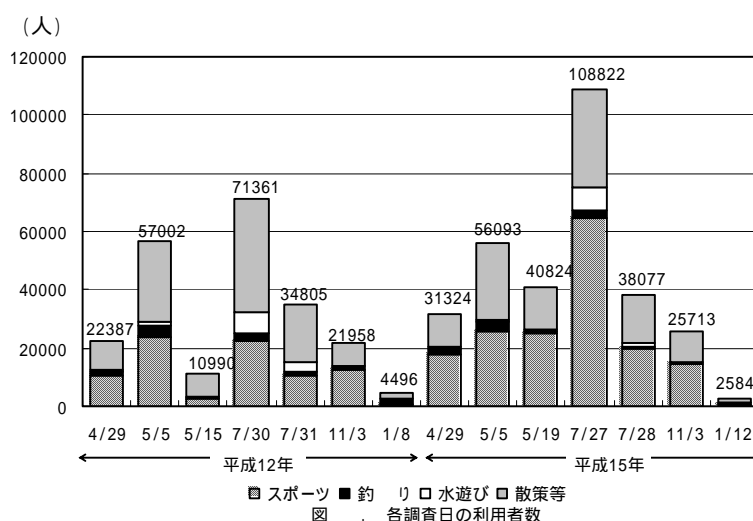


表 北海道地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	2110	5105	散策等(56%)	スポーツ(34%)
	釣り	276	283		
	水遊び	352	314		
	散策等	3403	3434		
	合計	6141	9137	水遊び(6%)	釣り(4%)
利用場所別	水面	142	199	堤防(26%)	水面(2%)
	水際	486	495		
	高水敷	3918	6958		
	堤防	1595	1484		
	合計	6141	9137	高水敷(64%)	水際(8%)
				高水敷(76%)	水際(5%)

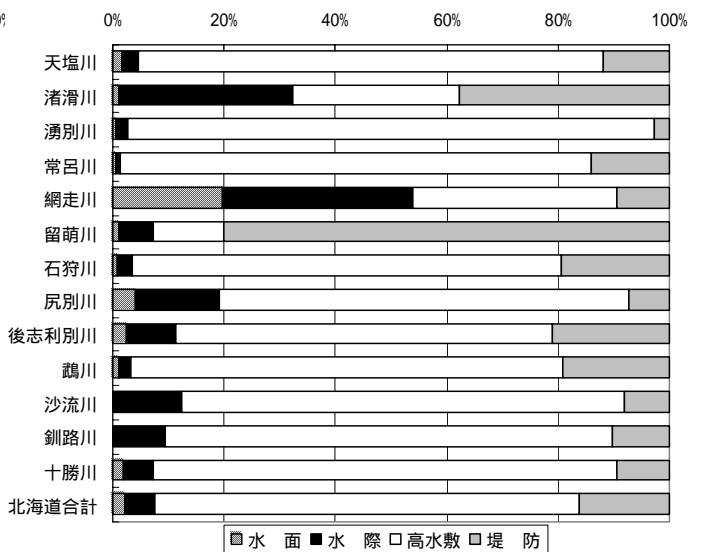
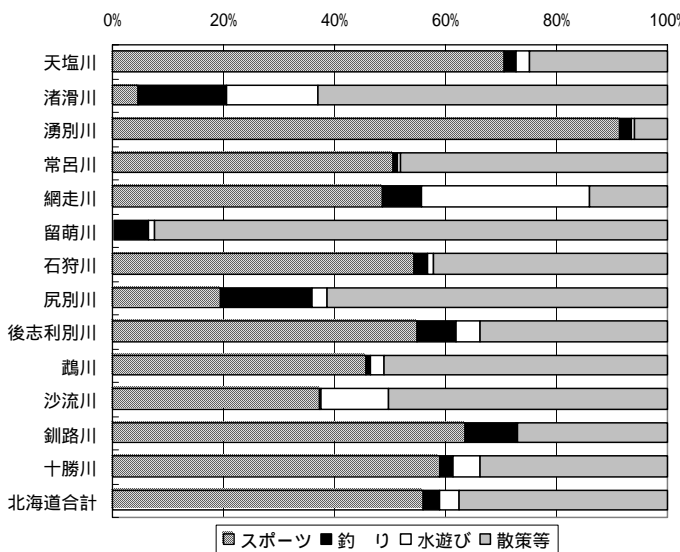
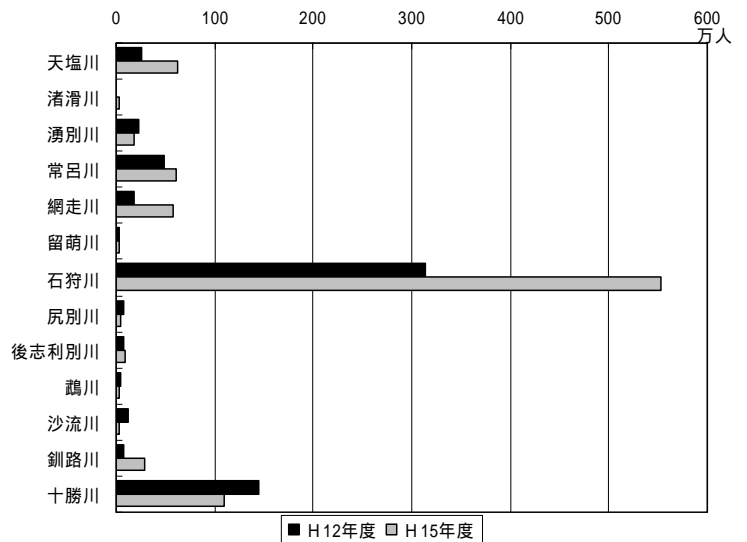
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況

北海道地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査と比較して、13水系のうち半分の7水系が増加し、6水系が減少している。

北海道地方の水系における利用形態別の特徴として、高水敷に公園、運動場等の各種利用施設が整備されていない渚滑川、高水敷がほとんどない留萌川を除き、スポーツ利用の多さがあげられる。スポーツ利用の割合は5割を超え、地方別で1位である。北海道では、グラウンド等の利用の他に、パークゴルフなどの利用が盛んであることが要因と思われる。

また、利用形態別と同様の要因から、北海道地方の水系における利用場所別の特徴として、高水敷における利用が多いことがあげられる。

各水系の利用形態別の特徴として、湧別川のスポーツ、網走川での水遊び、尻別川の釣り、留萌川の散策等について利用者の割合が高いことがあげられる。



(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態

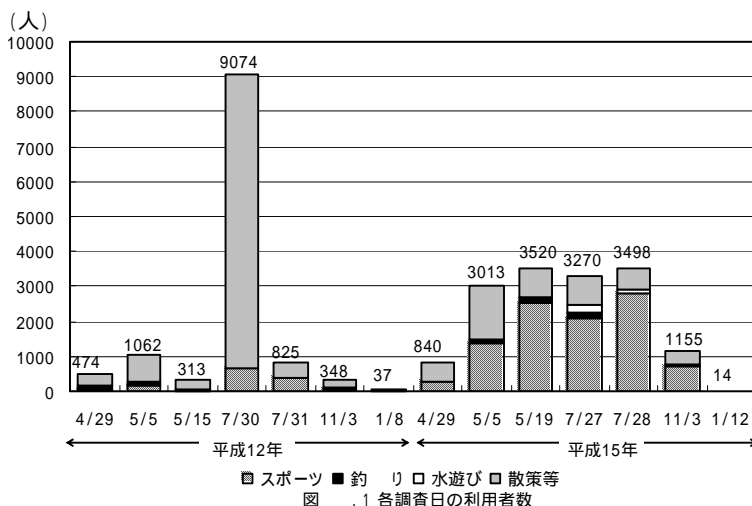
1. 天塩川(てしおがわ)

天塩川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日、5月19日、夏季の7月27日、7月28日にいずれも3,000人を越える人が河川を利用している。

利用形態別にみると、1年を通してスポーツ利用が大半を占め、7月28日は2,788人がスポーツで利用している。スポーツの利用が多いのは特に上流で、パークゴルフ、サッカー、野球、ジョギングが盛んである。

天塩川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約61.7万人で、前回調査からは約35万人の増加である。上流においては、河川敷地の整備が進み、沿川住民が利用しやすくなった事、また、パークゴルフ場の施設が増えた事も、利用者増加の大きな要因であると考えられる。下流においては、パークゴルフの急激な普及などが考えられる。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約7.2回/人で、全国で5番目に入る。

利用形態別では、スポーツが71%と最も多く、次いで散策等が25%、釣り、水遊びが2%である。上流部でも下流部でも利用形態の割合の傾向は同じだが、下流部の方が、釣り、水遊びの割合が高い。前回調査に比べて、スポーツの割合が大きく増え、利用形態別の比率は大きく変化している。前回調査では7月30日にイベント(散策等でカウント)が行われていたためであるが、前々回調査から比べてもスポーツの割合が増えていることがわかる。パークゴルフ場などの施設の増加が要因の一つであると考えられる。



利用場所別では、高水敷利

用が83%と最も多く、次いで堤防の12%である。

表 1.1 天塩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	44	435	散策等(80%)	スポーツ(71%)
	釣り	6	14	釣り(2%)	釣り(2%)
	水遊び	3	15	水遊び(1%)	水遊び(2%)
	散策等	213	153	散策等(25%)	散策等(25%)
	合計	265	617	水遊び(1%)	釣り(2%)
利用場所別	水面	3	10	堤防(33%)	堤防(12%)
	水際	5	18	水面(1%)	水面(2%)
	高水敷	170	516	高水敷(64%)	高水敷(83%)
	堤防	87	73	水際(2%)	水際(3%)
	合計	265	617	高水敷(64%)	水際(3%)

2. 渚滑川（しょこつがわ）

平成15年度の渚滑川における季節ごとの利用者総数をみると、最も多く河川空間を利用してしたのは春季平日5月19日の130人で、次いで5月5日の110人であった。100人を越えたのはこの2回のみであった。一方、7回の調査のうち利用がなかったのは積雪の影響が大きい冬季1月25日のみであった。

渚滑川における河川利用形態別にみると、7月28日の散策等が最も多く全体的に見ても散策等が大半を占めていた。平成15年度は平成12年度と比べ、全体的に利用者数が大きく増加しており、利用形態別で見ると釣りの割合が3分の1になり、散策が1.5倍に増えた。前回は見られなかったスポーツの利用も5%になった。

河川の利用分布は、河口付近に限られている。高水敷は広いが、公園・運動場等の各種利用施設がまだ整備されていないこと、市街地から歩いて行くことが可能などところがないこと等が原因と考えられる。

平成15年度の渚滑川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約1.8万人で平成12年度の約0.2万人から約8倍に増加している。沿川市区町村人口からみた年間平均利用者回数は約0.6回/人である。

平成15年度の利用者総数を利用形態別でみると、散策等が63%、水遊び16%、釣り16%、スポーツ5%であった。

一方、利用場所別では、堤防38%、水際31%、高水敷30%、水面1%であった。

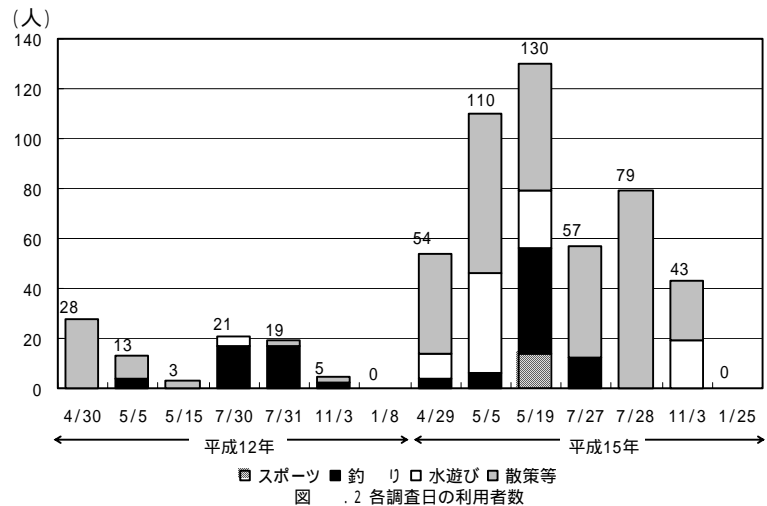


表 2.2 渚滑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（百人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	0	8	散策等(40%)	散策等(63%)
	釣り	13	29	スポーツ(0%)	スポーツ(5%)
	水遊び	1	30	水遊び(3%)	水遊び(16%)
	散策等	9	114	釣り(57%)	釣り(16%)
合計	22	181	堤防(12%)	堤防(38%)	
利用場所別	水面	4	2	水面(19%)	水面(1%)
	水際	9	57	高水敷(28%)	高水敷(30%)
	高水敷	6	54	水際(41%)	水際(31%)
	堤防	3	69	堤防(12%)	堤防(38%)
合計	22	181			

3. 湧別川（ゆうべつがわ）

平成15年度の湧別川における季節ごとの利用者数は、夏季7月27日、28日が1,800人を超え最も多く、7回の調査のうち1,000人を超える利用はこの2回であった。

一方、最も利用が少なかったのは積雪の影響のある冬季休日1月25日の6人であった。

利用形態別にみると7月28日のスポーツ（パークゴルフ等）が最も多くなっていた。

河川の利用分布は、右岸の1km、13km、25km及び左岸の25kmで利用者数の大半を占めていた。これは、徒歩または自動車を利用して行くことが可能な市街地付近の高水敷や公園、パークゴルフ場等の各種施設の利用が活発であることを示している。

平成15年度は平成12年度と比べ、同程度の4月29日、7月27日や増加した7月28日以外の調査日は大幅に減少した。春季5月の利用者の減少は、平成12年度調査時に高校生のマラソン大会で利用されており、その利用者が増えていたからである。利用形態別では、夏季平日のスポーツの利用者数が大幅に増加している。

平成15年度の湧別川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約18万人で、前回調査時よりも約4万人減少した。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は5.2回/人である。

平成15年度の利用者総数を利用形態別でみると、スポーツが91%を占めており、これは割合としては全国1位である。その他、散策等と釣りの利用者がわずかにみられた。

一方、利用場所別も利用形態を反映して高水敷が94%と最も多く、以下堤防、水際、水面が3%、2%、1%であった。

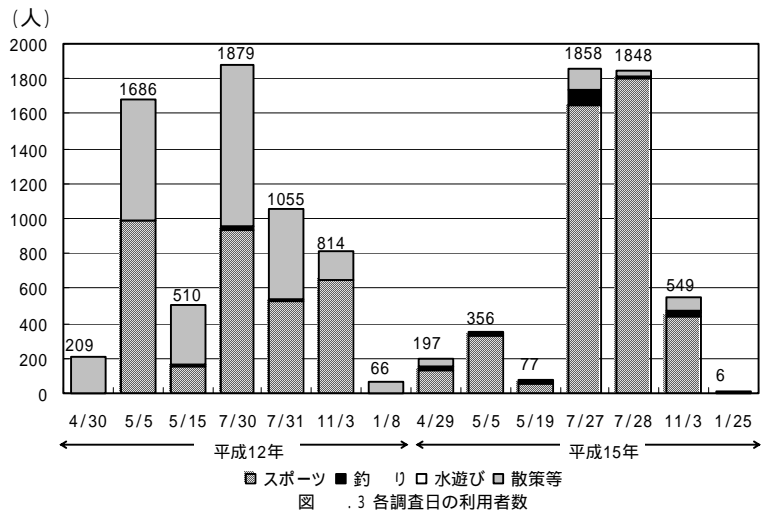


表 3 湧別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	110	168	スポーツ(50%)	スポーツ(91%)
	釣り	3	4		釣り(2%)
	水遊び	0	1		水遊び(1%)
	散策等	110	11	散策等(49%)	散策等(6%)
合計	224	184	水遊び(0%)	釣り(1%)	
利用場所別	水面	2	1	堤防(34%)	堤防(3%)
	水際	1	4		水面(1%)
	高水敷	143	174		高水敷(94%)
	堤防	77	5	高水敷(64%)	水際(1%)
	合計	224	184		高水敷(94%)

4. 常呂川（ところがわ）

平成15年度の常呂川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日の7月27日が約7,500人と他の調査日に比べて特に多かった。反対に最も少なかったのは積雪の影響がある冬季の1月12日の42人であった。7月28日と11月3日の利用者数が少なかったのは、当日の天候の影響（低温、にわか雨）によるものと思われる。

利用形態別にみると、7月27日のスポーツと散策等が最も多く、全調査日を通じてスポーツと散策等での利用が大半を占めていた。

なお、スポーツの利用は施設が整備されているパークゴルフが最も盛んであり、その他にサッカー、ラグビー、野球の利用も見られた。

平成15年度は平成12年度と比べ、春季5月休日、夏季平日利用者が大幅に減少したが、春季4月休日、春季平日、秋季11月休日が増加したため、総利用者数の増加につながった。また、春季におけるスポーツの利用者が増えていた。

平成15年度の常呂川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約61万人で、平成12年度利用者総数の約49万人から約12万人増加している。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約4.3回／人である。

平成15年度の利用者総数を利用形態別でみると、スポーツと散策が、それぞれ51%、48%とほぼ同じ割合である。前回調査に比べてスポーツの割合が増えた。

一方、利用場所別では、利用形態が反映されていて高水敷85%、堤防14%、水際1%となっており、水面での利用はほとんど見られなかった。

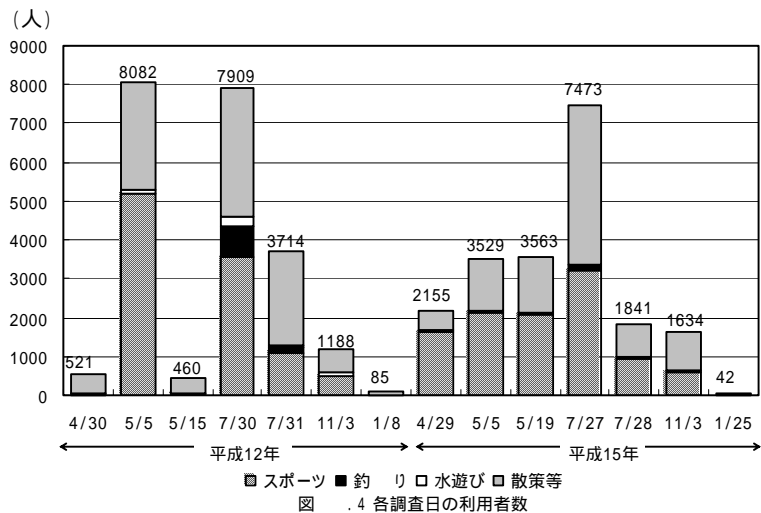


表 4 常呂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	172	310	散策等(59%)	スポーツ(35%)
	釣り	20	5		
	水遊び	11	3		
	散策等	285	294	水遊び(2%)	釣り(4%)
合計	488	612	堤防(23%)	水面(4%)	
利用場所	水面	18	3		
	水際	12	6		
	高水敷	345	519	高水敷(70%)	水際(3%)
	堤防	112	85	高水敷(85%)	水際(1%)
合計	488	612			

5. 網走川（あばしりがわ）

平成15年度の網走川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に5,939人が網走湖湖岸で女満別湖畔夏祭り、及びキャンプ等で利用しており最も多かった。

一方、7回の調査結果のうち最も少なかったのは11月3日で河川利用者数は460人であった。

利用形態別では、4月～11月まではおおよそスポーツ（パークゴルフ等）が最も多く、次いで水遊び、散策等（女満別湖畔湿性植物群落観光等）釣りの順であった。特に5月19日のスポーツ（運動会の練習のため）と7月27日の水遊び（女満別湖畔のイベント）が多くなっていた。

1月は網走湖の氷上ワカサギ釣りが大半を占めており、その他では散策等がわずかに見られた。

平成15年度は平成12年度に比べ天候に恵まれたことから利用者数が全体的に増加した。特に4月は調査日前日の大雪の影響が大きかった平成12年度に比べ約31倍に増加した。

平成15年度の網走川における年間の河川空間利用者総数（推計）は約58万人で、平成12年度（約18万人）と比較すると大きく増加している。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は7.4回/人である。網走湖を利用した釣りやキャンプ、高水敷を利用したスポーツや散策等を主体とした河川利用が活発に行われている。

平成15年度の利用者総数を利用形態別でみると、スポーツが49%と最も多く、次いで水遊び30%、散策等14%、釣り7%の割合であった。

一方、利用場所別では、高水敷が37%と最も多く、次いで水際が34%、水面が20%、堤防が9%であった。

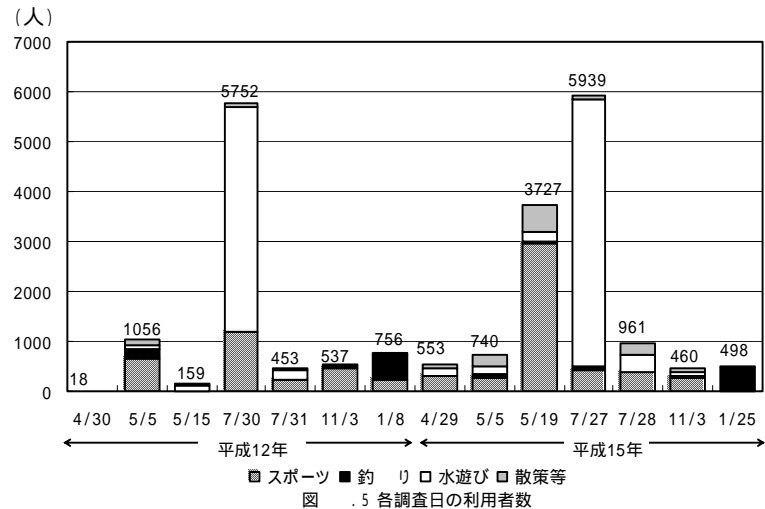


表 5 網走川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	61	282	スポーツ(33%)	スポーツ(49%)
	釣り	24	42	釣り(13%)	釣り(7%)
	水遊び	87	174	水遊び(47%)	水遊び(30%)
	散策等	13	82	散策等(7%)	散策等(14%)
	合計	185	580	水遊び(47%) 釣り(13%) 散策等(7%) 堤防(5%)	水遊び(30%) 釣り(7%) 散策等(14%) 堤防(9%)
利用場所別	水面	21	114	水面(12%)	水面(20%)
	水際	90	199	水際(48%)	水際(34%)
	高水敷	65	212	高水敷(35%)	高水敷(37%)
	堤防	9	55	堤防(5%)	堤防(9%)
	合計	185	580	高水敷(35%) 水際(48%) 水面(12%) 堤防(5%)	高水敷(37%) 水際(34%) 水面(20%) 堤防(9%)

6. 留萌川（るもいがわ）

留萌川における季節ごとの河川利用者数をみると、平成12年度調査では春季（4月29日 休日）が利用者数208人と最も多く記録されたのに対し、今年度調査では25人と大幅に減少している。

夏季の利用は平成12年度調査から見てほぼ横ばいの数値であり、利用形態においても散策等がほとんどを占めており、大きな変化は見られなかった。秋季調査は、12年度調査時に記録されなかった釣りの利用が若干増加しているものの、大きな変化は認められなかった。冬季調査においても利用人数、形態別にほとんど変化は見られず、利用人数は少ない結果となっている。

利用形態別にみると、ほとんどの利用が散策、通行等であり、その他釣り、水遊び等の利用はごく僅かである。利用場所は堤防近くに多くの利用者が集中しており、次いで高水敷に多くの利用が認められた。水面、水際利用はごく僅かであり、河川自体の利用は非常に少ない。

平成15年度留萌川の年間河川空間利用者総数（推計）は約2.0万人で、平成12年度調査時の約2.6万人より約0.6万人減少した。

利用形態別では散策等93%、釣り6%、水遊び等1%、スポーツ1%の順で前回調査同様、散策等による利用が最も多い。また前回調査時より釣りの割合が若干増加している。

利用場所別では堤防80%、高水敷13%、水際6%、水面1%であり、前回調査時と同様堤防利用が大半を占める結果となった。

留萌川は前回調査時と同様、利用形態は散策等や、通勤・通学等の通行が主であり、生活道路としての色合いが濃い。釣り、スポーツなどレクリエーションとしての利用もあるが、高水敷にグラウンド等の大きな施設が存在しないため、

利用者は僅かである。

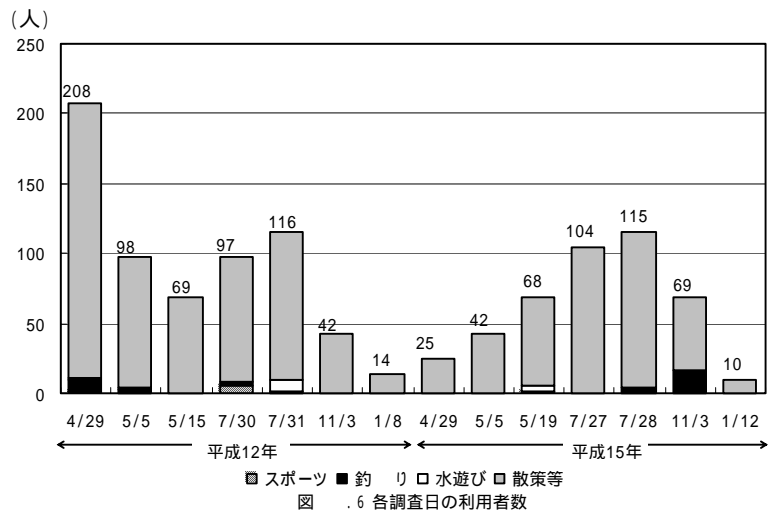


表 6 留萌川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（百人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	1	1	散策等(97%)	スポーツ(0%)
	釣り	2	12		
	水遊び	4	2		
	散策等	253	182		
	合計	260	197	水遊び(2%)	釣り(1%)
利用場所	水面	0	2		
	水際	6	12		
	高水敷	25	25		
	堤防	229	157		
	合計	260	197	堤防(88%)	水面(0%)

7. 石狩川(いしかりがわ)

石狩川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に76,208人が河川を利用しており最も多く、次いで、春季の5月5日の34,046人となっている。平成12年の夏季は猛暑であったため、屋外である高水敷の利用者数が少なかったこと、平成15年7月27日は、豊平川リバーフェスティバルが開催され、利用者数が増えたことがあげられる。一方、最も少ないのは1月12日の856人である。冬季は全域にわたって積雪状態であり河川流域を利用できる状態ではない所がほとんどであるためである。しかし、利用できる場所では、氷が厚く張った川でのワカサギ釣りを楽しむことができる。

利用形態別にみると7月27日のスポーツが最も多く50,958人となっており、年間を通じてスポーツの利用が多い。野球、サッカー、ジョギング、パークゴルフが盛んに行われている。また、冬季はワカサギ釣りによる釣りの利用が3割以上を占めている。

石狩川の年間河川空間利用者総数(推計)は約552万人で、前回調査よりも約239万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.1回/人である。

利用形態別では、スポーツが54%と最も多く、次いで散策等の42%、釣りの3%となっている。前回と比較してスポーツの割合が大きくなった。各河川のパークゴルフ場の整備や新設、住民のスポーツへの意識の向上に伴い河川敷地の公園、運動公園等の整備が進んだ事が原因と考えられる。また、上流では釣りの割合が増加した。石狩川にサクラマスの遡上、美瑛川にイトウが確認され、釣りファンが増えた事が利用者増の要因ではないかと推測される。

利用場所別では、高水敷利用が76%と最も多く、次いで堤防の20%と、この両方で河川利用者の90%以上を占めている。

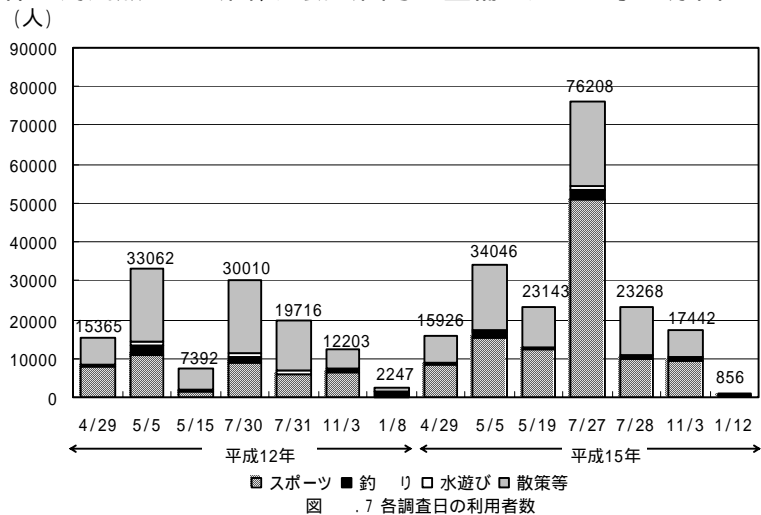


表 7 石狩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	922	2995	散策等(64%)	スポーツ(29%)
	釣り	135	146		
	水遊び	83	54		
	散策等	1990	2328		
合計	3131	5524			
利用場所別	水面	74	45		
	水際	145	155		
	高水敷	1900	4245		
	堤防	1012	1079		
	合計	3131	5524		

8. 尻別川（しりべつがわ）

各調査実施日の利用者数を見てみると、夏季の7月27日に1,931人が河川利用をしており最も多い。これは、尻別川においてせせらぎまつりが実施されたためであり、前回、前々回調査でも同様である。次いで春季の5月5日の383人となっている。

季節ごとの河川利用者数をみると夏季の釣りの利用が多くなっており、せせらぎまつりの参加者（散策等）を除けば、利用形態の上位を占める。

平成15年度の年間河川空間利用者総数（推計）は平成12年度に対して、約2.6万人減少して約4.3万人である。これは夏場の冷夏による影響と思われる。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約7.0回/人で、全国的に見ても大きい値である。

利用形態別では、散策等が63%、スポーツが19%、釣りが16%、水遊びが2%となっており、前回調査に比べ、釣りの利用割合が増えている。

利用場所別では、高水敷が74%、水際が14%、堤防が7%、水面が5%となっている。平成12年度に比較して、水際の利用が増えている。

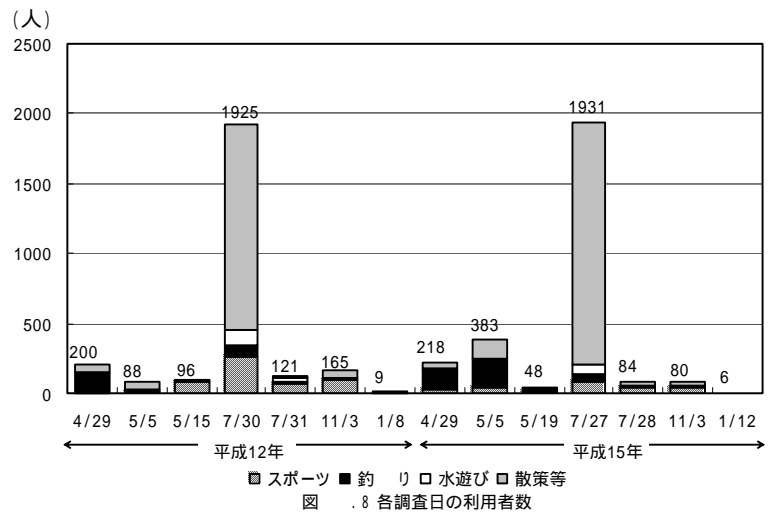


表 8 尻別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	29	8	散策等(44%)	スポーツ(43%)
	釣り	6	7		
	水遊び	3	1		
	散策等	31	27	水遊び(4%)	釣り(9%)
合計	69	43	水遊び(4%)	釣り(9%)	
利用場所別	水面	4	2	堤防(6%)	水面(6%)
	水際	5	7		
	高水敷	56	32		
	堤防	4	3	高水敷(81%)	水際(7%)
合計	69	43	高水敷(81%)	水際(14%)	

9. 後志利別川（しりべしとしべつがわ）

後志利別川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の7月27日に507人が河川空間を利用しており最も多い。冬季は降雪という条件から、今金橋上流右岸で堤防散策や堤防法面などでソリ遊び等が行われているが、他の季節に比べると利用者は少なくなっている。

利用形態別に見ると、11月3日のスポーツが最も多くなっている。スポーツは今金橋の上流にある野球場で夏場の利用者が多くなっているほか、近年はパークゴルフが盛んになり、高水敷にパークゴルフ場が造成され、多くの人々が利用している。また、スポーツの他に多くの釣り人にも利用されている。

河川利用形態は、上流から下流にかけてほぼ全域で散策等が見られ、釣りやスポーツは中流部で多くなっている。

後志利別川の年間河川空間利用者総数（推計）は約9.5万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約6.0回／人となっている。

利用形態別では、スポーツが55%と最も多く、次いで散策等が34%を占める。釣りは、7%、水遊びは4%である。前回調査で増加した釣りの利用割合が大きく減少し、スポーツの割合が前々回、前回、今回と増加傾向にある。

利用場所別では、高水敷が67%と最も多く、次いで堤防が21%の利用となっている。平成12年度と比べ高水敷の利用者が増加しているが、これは近年のパークゴルフ人気から利用者が増えたためである。

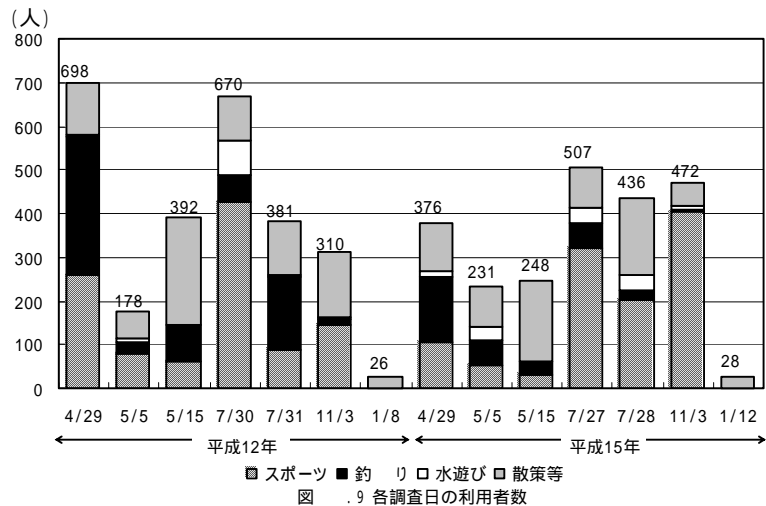


表 9 後志利別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	27	52	34%	55%
	釣り	19	7	24%	7%
	水遊び	2	4	2%	4%
	散策等	32	32	40%	34%
	合計	80	95		
利用場所別	水面	6	2	7%	2%
	水際	15	9	19%	9%
	高水敷	41	64	52%	67%
	堤防	18	20	22%	21%
	合計	80	95		

10. 鷓川（むかわ）

鷓川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日に186人の利用者を記録しており、最も多い。そのときの利用形態はスポーツ、散策等が多く、総利用者の9割以上を占めている。一方最も利用者数が少なかったのは、8月3日の23人であった。

利用形態別に見ると、5月5日のスポーツが最も多く、100人が利用している。

夏季・秋季共に前回よりも利用者が減っていて、特に8月3日は前回の3分の1以下である。この日は気温が低く肌寒かったためと思われる。秋季の利用者数が減っている理由として、今年は8月9日から台風による大雨のため、洪水が発生し、河川利用施設の損壊によるものが挙げられる。冬季は前回よりも若干ではあるが利用者数が増えている。この理由として、穂別ブロックのリバーサイドパーク穂水公園ではこの時期スケートリンクが整備されており、1月12日は天候も良く利用者が増えたと思われる。

鷓川の年間河川空間利用者総数（推計）は約2.4万人である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約2.2回/人となっている。

利用形態別では散策等が最も多く、51%を占める。次いでスポーツが46%で、両者で97%を占める。水遊びは2%で、釣りは1%である。利用場所別では、高水敷が78%と最も多く、次いで堤防が19%と両者で97%を占める。水際は2%、水面は1%となっている。

平成15年度は平成12年度にくらべ、年間河川空間利用者総数が約1.8万人減少している。利用者数減少の要因として、土曜、日曜、祝日に曇や雨などの肌寒い日が多かったことが挙げられる。

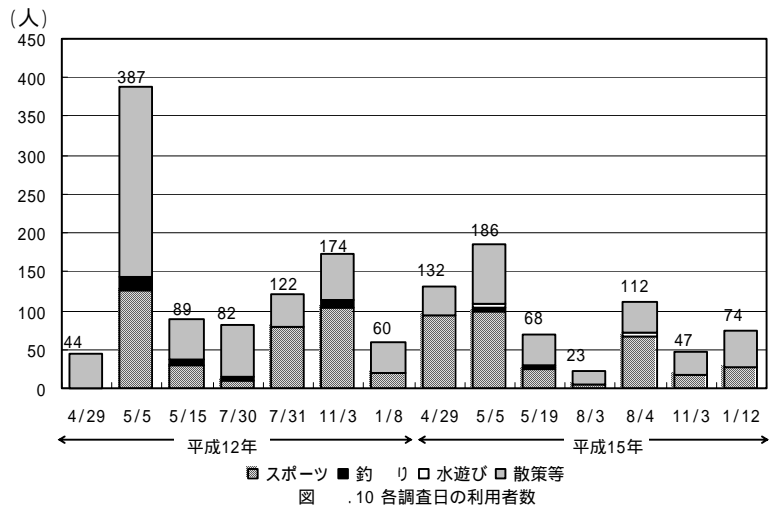


表 .10 鷓川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	21	11	スポーツ(49%)	スポーツ(46%)
	釣り	2	0	釣り(4%)	釣り(1%)
	水遊び	0	1	水遊び(0%)	水遊び(2%)
	散策等	20	12	散策等(47%)	散策等(51%)
	合計	42	24	水遊び(0%) 釣り(4%) 水遊び(0%)	水遊び(2%) 釣り(1%) 水遊び(2%)
利用場所別	水面	1	0	水面(3%)	水面(1%)
	水際	1	1	水際(2%)	水際(2%)
	高水敷	35	19	高水敷(83%)	高水敷(78%)
	堤防	5	5	堤防(12%)	堤防(19%)
	合計	42	24	高水敷(83%) 水際(2%)	高水敷(78%) 水際(2%)

11. 沙流川（さるがわ）

沙流川における季節ごとの調査結果では、春季の5月5日に300人の利用者を記録しており、最も多い。そのときの利用形態はスポーツが総利用者数の8割以上を占め、残りは散策等と釣りの利用者である。一方最も利用者数が少なかったのは、8月3日の17人であった。

春季の4月29日の利用者数が前回の半分以下となっているのは、前回調査時はサッカー大会が開催されていたが、今回はそれらのイベントがなかったためである。夏季も前回より利用者数が減っていて、8月3日は前回の約20分の1以下である。

冬季の調査でも前回に比べて利用者数が大幅に減っている。これは、前回の調査時にはスケートリンクが整備されていたが、今年は洪水の影響で施設に土砂がたまり、整備されないために利用者が減ったものと考えられる。

沙流川の年間河川空間利用者総数(推計)は約3.1万人で、前回調査から約8.6万人の減少である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約1.6回/人となっている。

利用形態別では散策等が最も多く51%を占め、次いでスポーツが37%と続き、両者で88%を占める。水遊びは12%、釣りは1%に満たなかった。利用場所別では高水敷が80%と最も多く、次いで水際が12%、堤防が8%と続き、水面の利用者は1%に満たない。

平成15年度は平成12年度に比べ、年間河川空間利用者総数(推計)は3分の1以下に減少している。

利用形態別ではスポーツと釣りの利用割合が減り、その分散策等、水遊びでの利用割合が増加している。利用場所別では堤防の利用が減り、高水敷、水際の利用が増加している。

利用者数減少の要因として、土曜、日曜、祝日に曇や雨などの肌寒い日が多かったことが挙げられる。

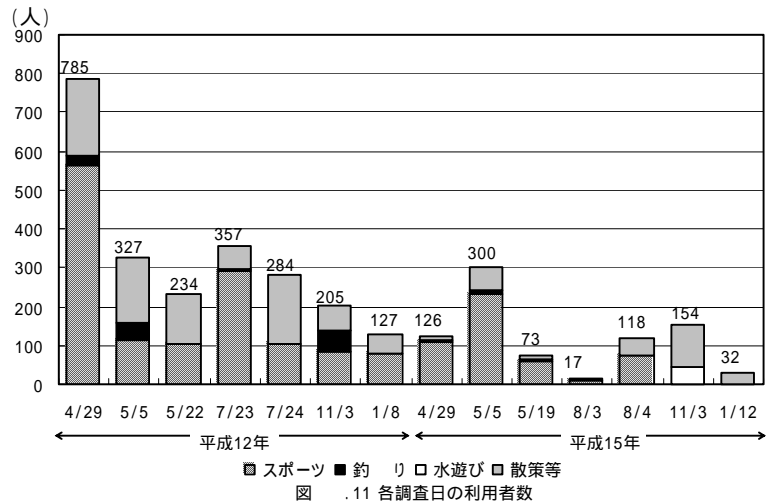


表 .11 沙流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	58	12	スポーツ(50%)	スポーツ(37%)
	釣り	9	0	釣り(8%)	釣り(0%)
	水遊び	0	4	水遊び(0%)	水遊び(12%)
	散策等	49	16	散策等(42%)	散策等(51%)
別合計	117	31			
利用場所	水面	0	0	水面(0%)	水面(0%)
	水際	9	4	水際(8%)	水際(12%)
	高水敷	92	25	高水敷(78%)	高水敷(80%)
	堤防	16	3	堤防(14%)	堤防(8%)
別合計	117	31			

12. 釧路川（くしろがわ）

釧路川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に2,074人が河川利用をしており最も多い。前回に比べると2倍近く増えているが、これはイベントがあったためである。前回に比べると春季の利用者も増えている。その理由として冬季の積雪が少なく、雪解けが早く下流部及び中流部のパークゴルフ場等の運動施設のオープンが前回調査年より早かったためと思われる。

利用形態別に見ると、春季に釣り、夏季・秋季にスポーツが多い。

釧路川の年間河川空間利用者総数（推計）は約28.5万人で、前回調査の約4倍に増えている。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、約1.2回／人である。

利用形態別に見ると、前回に引き続き、スポーツの割合が増えている。利用場所別の比率は前々回、前回ともほとんど変化は見られない。

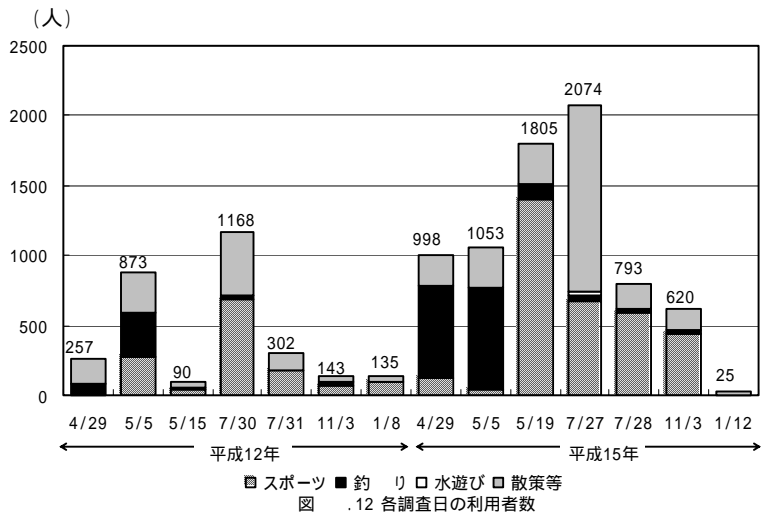


表 12 釧路川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	36	181	スポーツ(52%)	スポーツ(64%)
	釣り	7	26	釣り(10%)	釣り(9%)
	水遊び	0	1	水遊び(0%)	水遊び(0%)
	散策等	27	77	散策等(38%)	散策等(27%)
合計	70	285			
利用場所別	水面	0	0	水面(0%)	水面(0%)
	水際	7	27	水際(9%)	水際(9%)
	高水敷	56	229	高水敷(80%)	高水敷(80%)
	堤防	8	29	堤防(11%)	堤防(10%)
合計	70	285			

13. 十勝川（とかがわ）

十勝川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の利用者数が最も多い。この要因としては、4月29日・5月5日の両日、札内川・十勝川河川敷にて、少年サッカー全道大会が開催されたこと、4月29日音更川の河川敷にてマラソン大会があり、過去の調査に比べ、春季利用者数が大幅に増加したと考えられる。7月27日には『十勝川いかだ下り』があり、水遊び1,170人と多い特徴がみうけられる。なおスポーツは冬季を除いて、十勝管内幕別町で生まれたパークゴルフや野球、ゴルフなどが盛んに行われている。冬季の1月12日（休日）の利用者数は993人と7回の調査結果のうちで最も少ない状況となっている。

十勝川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は、約110万人である。前回調査から約34万人減少した。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.9回/人となっている。

利用形態別利用者数では、スポーツが59%と最も多く、次いで散策等が34%と続き両方で93%を占める。釣りは2%、水遊びは5%にすぎない。前回調査で水遊びの割合が増えたが、今回は減っており、前々回調査の比率に戻った。

利用場所別利用者数では、高水敷が83%と最も多く、次いで堤防が10%で両方で93%となっている。こちらも前回増加した水際の割合が元に戻り、前々回調査の比率と同様になった。

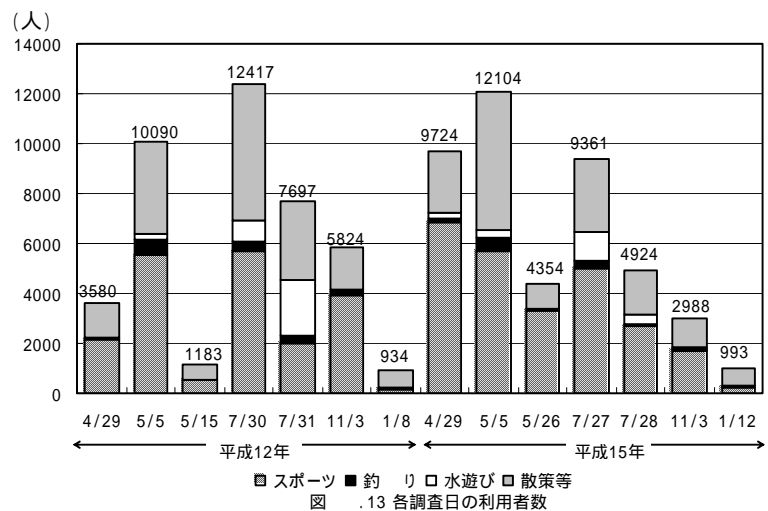


表 .13 十勝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合		
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度	
利用形態別	スポーツ	629	649	散策等(42%)	スポーツ(44%)	
	釣り	44	27			
	水遊び	163	53			
	散策等	606	372			
	合計	1442	1101	水遊び(11%)	釣り(3%)	
利用場所別	水面	12	21	堤防(15%)	水面(1%)	
	水際	195	59			
	高水敷	1012	916			
	堤防	223	105			
	合計	1442	1101	高水敷(70%)	水際(14%)	
					堤防(10%)	水面(2%)
					高水敷(83%)	水際(5%)

- 2 . 東北地方の河川空間利用実態

(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要

各調査日の利用者数をみると、春季の4月29日の139,215人が最も多く、次に夏季の7月27日(一部地震により8月31日実施)の利用者が102,960人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く71%を占めており、次にスポーツが12%を占め、水遊び9%、釣り8%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く61%を占め、次に堤防22%、水際12%、水面5%となっている。

年間河川空間利用者総数(推計)は約1,188万人である。前回調査時と比べて、約194万人の増加である。利用形態別・利用場所別の割合は、ほとんど変化は見られない。増加の原因として、前回の夏季調査時が記録的な猛暑であり、夏季の利用者が少なかったが、今回は平年並みだったこと、暖冬で冬季の利用者が増えたことが考えられる。

沿川市区町村人口は、約632万人であり、年間平均利用回数は約1.9回/人である。利用形態は、全国平均と比べて、散策利用の割合が高く、スポーツ利用の割合は低いものとなっている。

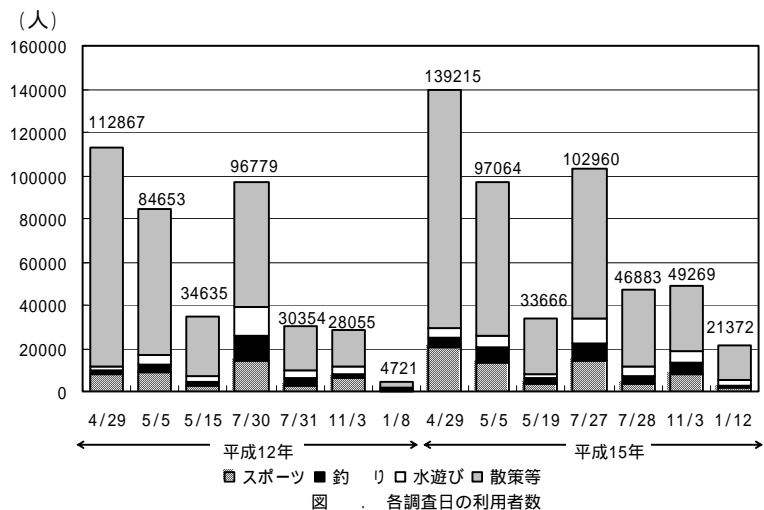


表 . 東北地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1176	1378	12%	12%
	釣り	773	962	8%	8%
	水遊び	1028	1045	9%	9%
	散策等	6959	8492	71%	71%
	合計	9937	11878		
利用場所別	水面	680	602	7%	5%
	水際	1132	1411	11%	12%
	高水敷	5822	7282	59%	61%
	堤防	2302	2582	23%	22%
	合計	9937	11878		

(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況

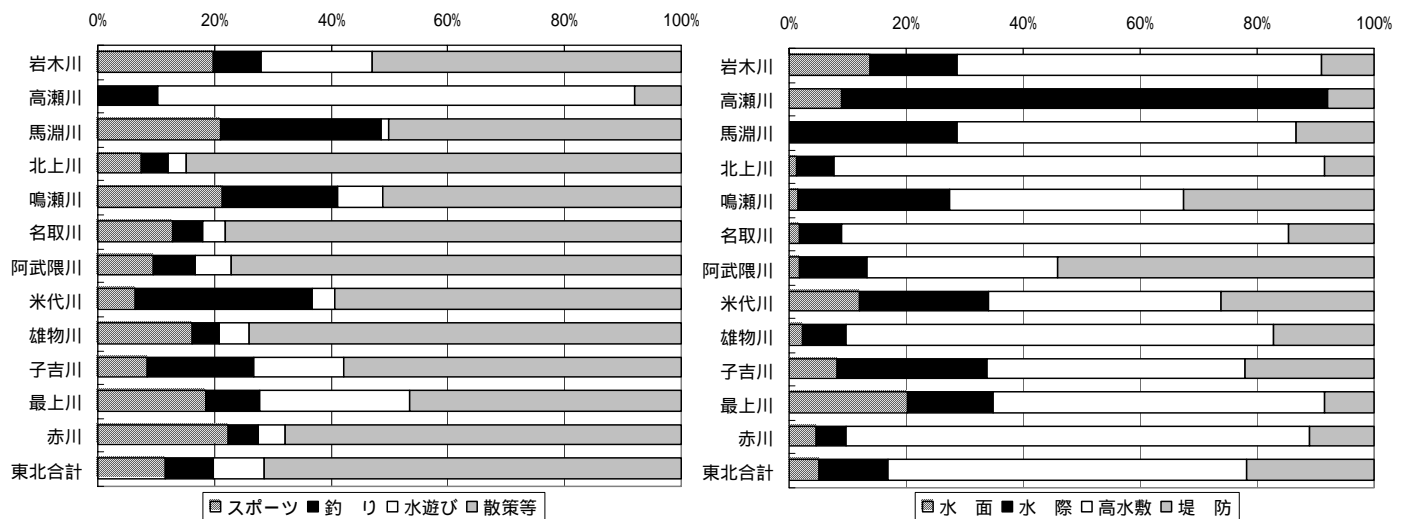
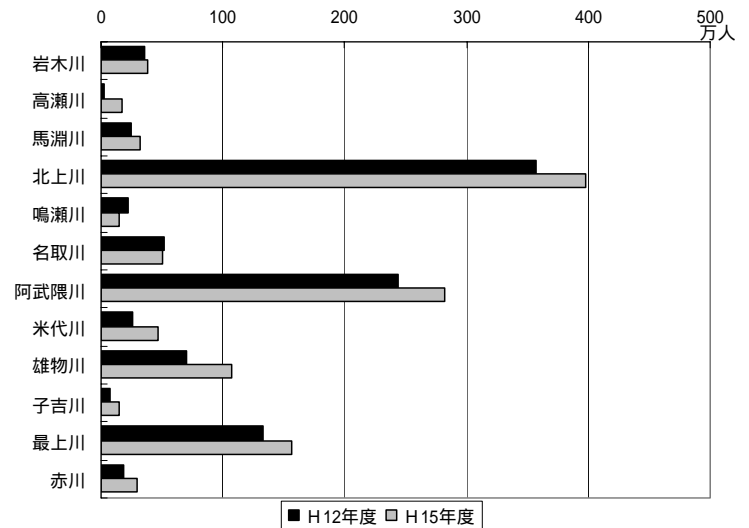
東北地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査と比較して、12水系のうち、鳴瀬川、名取川を除き増加している。比較的水遊びの割合の多い両水系は、平成15年の冷夏の影響で利用者が減ったものと思われる。また、鳴瀬川は宮城県北部地震により夏季調査を8月31日及び9月1日に行ったことも影響している。

東北地方の水系における利用形態別の割合を地方の平均としてみると、各水系それぞれで状況は異なっているが、散策等の割合が9地方で最も高く(71%)、スポーツの割合が最も低い(12%)。

各水系の利用形態別の特徴は、岩木川、鳴瀬川、馬淵川、赤川で、他の水系に比べてスポーツの利用割合が高く、高瀬川、馬淵川、米代川で釣りの利用が多いことが挙げられる。

各水系の利用場所別の特徴として、高瀬川で水際の割合が高く、最上川で水面の割合が高い。

沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、東北地方平均で約1.9回/人、最も多い水系が北上川の3.3回/人、最も少ないのは名取川の0.5回/人である。



(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態

14. 岩木川(いわきがわ)

岩木川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に3,862人が河川を利用しており最も多い。冬季は日本海型気候で降雪が多いため、利用者数はあまりない。

各調査日とも利用者が多い地点は、河川公園や球技場等が整備されており、スポーツや散策等の利用が多く見られる。特に利用者が多かったのは、7月27日十三湖河口(ゆとりの駐車帯)で、これはしじみ採り利用が多かったためである。前回調査(平成12年度)と比較すると、7月最終日曜日の結果が大きく減少しているが、これは、定点観測地点の「中の島ブリッジパーク」と「乾橋(北斗グラウンド)」の利用者が大幅に減少したことによる。「乾橋」では前回野球大会が開催されていたが今回調査時はなかったこと、「中の島ブリッジパーク」では近年利用者が減少傾向にあることが、減少要因と考えられる。

岩木川の年間河川空間利用者総数(推計)は約38万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、1.1回/人である。

利用形態別では、散策等が53%と最も多く、次いでスポーツの20%、水遊びの19%、釣りの8%となっている。利用場所別では、高水敷利用が62%と最も多く、次いで水際の15%、水面の14%、堤防の9%となっている。散策等には、高水敷に多い農地での作業者も含まれる。スポーツは、グラウンドを利用した野球、サッカー等である。水遊び等は夏季に集中し、秋季・冬季において白鳥飛来地の水際で行われる餌付けや観察の利用者も含まれている。

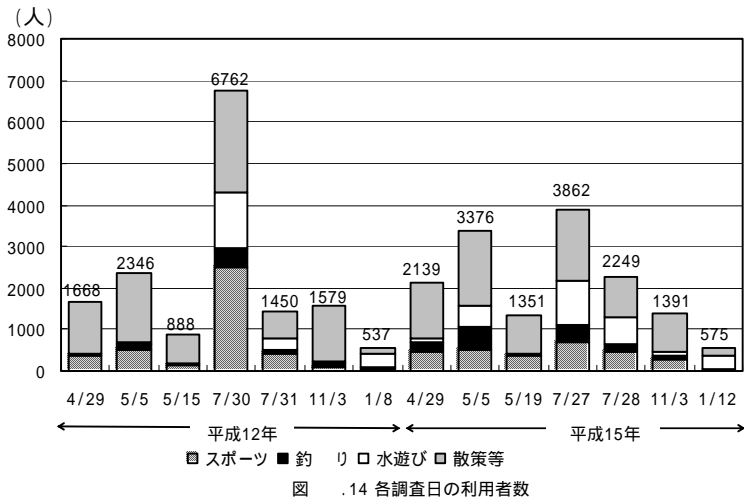


表 .14 岩木川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	89	75	散策等(54%)	スポーツ(25%)
	釣り	22	31		
	水遊び	53	71		
	散策等	198	200	水遊び(15%)	釣り(6%)
合計	361	376	水遊び(19%)	釣り(8%)	
利用場所別	水面	29	52	堤防(9%)	水面(8%)
	水際	46	56		
	高水敷	255	235		
	堤防	32	34	高水敷(70%)	水際(13%)
合計	361	376	高水敷(62%)	水際(15%)	

15. 高瀬川（たかせがわ）

高瀬川における季節ごとの利用者数をみると、夏季の7月27日に3,945人が利用しており、最も多いが、このうち、3,847人は小川原湖の利用者である。小川原湖の利用者が増える夏季には95%以上が小川原湖の利用者で、小川原湖の利用者が少なくなる秋季、冬季には高瀬川の利用者の割合が全体の40%弱になる。春季は約20%が高瀬川の利用者である。

利用形態別にみると、高瀬川の利用では、1月12日の釣りが最も多く、年間を通して「釣り」の利用が最も多かった。平成12年度調査で夏季に利用の多かった水遊びは、今年度調査では少なかったが、これは今年の夏が冷夏で、気温があまり上がらなかったためであると考えられる。一方小川原湖の利用では一年を通じて水遊びが多い。中でも、「バーベキュー」や「キャンプ」利用が多く、釣りの利用はほとんどなかった。

高瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約17万人で、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、高瀬川、小川原湖でそれぞれ特徴があるが、全体としては、水遊びが82%、釣りが10%、散策等が8%である。スポーツの利用はまったく見られず、0%となった。

平成12年度調査結果は、小川原湖を含まないデータなので、全体の比較はできないが、小川原湖では、利用者数(夏季)は約46万人から約11万人と減少している。これは平成15年の夏が冷夏で、気温があまり上がらず、

寒い日が多かったためであると考えられる。一方、高瀬川は年間総利用者数・利用形態の割合はほぼ同じ結果となった。

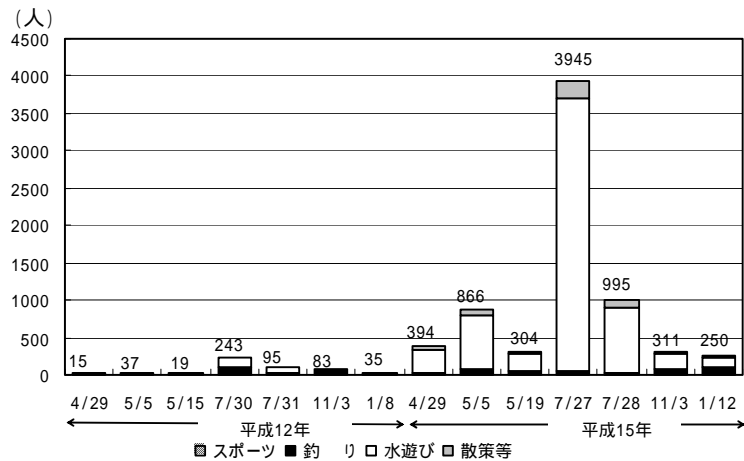


図 .15 各調査日の利用者数

表 .15 高瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(3%)	散策等(8%)
	釣り	14	18	釣り(61%)	釣り(10%)
	水遊び	8	141	水遊び(36%)	水遊び(82%)
	散策等	1	14	散策等(3%)	散策等(8%)
	合計	23	172	釣り(61%)	釣り(10%)
利用場所別	水面	3	15	水面(15%)	水面(9%)
	水際	18	143	水際(82%)	水際(83%)
	高水敷	0	0	高水敷(0%)	高水敷(0%)
	堤防	1	14	堤防(3%)	堤防(8%)
	合計	23	172	水際(82%)	水際(83%)

16. 馬淵川（まべちがわ）

今年度の馬淵川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日の4月29日（2,116人）が最も多かった。今回調査で最も利用者数の多かった春季休日は、利用形態別にみるとスポーツが最も多くなっている。これは、左岸5.0～6.0km区間のグラウンドで行われていた、少年野球大会のためと考えられる。

利用者数を利用形態別にみると、年間を通して散策等の利用が多かった。具体的にはウォーキングや犬の散歩等での利用が主であった。また、休日（4/29、7/27、11/3）はスポーツ等の利用が多かった。これは、八戸ゴルフ倶楽部でのゴルフやグラウンドでの野球、堤防道路でのサイクリング等が主であった。夏季から冬季にかけては、釣りの利用者が増える傾向にあった。

スポーツの利用では、0～2km左岸（八戸ゴルフ倶楽部）のゴルフ、3～4km右岸（馬淵川緑地、ローラースケート場）、4～5km左岸（グラウンド）、6～7km左岸（馬淵川緑地、グラウンド）での野球やローラースケート等が主であった。釣りの利用では、0～3km右岸が年間を通じて利用者数が多かった。散策の利用では、左岸0～9km及び右岸0～4kmの高水敷や堤防が多かった。

平成15年度の馬淵川の年間河川空間利用者総数（推計）は約32万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は1.3回/人である。

前回調査を約7万人上回り、約28%増加した。特に増加の大きい季節は、春季と秋季であった。

春季の増加の要因としては、休日の調査日（4月29日）の利用者数が少年野球大会のため、約2.8倍に増加したことが挙げられる。秋季の増加の要因としては、調査日（11月3日）の天候が晴れであり、釣りの利用者が多かったことによると考えられる。

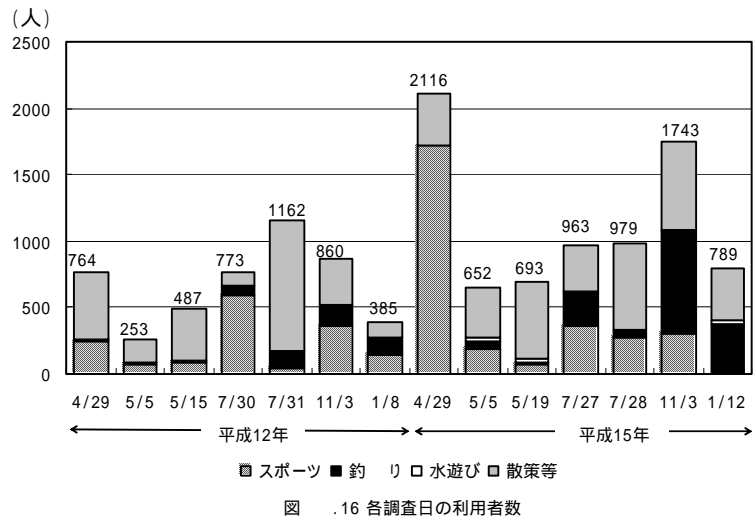


表 .16 馬淵川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	74	68	散策等(53%)	スポーツ(29%)
	釣り	45	88		
	水遊び	0	4		
	散策等	131	161	水遊び(0%)	釣り(18%)
合計	250	321	水遊び(1%)	釣り(27%)	
利用場所別	水面	0	0	堤防(10%)	水面(0%)
	水際	45	93		
	高水敷	179	186		
	堤防	26	43	高水敷(72%)	水際(18%)
合計	250	321	高水敷(58%)	水際(29%)	

17. 北上川（きたかみがわ）

北上川における年間の調査日では、春季の4月29日の92,523人が最も多く、次に5月5日の利用者が48,803人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、85%を占めており、次にスポーツが7%、水遊び3%、釣り5%となっている。全国平均に比べ、散策が多くなっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く84%を占め、次に堤防9%、水際6%、水面1%となっている。この時期は桜の開花と重なるため、行楽客で北上川沿いの桜の名所（北上市展勝地、他）が賑わうためである。

平成12年度と比べ、年間河川空間利用者総数（推計）は約40万人（11%）増加し、約398万人となっている。冬季の利用者の増加は、暖冬の影響などで雪が少なかったこと、調査日の天候が恵まれたことによると考えられる。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約3.3回/人（上流約4回/人、下流約1.5回/人）であり、全国的に見ても多い。

利用形態別では、スポーツが2ポイント、水遊びが4ポイントそれぞれ減り、散策等が6ポイント増となっている。冷夏により水に接する機会が減ったことによると考えられる。利用場所では、水面、水際、堤防がそれぞれ3ポイント、2ポイント、1ポイントの減少、高水敷が6ポイント増加となっている。

北上川下流（宮城県分）の夏季調査は宮城県北部地震により8月31日及び9月1日に実施

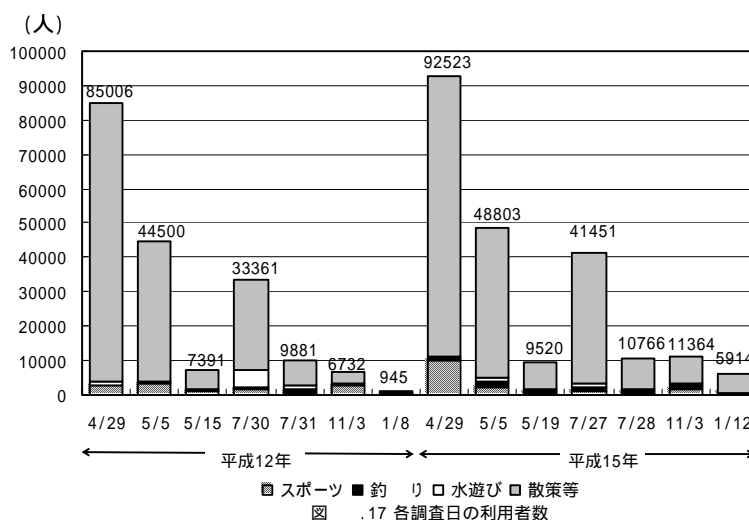


表 .17 北上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	319	295	スポーツ(9%)	スポーツ(7%)
	釣り	162	186	釣り(5%)	釣り(5%)
	水遊び	241	120	水遊び(7%)	水遊び(3%)
	散策等	2852	3374	散策等(79%)	散策等(85%)
	合計	3574	3975		
利用場所別	水面	125	52	水面(4%)	水面(1%)
	水際	278	255	水際(8%)	水際(6%)
	高水敷	2808	3331	高水敷(78%)	高水敷(84%)
	堤防	363	337	堤防(10%)	堤防(9%)
	合計	3574	3975		

18. 鳴瀬川（なるせがわ）

鳴瀬川水系は春季5月5日が最も多く、約1,500人の人々が河川空間を利用しており、次いで春季4月29日約1,200人、最も少なかった日は、夏季9月1日で最も多かった5月5日に比べ24%程度であった。

各季節の利用形態及び利用場所の特徴を見ると、四季を通じて高水敷での散策、水際での釣り、堤防の散策等が見られ、四季別にみると、春季・夏季ともに高水敷でのスポーツや散策等による利用が多かった。秋季は高水敷、堤防での散策や水際での釣りが多く、冬季は、高水敷、堤防での散策等やスポーツ、水際での釣りが多かった。

利用者の分布状況は、鳴瀬川は、春季は上流側の利用者が多く、夏季以降は下流側の利用者が多くなっている。左岸0～1kmでは、公園や階段護岸が設置されており、バーベキューや散策などの利用が見られる。また、左岸31～32kmにある運動場では、サッカーや野球、バーベキューなどに利用されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は鳴瀬川水系では、鳴瀬川13.4万人、吉田川1.4万人、計14.8万人となり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.6回/人となる。利用形態の内訳は、散策等が最も多く51%である。利用場所の内訳は、高水敷41%、堤防32%である。

前回調査時より、年間河川空間利用者総数（推計）は減少している。特に夏季の利用者減が著しい。これは、7月26日に発生した宮城県北部地震により夏休み終了後に調査を行ったこと、冷夏であったことが大きく影響していると考えられる。

利用形態別にみても、スポーツが増加し、水遊び、散策等が減少している。また、

利用場所別では、水際や水面の利用者が減り、堤防が増えている。

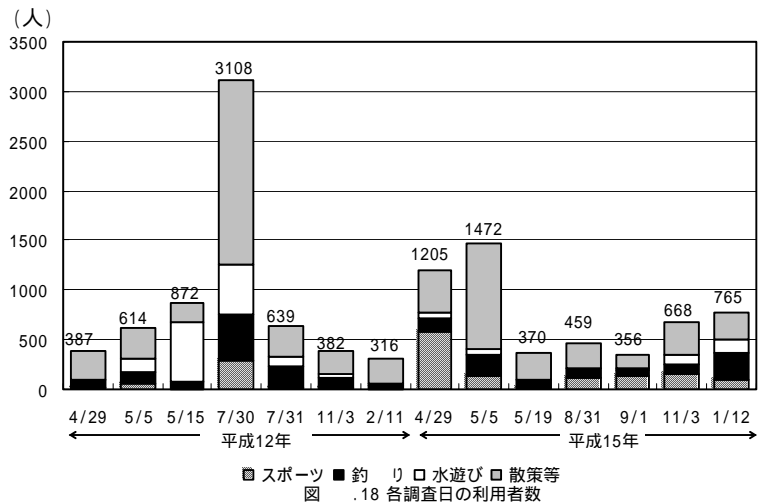


表 .18 鳴瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	10	32	散策等(50%)		スポーツ(5%)	
	釣り	39	30	水遊び(27%)		釣り(18%)	
	水遊び	60	11	堤防(15%)		水面(4%)	
	散策等	111	76	水遊び(7%)		釣り(20%)	
合計	220	148	高水敷(40%)		水際(41%)		
利用場所別	水面	9	2	高水敷(39%)		水際(26%)	
	水際	90	39	堤防(33%)		水面(2%)	
	高水敷	87	59				
	堤防	34	48				
合計	220	148					

19. 名取川（なとりがわ）

名取川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4/29に7,097人が利用しており最も多く、次いで秋季の11/3に4,349人、春季の5/5に3,346人が利用している。

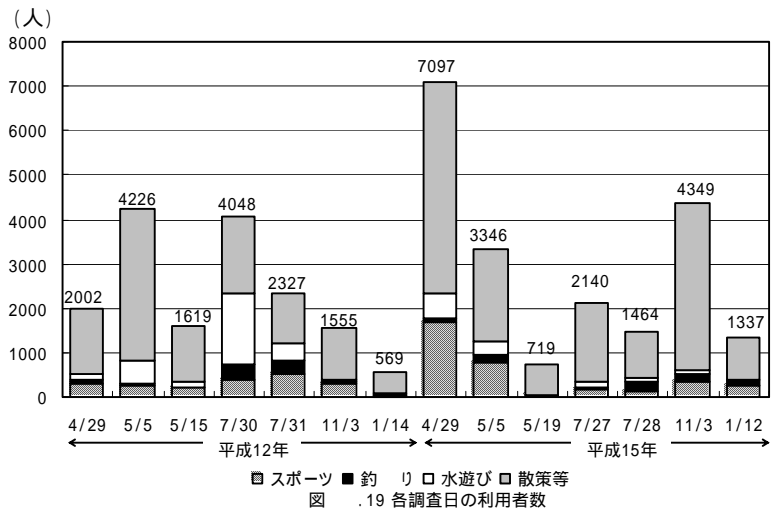
春季の4月29日に利用者が多かった理由としては、河川敷で野球の試合が行われていたことや、気温が5月中～下旬並みと比較的高く、散策の人々が多かったことが挙げられる。また、秋季の11/3に利用者が多かった理由の一つとして、休日で芋煮会を楽しむ人々が多かったことが挙げられる。全7回の調査のうち、最も少なかったのは春季の5/19で、利用者数は719人であった。この事は5/19は平日であるということが大きく関わっていると考えられる。

名取川の年間河川空間利用者総数(推計)は約51万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、約0.5回/人となっている。

利用形態別では、散策等が78%と最も多く、次いでスポーツが13%と続き、両者で約9割を占める。釣りは5%、水遊びは4%である。

利用場所別では、高水敷が76%と最も多くなっている。次いで堤防が15%、水際が7%と続き、水面は2%にすぎない。

平成15年度は平成12年度と比べ、春季・秋季の利用者数は増加しているものの、夏季における利用、特に水遊びや釣りといった水際での利用が減少している。要因としては梅雨が明けなかった影響による冷夏が起



因しているものと考えられる。

表 .19 名取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	77	65	スポーツ(15%)	スポーツ(13%)
	釣り	33	27	釣り(6%)	釣り(5%)
	水遊び	78	19	水遊び(15%)	水遊び(4%)
	散策等	328	399	散策等(64%)	散策等(78%)
合計	516	511			
利用場所別	水面	25	9	水面(5%)	水面(2%)
	水際	86	37	水際(17%)	水際(7%)
	高水敷	321	389	高水敷(62%)	高水敷(76%)
	堤防	84	75	堤防(16%)	堤防(15%)
合計	516	511			

20. 阿武隈川（あぶくまがわ）

各調査日を見ると、夏季の7月27日の17,376人が最も多く、次に、春季の5月5日の利用者が14,847人となっている。上流では夏季の利用者が多く、下流では春季の利用者が多くなっている。全体としては、利用者の8割程度を占める下流部の利用者の傾向が見られる。

利用形態別では、散策等の割合が最も多く、77%を占めており、次にスポーツが10%、釣り7%、水遊び6%となっている。利用場所では、堤防利用の割合が最も多く54%を占め、次に高水敷33%、水際11%、水面2%となっている。下流では、春季に休日を利用した野球・サッカーといった高水敷でのスポーツ大会や、菜の花畑の散策、水際での釣りを楽しむ利用者が多く見られた。上流では、冬季においても白鳥飛来地が整備されており、水際利用者が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約282万人で、平成12年と比較して約38万人（16%）の増加となっている。利用形態別の割合は、散策等の割合が3ポイント減、水遊びが1ポイント減、スポーツが4ポイント増、釣りは増減無しとなっている。利用場所別の割合は、ほとんど変化は無い。

年間河川空間利用者総数（推計）の増加の要因は、工事による河川利用の制限が少なかった事や、比較的好天に恵まれた春季における水際での水遊びや魚釣りの他、年間を通じて散策等による利用者の増加によるものと考えられる。

沿川市区町村人口からみ
た年間平均利用回数は約 2.7
回/人となっている。

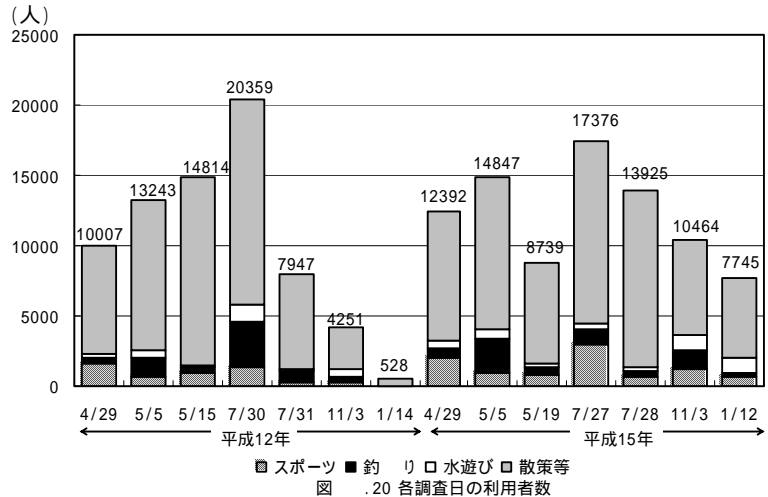


表 .20 阿武隈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	140	269	スポーツ(6%)	スポーツ(10%)
	釣り	176	205	釣り(7%)	釣り(7%)
	水遊び	165	169	水遊び(7%)	水遊び(6%)
	散策等	1960	2181	散策等(80%)	散策等(77%)
	合計	2441	2824		
利用場所別	水面	50	50	水面(2%)	水面(2%)
	水際	302	324	水際(12%)	水際(11%)
	高水敷	818	925	高水敷(34%)	高水敷(33%)
	堤防	1271	1526	堤防(52%)	堤防(54%)
	合計	2441	2824		

21. 米代川（よねしろがわ）

各調査日の利用者数をみると、夏季休日（7月27日）が最も多く4,534人の利用者であり、ついで夏季平日（7月28日）春季休日（4月29日、5月5日）となっている。季節を通じ散策等が主要な利用形態となっているが、夏季には釣り利用の割合も多くなっている。全国的にアコ釣りのメッカとして知られており、夏季の釣り利用者が多くなっている。

一方、前回調査と比較すると、最も多い利用者となった調査日は夏季休日で変わりなかったものの、スポーツ利用の減少などにより、利用者数が減少している。また、春季と夏季の平日の利用者が前回調査と比べ大幅に増加している。

米代川の年間河川空間利用者総数（推計）は約46万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.7回/人となっている。

前回と比較して年間利用者総数は約20万人増加した。これは前回夏季平日調査が著しい猛暑であったこと、さらに秋季の雨天日数が多かったことにより、前々回調査より約26万人減少し、低い人数だったためである。今回調査では、前回調査の悪条件が無かったこと、年間の晴天日数が15日多くなっていることなどにより、年間利用者数の大幅な増加となった要因と考えられる。

今回調査の利用形態別では、散策等が59%と最も多く、次いで釣りが31%と続き、両者を合わせると90%を占めている。

また、利用場所別には高水敷が40%と最も多く、次いで堤防が26%、水際が22%となっている。

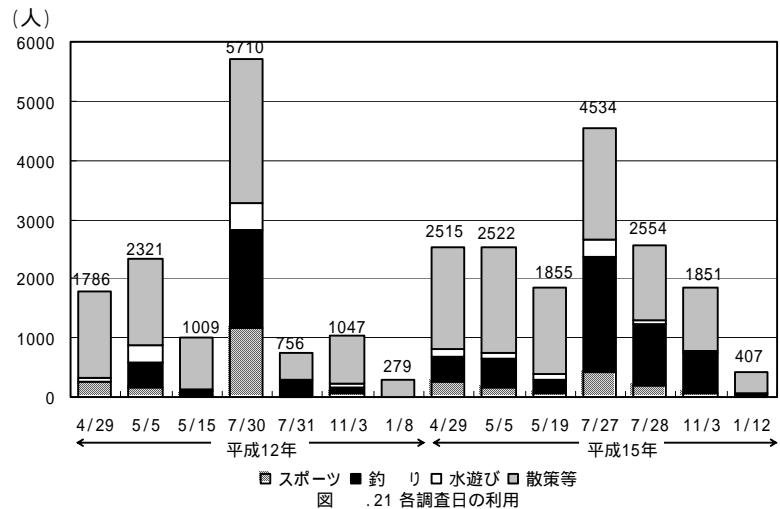


表 21 米代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	26	30	散策等(57%)	スポーツ(10%)
	釣り	55	140	水遊び(5%)	釣り(21%)
	水遊び	13	17	堤防(33%)	水面(13%)
	散策等	164	274	水遊び(4%)	釣り(31%)
合計	258	462	高水敷(40%)	水際(14%)	
利用場所別	水面	33	56	高水敷(40%)	水面(12%)
	水際	36	102	堤防(26%)	水面(12%)
	高水敷	106	183	高水敷(40%)	水際(22%)
	堤防	84	121	高水敷(40%)	水際(22%)
合計	258	462			

22. 雄物川（おものがわ）

各調査日の利用者数は、夏季の7月27日の7,574人が最も多く、次に、春季の5月5日の利用者が5,738人となっている。下流側では夏季の利用が多いが、上流側では季節による変動は下流に比べて少ない。

利用形態別では、散策等の割合が最も多く74%を占めており、次にスポーツが16%、釣り、水遊びとも5%となっている。全国平均的な割合の分布であり、東北地方にあっては、スポーツ利用が多いといえる。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く74%を占め、次に堤防17%、水際7%、水面2%となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は約108万人で、平成12年と比べると約37万人（52%）の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.0回/人である。利用形態別の割合はほとんど変化しなかったが、利用場所別では、堤防利用の割合が15ポイント減り、高水敷が14ポイント増えている。

年間河川空間利用者総数（推計）が増加した要因は、前回調査時の夏季において記録的な猛暑のため利用者が減少していたこと、さらに今回調査時は、暖冬で冬季調査日が晴天でなおかつ積雪が少なく、堤防でのそり滑りや白鳥の餌付けなどの利用者が増えたことが考えられる。

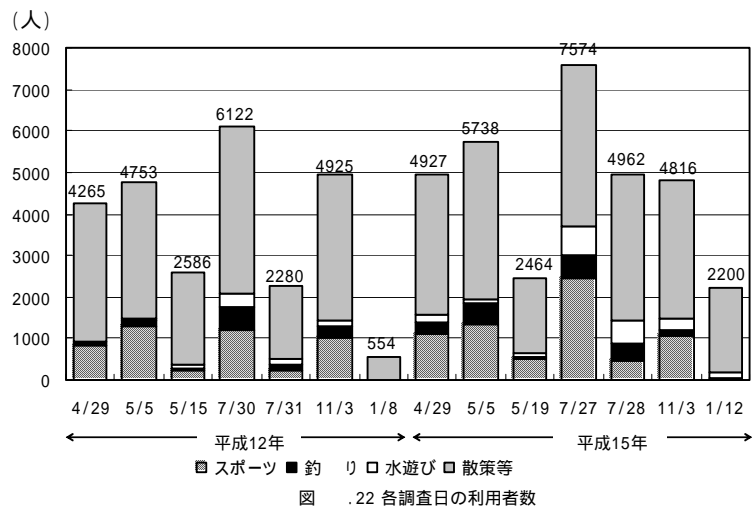


表 22 雄物川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	107	174	散策等(77%)	スポーツ(15%)
	釣り	35	50		
	水遊び	22	54		
	散策等	544	797		
	合計	708	1076		
利用場所別	水面	20	25	水遊び(3%)	釣り(5%)
	水際	37	79		
	高水敷	425	788		
	堤防	226	184		
	合計	708	1076		

23. 子吉川(こよしがわ)

子吉川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の7月27日に1,414人が河川を利用しており最も多い。冬季は、日本海型気候の積雪期であることから河川を利用する人はほとんどいない。前回と比較すると、全体的に河川空間の利用者数が増加しており、特に散策等の増加が著しい。利用形態では、年間を通じて散策等が最も多く、主に左岸2km～4kmでの利用となっている。

季節別では、春季には、高水敷、堤防での散策が行われている。また、提内地にある畑・水田の農作業等が行われている。夏季には水面水際でボート釣りや水遊びの利用が多くなり、特に17.0km～23.8km間で鮎釣りが盛んである。秋季には水際でのスポーツ利用が多くなっている。これは、調査日当日堤防を利用したマラソン大会が行われたことが起因している。冬季には左岸2k～4k間の高水敷・堤防での散策等が利用の大半を占め、他の利用は僅かであった。

子吉川水系年間河川空間利用者総数(推計)は約15万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数約2.9回/人となっている。

前回と比較して、年間河川空間利用者総数が約7万人増加した。これは夏季休日の利用者増加が大きく関わっている。河川全体の利用者数が年々増加の傾向にあるともいえる。利用形態では、散策等が58%と最も多く、次いで釣りが18%、水遊び等が15%となっている。利用場所別では、高水敷が44%と最も多く、次いで水際で26%、堤防の22%と続いている。

平成12年度と比較した場合、全体的な利用者数が増加している中で、高水敷の利用が顕著に増加しており、「せせらぎパーク」の整備や友水公園との散策路の整備による効果であると思われる。

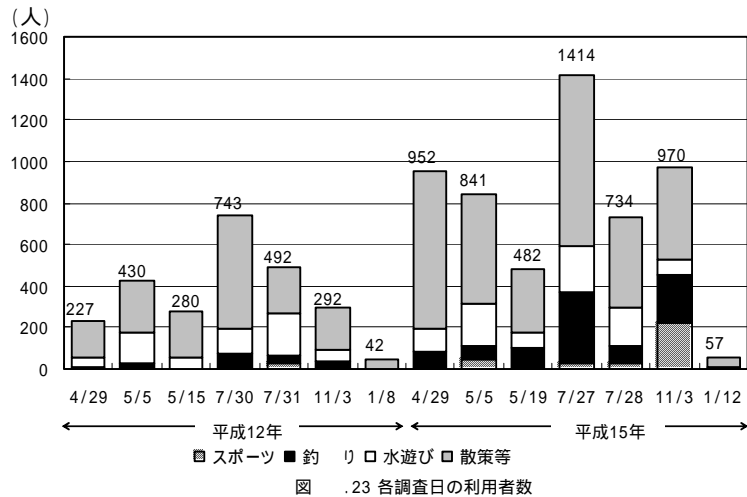


表 .23 子吉川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	2	13	散策等(64%)	スポーツ(9%)
	釣り	5	27	水遊び(26%)	釣り(18%)
	水遊び	20	23	釣り(7%)	水遊び(15%)
	散策等	49	86	堤防(35%)	散策等(58%)
合計	76	149	水遊び(26%)	釣り(18%)	
利用場所	水面	13	12	堤防(35%)	堤防(22%)
	水際	12	38	水面(18%)	水面(8%)
	高水敷	24	66	高水敷(32%)	高水敷(44%)
	堤防	27	33	水際(15%)	水際(26%)
合計	76	149	高水敷(32%)	水際(26%)	

24. 最上川（もがみがわ）

各調査日の利用者数を見ると、上中下流でそれぞれ特徴があり、上流では春季の5月5日の10,524人、中流では春季の4月29日の2,194人、下流では夏季の7月27日の5,928人が最も多い。全体的に見ると、いずれも利用者の多い夏季の7月27日の17,002人が最多である。前回調査と各調査日の利用者数の傾向にほとんど変化は見られない。

利用形態別の割合は、全体で見ると散策等の割合が最も多く、46%を占めており、次に水遊びが26%を占めているが、上流では散策、中流では水遊び、下流ではスポーツが多い。利用場所別の割合は、全体で高水敷利用の割合が最も多く56%を占め、次に水面20%、水際15%、堤防9%となっている。上流と下流で高水敷、中流では水面の利用が多くなっている。

最上川における年間河川空間利用者総数（推計）は、約157万人である。平成12年と比べ、約24万人（18%）の増加となっている。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、上流で約1.1回/人、中流で約3.4回/人、下流で2.5回/人で、最上川全体としては約1.6回/人である。

利用形態別では、散策の割合が5ポイント増、釣りが5ポイント減、となっている。利用場所別では、水面と堤防の割合がそれぞれ8ポイント、2ポイントずつ減り、高水敷、水際の割合が7ポイント、3ポイントずつ増えている。

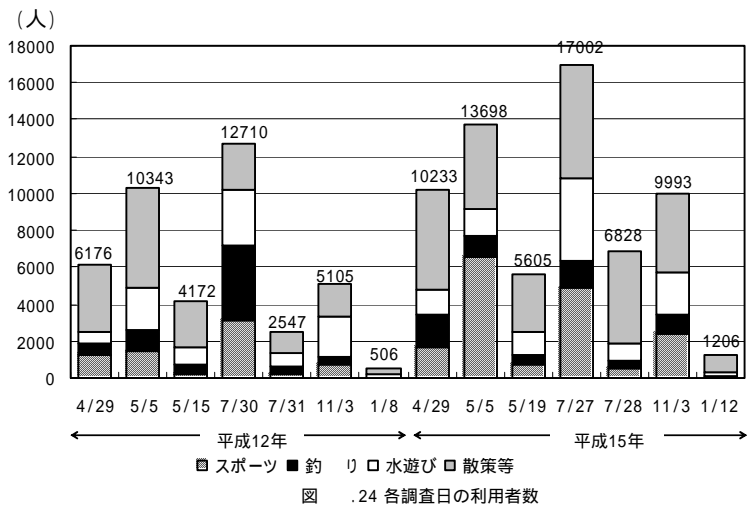


表 .24 最上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	255	291	散策等(41%)	スポーツ(19%)
	釣り	182	145		
	水遊び	347	401		
	散策等	540	729	水遊び(26%)	釣り(14%)
合計	1325	1566	水遊び(26%)	釣り(9%)	
利用場所別	水面	372	316	堤防(11%)	水面(28%)
	水際	157	230		
	高水敷	654	886		
	堤防	141	134	高水敷(49%)	水際(12%)
合計	1325	1566	高水敷(56%)	水際(15%)	

25. 赤川（あかがわ）

赤川の平成15年度の各調査日における利用者数は、春季休日の4月29日に2,722人、次いで夏季休日の7月27日の2,240人と多い。冬季は日本海型気候で降雪が多いため利用者は極端に少ない。

利用形態別に見ると、年間7回の調査日において、夏季平日の7月28日以外はすべて散策等とスポーツの割合が高く、散策等とスポーツで8割以上を占めている。

赤川における利用分布状況を見ると、スポーツは三川橋から黒川橋までの左岸側だけに集中しており、散策等は新川橋から黒川橋までの両岸に分布し、そのほとんどは農耕者である。これらの分布は高水敷の存在及び特に公園、運動場、ゴルフ場の存在する区間での利用が多いことを示している。また交通手段としては、赤川河川公園までは鶴岡駅から約1kmと近いため、スポーツ大会がある場合にはJRを利用して訪れる人も多い。

赤川の平成15年度年間河川空間利用者総数（推計）は約29.7万人で平成12年度の1.6倍と多くなった。これはいずれの調査日も天候に恵まれ、更に各種イベントが開催され、4月29日には赤川河川公園で野球大会、櫛引町総合運動公園で消防の大会、7月27日には赤川河川公園でソフトボール大会があったために1日の利用者数が多くなり、それが年間河川空間利用者総数にも反映したものである。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は1.2回/人である。

利用形態別では散策等が68%、スポーツが22%と両方で9割を占めている。利用場所別では高水敷が79%、堤防11%で、両方で全体の9割を占めている。

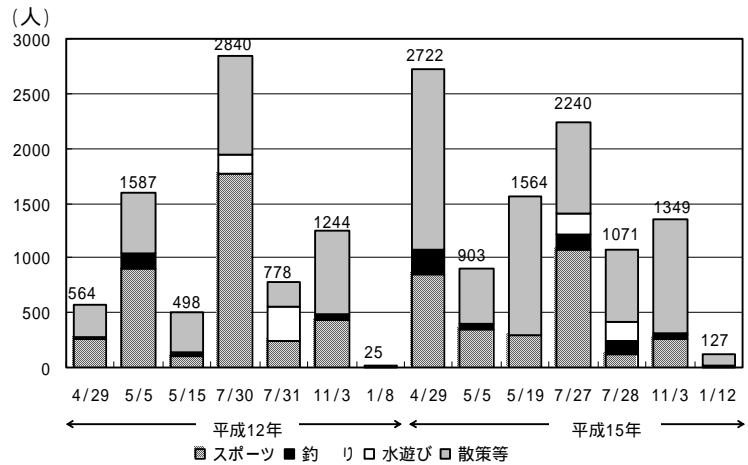


表 .25 赤川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合		
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度	
利用形態別	スポーツ	75	66	散策等(44%)	スポーツ(41%)	
	釣り	5	15			
	水遊び	22	14			
	散策等	83	201			
合計	184	297	水遊び(12%)	釣り(3%)	水遊び(5%)	釣り(5%)
利用場所別	水面	0	14	堤防(7%)	水面(0%)	
	水際	26	15			
	高水敷	146	235			
	堤防	12	33			
合計	184	297	高水敷(79%)	水際(14%)	高水敷(79%)	水際(5%)

- 3 . 関東地方の河川空間利用実態

(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要

関東地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に571,298人が河川を利用して最も多く、次いで5月5日が536,300人と多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約7,628万人であり、全国の河川空間利用者の約40%を占める。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.9回/人である。平成12年度と比較して、約272万人の増加となった。

利用形態別では、スポーツが47%となり最も多く、次いで散策等の42%となっている。全国平均に比較して、スポーツ利用の割合が高い傾向が顕著になった結果である。前々回、前回、今回調査と比較すると、一貫してスポーツ利用の割合が増加している。

一方で、利用場所別では、高水敷利用が69%と最も多く、次いで堤防の19%、水際の10%となっており、比率は全国平均に近い。前回から比較すると、高水敷が増え、堤防が減っている。

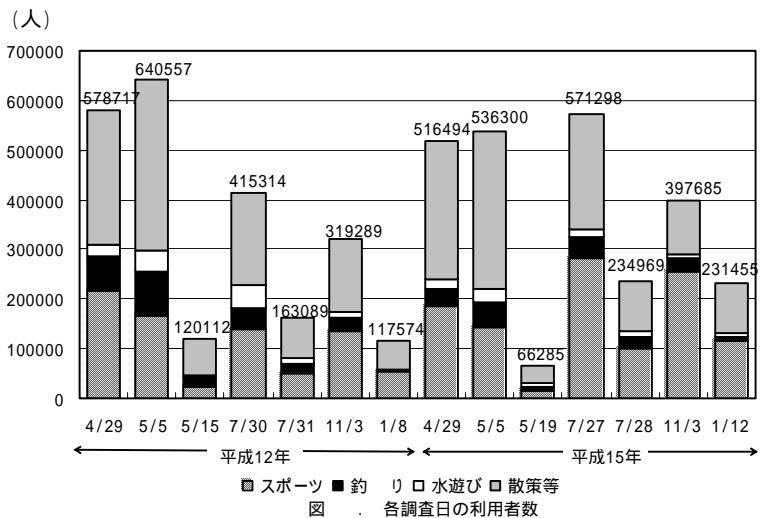


表 関東地方の年間河川空間利用状況

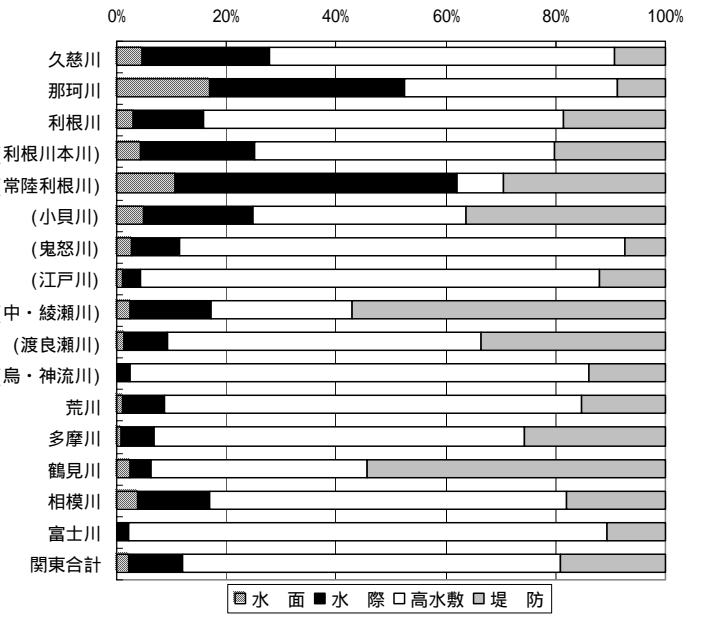
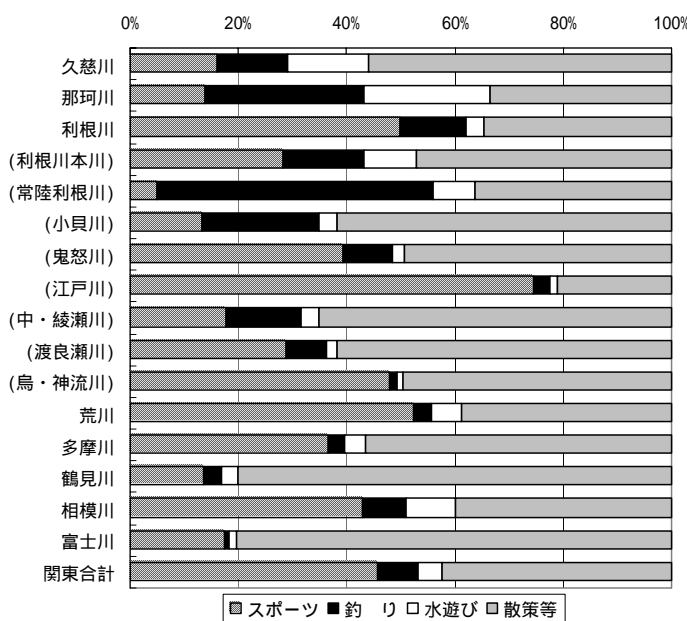
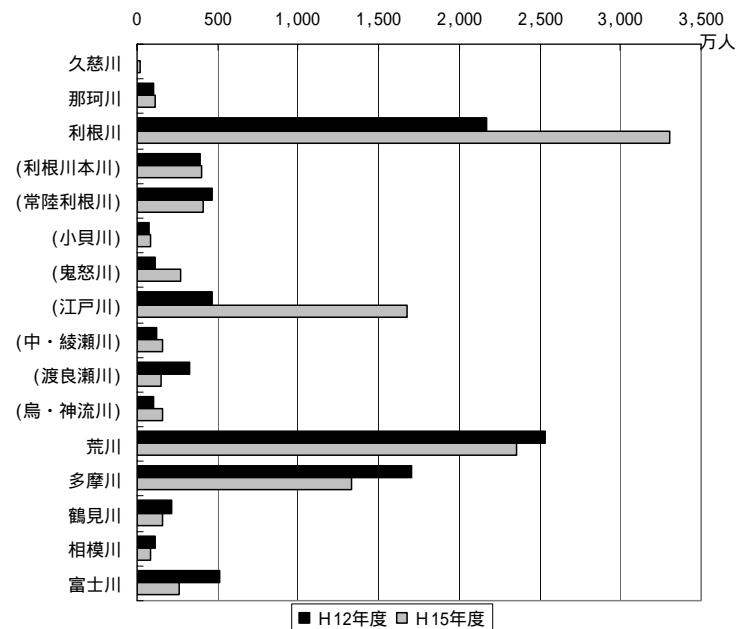
区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	27189	34955	散策等(50%)	スポーツ(37%)
	釣り	7345	5635		
	水遊び	2511	3312		
	散策等	36511	32375		
合計	73557	76277	水遊び(3%)	釣り(10%)	
利用場所別	水面	1929	1649	堤防(24%)	水面(3%)
	水際	7941	7475		
	高水敷	45673	52554		
	堤防	18013	14600		
合計	73557	76277	高水敷(62%)	水際(11%)	

(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況

関東地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査に比較して、15水系のうち、利根川が大きく増加している。これは江戸川の増加によるところが大きい。全国で見ると、関東地方の利用者が全国の利用者の約40%を占めており、第2位の近畿地方の18%を大きく引き離している。都市部を流れる大規模な水系が多く、集客力の高さを証明している。

関東地方の水系における利用形態別の割合を見ると、スポーツ利用の割合が高く、水遊び利用の割合が低い水系が多い。また、利用場所別の割合では高水敷利用の割合が高い水系が多い。

各水系の利用形態別の特徴として、常陸利根川（霞ヶ浦）、那珂川で釣り利用の割合がかなり高い。また、水遊びは久慈川、那珂川、相模川で多く見られる。スポーツ利用については、特に江戸川で高い傾向にある。また、鶴見川、富士川での散策利用の占める割合の高さも特徴的である。



(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態

26. 久慈川(くじがわ)

久慈川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日に1,748人の人が河川空間を利用しており、7回の調査結果のうち最も多い。一方、同じ春季の5月19日は天候の崩れのせいもあって、河川利用者数は60人と7回の調査の結果のうち最も少なく、春季休日調査の5月5日の約3%であった。

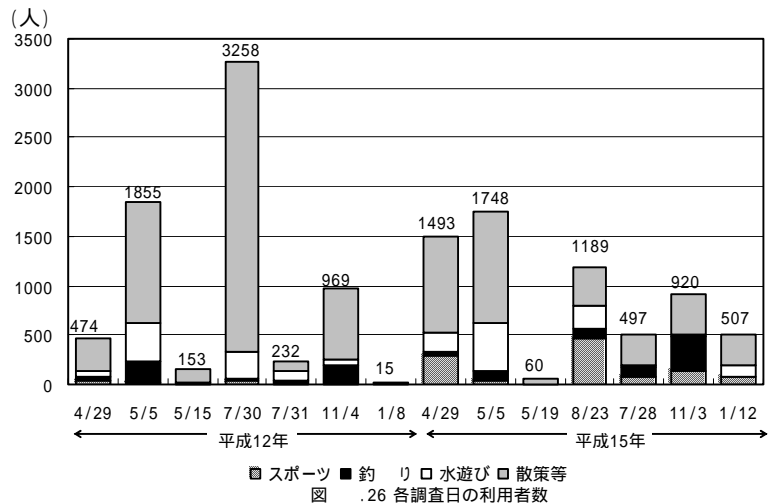
利用形態別に見ると、4月29日は散策等が最も多く7割を占めている、5月5日も散策等が多い。また気温も暖かくなり水遊びの割合が他の季節に比べて多くなっている。5月19日には、散策等が多いものの、天候の影響により極端に少ない利用者数となっている。

8月23日にはスポ-ツが多く、近年グランド等も整備されたので、多くの利用者が見られる。7月28日は、散策等が多く、夏休み期間ということもあり、平日にもかかわらず多数の利用者がある。11月3日では、散策、釣りで全体の80%以上を占め、釣りの割合は他の季節に比べても多くなっている。1月12日は、散策等が多く、全体の半数以上を占めている。

久慈川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、近年では、水遊びが増加している。

平成12年度の年間河川空間利用者総数(推計)11.9万人に対して、平成15年度は15.2万人で、約3.3万人増加している。

利用形態別に見ると平成12年度では散策等、水遊び等の利用者が多く見られたが、平成15年度では散策等の利用者が半数以上占めるものの、スポ-



ツ・釣り・水遊びがほぼ同じ15%前後の割合で利用されている。

表 .26 久慈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1	25	散策等(77%)	散策等(56%)
	釣り	11	20	スポーツ(1%)	スポーツ(16%)
	水遊び	16	23	水遊び(13%)	水遊び(15%)
	散策等	91	85	釣り(9%)	釣り(13%)
	合計	119	152	堤防(14%)	堤防(9%)
利用場所別	水面	8	7	水面(6%)	水面(5%)
	水際	19	35	高水敷(64%)	高水敷(63%)
	高水敷	75	96	水際(16%)	水際(23%)
	堤防	17	14		
	合計	119	152		

27. 那珂川（なかがわ）

那珂川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の8月3日に14,858人が、春季の4月29日に14,201人、5月5日に11,145人と、1万人を超える人が河川空間を利用している。一方、春季平日の5月19日は1,190人と7回の調査結果のうち最も少なくなっている。

利用形態別にみると、同じ春季でも4月29日はスポーツの利用が多く、5月5日は散策等の利用が多い。また水遊びの割合も比較的多い。一方、夏季は、水遊び、釣りといった、水に親しむ活動が多くなっている。

那珂川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約111万人で、前回調査と比べると、約11万人の増加である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約1.8回/人である。

利用形態別では、散策等が34%と最も多く、次いで釣りが29%と続く。水遊びは23%、スポーツは14%と、すべての利用形態で、平均的に利用されている。

利用場所では水際が36%、高水敷が39%と多く、以下、水面17%、堤防9%の順となっている。

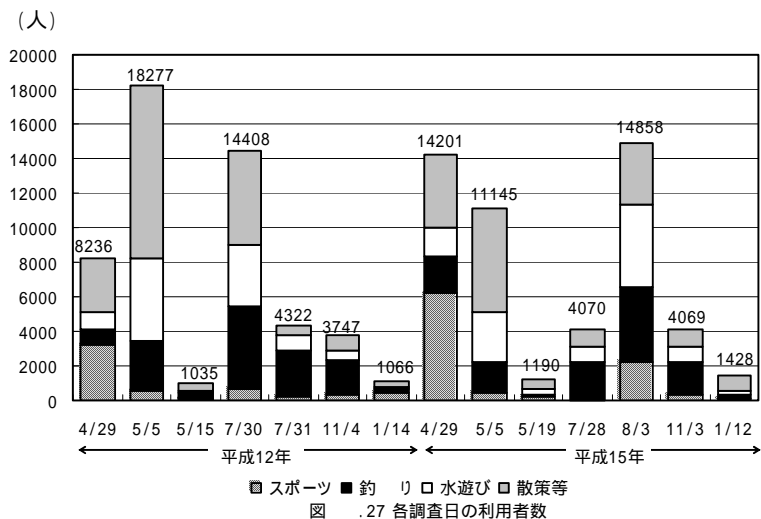


表 .27 那珂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	89	153	散策等(33%)	散策等(34%)
	釣り	381	327	スポーツ(9%)	スポーツ(14%)
	水遊び	202	257	水遊び(20%)	水遊び(23%)
	散策等	324	373	釣り(38%)	釣り(29%)
	合計	996	1110	水遊び(20%)	釣り(29%)
利用場所別	水面	94	187	堤防(5%)	堤防(9%)
	水際	489	397	水面(9%)	水面(17%)
	高水敷	360	430	高水敷(36%)	高水敷(39%)
	堤防	54	97	水際(50%)	水際(36%)
	合計	996	1110	高水敷(36%)	水際(36%)

28. 利根川（とねがわ）

利根川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日に229,494人が利用しており、最も多い。これは江戸川の利用者が76%を占めている。次いで、春季5月5日の195,866人となっている。秋季の利用者の割合が増えたが、7回の調査の利用者数の比率は、前々回、前回調査と同様で、春季に多く利用されている。

利用形態別にみると11月3日のスポーツが最も多く、次いで5月5日の散策等と続いている。前回調査に比べて、春季の釣りの利用が減少した。

利根川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約3,305万人であり、前回調査から約1,140万人の増加である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.9回/人となった。

利用形態別では、スポーツが50%と最も多く、次いで散策等の35%、釣りの12%、水遊びの3%となっている。利用場所別では、高水敷利用が66%と最も多く、次いで堤防が19%、水際が13%となっている。

前々回調査と前回調査ではほとんど利用形態、利用場所の割合に変化がなかったのに対し、今回調査では、スポーツがほぼ倍に増加し、高水敷が1.5倍になるなど、利用実態に変化が見られた。スポーツの割合は烏・神流川でかなり減少したが、それ以外の河川では横ばい、または増加している。

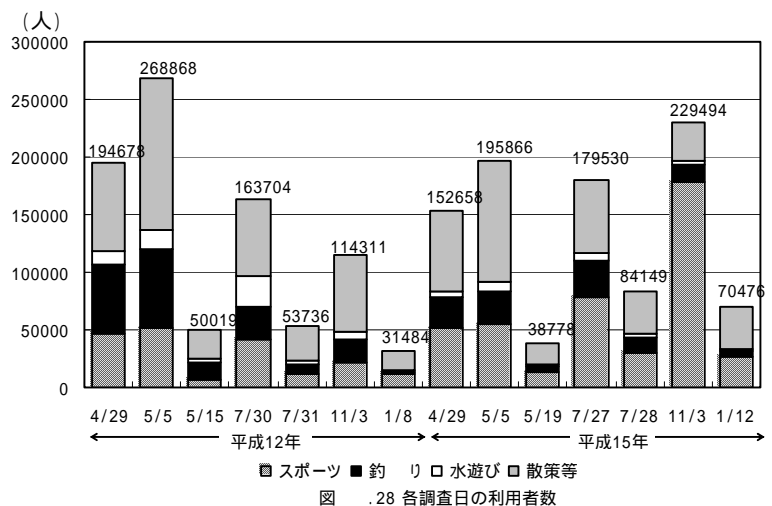


表 .28 利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	5295	16504	散策等(48%)	スポーツ(24%)
	釣り	5124	3970		
	水遊び	901	1109		
	散策等	10328	11469	水遊び(4%)	釣り(24%)
合計	21648	33052	水遊び(3%)	釣り(12%)	
利用場所別	水面	1106	979	堤防(23%)	水面(5%)
	水際	4934	4276		
	高水敷	10640	21655		
	堤防	4969	6141	高水敷(49%)	水際(23%)
合計	21648	33052	高水敷(66%)	水際(13%)	

28 - 1 . 利根川本川（とねがわほんせん）

季節ごとの河川利用者数をみると、最も多いのが春季の5月5日の27,229人、次いで春季の4月29日の23,715人が多い。各調査日の利用者数を平成9、12年度と比較すると、いずれの調査日も大幅に減少している。その要因としては、夏季の連日の雨天における河川利用者の減少があると思われる。

年間を通じて散策等の利用者が最も多くなっているが、その中にはピクニックやバーベキュー及びスポーツ以外のイベントも含まれており、休日の割合が高くなっている。

スポーツの利用者数が多いのは、佐原・安食・取手地区で、これらの地区に共通しているのは、整備された広い公園施設や野球・サッカーが可能な複数のグラウンドやテニスコートなどのスポーツ施設があることと、人口の多い町からの距離が近いことがあげられる。

利根川本川の年間河川空間利用者総数（推計）は約405万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.5回／人である。

利用形態別では、散策等が47%と最も多く、利用場所別では、高水敷利用が55%と最も多い。利用形態別、利用場所別の比率は前々回、前回、今回と傾向に変化は見られない。

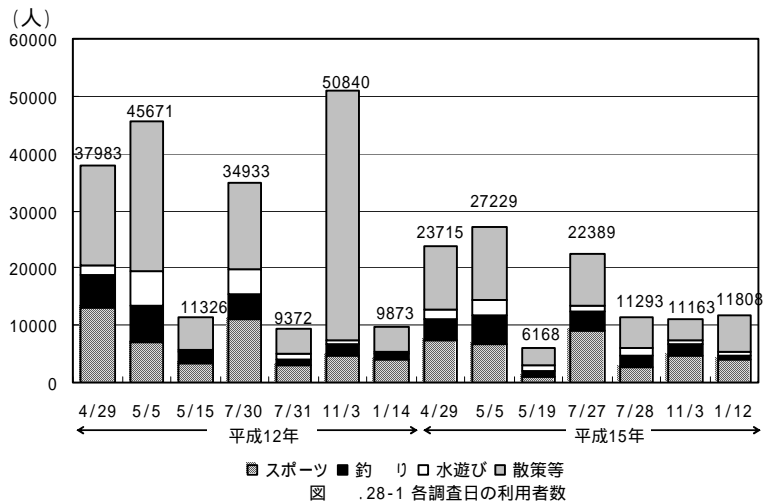


表 .28-1 利根川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1126	1148	散策等(51%)	スポーツ(29%)
	釣り	508	603		
	水遊び	260	386		
	散策等	1981	1909	水遊び(7%)	釣り(13%)
合計	3876	4046	水遊び(10%)	釣り(15%)	
利用場所別	水面	125	172	堤防(21%)	水面(3%)
	水際	643	846		
	高水敷	2312	2212		
	堤防	795	817	高水敷(59%)	水際(17%)
合計	3876	4046	高水敷(55%)	水際(21%)	

28 - 2 . 常陸利根川 (ひたちとねがわ)

霞ヶ浦における季節ごとの河川利用者数は、春季5月5日(祝)の29,335人が最も多く、次いで夏季7月27日(日)が26,521人であった。また、最も少なかったのは、平日の雨天だった5月19日(月)の4,716人であり、休日では、朝から雨天の影響で秋季11月3日(祝)の利用者が10,582人、曇天の冬季1月12日(祝)は7,116人と少なかった。

(陸上)スポーツの利用者は少なかったが、(水上)スポーツの利用者は、土浦港、大山飛行場跡、北利根川などで多かった。

利用者場所別では、西浦ブロックの総合運動公園、天王崎公園周辺の利用者が年間を通じて多く、水上スポーツ、水際での釣り、散策などに利用されていた。また、大山飛行場跡や北斎公園においては、バスプロトーナメント開催日には利用者が多かった。

年間河川空間利用者総数(推計)は約411万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約6回/人となっている。利用形態別では釣りが51%で、堤防や水際から湖面への釣りや、またはその背後地の水路が多く利用されていることが多かった。利用場所別には水際が51%と最も多かったが、天候の影響が大きく、強風の日には水際の利用者が減少する。また、交通手段は自動車为主のため、年配者や小学生だけのグループによる利用は少なかった。

利用形態では、釣りが減少し、散策が増加した。水上や水際での釣りだけでなく、堤防やその背後地での釣りも行われており、釣り関連の利用形態が主となっている状況には変化が見られない。

平成12年度に比べて、利用形態でスポーツ、利用場所では高水敷、堤防の利用人数が増加したのは、スポーツ大会・行事・イベントによる影響や湖岸のサイクリング道路の整備等も関係していると考えられる。

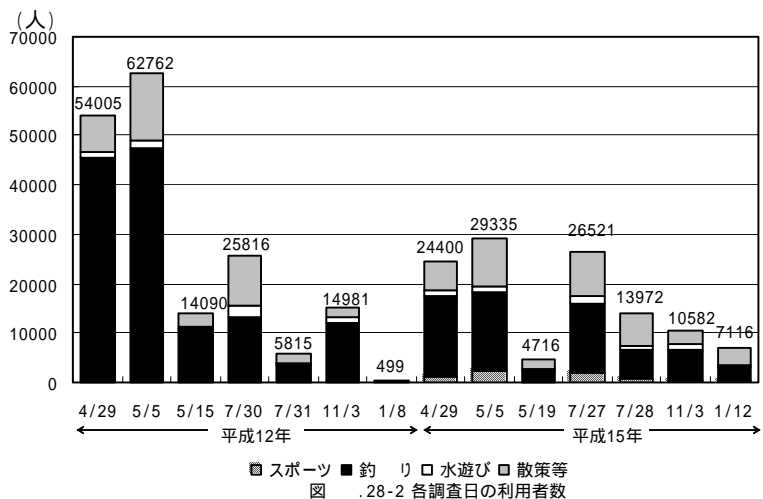


表 28-2 常陸利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	44	209	スポーツ(1%)	スポーツ(5%)
	釣り	3415	2088	釣り(74%)	釣り(51%)
	水遊び	245	317	水遊び(5%)	水遊び(8%)
	散策等	940	1497	散策等(20%)	散策等(36%)
別合計	4644	4111	水遊び(5%)	釣り(74%)	
利用場所	水面	666	441	堤防(18%)	堤防(30%)
	水際	2993	2111	水面(14%)	水面(11%)
	高水敷	157	346	高水敷(3%)	高水敷(8%)
	堤防	828	1213	水際(65%)	水際(51%)
別合計	4644	4111	高水敷(3%)	水際(65%)	

28-3. 小貝川（こかいがわ）

小貝川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の7月27日に7,311人が河川利用をしており最も多い。一年を通して散策等が多く、冬季は太平洋型気候で日中は晴天が続くため、利用者も比較的多く、秋季に比べて多くなり、年間を通して各種に利用されている。

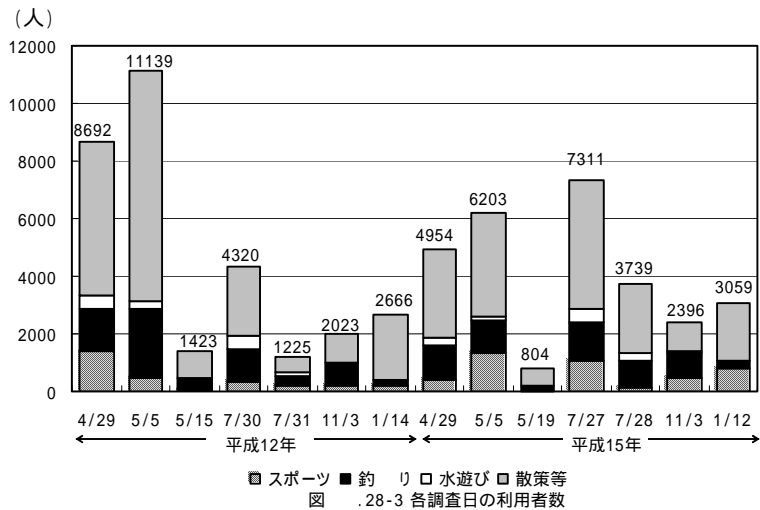
利用形態別に見ると、散策等が最も多く次いで釣りとなっている。散策等で各調査日とも利用者数が最も多い地点は、右岸7～17km付近で、この区間は堤防がサイクリングロードや、堤防法尻がフラワーベルトに整備されているほか、藤代町の住宅地に近いことがあげられる。釣りは、7月27日の休日に1,321人が利用している。スポーツ利用は、5月5日の休日に1,340人の利用者があり、特に、右岸4～5km付近の藤代運動総合公園や、右岸46～47km付近の小貝川ふれあい公園での利用客が多い。

小貝川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約81万人である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約1回/人となっている。

利用形態別では散策等が62%と最も多く、次いで釣りが21%と続き、両者で83%を占める。スポーツは13%で、水遊びは4%にすぎない。

利用場所別では高水敷が39%と最も多く、次いで堤防が36%、水際が20%、水面はわずか5%である。

利用者数は、平成12年度に比べ、春季の利用者数が減少し、夏季の利用者が増加した。利用形態に大きな変動はないが、春季における散策等の利用者が減り、夏季の散策等が増えている。特に、藤代総合運動公園（右岸4～5km）付近や小貝川ふれあい公園（右岸46～47km付近）のように整備された河



川空間の利用者増加が目立つ。

表 .28-3 小貝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	74	108	スポーツ(10%)	スポーツ(13%)
	釣り	173	173	釣り(23%)	釣り(21%)
	水遊び	13	29	水遊び(2%)	水遊び(4%)
	散策等	485	499	散策等(65%)	散策等(62%)
合計	744	809	堤防(35%)	堤防(36%)	
利用場所別	水面	32	40	水面(4%)	水面(5%)
	水際	168	162	水際(23%)	水際(20%)
	高水敷	282	313	高水敷(38%)	高水敷(39%)
	堤防	262	294	堤防(35%)	堤防(36%)
合計	744	809			

28 - 4 . 鬼怒川 (きぬがわ)

鬼怒川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日に24,798人が河川利用をしており最も多い。冬季は太平洋型気候で朝夕の気温は低いが日中は晴天が続き、比較的活発に利用されていた。散策、釣り、スポーツの利用も多く、年間を通してみても各種に利用されている。

利用形態別に見ると、散策等が最も多く次いでスポーツとなっている。散策等で各調査日とも利用者数が最も多い地点には、鬼怒川緑地運動公園が含まれており、高水敷にはバーベキューができる広場やグラウンドが整備されている他、水辺に鬼怒ふれあいビーチがある個所である。釣りは砂礫帯の続く中流部に集中し、特にアユ釣りの本場として有名である。スポーツ利用は、年間を通じて利用され、そのうち、春～秋の休日には4,000から6,000人と活発に利用されている。特に宇都宮市を控えた中流部の石井緑地や鬼怒川緑地運動公園などのスポーツ施設の利用によるもので、野球が盛んである。

鬼怒川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約272万人である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約2.3回/人となっている。

利用形態別では散策等が49%と最も多く、次いでスポーツが39%と続き、両者で88%を占める。釣りは9%で、水遊びは2%にすぎない。

利用場所別では高水敷が81%と最も多く、次いで水際が9%、堤防が7%、水面はわずか3%である。

利用者数は、平成12年度に比べ、春季、夏季の利用者数が減少し、秋季と冬季の利用者数が増加した。利用形態別に見ると夏季の散策等の利用者が減り、スポーツの利用者が増えて

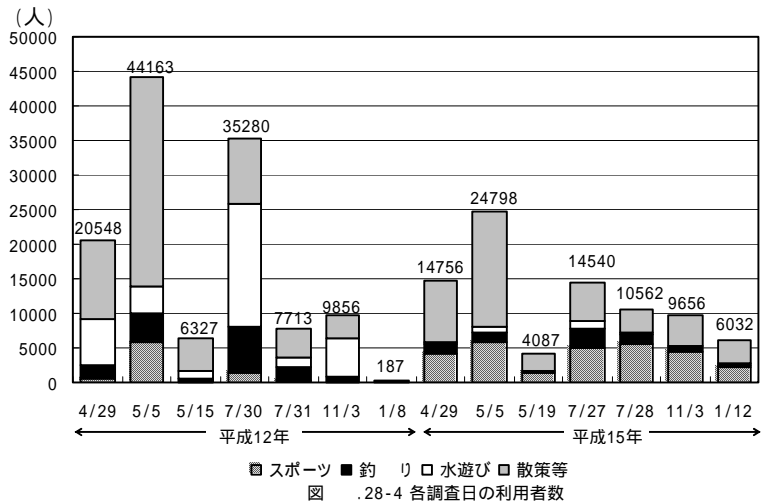


表 28-4 鬼怒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	673	1067	30%	39%
	釣り	313	247	14%	9%
	水遊び	101	65	5%	2%
	散策等	1120	1337	51%	49%
	合計	2208	2717		
利用場所別	水面	129	76	6%	3%
	水際	285	236	13%	9%
	高水敷	1551	2207	70%	81%
	堤防	243	197	11%	7%
	合計	2208	2717		

28 - 5 . 江戸川 (えどがわ)

江戸川・利根運河の平成15年度の各調査日の河川利用者数は、秋季の11月13日の173,899人が最も利用者が多く、その時の利用形態別内訳では約90%がスポーツで、16万人と最も多い。次いで、散策等が1.2万人で約7%を占める。

利用形態別にみると、両岸とも散策等の利用がほぼ全域にあり、スポーツは左岸の16.0～18.0km、21.0～25.3km、右岸の12.5～34.0kmの区間で利用者が多くみられる。釣りや水遊びは、両岸とも概ね30.0kmより下流で多くなっており、これは、高水敷や堤防の整備により、水際へのアクセス性が向上したことなどが起因していると考えられる。

平成15年度の江戸川・利根運河の年間河川空間利用者総数(推計)は約1,680万人である。沿川市区町村人口からみた江戸川・利根運河の年間平均利用回数は約5.6回/人である。

利用形態別ではスポーツが75%と最も多く、次いで散策等が21%とつづく。利用場所別では、高水敷が84%と最も多く、次いで堤防が12%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、年間河川空間利用者総数(推計)は3倍程度に増加している。利用状況を見ると、平成15年は高水敷でのスポーツ利用者の割合が著しく増加している。その他、利用形態、利用場所とも全ての項目で利用者数が増加している。これは平成15年の調査日は1日を除いて天候が良かったこと、上流の野田市と関宿町の合併イベントが開催されたこと、高水敷の野球利用者が多かったこと等が影響していると考えられる。

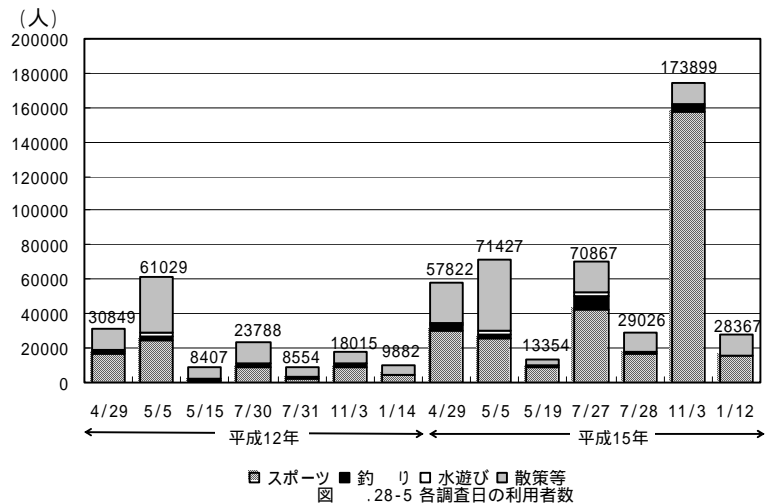


表 28-5 江戸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1568	12523	スポーツ(34%)	スポーツ(75%)
	釣り	265	512		
	水遊び	116	215		
	散策等	2704	3535	散策等(57%)	散策等(21%)
	合計	4653	16785	水遊び(3%)	釣り(3%)
利用場所別	水面	86	189	堤防(36%)	堤防(12%)
	水際	296	538		
	高水敷	2605	14034	水面(2%)	水面(1%)
	堤防	1667	2024		
	合計	4653	16785	高水敷(56%)	高水敷(84%)
			水際(6%)	水際(3%)	

28 - 6 . 中川・綾瀬川（なかがわ・あやせがわ）

中川・綾瀬川・三郷放水路の平成15年度の各調査日の河川利用者数は、夏季休日の7月27日の14,467人が最も利用者が多く、利用形態別内訳では散策等が最も多い。

平成15年度の中川・綾瀬川・三郷放水路の年間河川空間利用者総数（推計）は約154万人であり、平成12年度の約1.28倍に増加している。沿川市区町村人口からみた中川・綾瀬川の年間平均利用回数は0.8回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は約41万人/年・km²である。

利用形態別は散策等が65%と最も多く、次いでスポーツが18%、釣りが14%、水遊びが3%となっている。利用場所別には、堤防が57%と最も多く、次いで高水敷が26%、水際が15%、水面が2%と続いている。

平成15年度における各調査日の利用者数は、平成12年度に比べると夏季（7/27, 28）及び冬季休日を除き、利用者数は減少している。利用形態別では釣りが夏季で増加している他は全て減少し、スポーツは春季平日で減少している他は全ての時期において増加している。水遊びは夏季の休日、平日で若干増加している他は、横這いとなっている。散策等は、春季休日および秋季休日で減少している他は全ての時期において増加している。

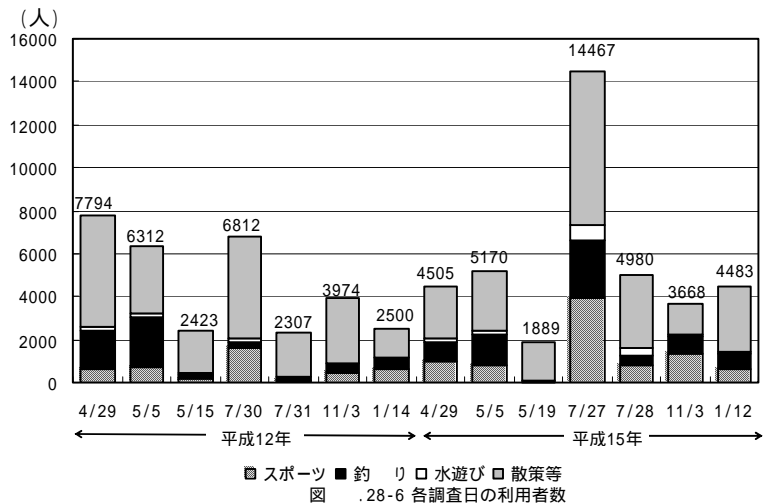


表 28-6 中川・綾瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	142	272	スポーツ(12%)	スポーツ(18%)
	釣り	144	216	釣り(12%)	釣り(14%)
	水遊び	36	51	水遊び(3%)	水遊び(3%)
	散策等	882	1003	散策等(73%)	散策等(65%)
合計	1204	1542			
利用場所別	水面	12	38	水面(1%)	水面(2%)
	水際	168	229	水際(14%)	水際(15%)
	高水敷	397	393	高水敷(33%)	高水敷(26%)
	堤防	627	881	堤防(52%)	堤防(57%)
合計	1204	1542			

28-7. 渡良瀬川（わたらせがわ）

渡良瀬川における平成15年度の季節ごとの河川利用者数をみると、春季の休日4月29日が12,781人で最も多く、次いで同じ春季の休日5月5日の9,039人となっており、春季の休日の利用が多い。前回と比較し、春季の平日、秋季、冬季の利用者数は増加している。

利用形態別にみると4月29日の散策等が最も多く、年間を通じても散策等の利用が多く、秋季の11月3日はスポーツによる利用の割合が高くなっている。

渡良瀬川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。各調査日とも利用者数が多い地点は、各季節とも足利市市街地に位置する左岸34.4k～35.4kの区間である。これらの地点には、運動公園や有料の駐車場、自動車学校等がある。また、春季において、桐生市街地に位置する右岸52.0k～53.0kの区間の利用者数が多く、ここには、桐生市民広場が整備され、利用者が多いものと思われる。

渡良瀬川の平成15年度の年間河川空間利用者総数(推計)は約147万人である。前回と比較して、年間利用者総数は約半減した。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.1回/人と、前回より1回利用が減少した割合となっている。利用形態別では、散策等が62%と最も多く、次いでスポーツが29%、釣りが7%で、水遊びは2%と少ない。

利用場所別では高水敷が57%と最も多く、堤防が34%、水際は8%、水面は1%と少ない。

平成15年度は平成12年度と比べ、夏季の利用者数が減少し、秋季の利用者が増加した。

利用場所別にみると、高水敷における利用者数が減少しているが、利用の大部分が高水敷の利用傾向は大幅に変化がみられない。

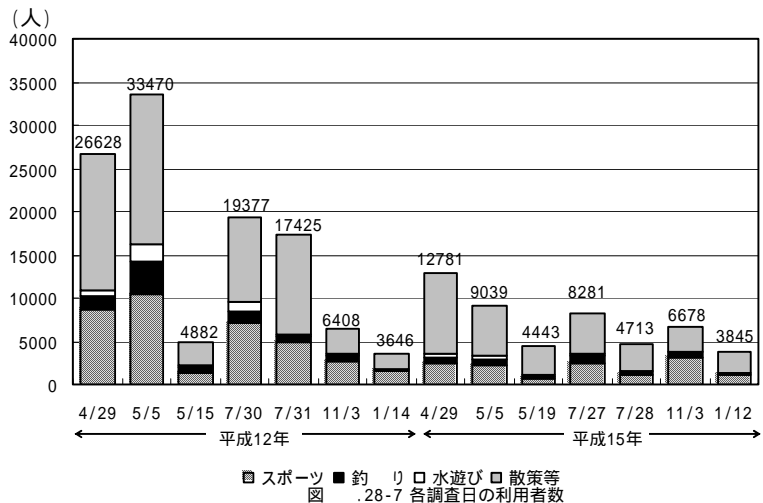


表 28-7 渡良瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1019	423	散策等(57%)	スポーツ(29%)
	釣り	259	109	釣り(8%)	釣り(7%)
	水遊び	115	28	水遊び(4%)	水遊び(2%)
	散策等	1880	908	散策等(62%)	散策等(62%)
	合計	3273	1467		
利用場所別	水面	50	21	水面(2%)	水面(1%)
	水際	324	116	水際(10%)	水際(8%)
	高水敷	2478	837	高水敷(75%)	高水敷(57%)
	堤防	421	494	堤防(13%)	堤防(34%)
	合計	3273	1467		

28 - 8 . 烏川・神流川（からすがわ・かながわ）

烏川・神流川・鐺川・碓氷川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日が22,665人と最も多く、次いで夏季の7月27日が15,154人となっている。これらの日は、各地でスポーツ大会等が開催されていたこともあり、利用者数が多くなったものと考えられる。

利用形態別にみると、スポーツ及び散策等が多くなっている。河川敷のグラウンドにおいて、野球やサッカーなどの球技を中心に各地でスポーツ利用がされており、各種大会が開催されていることもあった。有料施設としては、ゴルフ場が多く、新玉村ゴルフ場及び玉村ゴルフ場では休日には平均200人近い利用があった。また、前回調査と比較すると、有料施設の利用者数はやや多くなっている傾向がみられた。

各調査日の利用者数を平成9年度及び平成12年度の結果と比較すると、全調査日において今回の調査のほうが利用者数が多くなっているが、これは今回の調査日は天候に恵まれ、雨天の日がなかったことも影響していると考えられる。

烏川・神流川・鐺川・碓氷川における年間河川空間利用者総数（推計）は約157万人である。沿川市区町村人口（約40万人）からみた年間平均利用回数は約3.9回／人となっている。

利用形態別では、散策等が最も多く50%を占め、次いでスポーツ48%となっている。

利用場所別にみると、高水敷の利用が8割以上を占めており、この傾向は前回、前々回の結果と同様であった。

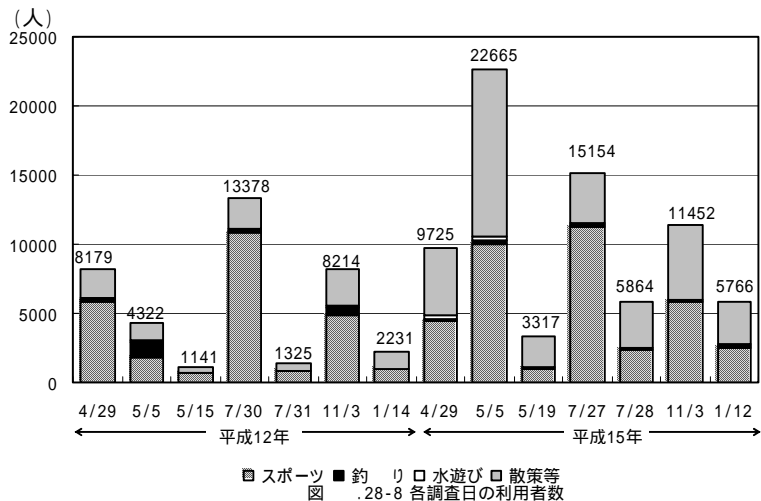


表 28-8 烏川・神流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	650	754	スポーツ(62%)	スポーツ(48%)
	釣り	47	21	釣り(5%)	釣り(1%)
	水遊び	14	18	水遊び(1%)	水遊び(1%)
	散策等	335	781	散策等(32%)	散策等(50%)
	合計	1046	1574	水遊び(1%)	釣り(1%)
利用場所別	水面	6	2	堤防(12%)	堤防(14%)
	水際	56	37	水面(1%)	水面(0%)
	高水敷	859	1314	高水敷(82%)	高水敷(84%)
	堤防	125	221	水際(5%)	水際(2%)
	合計	1046	1574	高水敷(82%)	水際(2%)

29. 荒川（あらかわ）

荒川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日が230,911人と最も多い。次いで5月5日の196,242人、4月29日の175,497人となっており、以上が100,000人を越える河川利用者数となっている。

利用形態別に見ると年間を通して散策等とスポーツの利用の割合が多く、水遊び、釣りの割合は少ない。

荒川における河川利用形態は主に堤防、高水敷での散策と、高水敷に広がる運動場、ゴルフ場などでの各種スポーツとなっている。

荒川の年間河川空間利用者総数（推計）は約2,353万人である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約3.6回／人程度となっている。

利用形態別では、スポーツが53%と最も多く、次いで散策等が39%で両方で92%を占める。また、利用場所別では高水敷が76%と最も多く、次いで堤防15%、水際8%となっている。

平成12年度の調査結果と比べると、年間河川利用者数は減少している。利用形態別にみると散策と釣りが減少した反面、水遊びの利用が増加している。利用場所別では、高水敷と堤防が減少し、水際が増加した結果となっている。

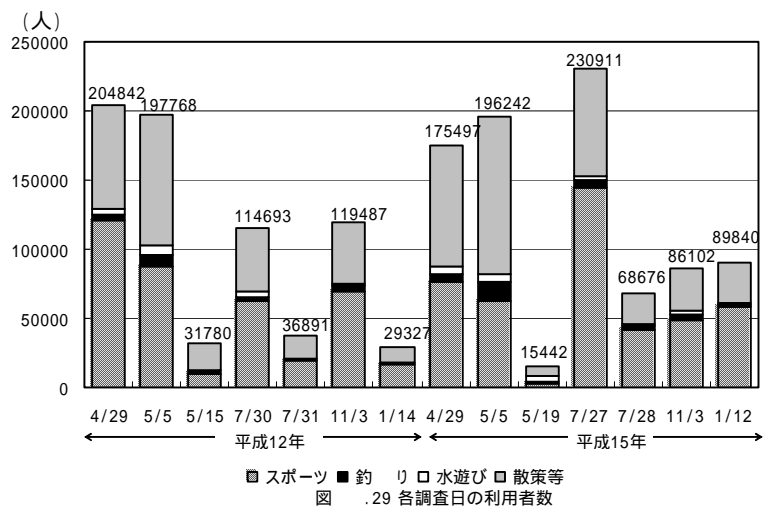


表 .29 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	12,865	12,332	スポーツ(51%)		スポーツ(53%)	
	釣り	869	788	釣り(3%)		釣り(3%)	
	水遊び	471	1,257	水遊び(2%)		水遊び(5%)	
	散策等	11,113	9,150	散策等(44%)		散策等(39%)	
合計	25,318	23,527	水遊び(2%)		水遊び(5%)		
利用場所別	水面	321	287	水面(1%)		水面(1%)	
	水際	1,019	1,758	水際(4%)		水際(8%)	
	高水敷	19,041	17,856	高水敷(75%)		高水敷(76%)	
	堤防	4,938	3,626	堤防(20%)		堤防(15%)	
	合計	25,318	23,527	高水敷(75%)		高水敷(76%)	

30. 多摩川(たまたがわ)

多摩川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季及び夏季は利用者数が多く、秋季及び冬季には利用者数が少なくなっている。また、平成15年度調査で最も利用者数が多かった調査日は、平成15年7月27日で約12万人が多摩川水系を利用している。

利用形態別で見ると、散策等が最も多く次いでスポーツ、水遊び、釣りとなっている。休日などは、多くの人々が散歩などで利用しているほか、野球やサッカーなどの大会も各地で行われている。

平成12年度と平成15年度を比較すると、春季の利用者が減少し、夏季～冬季の利用者が増加している。

多摩川水系における平成15年度年間河川空間利用者総数(推計)は、約1,334万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は2.9回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は、約45.1万人/年・km²である。

利用形態別では、散策等が56%と最も多く、次いでスポーツが37%と続き、両者で約93%を占めている。釣り、水遊びは7%程度に過ぎない。利用場所別では、高水敷が67%と最も多く、次いで堤防が26%となっており、両者で93%を占めている。

平成15年度の各調査日の利用者数について、平成12年度と比べると、全体的に減少している。

利用形態別では特に散策等が減少しており、利用場所別では特に堤防での利用が減少している。

利用形態別構成比には、大きな変化はみられない。

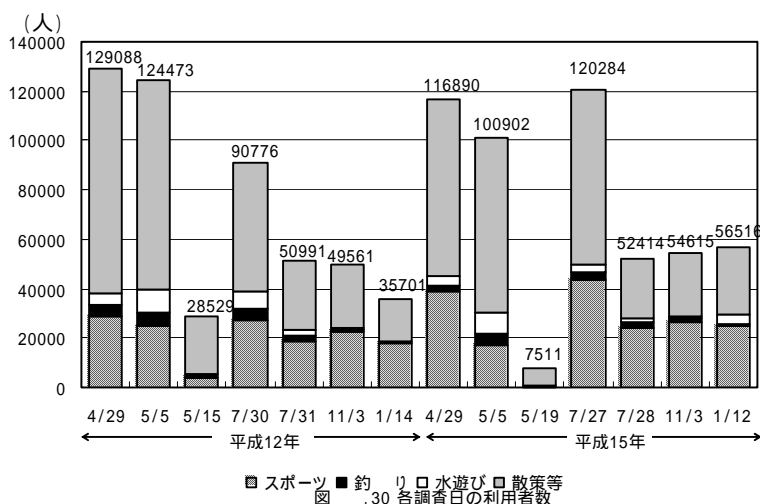


表 .30 多摩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	5,092	4,894	スポーツ(30%)		スポーツ(37%)	
	釣り	568	386	釣り(3%)		釣り(3%)	
	水遊び	594	512	水遊び(3%)		水遊び(4%)	
	散策等	10,817	7,543	散策等(64%)		散策等(56%)	
	合計	17,071	13,335	堤防(36%)		堤防(26%)	
利用場所別	水面	172	114	水面(1%)		水面(1%)	
	水際	990	784	水際(6%)		水際(6%)	
	高水敷	9,781	9,018	高水敷(57%)		高水敷(67%)	
	堤防	6,129	3,418	堤防(36%)		堤防(26%)	
	合計	17,071	13,335	高水敷(57%)		高水敷(67%)	

31. 鶴見川（つるみがわ）

鶴見川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季に特に利用者数が多く、秋季及び冬季には利用者数が少なくなっている。

また、平成15年度調査で最も利用者数が多かった調査日は、平成15年4月29日で約2.7万人が利用している。

利用形態別で見ると、散策等が最も多く次いでスポーツ、釣り、水遊びとなっている。

平成12年度と平成15年度を比較すると、春季の利用者が減少し、夏季の利用者が増加している。

平成15年度における鶴見川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約161万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は2.3回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は、約54万人/年・km²である。

利用形態別では、散策等が80%と多く、次いでスポーツが14%と続き、釣り及び水遊びは3%である。利用場所別にみると、堤防が54%と最も多く、次いで高水敷が39%と続き、水際及び水面は5%に満たない。

利用形態別では特に散策等が減少しており、利用場所別では特に堤防での利用が減少している。また、利用形態別構成比には大きな変化はみられないが、春季休日(4/29)には横浜駅伝のコースが設定されるなど、イベントやスポーツでの利用も増加していくものとみられる。利用場所別構成比は、堤防の利用割合が減少し、高水敷の割合が増加している。

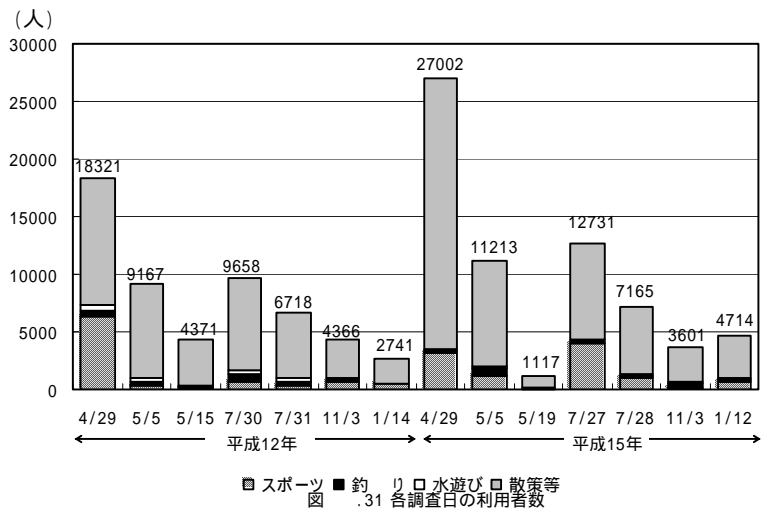


表 .31 鶴見川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	199	218	スポーツ(9%)		スポーツ(14%)	
	釣り	79	55	釣り(4%)		釣り(3%)	
	水遊び	63	45	水遊び(3%)		水遊び(3%)	
	散策等	1767	1287	散策等(84%)		散策等(80%)	
合計	2108	1605					
利用場所別	水面	33	40	水面(2%)		水面(3%)	
	水際	110	60	水際(5%)		水際(4%)	
	高水敷	572	633	高水敷(27%)		高水敷(39%)	
	堤防	1394	872	堤防(66%)		堤防(54%)	
合計	2108	1605					

32. 相模川（さがみがわ）

相模川水系における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季、夏季に利用者数が多く、秋季及び冬季には利用者数が少なくなっている。

また、平成15年度調査で最も利用者数が多かった調査日は平成15年7月27日で、約9,200人が相模川水系を利用している。利用形態別で見ると、散策等が最も多く次いでスポーツ、水遊び、釣りとなっている。

平成12年度と平成15年度を比較すると、春季の利用者が減少し、夏季の利用者が増加している。

平成15年度における相模川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約85万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は1.6回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は、約23万人/年・km²である。

利用形態別では、スポーツが43%と最も多い。次いで、散策等が40%、水遊びが9%、釣りが8%となっている。利用場所別にみると、高水敷が65%と最も多く、次いで堤防が18%、水際が13%、水面が4%となっている。

利用形態別構成比は、散策等が減少しており、スポーツの割合が増加し散策等の割合が減少している。

利用場所別構成比は、堤防の割合が減少し高水敷の割合が増加している。

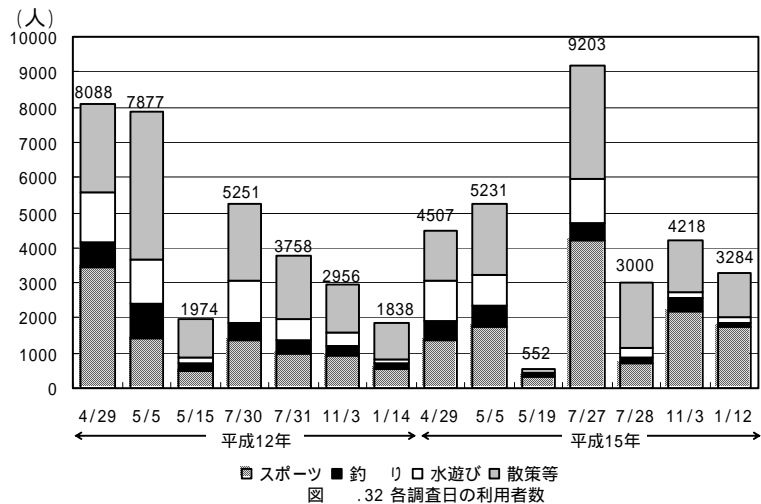


表 .32 相模川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	317	365	散策等(60%)	スポーツ(28%)
	釣り	104	67		
	水遊び	147	77		
	散策等	563	340	水遊び(13%)	釣り(9%)
合計	1132	849	堤防(25%)	水面(7%)	
利用場所別	水面	85	32		
	水際	167	112		
	高水敷	598	553	高水敷(53%)	水際(15%)
	堤防	282	152	高水敷(65%)	水際(13%)
合計	1132	849			

33. 富士川（ふじがわ）

富士川における季節ごとの利用者数をみると、春季休日の4月29日に24,246人と最も多く、次いで秋季休日の11月3日に14,666人、春季休日の5月5日、夏季休日の7月27日は、それぞれ13,953人、13,380人と同程度であり、冬季休日の1月12日は4,690人と他の季節の休日と比較すると1/3程度である。また、平日は休日に比べ10%程度の利用者数であった。

利用形態別にみると、春季休日4月29日の散策等が16,232人と最も多い。

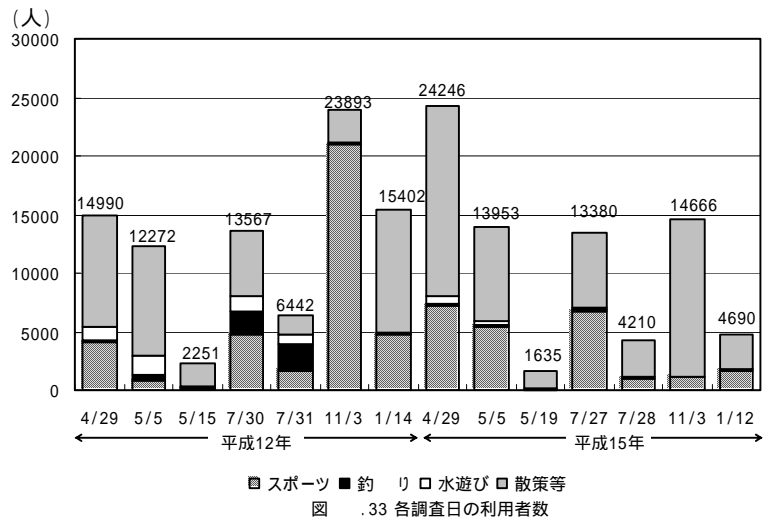
富士川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツ利用であり、釣り、水遊びの利用は少ない。

富士川の年間河川空間利用者総数（推計）は約265万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.8回/人となっている。

利用形態別では、散策等が80%と最も多く、次いでスポーツが18%と続く。前回調査と比較すると、散策等とスポーツの割合が逆転した形である。水遊び、釣りはそれぞれ1%程度である。利用場所別では、高水敷が87%と最も多く、次いで堤防11%、水際2%、水面は0.1%に過ぎない。

平成15年度は平成12年度と比べ、利用者総数が516万人から265万人と半数程度に減少した。利用者総数の季節変動は春季、夏季はほぼ同じであるが、秋季、冬季において1/3程度に減少した。

夏季調査日の天候の影響で釣り、水遊びが減少し、秋季、冬季の調査日が、各種スポーツ大会に重ならなかったことと、秋季調査日の天候の影響でスポーツが減少したと思われる。散策等は、イベントと調査日が重なった事と、春季、秋季におけるバーベキュー



や散歩等が盛んに行われた結果、増加に繋がったと考えられる。

表 .33 富士川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	3331	464	散策等(29%)	スポーツ(65%)
	釣り	209	22		
	水遊び	117	32		
	散策等	1506	2129		
別	合計	5163	2647	水遊び(2%)	釣り(4%)
利用場所	水面	112	3	堤防(4%)	水面(2%)
	水際	214	52		
	高水敷	4606	2313		
	堤防	231	280		
別	合計	5163	2647	高水敷(90%)	水際(4%)
				高水敷(87%)	水際(2%)

- 4 . 北陸地方の河川空間利用実態

(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要

北陸地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に84,179人が河川を利用しており最も多く、次いで、7月27日が多い。冬季の利用者数の占める割合は関東以南に比較して、少ない結果となっている。おおよその傾向として、春～夏季の休日は平日に比べ2倍強の利用者数があり、秋～冬季は夏の平日程度の利用者数がある。

年間河川空間利用者総数（推計）は約1,080万人であり、前回調査と比較して、約472万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.1回/人である。

利用形態別では、散策等が57%と最も多く、次いでスポーツの32%となっている。前回調査で全国平均を下回っていたスポーツ利用の割合は、全国平均レベルに増加した。それに伴い、釣り、水遊びの割合が、前回調査に比べほぼ半減している。

また、平成9年度、12年度とほとんど変化の無かった利用場所別では、水面、水際の割合が減少し、高水敷利用が69%に増加した。これは、スポーツ利用者が増えたことと関連していると考えられる。

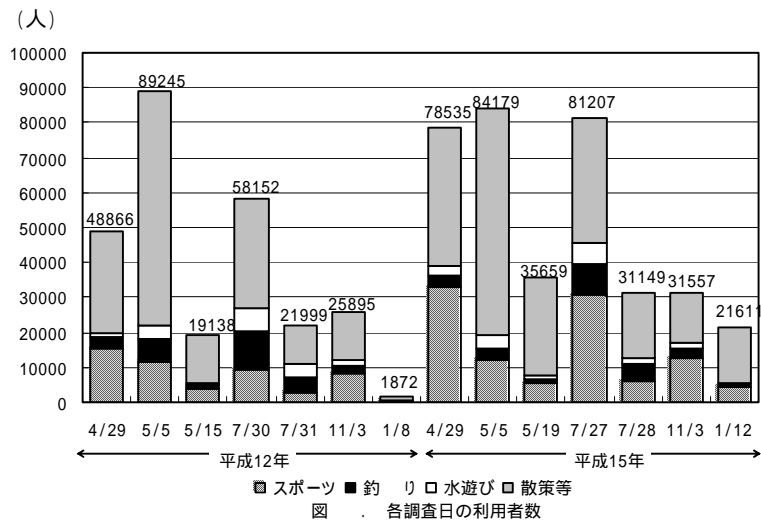


表 . 北陸地方の年間河川空間利用状況

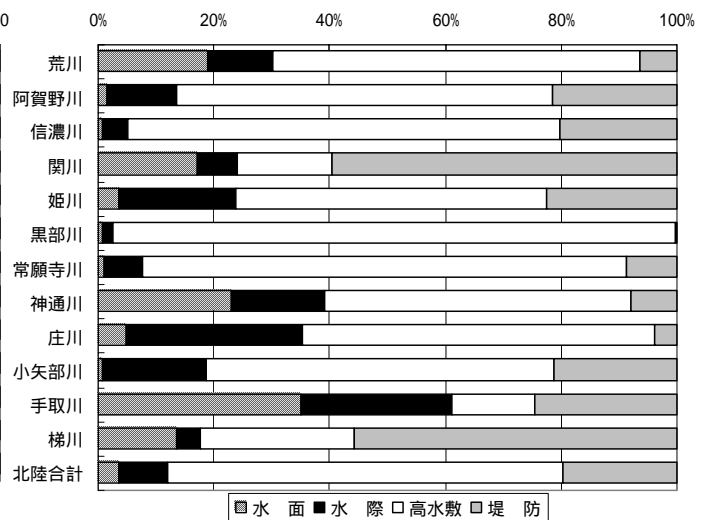
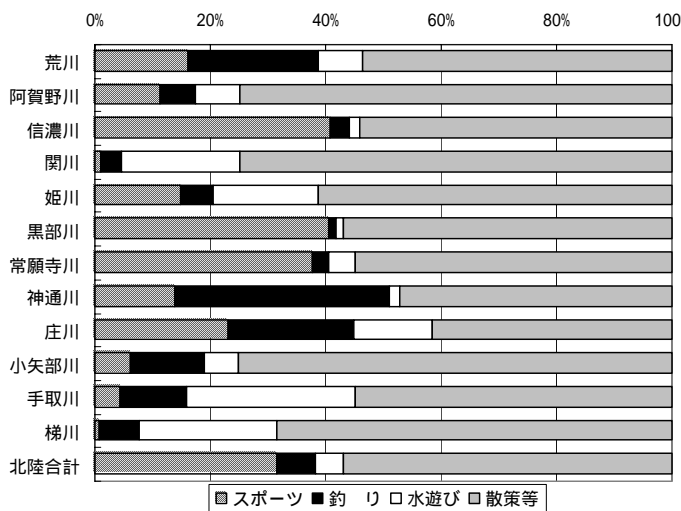
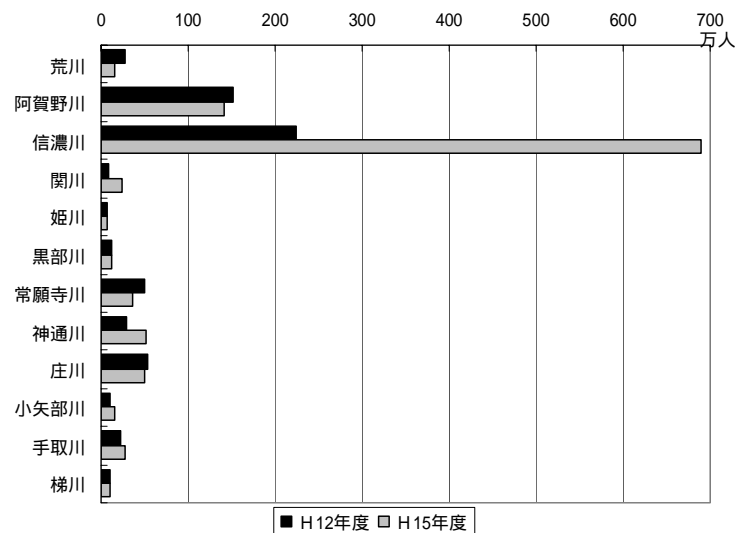
区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1122	3407	スポーツ(18%)	スポーツ(32%)
	釣り	735	789	釣り(12%)	釣り(7%)
	水遊び	545	456	水遊び(9%)	水遊び(4%)
	散策等	3681	6147	散策等(61%)	散策等(57%)
	合計	6082	10800		
利用場所別	水面	372	361	水面(6%)	水面(3%)
	水際	910	885	水際(15%)	水際(8%)
	高水敷	3736	7440	高水敷(61%)	高水敷(69%)
	堤防	1065	2114	堤防(18%)	堤防(20%)
	合計	6082	10800		

(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況

北陸地方における各水系の年間利用者数をみると、全体で約472万人の増加であるが、これは、信濃川水系の利用者増加に負うところが大きい。平成12年度調査と比較して、増加している水系は、12水系のうち半数にのぼるが、利用者最多の信濃川水系が約3倍の増加率である。

北陸地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれの特徴を持っており、釣りの利用割合が大きい水系（神通川、庄川、荒川など）、水遊びの割合が大きい水系（手取川、梯川など）などがあげられる。しかし、北陸地方全体としてみると、全国平均的な利用形態の割合になっている。

沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は、北陸地方の平均で約2.1回/人であり、全国平均をわずかに下回るが、荒川は同回数が約5.1回/人と全国でも上位に入る。



(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態

34. 荒川(あらかわ)

荒川(北陸)における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に1,905人が河川を利用しており最も多い。冬季は日本海型気候のため、堤防などで子供のソリ遊びが若干行われていた。利用形態別にみると、7月27日の散策等が最も多くなっているが、これは高水敷でのキャンプやバーベキュー、散歩等で多く利用されているためである。

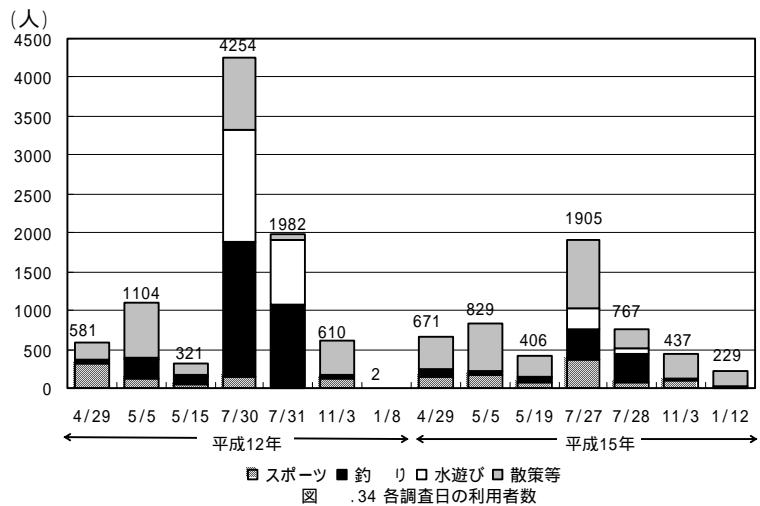
冬季休日の散策等が前回に比べ多かったのは、前回の調査日が雪で、今回が晴れによる天候の影響によるものと考えられる。

荒川(北陸)の年間河川空間利用者総数(推計)は約15万人である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約5.2回/人となっている。

利用形態では散策等が54%と最も多く、ついで釣りが23%と続き両者で77%を占めている。スポーツと水遊びはそれぞれ16%、7%となっている。利用場所別では、高水敷が63%、水面が19%となり両者で82%を占めている。

平成15年度は平成12年度と比べ、利用形態別で見ると釣り、水遊びの項目で利用者数が減少しており、伸び率の高いものは、散策等の1.3倍、スポーツの1.5倍であった。利用者総数では、平成12年度調査の0.54倍と半減している。

前回と比較して、総利用者数が減少しているのは、夏場の天候不順が大きく影響していると思われる。釣りや水遊びの利用者が少なく、散策等、スポーツの利用が多く見られたこと、水際や水面の利用が減り、高水敷や堤防の利用が増えた結果も、やはり天



候不順により川の水がにごり、水量も多かったためと推測できる。

表 .34 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態	スポーツ	17	25	スポーツ(6%)		スポーツ(16%)	
	釣り	116	35	釣り(41%)		釣り(23%)	
	水遊び	86	11	水遊び(30%)		水遊び(7%)	
	散策等	64	82	散策等(23%)		散策等(54%)	
合計	284	153	堤防(5%)		堤防(7%)		
利用場所	水面	80	29	水面(28%)		水面(19%)	
	水際	123	17	水際(43%)		水際(11%)	
	高水敷	69	97	高水敷(24%)		高水敷(63%)	
	堤防	13	10	堤防(5%)		堤防(7%)	
合計	284	153					

35. 阿賀野川（あがのがわ）

季節ごとの河川利用者をみると、春季の5月5日が15,127人で最も多く、日本海型気候で天候がぐずつく冬季も暖冬の影響もあり、2,223人と前回の調査より利用者が増えた。

利用形態では、上流部・下流部とも散策が最も多いが、上流部では、次いで水遊び、スポーツ、釣り続き、下流部では、スポーツ、釣り、水遊びと続く。全体としては、散策等75%、スポーツ11%、水遊び8%、釣り6%である。前回等に比べ釣りが減っている。

上流では、春季はキャンプや公園などの施設での散策等の利用が多く、夏季は水遊びや釣りなどの利用が多い。秋季は会津地方の風物詩である「いも煮会」の利用が多い。下流では、年間を通してスポーツの利用が多い。季節ごとに見ると、春季は、公園などの施設で散策やピクニックなどの利用が多く、夏季は河口付近で水遊びやマリンスポーツ、釣りなどの利用が多い。秋季は施設を利用してバーベキューをするグループが多い。

冬季は、親子連れが、上下流を通して施設の堤防を利用してソリ遊びをしたり、上流ではスキー、下流では高水敷での凧あげなどをしていた。

阿賀野川の年間河川空間利用者総数（推計）は約142万人で、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.5回/人である。

利用場所別は、上下流でそれぞれ特徴があり、上流部は、高水敷、堤防あわせて75%を占め、

水際13%、水面6%であるが、下流部は、高水敷だけで75%を占め、水面の利用はわずか1%である。全体として水際が減り、堤防が増えている。

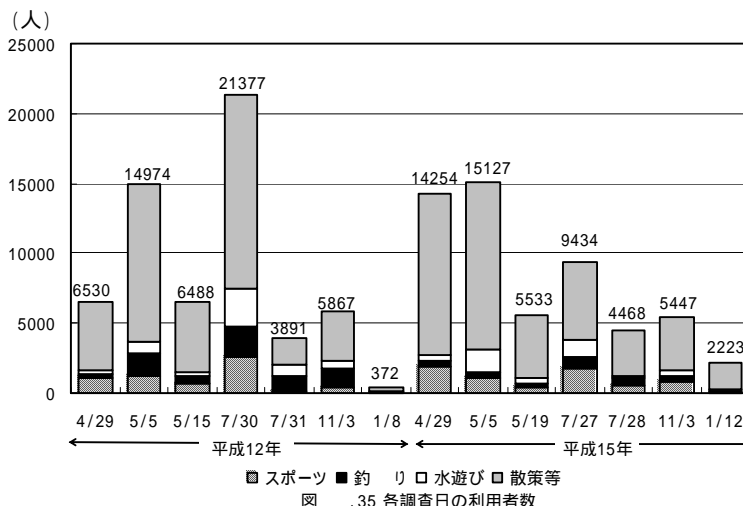


表 .35 阿賀野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	144	161	散策等(67%)	スポーツ(10%)
	釣り	201	85		
	水遊び	155	108		
	散策等	1011	1063	合計	1510
利用場所	水面	62	20	堤防(12%)	水面(4%)
	水際	294	173		
	高水敷	969	920		
	堤防	185	304	合計	1510

36. 信濃川（しなのがわ）

信濃川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に52,524人が河川を利用しており最も多い。これは前回と同様だが、今回はそれ以外の調査日の利用者が大きく増えている。

利用形態別では5月5日の散策等が最も多く、次いで4月29日のスポーツおよび散策等、5月19日の散策等となっている。年間を通して散策等の利用が最も多いが、信濃川下流部は高水敷が水田や畑地として利用されており、田植えシーズン中は農耕者が多い。

信濃川の年間河川空間利用者総数（推計）は約689万人となっている。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約2.9回/人である。利用形態別では散策等が54%と最も多く、スポーツが41%、釣り3%、水遊び2%となっている。利用場所別では、高水敷が75%と最も多く、堤防20%、水際4%と続いている。

平成15年度は平成12年度と比べて利用者は概ね3倍増加した。この原因として、平成12年度は、春季の気温が低く、秋の調査日は前日の天候が悪く、河川敷が緩い状態であったことにより、利用が少なかったと考察される。また、利用形態別では平成12年度と比べ、スポーツが増加し、散策等の割合が減少している。

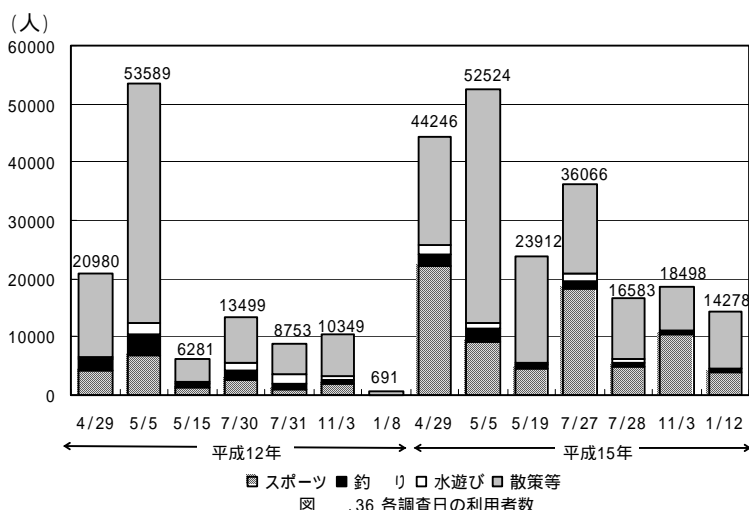


表 .36 信濃川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	316	2810	散策等(69%)	スポーツ(41%)
	釣り	201	223	水遊び(8%)	釣り(3%)
	水遊び	180	132	釣り(9%)	水遊び(2%)
	散策等	1550	3725	水遊び(2%)	散策等(54%)
合計	2247	6889	堤防(22%)	釣り(3%)	
利用場所別	水面	80	46	水面(4%)	堤防(20%)
	水際	301	309	高水敷(61%)	水面(1%)
	高水敷	1362	5141	水際(13%)	高水敷(75%)
	堤防	504	1394	高水敷(61%)	水際(4%)
合計	2247	6889			

37. 関川（せきかわ）

関川における季節ごとの河川利用者数をみると、平成15年度は夏季休日の7月27日が1,624人で河川利用者が最も多く、次いで春季休日の5月5日が1,619人である。

利用者が少ないのは冬季で、その理由として日本海型気候で降雪が多く堤防上は積雪で通行できなくなり、河川敷は雪捨て場になることがあげられる。しかし、本年度は降雪が少なく暖冬だったことに加え、斉の神のイベント（どんどん焼）と重なったため、冬季も753人の利用者がいたと思われる。

平成12年と比較するとすべての調査日で利用者数が増加している。利用形態別にみると4月29日の散策等が1,035人で、最も多い値となっているが、関川では年間を通して散策等での利用者が多いことが読みとれる。散策等は、上流から下流までの全域を通して利用されている。次いで利用者の多い水遊び等については、0～1kmの保倉川合流点に集中しており、保倉川マリーナの利用者が占めていることが考えられる。

関川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約23万人であり、沿川市区町村人口が14万人であることから、年間平均利用回数は約1.6回/人となる。

利用形態別では、散策等が75%と最も多く、次いで水遊び(プレジャーボート)が20%、釣りが4%、スポーツ1%であった。利用場所では、堤防が60%と最も多く、次いで水面が17%、高水敷が16%、水際が7%となった。

関川は、高水敷の整備率が低いため、利活用可能な場所が限られている。しかし、近年、管理用道路の整備が進められたことから、散策(通勤・通学を含む)等での利用者が増加している。

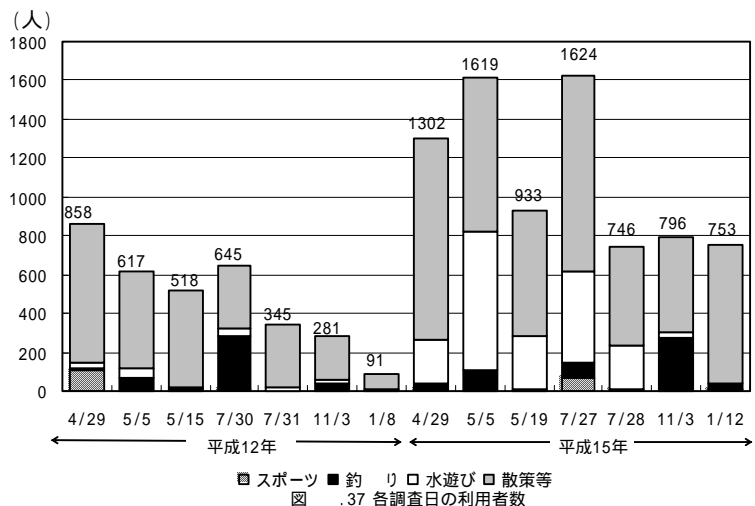


表 .37 関川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1	3	散策等(85%)	スポーツ(1%)
	釣り	9	9		
	水遊び	4	48		
	散策等	78	177		
合計	93	236	水遊び(4%)	釣り(10%)	
利用場所別	水面	7	40	堤防(64%)	水面(8%)
	水際	6	16		
	高水敷	19	39		
	堤防	60	141		
合計	93	236	高水敷(21%)	水際(7%)	

38. 姫川（ひめかわ）

姫川における季節ごとの河川利用者数をみると、一年を通して休日・平日ともに数百人以上の利用があった。

調査日ごとに比較すると、秋季休日11月3日の446人が最も多く、次いで夏季休日7月27日の432人であった。平成12年と比較すると利用者数は少なくなっている。中でも散策等での利用が少なくなっている。一方、スポーツ利用者は多くなっており、この理由として本年度整備を終えた高水敷グラウンドが利用されていたことがあげられる。

利用形態別にみると4月29日の散策等が279人と最も多い値であった。姫川では年間を通して散策等での利用者が他の利用形態と比較して多いことが読みとれる。

姫川の利用のうち、散策等やスポーツは、高水敷や管理用道路の整備が進んでいる下流域に限られる。

姫川の年間河川空間利用者総数(推計)は、約7万人であり、沿川市区町村人口は4万人であることから、年間平均利用回数は約1.7回/人となる。

利用形態別では散策が61%と最も多く、次いで水遊びが18%、スポーツが15%、釣りが6%となった。利用場所別では高水敷が55%と最も多く、次いで堤防が22%、水際が20%、水面が3%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ散策等の利用者が少なかった。この理由として、新幹線橋梁工事により堤防上の管理用道路が使用できず、散策等での利用が不便になったことが考えられる。

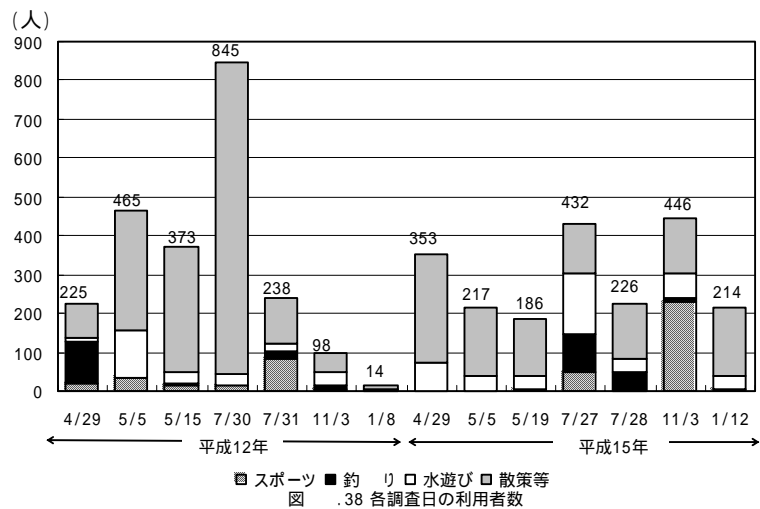


表 .38 姫川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	7	11	11%	15%
	釣り	3	4	5%	6%
	水遊び	6	13	10%	18%
	散策等	44	44	74%	61%
	合計	60	71		
利用場所別	水面	1	2	1%	3%
	水際	9	15	15%	20%
	高水敷	35	38	57%	55%
	堤防	16	16	27%	22%
	合計	60	71		

39. 黒部川（くろべがわ）

平成15年度の黒部川における季節ごとの利用者数をみると、春季の休日の5月5日は1,081人であり、春季平日の5月19日の約二倍であった。夏季の休日(7月27日)は2,783人と最も多く、夏季平日(7月28日)246人の約10倍であった。秋季(11月3日)は152人、冬季は18人となり、寒さが厳しくなるにつれて利用者が減る傾向にあった。

主な利用は散策等とスポーツであった。釣りや水遊びは少ない傾向が見られる。

平成15年度の黒部川における年間河川空間利用者総数(推計)は約13万人であった。沿川市区町村人口(約7.1万人)からみた年間平均利用回数は約1.8回/人となる。

利用形態別では、散策等が56%と最も多く、次いでスポーツが40%であり、合わせると全体の約9割を占める。残りは釣りと水遊びで、合わせても5%に満たない。スポーツ利用の割合は、北陸地方では1、2を争い、全国的に見ても高いレベルである。

利用場所は高水敷が97%とほぼ全体を占め、堤防、水面、水際で残りの3%と、とても特徴的な分布になっている。

平成12年度冬季(1/15)の調査は行っていない。

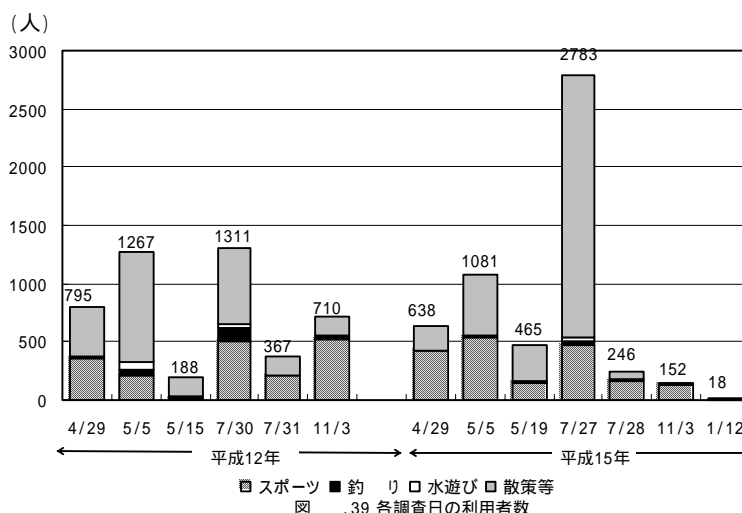


表 .39 黒部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	53	51	散策等(49%) スポーツ(45%)	散策等(56%) スポーツ(40%)
	釣り	6	2	水遊び(1%) 釣り(5%)	水遊び(2%) 釣り(2%)
	水遊び	2	2		
	散策等	57	71	堤防(7%) 水面(0%)	堤防(0%) 水面(1%)
合計	117	126	高水敷(87%) 水際(6%)	高水敷(97%) 水際(2%)	
利用場所	水面	1	1	高水敷(87%) 水際(6%)	高水敷(97%) 水際(2%)
	水際	7	3		
	高水敷	101	121		
	堤防	8	0		
合計	117	126			

40. 常願寺川（じょうがんじがわ）

常願寺川における各調査日ごとの利用者数（推計値）をみると、7月27日の（夏季・休日）の8,863人が最も多く、5月5日（こどもの日）の5,034人、4月29日（みどりの日）の4,750人などの利用者が多かった。7月27日は、殿様林緑地でサッカー大会があり、常願寺川公園でも野球やサッカーが何試合も行われていた。

これに対して、平日の5月19日は730人、7月28日は980人であった。11月3日（文化の日）は天候に恵まれず利用者数は555人に留まった。逆に、例年になく穏やかな天候となった1月12日（成人の日）は、冬季には珍しく1,044人の利用がみられた。

平成9年度、平成12年度に比べると、平日の利用者数がかなり少なかったようである。

常願寺川の年間の河川空間利用者総数（推計）は約37万人と推算される。沿川市区町村人口（約36.6万人）からみた年間平均利用回数は約1.0回/人となる。

利用者総数は、平成9年度の約125万人、平成12年度の約51万人に比べ大幅に減少したが、これには、今夏の天候不順が影響しているためと考えられる。

利用形態別の利用状況は平成12年度とほぼ同様な傾向にあり、散策等（54%）、スポーツ（38%）が圧倒的に多くなっている。

常願寺川における河川空間利用は、河原での水遊びや散策と常願寺川公園や殿様林緑地におけるスポーツ利用が多いことで特徴づけられており、これは普段の水量が少ない急流河川としての特性を反映したものといえる。

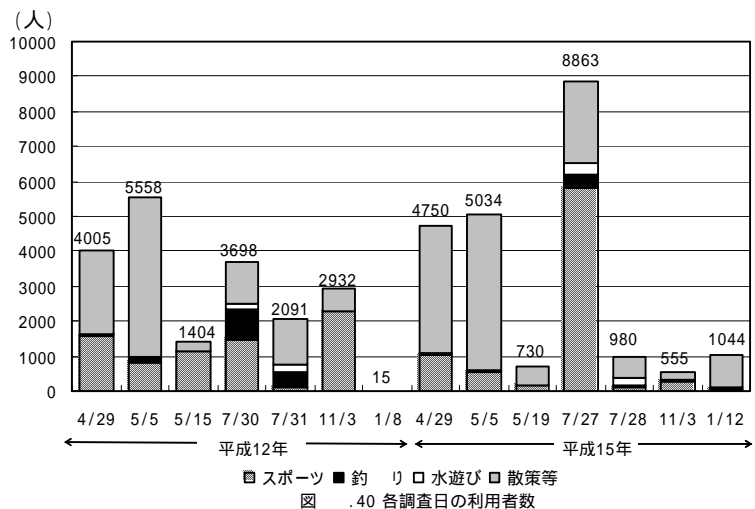


表 40 常願寺川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	224	139	散策等(43%)	スポーツ(45%)
	釣り	17	10		
	水遊び	48	18		
	散策等	220	202		
	合計	508	368	水遊び(9%)	釣り(3%)
利用場所別	水面	41	4	堤防(16%)	水面(8%)
	水際	23	24		
	高水敷	365	308		
	堤防	79	32		
	合計	508	368	高水敷(71%)	水際(5%)
				高水敷(83%)	水際(7%)

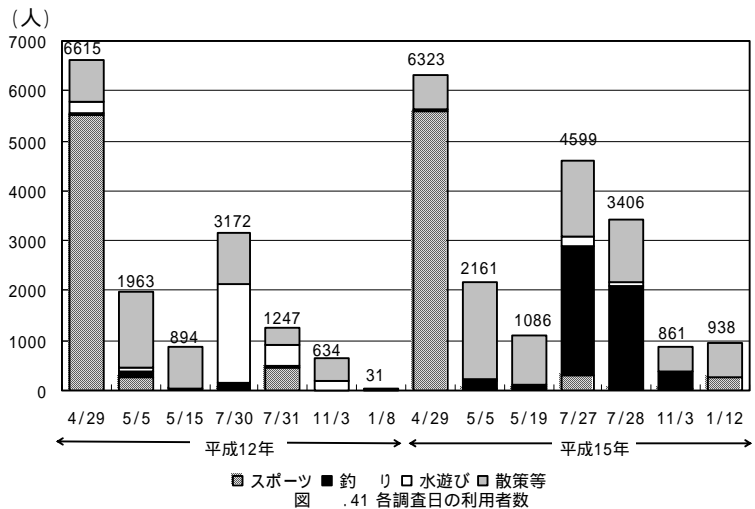
41. 神通川（じんづうがわ）

神通川水系における各調査日ごとの利用者数（推計値）は、4月29日（みどりの日）の6,323人を最高に、次いで7月27日（夏季の休日）の4,599人、7月28日（夏季の平日）の3,406人などが多かった。4月29日は、例年、健康ウォークのイベントが開催されており、この参加者が大半を占める。7月27日、28日はアユ釣りの人が約6割を占めている。11月3日（文化の日）は天候不良のため861人の利用に留まったが、平日でも1,000人程度の人出があり、富山市街地に隣接する条件にあることを反映している。

神通川では、夏季にアユ釣りの利用者が多いのが特徴で、好天の日には連日2,000人を越す利用がみられる。冬季の1月12日（成人の日）は、例年になく好天に恵まれ938人の利用があった。

神通川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約51万人であった。沿川市区町村人口（約40万人）からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となる。

利用者総数は、平成12年度の約30万人に比べ大幅に増えたが、平成9年度の81万人には及ばない。利用状況を利用形態別にみると、散策等が47%と最も多く、次いで釣り（37%）、スポーツ（14%）となっている。平成12年度に比べ、釣りの割合が増えてスポーツの割合が減っている。釣り人の数は、平成12年度に7.5万人と少なかったが、平成5年度、平成9年度、平成15年度は17～19万人と推計されており、この程度の年間利用者があるものと考えられる。散策や釣りの利用に比べ、スポーツの利用者数や割合が相対的に減少しているのは、今夏の天候不順の影響が反映しているのかもしれない。



なお、利用場所別にみた場

合の水面及び水際での利用の大半は夏季のアユ釣りによるものである。

表 .41 神通川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	89	70	散策等(43%)	スポーツ(30%)
	釣り	75	190		
	水遊び	6	9		
	散策等	128	241	水遊び(2%)	釣り(37%)
利用場所	合計	297	511	水遊び(2%)	釣り(37%)
	水面	36	117	堤防(6%)	水面(12%)
	水際	45	83		
	高水敷	198	270		
	堤防	18	41	高水敷(67%)	水際(15%)
合計	297	511	高水敷(53%)	水際(16%)	

42. 庄川(しょうがわ)

庄川における平成15年度の季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に10,023人が河川を利用しており最も多い。冬季調査の1月12日は7回の調査の中で最も少ない505人で、散策及びスポーツを楽しむ人々であった。

利用形態では、前回平成12年度・今回平成15年度とも、「スポーツ」および「散策等」の割合が多かった。

庄川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。

各調査日とも利用者数が多い地点は、左岸0~1km、左右岸5~6km、左岸24~25kmである。これらの地点は河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。

庄川の年間河川空間利用者総数(推計)は約50万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.8回/人となっている。

利用形態別では、散策が42%と最も多く、スポーツが23%、釣りが22%、水遊びが13%となっている。利用場所別では高水敷が61%と最も多く、その他は水際が30%、水面が5%、堤防が4%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、利用者総数は1割ほど減少している。形態別にみるとスポーツの利用者が減少し、釣りの利用者が減少し、水遊びの利用者が増加している。

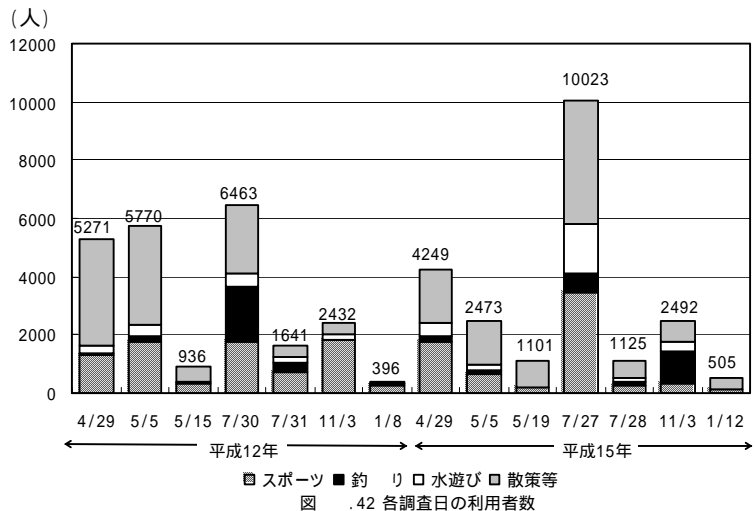


表 .42 庄川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	223	116	散策等(41%)	スポーツ(42%)
	釣り	61	109		
	水遊び	34	67		
	散策等	224	208	水遊び(6%)	釣り(11%)
合計	542	500	水遊び(13%)	釣り(22%)	
利用場所別	水面	51	24	堤防(7%)	水面(9%)
	水際	44	152		
	高水敷	411	304		
	堤防	36	20	高水敷(76%)	水際(8%)
	合計	542	500	高水敷(61%)	水際(30%)

43. 小矢部川（おやべがわ）

小矢部川における平成15年度の季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に582人が河川を利用しており最も多い。利用者数が最も少ないのは5月19日で244人である。

利用形態別では、平成12年度・15年度ともに全域で散策等の割合が年間を通じて多い。平成15年度の7回を通じての利用者数では、散策が全体の78%を占め、スポーツは7%、釣りは10%、水遊びは6%である。小矢部川は高水敷が狭く、大きな運動場や水辺で遊べるような場所が少ないため、散策での利用が多いことがわかる。

小矢部川の年間河川空間利用者総数(推計)は約16万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.6回/人となっている。

利用形態別では、散策等が75%と最も多く、次いで釣りが13%と続き両方で88%を占める。スポーツ、水遊びは6%にすぎない。利用場所別では高水敷が60%と最も多く、堤防は21%、水際は18%、水面は1%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、利用者総数は約1.5倍に増加している。形態別にみると釣りと散策等及び水遊びの利用者が増加している。特に釣りの利用者は4倍、水遊びの利用者は3倍に増加している。その理由として今年度は夏季にイベントが行われたため水遊びの利用者が増加したと考えられる。また、秋季から冬季にかけて、比較的天候の良い日が続いたため釣りの利用者が増加したと考えられる。スポーツの利用者はあまり変わらない。

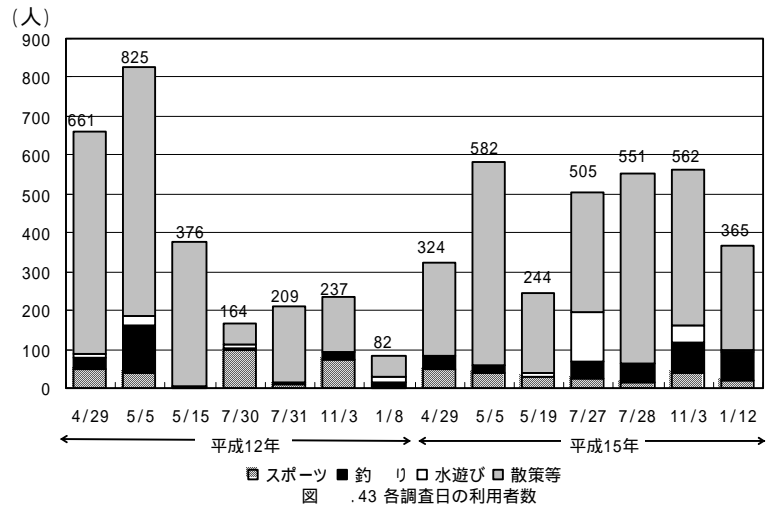


表 .43 小矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	8	9	散策等(85%)	散策等(75%)
	釣り	5	20	スポーツ(7%)	スポーツ(6%)
	水遊び	3	9	水遊び(3%)	水遊び(6%)
	合計	104	155	釣り(5%)	釣り(13%)
利用場所別	水面	0	1	堤防(34%)	堤防(21%)
	水際	8	28	水面(0%)	水面(1%)
	高水敷	60	93	高水敷(58%)	高水敷(60%)
	合計	104	155	水際(8%)	水際(18%)

44. 手取川(てどりがわ)

手取川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日(休日)の利用者が4,672人と最も多く、前回調査の約2倍である。次いで5月5日(こどもの日)の2,330人、7月28日(平日)の順で、全体的には、春季から夏季にかけての利用者が多くなっている。一方、冬季の1月12日(成人の日)は降雪などがあるため、利用者が624人と最も少なく、全体の5%にすぎない。

利用形態別にみると、7月27日(休日)の釣りが2,140人と最も多く、この日の利用者数が増えたのは、釣りの利用者のためである。総じて年間を通じて散策等、釣り、水遊び、スポーツの順に利用されている。

手取川の年間河川空間利用者総数(推計)は約27万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約3.8回/人となっている。

利用形態別でみると、散策等が56%と最も多く、次いで釣りが29%、水遊びが11%、スポーツが4%であった。また、散策等は春季に利用が多く、スポーツ、水遊び、釣りは夏季の利用が多くみられる。

利用場所別にみると、高水敷が36%で最も多く、次いで水面が26%、堤防が24%とほとんど同じで、水際の実利用は最も少なく14%である。

季節別にみると、夏季が143,083人と最も利用が多く、特に、釣りによる利用が多い(69,440人：夏季全体の約49%)。最も利用が少ないのは冬季であり、利用者数は18,876人と年間利用者総数の約7%である。

前回(平成12年度)と比較すると利用者総数は約5.4万人(約25%)の増加であり、利用形態別では釣りの増加が目立つ。7月27日の夏季のアユ釣りに

よる利用者増によるものと考えられる。

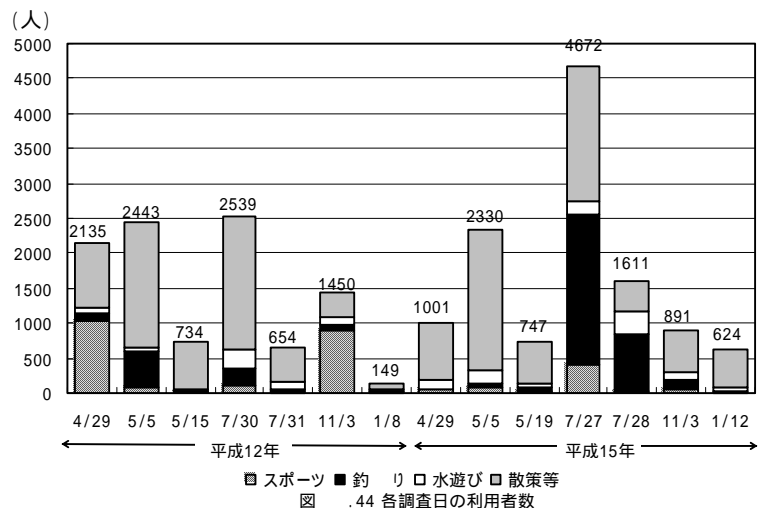


表 .45 梯川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	0	1	散策等(76%) スポーツ(0%)	散策等(68%) スポーツ(1%)
	釣り	21	24	水遊び(3%) 釣り(21%)	水遊び(7%) 釣り(24%)
	水遊び	3	7		
	合計	102	101	堤防(74%) 水面(8%)	堤防(55%) 水面(4%)
利用場所別	水面	8	4	高水敷(2%) 水際(16%)	高水敷(14%) 水際(27%)
	水際	16	27		
	高水敷	2	14		
	合計	102	101		

45. 梯川（かけはしがわ）

梯川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月28日(平日)の利用者が440人と最も多く、次いで春季の4月29日(みどりの日)の424人、11月3日(文化の日)及び1月12日(成人の日)の420人の順となっている。一方、春季の5月5日(こどもの日)は最も少ない202人であり、全体の8%にすぎない。しかし、前回調査に比べると、各調査日の利用者数の差が小さくなっている。

利用形態別にみると、1月12日(成人の日)の散策等が376人と最も多く、年間を通じては散策等、釣り、水遊び、スポーツの順に利用されている。散策等や釣りは年間を通じて利用されており、水遊びは春季～秋季に利用者が多かった。釣りは秋季に最も利用者が多く、1万人を越えている。

梯川の年間河川空間利用者総数(推計)は約10万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別でみると、散策等が68%と最も多く、次いで釣りが24%、水遊びが7%、スポーツが1%であった。

利用場所別にみると、堤防での利用が55%と最も多く、次いで水際が27%、高水敷が14%、水面がわずかに4%の利用となっている。

前回(平成12年度)との比較では、全体的には102,294人から101,457人と約800人(約0.8%)減少しているもののほとんど変化はないと言える。

利用形態の割合としてはスポーツ、水遊び、釣りが増加した反面、散策等が約9000人減少している。

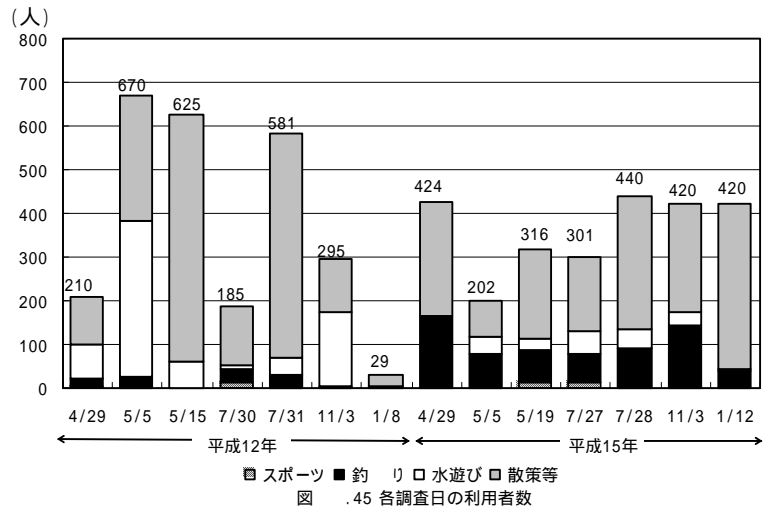


表 44 手取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	41	12	19%	4%
	釣り	19	79	9%	29%
	水遊び	17	31	8%	11%
	散策等	140	149	64%	56%
	合計	217	271		
利用場所別	水面	5	71	2%	26%
	水際	34	39	16%	14%
	高水敷	144	95	66%	36%
	堤防	34	66	16%	24%
	合計	217	271		

- 5 . 中部地方の河川空間利用実態

(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要

中部地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に303,653人が河川を利用しており最も多く、次いで春季の5月5日が205,604人と多い。最も少ないのは、11月3日の35,302人で、次いで春季平日の37,184人である。両日とも天候が悪く、利用者数は伸び悩んだものと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,223万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.1回/人である。平成12年度と比較して、約576万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が50%と最も多く、次いでスポーツの33%となっている。全国平均に比較して、水遊びの割合が高く、釣りの割合は低い結果である。利用形態の比率は平成12年度調査と同様の傾向であるが、水遊びの割合が徐々に減っている。

また利用場所別では、高水敷利用が68%と最も多く、次いで水際の14%、堤防の12%と続いている。

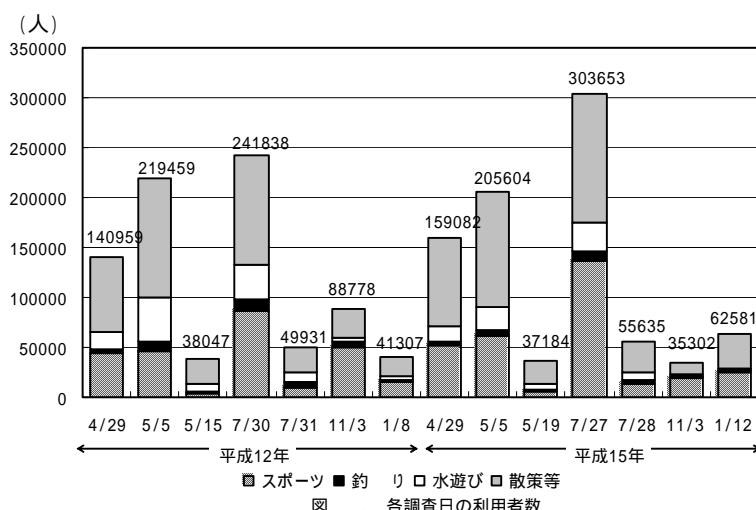


表 . 中部地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	8153	7383	スポーツ(29%)		スポーツ(33%)	
	釣り	1463	1164	釣り(5%)		釣り(5%)	
	水遊び	4400	2606	水遊び(16%)		水遊び(12%)	
	合計	27988	22231	散策等(50%)		散策等(50%)	
利用場所別	水面	2066	1501	水面(7%)		水面(7%)	
	水際	3957	3041	水際(14%)		水際(14%)	
	高水敷	17279	15090	高水敷(62%)		高水敷(68%)	
	合計	27988	22231	堤防(17%)		堤防(12%)	

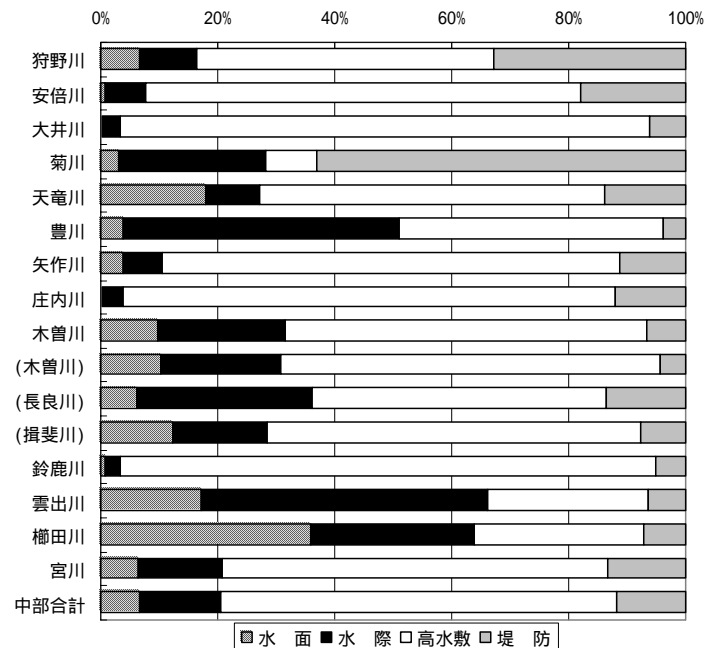
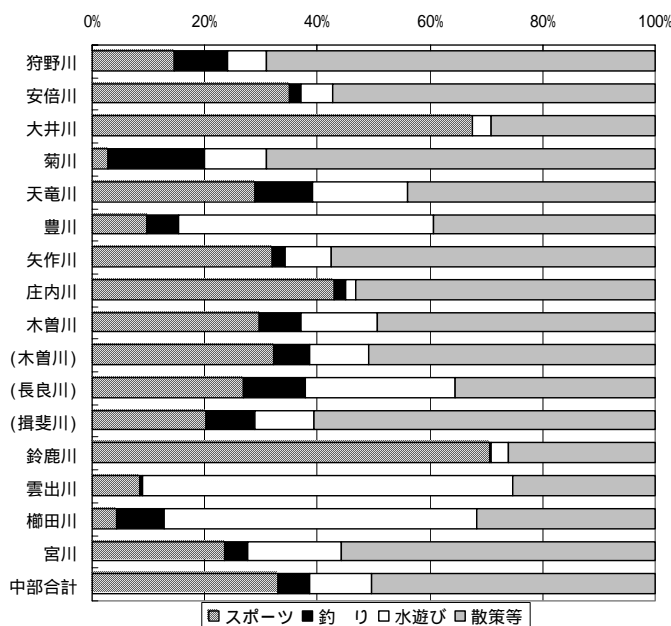
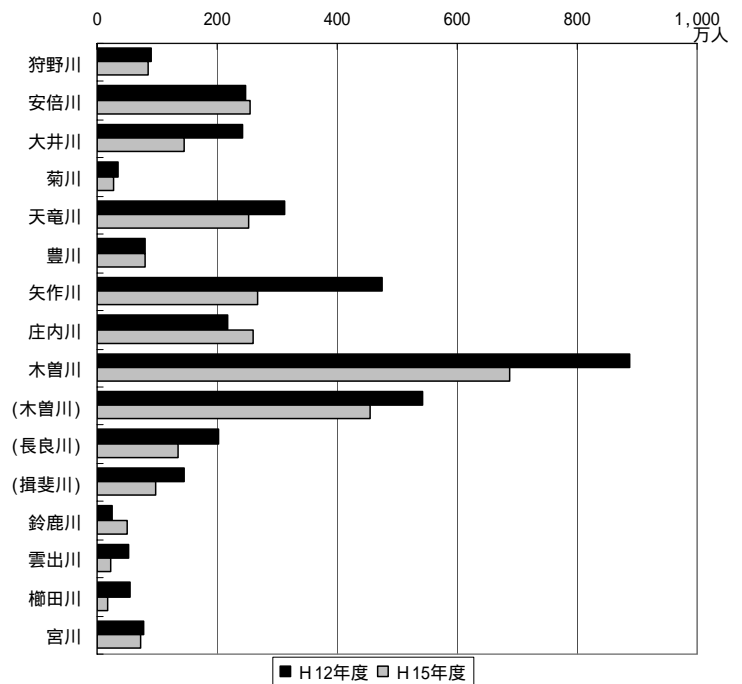
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況

中部地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査に比較して、15水系のうち、安倍川、庄内川、豊川、鈴鹿川の3水系を除き、減少している。特に、矢作川では前回比約57%と大幅減である。

中部地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、全体的に、水遊びの多い水系が目立つ。釣りはあまり多くなく、唯一菊川水系で割合が15%を超えている。各水系の利用形態別の特徴として、雲出川、櫛田川では水遊びの占める割合が特に高いことがあげられる。また、大井川、鈴鹿川ではスポーツ利用の割合が高い。

利用場所別では、水際の利用が多く、中部地方平均で約14%である。これは地方別に見ると最も高い割合である。

各水系の利用場所別の特徴として、水遊びが占める割合の高い櫛田川で、水面の利用が多くなっている。また、スポーツ利用の盛んな大井川、庄内川、鈴鹿川では水面の利用はほとんど見られない。



(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態

46. 狩野川(かのがわ)

平成15年度の狩野川における季節ごとの利用者数を見ると、夏季の7月27日(休日)は7,655人が利用しており調査日の中で最も利用者が多かった。また、5月19日(平日)と11月3日(休日)は調査日が雨天であったため利用者が少なかった。

河川利用形態は、すべての調査日において散策等の割合が最も高く、全利用者の過半数を占めている。また、夏から秋にかけては鮎釣りが盛んであり釣りの利用者数が多くなっている。

平成15年度の狩野川における年間河川空間利用者総数(推計)は約85.5万人である。

利用形態別では散策等が全体の約70%を占めており、次いでスポーツが15%、釣りが9%、水遊びが7%となっている。

利用場所別にみると高水敷が50%と最も多く、次いで堤防が33%となっており両者で全体の8割以上を占めている。

平成15年度は平成12年度と比べ利用者総数は約6%減とほぼ横ばいであったが、利用形態別にみると散策等・スポーツが増加し、釣り・水遊びが減少している。また利用場所別にみると堤防・高水敷が増加し、水際・水面の利用者が減少しているが、これは、平成15年は平成12年に比べ降雨日数が多かったことなどにより、釣りおよび水遊びの人数が減少したものと考える。

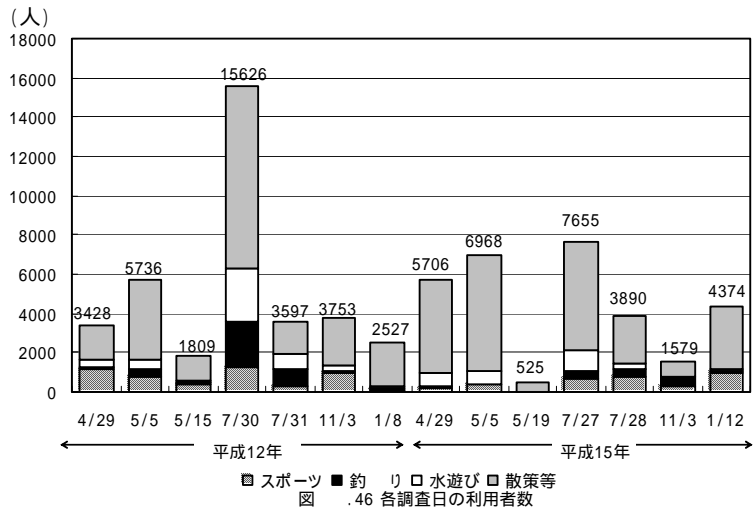


表 .46 狩野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	117	125	散策等(61%) スポーツ(13%)	散策等(69%) スポーツ(15%)
	釣り	114	81		
	水遊び	116	58		
	散策等	560	591		
	合計	907	855	水遊び(13%) 釣り(13%)	水遊び(7%) 釣り(9%)
利用場所別	水面	103	57	堤防(30%) 水面(11%)	堤防(33%) 水面(7%)
	水際	127	82		
	高水敷	408	435		
	堤防	270	281		
	合計	907	855	高水敷(45%) 水際(14%)	高水敷(50%) 水際(10%)

47. 安倍川（あべがわ）

安倍川における季節ごとの河川利用者数をみると、最も多いのは春季の5月5日で24,896人が河川を利用しており、次に夏季の7月27日が多い。

利用形態別にみると、5月5日のスポーツが最も多い。これは野球、サッカー等の大会が各所で開催されているためである。

安倍川における河川利用形態は、グラウンド等の施設を利用したスポーツが最も多く、次いで河川公園や運動場を中心にほぼ全域での散策等の利用となっている。利用形態別に見ると、春季、夏季の休日・平日には1日に1万人以上がスポーツ及び散策等で盛んに利用されている。

前回と比較して、春季の5月5日及び5月19日、秋季の11月3日を除いた調査日の利用人数が増えている。特に夏季7月28日は、散策等の利用者が大幅に増加している。春季の5月5日は前回より減少したものの、それでも24,896人は利用している。

安倍川の年間河川空間利用者総数(推計)は254万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約3.6回/人となっている。

利用形態別では、散策等が57%と最も多く、次いでスポーツが35%と続き両者で92%を占める。水遊びは6%、釣りは2%にすぎない。利用場所別には高水敷が74%と最も多く、次いで堤防が18%であり両者で92%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、年間利用者総数は6.4万人増加した。利用者数の季節的変動は同じである。利用形態別にみると、夏季の散策等の利用者数が大きく増加しているが、秋季の利用者は全体的に減少している。

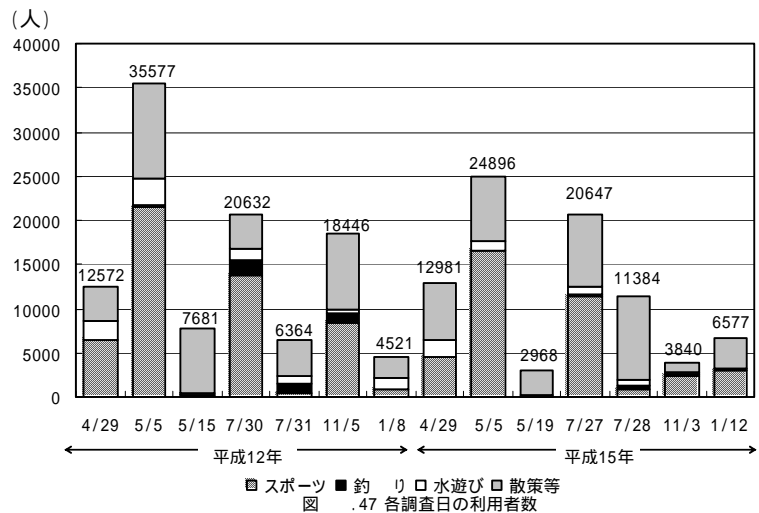


表 .47 安倍川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	886	889	散策等(50%)	スポーツ(36%)
	釣り	142	51		
	水遊び	192	145		
	散策等	1257	1456	水遊び(8%)	釣り(6%)
合計	2477	2541	水遊び(6%)	釣り(2%)	
利用場所別	水面	27	22	堤防(21%)	水面(1%)
	水際	307	174		
	高水敷	1620	1889		
	堤防	523	457	高水敷(66%)	水際(12%)
合計	2477	2541	高水敷(74%)	水際(7%)	

48. 大井川（おおいがわ）

大井川における季節ごとの河川利用者数をみると、最も多いのは夏季の7月27日で19,575人が河川を利用しており、次に春季の4月29日が多い。

利用形態別にみると、7月27日のスポーツが最も多い。これは、グランドゴルフ、サッカー等の大会が各所で開催されていたためである。

大井川における河川利用形態は、グランド等の施設を利用したスポーツが最も多く、次いで河川公園や運動場を中心にほぼ全域での散策等の利用となっている。

利用形態別に見ると、春季の休日には1日に約15,000人、夏季の休日には約2万人がスポーツ及び散策等で盛んに利用している。春季の休日4月29日、5月5日はスポーツの利用者が大幅に増加している。また、散歩・ピクニックなどの散策等の利用も僅かに増えていた。

大井川の年間河川空間利用者総数(推計)は146万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約5.2回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが67%と最も多く、次いで散策等が29%と続き両方で96%を占める。水遊びは3%、釣りは1%未満にすぎない。利用場所別では高水敷が91%と最も多く、次いで堤防が6%であり両方で97%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、年間利用者総数は96万人減少した。特に秋季の利用者数が大きく減少したほかは、総利用者数の季節変動はほぼ同じである。利用形態別にみると春季・夏季におけるスポーツ、散策等の利用者は増加している。しかし、秋季におけるスポーツの利用者数が大きく減少している。これは、今回の調査の天候が雨であったため、減少したのではないかと思わ

れる。

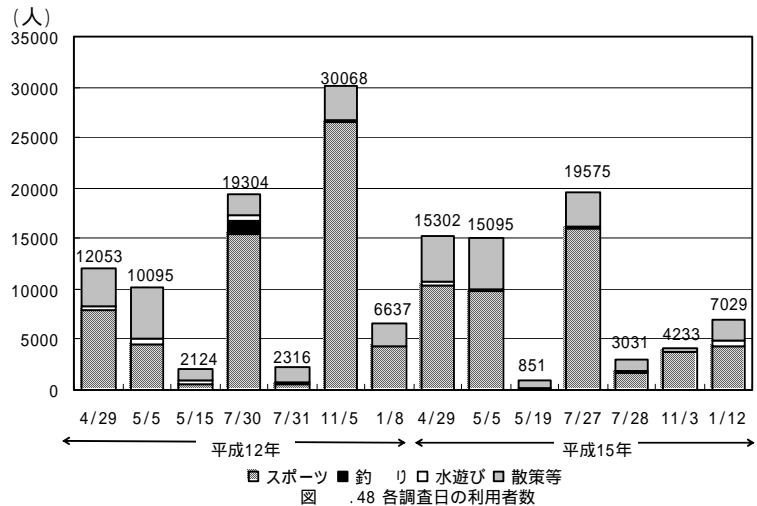


表 .48 大井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1647	982	スポーツ(67%)	スポーツ(67%)
	釣り	40	2		釣り(0%)
	水遊び	109	46	水遊び(5%)	水遊び(3%)
	散策等	622	426	散策等(26%)	散策等(29%)
	合計	2418	1456	水遊び(5%) 釣り(2%) 堤防(9%)	水遊び(3%) 釣り(0%) 堤防(6%)
利用場所別	水面	6	4		水面(0%)
	水際	143	44		水際(6%)
	高水敷	2052	1319	高水敷(85%)	高水敷(91%)
	堤防	217	89	堤防(9%)	堤防(6%)
	合計	2418	1456	高水敷(85%) 水際(6%)	高水敷(91%) 水際(3%)

49. 菊川（きくがわ）

菊川における平成15年度の河川利用者数(全調査日の合計)は、平成12年度と比較して898人増加しており、増加率は14%であった。

平成15年度の河川利用者数を季節ごとにみると、春季の4月29日が2,030人と最も多く、次いで春季の5月5日の1,875人、7月27日の1872人と続いた。春季に最も利用者数が多い結果は、今回が初めてであった。春季の利用者総数の約77%は散策等で利用する人であった。

利用形態別にみると、各調査日とも散策等が最も多く、4月29日の1,567人が最高で、次いで7月27日の1,146人となっている。散策以外では、11月3日を除いて釣りの利用者が多くみられた。11月3日は雨であったため、利用者数が全体的に少なかった。

各調査日とも河口(0～1km)における利用者が多く、その具体的な利用形態は、年間を通して散策が最も多く、その他に水遊び、ジェットスキー、サーフィン、バーベキューなどの利用者がみられる。

平成15年度の菊川における年間河川空間利用者総数(推計)は、約26万人であった。沿川市区町村人口(約7.0万人)からみた年間平均利用回数は約3.8回/人と計算される。

利用形態別の利用者数は、散策等が利用者総数の69%と最も多く、次いで釣りが17%であった。利用場所別の利用者数は、堤防が利用者総数の63%と最も多く、次いで水際が25%となった。

年間河川空間利用者総数(推計)は平成12年度から9.5万人減少した。利用形態別に利用者数を比較すると、釣りの利用者が大幅に増加したことが特徴的である。構成比は前回とほぼ同じとなった。利用場所別利用者数は、いずれも前回より少なかった。構成比では堤防と水際が増加し、高水敷が減少した。

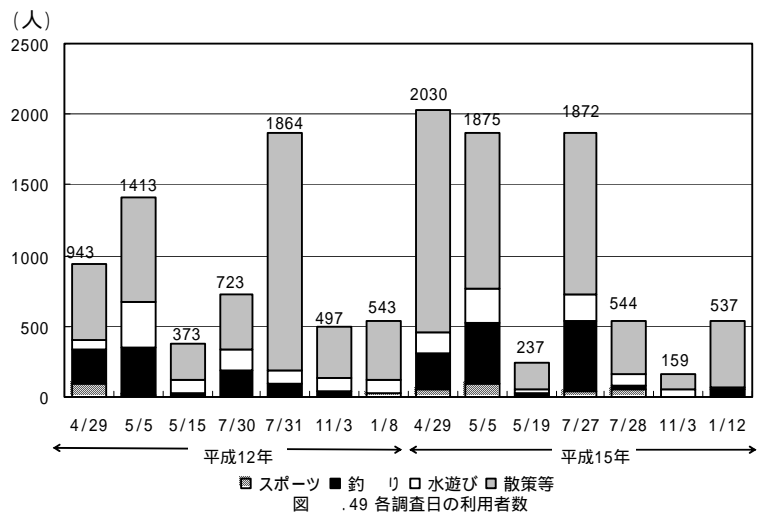


表 .49 菊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	3	8	散策等(74%)	散策等(69%)
	釣り	31	45	スポーツ(1%)	スポーツ(3%)
	水遊び	57	29	水遊び(16%)	水遊び(11%)
	散策等	268	182	釣り(9%)	釣り(17%)
	合計	359	264	堤防(57%)	堤防(63%)
利用場所別	水面	19	8	水面(5%)	水面(3%)
	水際	69	66	高水敷(19%)	高水敷(9%)
	高水敷	68	23	水際(19%)	水際(25%)
	堤防	203	166		
	合計	359	264		

50. 天竜川（てんりゅうがわ）

平成15年度の河川利用者数を季節ごとにみると、夏季の7月27日が47,789人と最も多く、次いで春季の5月5日が12,429人となっている。

利用形態別にみると、全調査日を通してスポーツが最も多く、なかでも夏季の7月27日が最高で28,588人となっている。スポーツの次に散策等、水遊びの利用者が多く、次いで釣りの順となっている。

平成15年度の天竜川における年間河川空間利用者総数(推計)は、約252万人である。沿川市区町村人口(約128万人)からみた年間平均利用回数は約2.0回/人となっている。利用形態別には、散策等が44%と最も多く、次いでスポーツが29%、水遊びが17%、釣りが10%となっている。利用場所別には、高水敷が59%と最も多く、次いで水面が18%、堤防が14%、水際が9%となっている。グラウンドや河川公園の整備が進み、高水敷の利用が定着し、スポーツや散策等を主体とした河川空間利用が行われている。

年間河川空間利用者総数(推計)を平成12年度と比較すると、約60万人減少している。これは、平成15年は10年ぶりの米不作に象徴されるように、天候が悪く利用者数が減少したためと考えられる。なお、利用形態構成比及び利用場所構成比には、大きな変化はみられない。

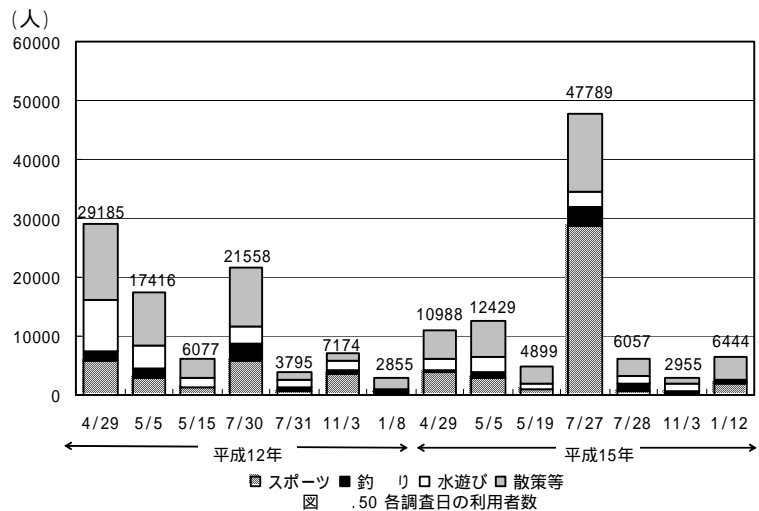


表 50 天竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	894	727	スポーツ(29%)	スポーツ(29%)
	釣り	276	258	釣り(9%)	釣り(10%)
	水遊び	545	429	水遊び(17%)	水遊び(17%)
	散策等	1410	1110	散策等(45%)	散策等(44%)
	合計	3126	2524		
利用場所別	水面	427	455	水面(14%)	水面(18%)
	水際	395	232	水際(13%)	水際(9%)
	高水敷	2006	1486	高水敷(63%)	高水敷(59%)
	堤防	299	351	堤防(10%)	堤防(14%)
	合計	3126	2524		

51. 豊川（とよがわ）

豊川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日(日)休日に12,216人が河川空間を利用しており最も多い。逆に、最少は秋季の11月3日(月)休日の141人で最多日の約1%であり、天候不順のため一般的に利用者数の少ない冬季より少ない結果となった。

利用形態別に見ると、春季および秋季は散策等が全体に占める割合が最も多く、50%から70%という結果となった。

夏季は水遊びが全体に占める割合が最も多く、約6割であった。これは、河原でバーベキューなどを楽しみながら水遊びするという夏季の典型的な川遊びで利用する人が多かったことが要因と考えられる。冬季1月12日(月)休日の河川利用者数は全体に少ないが、スポーツと散策等とで二分する結果となった。これは、スポーツは主に野球やサッカーなどの運動施設の利用者であった。また、散策等の利用者数が少ないのは気温が低くなると散策や休息での利用が減少し、主に散歩を日課にしている人のみとなるためと考えられる。

スポーツに関しては春季4月29日(火)休日および夏季7月27日(日)休日に利用者が比較的多かった。これは、小学生のサッカー大会やソフトボール大会が開催され、多くの利用者が訪れたことが要因と考えられる。水遊びに関しては夏季7月27日(日)休日が最も多く利用されており、約7,000人を観測した。これは、家族でのレジャーの一環として川原を利用した人が多かったものと思われる。

豊川の年間河川空間利用者総数(推計)は約80万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は1.4回/人である。

利用形態別では水遊びが45%と最も多く、次いで散策が39%と続く。スポーツは10%、釣りは6%であった。

利用場所別

には、水際47%、高水敷が45%となっている。

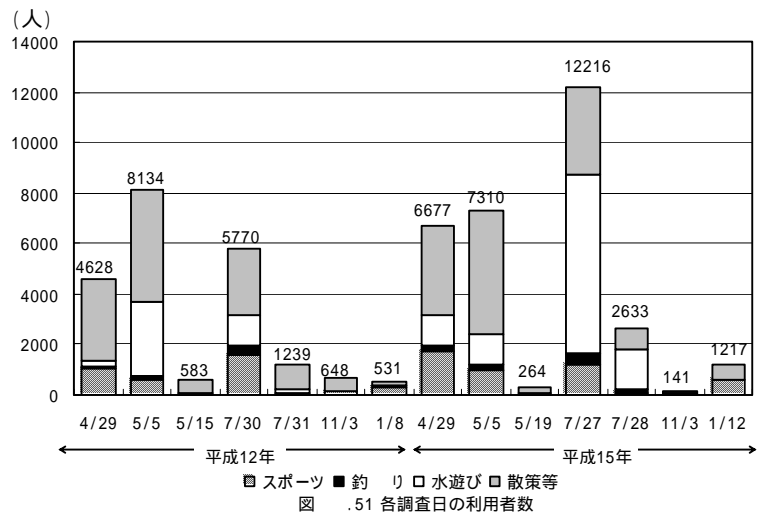


表 .51 豊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	128	78	16%	10%
	釣り	33	45	4%	6%
	水遊び	137	364	17%	45%
	散策等	498	315	63%	39%
合計	795	802			
利用場所別	水面	65	31	8%	4%
	水際	104	378	13%	47%
	高水敷	511	362	65%	45%
	堤防	115	31	14%	4%
合計	795	802			

52. 矢作川（やはぎがわ）

矢作川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日(日)休日に92,991人が河川空間を利用しており最も多い。逆に、最少は秋季の11月3日(月)休日の903人で最多日の約1%であり、天候不順のため一般的に利用者数の少ない冬季より少ない結果となった。

利用形態別に見ると、天候不順の秋季を除けば、散策等が全体に占める割合が最も多く、50%から70%という結果となった。これは散歩や休息の場として河川を利用した人が多かったことが要因と考えられる。

夏季7月27日(日)休日の河川利用者数が著しく多い理由は、豊田市の「おいでん祭り」に伴う花火大会開催により、花火見物者の人数を含んでおり、これが影響していると思われる。

矢作川の年間河川空間利用者総数（推計）は約269万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は2.6回/人である。

利用形態別では散策等が58%と最も多く、次いでスポーツが32%と続き両方で約90%を占めており、水遊びは8%で釣りは僅か2%であった。利用場所別では高水敷が78%と圧倒的に多く、次いで堤防の11%、水際の7%、水面の4%であった。

前回調査(平成12年度実施)と比較すると年間河川空間利用者総数が約206万人減少している。利用者数の多い夏季の天候が不順で、雨日が前は25日に対して今回は41日と16日増加したためと思われる。

利用形態別に見ると、散策等の割合が減少し、スポーツの割合が増加している。水遊びと釣りの割合はほぼ同じである。利用場所別に見ると、高水敷の割合が増加し、堤防の割合が減少している。水面と水際の割合はほぼ同じである。

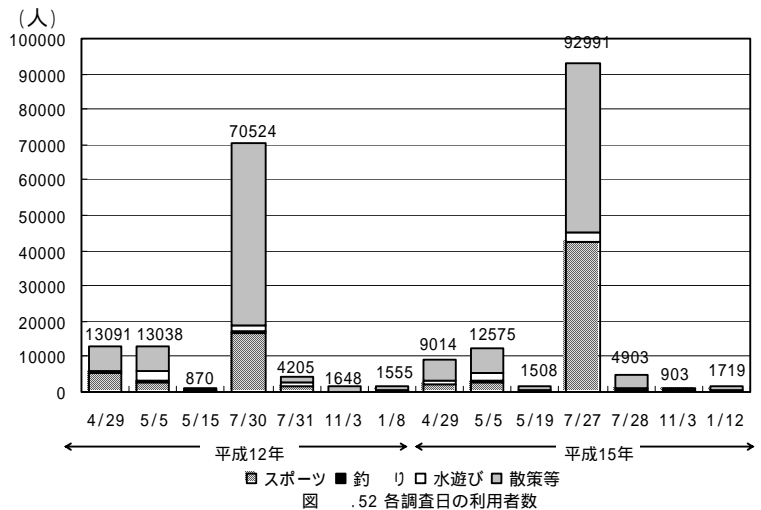


表 .52 矢作川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1224	859	スポーツ(26%)	スポーツ(32%)
	釣り	52	59	釣り(1%)	釣り(2%)
	水遊び	291	226	水遊び(6%)	水遊び(8%)
	散策等	3183	1542	散策等(67%)	散策等(58%)
合計	4750	2686			
利用場所別	水面	163	101	水面(3%)	水面(4%)
	水際	181	184	水際(4%)	水際(7%)
	高水敷	3093	2098	高水敷(65%)	高水敷(78%)
	堤防	1314	303	堤防(28%)	堤防(11%)
合計	4750	2686			

53. 庄内川（しょうないがわ）

庄内川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季4月29日に39,719人が河川利用しており最も多い。また、平成13・14年度と比較すると、利用者数が減少したのは、1月12日のみで、約1千人減少しているが、7月28日（平日）は、天候が曇りのち雨にも関わらず、平成13・14年度の晴に比較して、約5,300人多くなっている。

夏季の7月27日（休日）は、多治見の夏祭りが開催され、堤防散策利用者が増大している。春季の4月29日・5月5日については、平成14年度と比べると休日が飛び石連休となったために、遠出・旅行等が減少し、利用者数が増大したと思われる。

河川利用形態を見ると4月29日 39,719人 5月5日 30,162人 7月27日28,275人と休日におけるスポーツ、散策等が最も多くなっており、これは庄内川の高水敷が整備され、スポーツ、散策利用者等が利用しやすい環境であることを示している。

庄内川の年間河川空間利用者総数（推計）は259万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、散策等が53%、次いでスポーツが43%と続き両者で96%を占めているが、平成13・14年度と比較すると、ほぼ同等の割合となっている。釣り、水遊びは2%ずつにすぎない。

利用場所別では、平成13・14年度とほぼ同じ結果となり、高水敷が全体の84%を占めている。

* 4/29,5/5,5/20は平成14年度調査実施

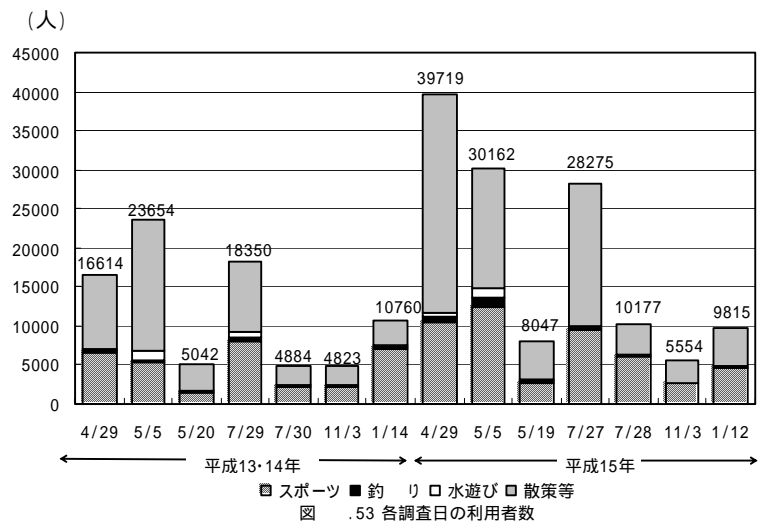


表 .53 庄内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成13・14年度	平成15年度	平成13・14年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	968	1114	44%	43%
	釣り	28	53	1%	2%
	水遊び	63	48	3%	2%
	散策等	1119	1378	52%	53%
	合計	2179	2593		
利用場所	水面	17	4	6%	1%
	水際	74	98	3%	4%
	高水敷	1956	2181	90%	84%
	堤防	131	312	6%	12%
	合計	2179	2595		

54. 木曽川（きそがわ）

木曽川水系における平成15年度の各調査日の河川利用者数は、5月5日の81,728人が最も多く、次いで7月27日、4月29日の順になっている。

散策等、スポーツは春季～夏季を通して利用が多くなっている。水遊びは春季～夏季の晴天時の利用が多いが前回調査と比較すると若干減少している。また、春季～夏季においても天候が悪く、水面・水際の活動がやや困難である調査日については利用者が少なくなっている。

前回調査と比べると、夏季及び秋季において利用者の増減が大きい調査日がある。この要因としては、夏季は前回調査日が悪天候であったため利用者が少なくなっているのに対し、今回の調査日は比較的天候に恵まれたために利用者が1.2倍に増加したものと推測される。

平成15年度における年間河川空間利用者総数（推計）は、約687万人で、沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約3.1回/人となった。前回調査と比較すると、20%程度減少している。

利用形態は散策等が48%と半数を占め、次いでスポーツが30%、水遊びが14%と続いており、ほとんどが散策等の利用であることがわかる。利用場所としては、高水敷が61%となっており、他の水際22%、水面10%、堤防7%と比較して最も利用されていることがわかる。

前回調査との比較では、すべての項目において利用者が減少しており、利用形態としてはスポーツと散策の利用割合は増加し、水遊びの利用が大きく減少している。この要因としては、調査日における利用者数は前回調査より増加したものの、前回調査と比較して今年度は天候に恵まれなかったため年間河川空間利用者総数が減少したものと推測される。

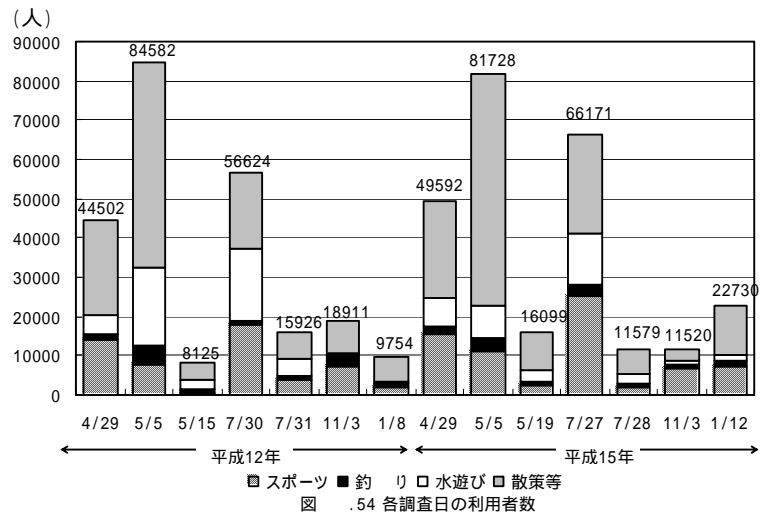


表 .54 木曽川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態	スポーツ	2094	2031	スポーツ(24%)		スポーツ(30%)	
	釣り	613	524	釣り(7%)		釣り(8%)	
	水遊び	2209	931	水遊び(25%)		水遊び(14%)	
	散策等	3967	3386	散策等(44%)		散策等(48%)	
合計	8883	6872					
利用場所	水面	879	665	水面(10%)		水面(10%)	
	水際	2086	1498	水際(23%)		水際(22%)	
	高水敷	4689	4249	高水敷(53%)		高水敷(61%)	
	堤防	1230	460	堤防(14%)		堤防(7%)	
合計	8883	6872					

54 - 1 . 木曾川本川（きそがわほんせん）

木曾川における平成15年度の河川利用者数は、5月5日の65,880人が最も多く、次いで4月29日、7月27日の順になっている。散策等は、春季・冬季に利用が多く、スポーツは春季～秋季を通して利用が多くなっている。水遊びは前回調査から大幅に減少しており、特に水遊びが多く行われる春季～夏季の利用者数が少なくなっている。この要因としては、今年度は夏季の気温が低かったため、水際や水面での水遊び等の利用が少なかったことが考えられる。

木曾川における平成15年度の年間河川空間利用者総数（推計）は、約456万人で、前回調査と比較すると15%程度減少している。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約4.4回/人であり、木曾三川の中で長良川、揖斐川に比べ活発な利用がされていると考えられる。

利用形態では散策等が52%を占め最も多く、次いでスポーツが32%、水遊びが10%となっている。利用場所としては、高水敷が65%と大部分を占め、次いで水際が21%、水面が10%を占めている。前回調査と比較すると、水遊びが減り散策が増加した傾向を反映し、水面や水際の利用割合が減り、高水敷が10%程度増加したと考えられる。

場所ごとの特徴としては、木曾川下流地域では、スポーツやアウトドア活動のほかに、水際での水遊びや釣りが主な活動となっている。中流域では、公園やグラウンドなどの施設が整備されているためそれらを用いたスポーツなどが主に行われている。上流域では、バーベキューなどのアウトドア活動の他に、日本ライン下り、鵜飼等による水上利用も活発に行われている。

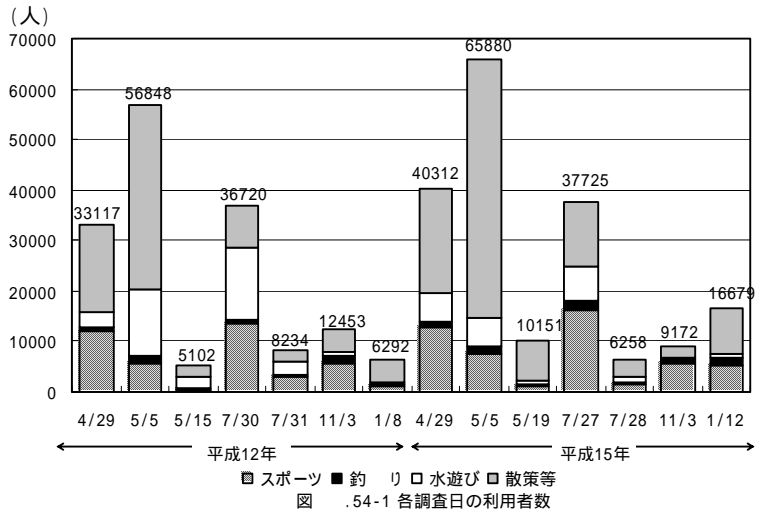


表 .54-1 木曾川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	1617	1474	30%	32%
	釣り	267	289	5%	6%
	水遊び	1603	474	30%	10%
	散策等	1930	2319	35%	52%
利用形態	合計	5417	4556		
利用場所	水面	636	465	8%	4%
	水際	1335	937	12%	10%
	高水敷	2989	2954	55%	65%
	堤防	457	200	25%	21%
利用場所	合計	5417	4556		

54-2. 長良川（ながらがわ）

長良川における平成15年度の河川利用者数は、7月27日の18,545人が最も多く、次いで5月5日、5月19日の順になっている。

散策等は夏季休日を除いて前回調査より減少しているが、他の活動と比較すると大きな割合を占めている。スポーツは年間を通して利用者が多く、特に夏季調査(休日)においては天候にも恵まれ、サッカーや野球等の試合や練習が行われ多くの利用者がみられた。水遊びは夏季休日の利用者数が最も多く、これは調査日が天候に恵まれ水際における水遊び・バーベキュー等のアウトドア活動が多かったためと推測される。

前回調査と比較すると、春季休日の利用が減少しており、特に水遊び、散策の減少が大きい。これは、天候が良いにも係わらず減少している。また、春季及び秋季においても利用が減少しているが、この要因は調査日の天候が悪く屋外での活動に不向きであったためと推測される。

長良川における平成15年度の年間河川空間利用者総数（推計）は、約134万人で、前回調査と比較すると、33%減少した。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約2.3回/人となった。

利用形態では散策等が35%を占め最も多く、次いでスポーツ、水遊びが27%となっている。利用場所としては、高水敷が50%、水際が30%、堤防が14%の順になっている。前回調査と比較すると、散策が18ポイント

程度減少しているのに対し、スポーツ、水遊びについては、計16ポイント程度増加している。これは、河川沿いの公園・グラウンドや水面での野球やサッカー、バーベキュー、水上スキー等の利用が増加したためと推測される。

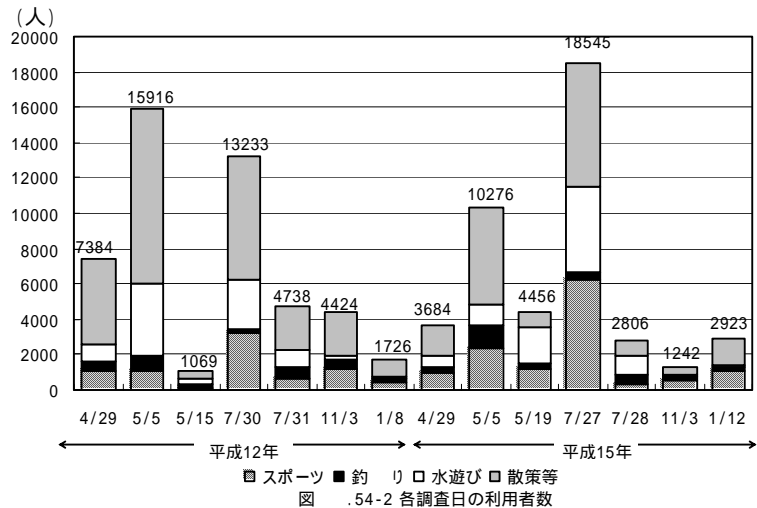


表 .54-2 長良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	366	361	18%	27%
	釣り	174	149	9%	11%
	水遊び	404	357	20%	27%
	散策等	1073	476	53%	35%
	合計	2017	1342		
利用場所別	水面	197	81	10%	6%
	水際	415	405	21%	30%
	高水敷	903	672	44%	50%
	堤防	502	184	25%	14%
	合計	2017	1342		

54 - 3 . 揖斐川 (いびがわ)

揖斐川における平成15年度の河川利用者数は、7月27日の9,902人が最も多く、次いで、4月29日、5月5日の順になっている。

散策等は年間を通じて最も多い利用形態であり、前回調査と比べて特に冬季の利用増加が目立つ。水遊びは春季～夏季における利用が多く、特に7月27日に最も多い。釣りは春季、夏季での利用を中心となっているが、全体の割合は低くなっている。スポーツは春季～夏季の休日にかけては安定した利用が見られる。

前回調査と比較すると、春季休日及び秋季において利用が大きく減少しているほか、全体としても減少傾向にある。この要因としては揖斐川高水敷における工事等の影響が考えられる。

揖斐川における平成15年度の年間河川空間利用者総数(推計)は、約97万人で、前回調査と比較すると32%程度減少した。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約1.8回/人となっている。

利用形態では散策等が61%を占め最も多く、次いでスポーツが20%、水遊びが10%となっている。利用場所としては、高水敷が64%と大部分を占め、水際が16%、水面が12%の順になっている。前回調査と比較すると、高水敷の利用割合が9ポイント程度増加しており、その他の場所については減少傾向にある。その要因として、揖斐川での河川利用の傾向として、前回調査と比較すると、スポーツの

利用割合が12ポイント程度増加している。スポーツとピクニック等のアウトドアの利用に適している河川敷の公園やグラウンドが利用されていると推測される。

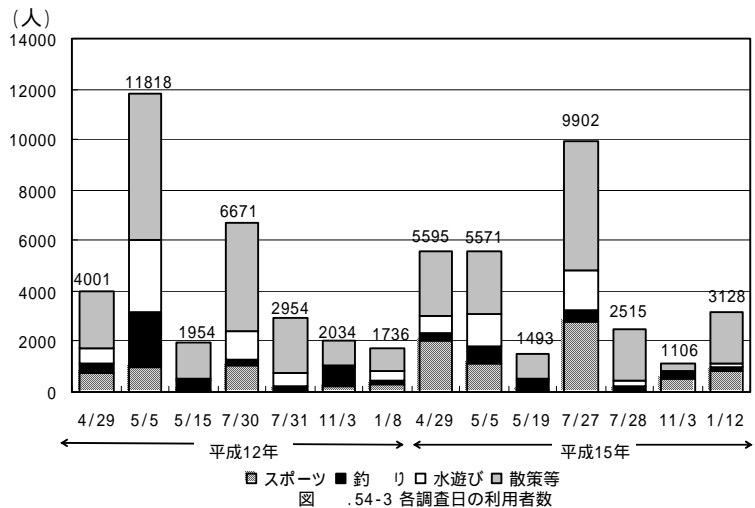


表 .54-3 揖斐川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	111	197	スポーツ(8%)	スポーツ(20%)
	釣り	172	86	釣り(12%)	釣り(9%)
	水遊び	202	101	水遊び(14%)	水遊び(10%)
	散策等	964	591	散策等(66%)	散策等(61%)
	合計	1449	974		
利用場所別	水面	46	119	水面(3%)	水面(12%)
	水際	335	157	水際(23%)	水際(16%)
	高水敷	797	622	高水敷(55%)	高水敷(64%)
	堤防	271	76	堤防(19%)	堤防(8%)
	合計	1449	974		

55. 鈴鹿川（すずかがわ）

鈴鹿川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に3297人が河川を利用して最も多い。その時の利用形態別内訳は、スポーツが82%を占めている。

利用形態別にみると、春季、夏季にスポーツの利用が多く、釣り、水遊びは年間を通じてほとんど見られない。

鈴鹿川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通してスポーツが最も多く、次いで散策等の利用となっている。

各調査日とも利用者が多い地点は、春季の休日で右岸12km、夏季の休日の右岸12kmである。これらの地点は、運動場となっている箇所である。

利用形態別にみると、春季においては散策等で盛んに利用されている。また、夏季（11～13km）においては、スポーツで盛んに利用されている。

鈴鹿川の年間河川空間利用者総数（推計）は49万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが68%と最も多く、次いで散策等が28%と続き、両者で96%を占める。

利用場所別には高水敷が91%と最も多く、次いで堤防が5%で両者で96%を占める。水際は3%、水面は1%である。

平成15年度は平成12年度と比べ、全体的に利用者数が増加傾向にみられる。これは平成12年度に対して約2倍の増加である。

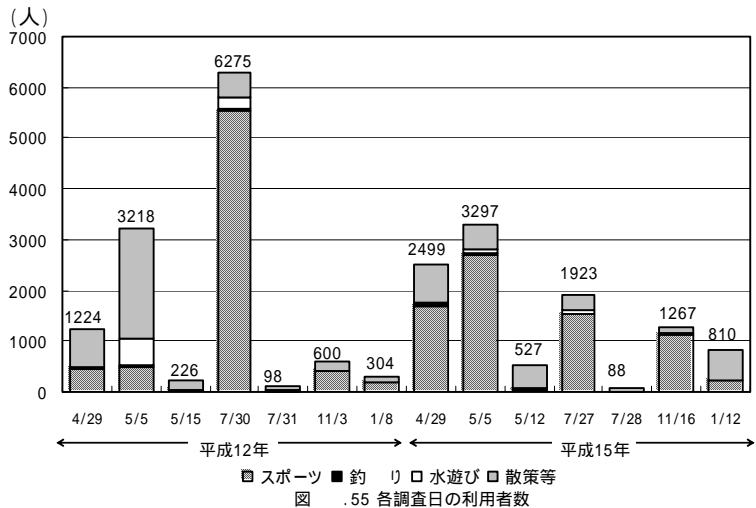


表 .55 鈴鹿川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	139	334	スポーツ(55%)	スポーツ(68%)
	釣り	0	2	釣り(0%)	釣り(0%)
	水遊び	19	22	水遊び(8%)	水遊び(5%)
	散策等	93	136	散策等(37%)	散策等(28%)
	合計	252	494	水遊び(8%)	釣り(0%)
利用場所別	水面	0	3	堤防(1%)	堤防(5%)
	水際	18	13	水面(0%)	水面(1%)
	高水敷	232	452	高水敷(92%)	高水敷(91%)
	堤防	2	26	水際(7%)	水際(3%)
	合計	252	494	高水敷(92%)	水際(3%)

56. 雲出川（くもずがわ）

雲出川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に、5,826人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、水遊びが88%を占めているが、これは河口での潮干狩りに多くの利用者がある。

利用形態別にみると、春季から夏季にかけては水遊び、散策等が多く、冬季にはスポーツ、水遊びは減少傾向にある。釣りは夏季と秋季に多い。散策等は年中平均的な利用がある。雲出川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、水遊びについては、河口部での利用が多い。

各調査日とも利用者が多い地点は、左岸6km、右岸5kmである。これらの地点は、運動場となっている箇所である。

利用形態別にみると、春季においての水遊び(潮干狩り)に盛んに利用されている。

雲出川の年間河川空間利用者総数(推計)は24万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.9回/人となっている。

利用形態別では、水遊びが49%と最も多く、次いで散策等が29%、スポーツが20%、釣りは2%であった。

利用場所別には水際が49%と最も多く、次いで高水敷が28%、水面が17%、堤防が6%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、利用形態別にみるとスポーツは増えているが、その他の利用は減少している。

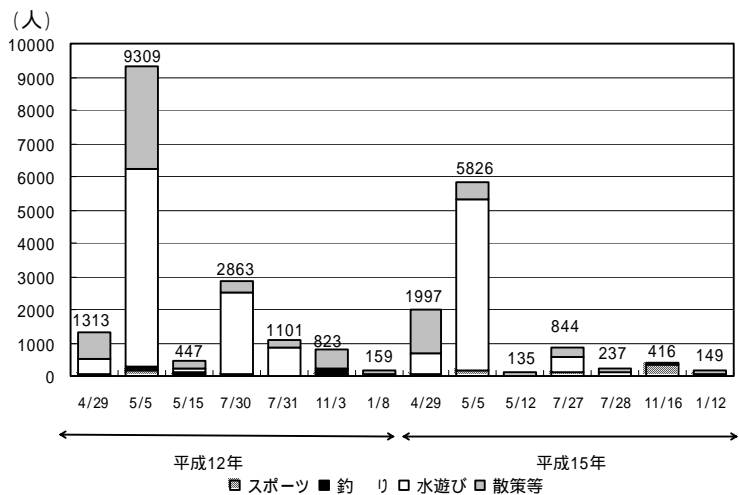


表 .56 雲出川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	19	48	散策等(37%)	スポーツ(4%)
	釣り	21	5	水遊び(55%)	釣り(4%)
	水遊び	287	116	水遊び(49%)	釣り(2%)
	散策等	190	68	堤防(16%)	水面(39%)
合計	517	237	高水敷(20%)	水際(25%)	
利用場所別	水面	200	41	高水敷(20%)	高水敷(28%)
	水際	131	116	水面(17%)	水面(17%)
	高水敷	103	65	水際(49%)	水際(49%)
	堤防	83	15	堤防(6%)	堤防(6%)
合計	517	237			

57. 櫛田川（くしだがわ）

櫛田川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に1,088人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、水遊びが65%を占めている。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等の利用が多く、次いで春季から夏季にかけては水遊びの利用が多く、次いで釣りとなっている。スポーツは春季、夏季にはほとんどみられない。

櫛田川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して水遊び、散策等の利用となっている。

今回の調査では、夏季の鮎釣りシーズンに釣り客の利用がほとんど見られず、大半が水遊びで盛んに利用されている。

櫛田川の年間河川空間利用者総数(推計)は18万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となっている。

利用形態別では、水遊びが57%と最も多く、次いで散策等が32%と続き、両方で89%を占める。釣りは8%、スポーツは3%となっている。

利用場所別には水面が36%と最も多く、次いで高水敷が29%、水際が28%、堤防が7%の順となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、全体的に減少傾向にある。利用形態別にみても、全体的に減少傾向にある。

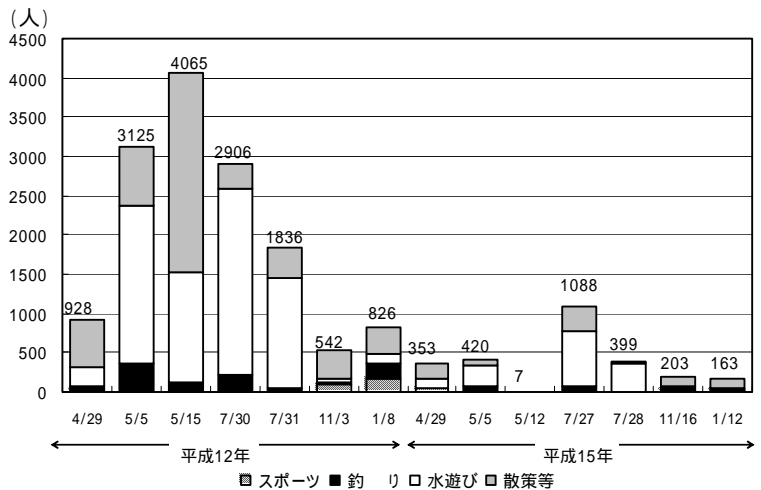


表 .57 櫛田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	5	6	散策等(47%)	散策等(32%)
	釣り	28	14	スポーツ(1%)	スポーツ(3%)
	水遊び	257	103	水遊び(47%)	水遊び(57%)
	散策等	253	58	釣り(5%)	釣り(8%)
	合計	544	180		
利用場所別	水面	90	65	堤防(24%)	堤防(7%)
	水際	240	50	水面(17%)	水面(36%)
	高水敷	81	52	高水敷(15%)	高水敷(29%)
	堤防	132	13	水際(44%)	水際(28%)
	合計	544	180		

58. 宮川（みやがわ）

宮川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に3,023人が河川を利用して最も多い。その時の利用形態別内訳は、散策等が46%、水遊びが27%、スポーツが24%、釣りが3%となっている。

利用形態別にみると、年間を通じて散策が多く、春季から夏季にかけてはスポーツ、水遊びでの利用が多く、次いで、釣りとなっている。秋季には、スポーツが増えている。冬季にはスポーツ、散策等が見られ、釣り・水遊びがほとんど見られなかった。

各調査日とも利用者が多い地点は、春季の右岸4km、右岸7km、夏季の右岸4km、これらの地点は、河川公園がある箇所や運動場となっている箇所である。

宮川の年間河川空間利用者総数(推計)は73万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約5.1回/人となっている。

利用形態別では、散策等が60%と最も多く、次いでスポーツが25%、水遊びは12%、釣りが3%となっている。

利用場所別には高水敷が66%と最も多く、次いで水際が15%、堤防が13%、水面が6%の順となっている。

利用形態別にみると、釣りが大きく減少しているが、スポーツは逆に大きく増加した。また散策等は、少し減少した。

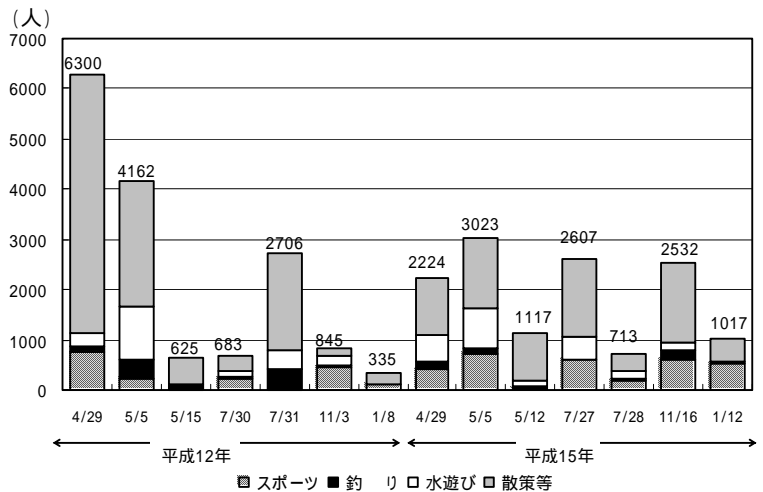


表 .58 宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	29	181	散策等(71%)	スポーツ(4%)
	釣り	104	25		
	水遊び	97	89		
	散策等	552	430		
	合計	782	725	水遊び(12%)	釣り(13%)
利用場所別	水面	71	46	堤防(21%)	水面(9%)
	水際	82	105		
	高水敷	461	478		
	堤防	168	96		
	合計	782	725	高水敷(59%)	水際(11%)

- 6 . 近畿地方の河川空間利用実態

(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要 (H15 データに円山川分は含まない)

近畿地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に287,241人で最も多くの方が河川を利用していた。次いで同じく春季の5月5日が282,081人と多くなっている。

年間河川空間利用者総数(推計)は、関東地方に次いで多く約3,492万人、平成12年度と比較して、約410万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.8回/人である。

利用形態別では、散策等が68%と最も多く、次いでスポーツの23%となっている。全国平均と比較して、散策利用の割合が高く、スポーツ、水遊び利用の割合が低い結果である。平成12年度調査と比較すると、散策等の割合が増え、それ以外の利用の割合が少しずつ減っている。しかし、全体的な傾向は、前回調査とほとんど変わりはない。

また利用場所別では、高水敷利用が60%と最も多く、次いで堤防の31%と、この両者で河川利用者の約9割を占めている。全国平均に比べると堤防の割合がやや高めである。

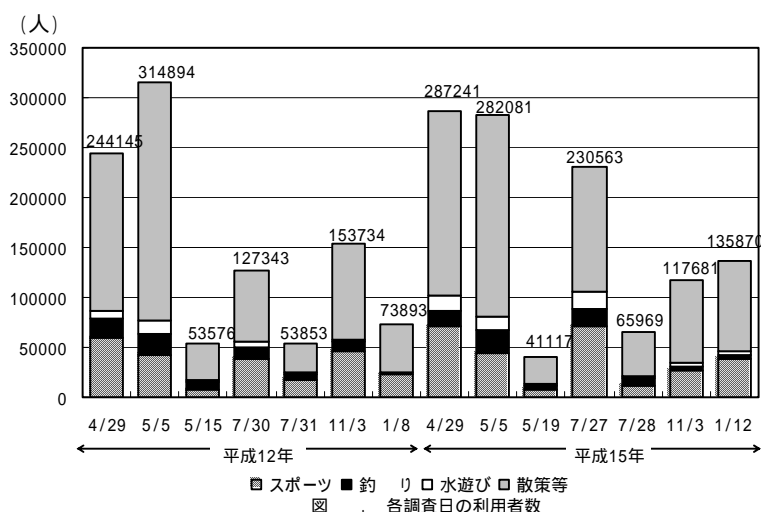


表 . 近畿地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	7610	7881	スポーツ(25%)	スポーツ(23%)
	釣り	2748	2015	釣り(9%)	釣り(6%)
	水遊び	788	1321	水遊び(3%)	水遊び(4%)
	散策等	19653	23701	散策等(63%)	散策等(68%)
	合計	30798	34919		
利用場所	水面	676	503	水面(2%)	水面(1%)
	水際	2885	2865	水際(9%)	水際(8%)
	高水敷	18369	20835	高水敷(60%)	高水敷(60%)
	堤防	8869	10715	堤防(29%)	堤防(31%)
	合計	30798	34919		

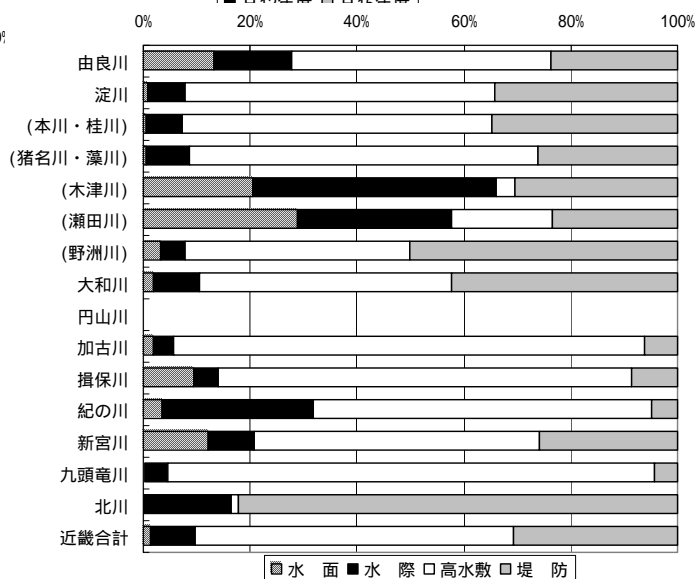
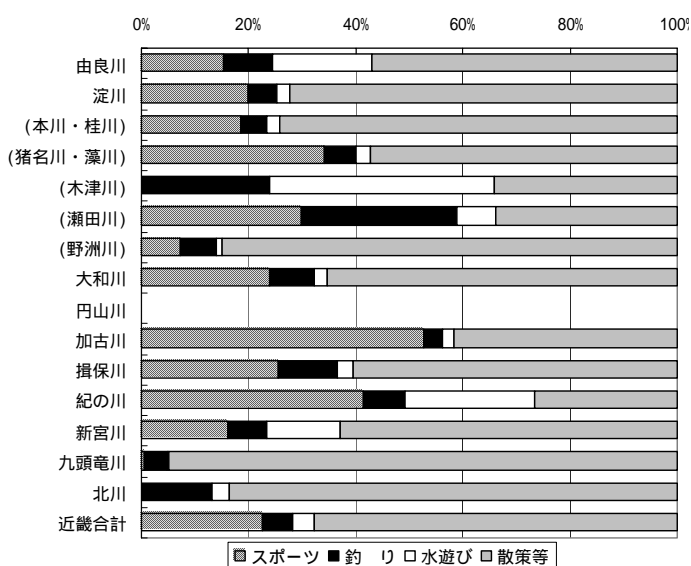
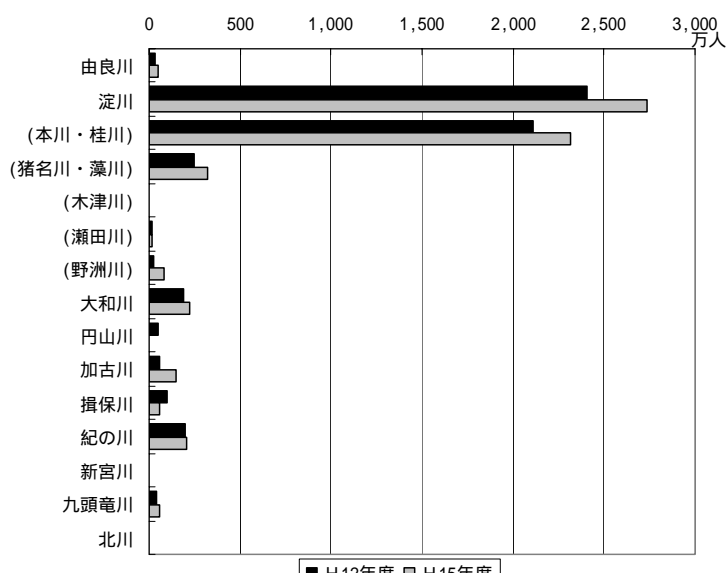
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況

近畿地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査に比較して、13水系（14水系のうち円山川を除く）のうち、木津川、瀬田川、揖保川、新宮川の4河川以外は、年間利用者数が増加となっている。

近畿地方の水系における利用形態別の割合を見ると、全体としては、散策等の割合が北海道に次いで高く、水遊びの割合が、東北地方に次いで低い。利用場所別に見ると、水面の割合は全国で最も低く、水際の割合は北海道地方に次いで2番目に低い。

各水系の利用形態別の特徴として、木津川の釣り、水遊び、九頭竜川、北川の散策、加古川のスポーツの占める割合が、他の水系に比較して高いことがあげられる。

利用場所に特徴のある水系として、水面、水際の占める割合の高い木津川、瀬田川、高水敷の割合の高い加古川と九頭竜川、堤防の割合の高い北川があげられる。ただし、北川については、調査日に堤防で行われていたイベントの影響を受けている。



(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態

59. 由良川(ゆらがわ)

調査日における季節ごとの利用者数をみると、春季・夏季共に利用者が多く、秋季から冬季にかけて減少していた。今回調査では、夏季7月27日(日)の利用者数が最も多く、9,063人であり、次いで春季4月29日(祝)が3,440人であった。秋季11月3日(祝)は、天候が悪く利用者は少なかった。冬季1月12日(祝)においても同様であった。

由良川における河川利用形態は、年間を通じて散策等の利用者が多く、次いで水遊びであった。また、鮎釣りが解禁になる夏季からは、釣りの利用者が増加した。

由良川の年間河川空間利用者総数(推計)は約48万人であり、平成12年度調査での約33万人に比べ、約1.43倍の増加がみられた。また、沿川市区町村人口(4市1町:約23万人)からみた、年間平均利用回数は約2.1回/人であった。

年間の利用形態別には、散策等が57%と最も多く、つづいて水遊びが19%、スポーツが15%、釣りが9%であった。前年度調査と比較すると、水遊びで増加がみられ、スポーツが減少した。

利用場所別には、高水敷が全体の約半分である49%、堤防24%、水際15%、水面13%となった。堤防が9%から24%と約2.6倍の増加がみられ、高水敷では64%から49%と減少した。

区間調査結果の実数や、定点調査の実数より、36km～38km付近の猪崎河川敷運動公園や51km付近の由良川花庭園、51km～52km付近の綾部市民グランドでの利用者が増加傾向にあると考えられる。

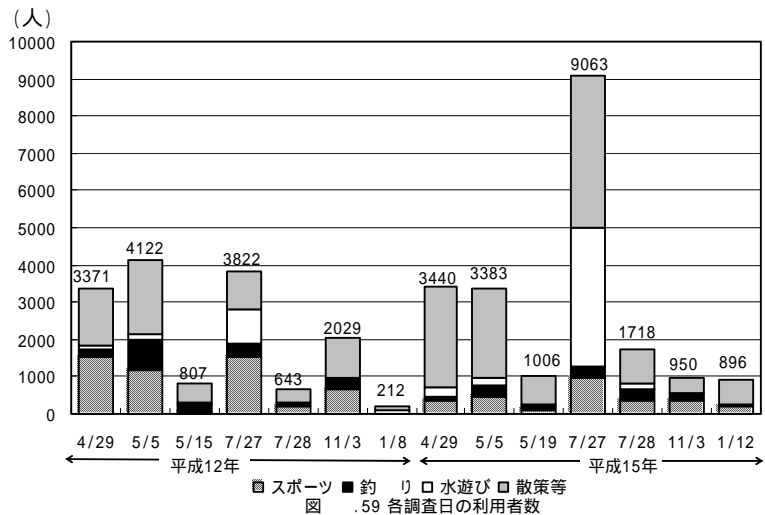


表 59 由良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	102	73	散策等(47%)	スポーツ(15%)
	釣り	48	44	釣り(14%)	釣り(9%)
	水遊び	30	89	水遊び(9%)	水遊び(19%)
	散策等	155	272	散策等(47%)	散策等(57%)
	合計	334	478		
利用場所別	水面	39	63	水面(12%)	水面(13%)
	水際	51	70	水際(15%)	水際(15%)
	高水敷	213	232	高水敷(64%)	高水敷(49%)
	堤防	30	113	堤防(9%)	堤防(24%)
	合計	334	478		

60. 淀川（よどがわ）

淀川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、4月29日の217,009人が最も多い利用者数となっている。その時の利用形態は散策等が最も多く、約7割を占めている。次いで利用者数が多いのは5月5日の214,243人である。

いずれの調査日も利用形態別では散策等が最も多く、50%以上を占め、次いでスポーツが続いている。また、利用場所別では高水敷利用が6割程度を占め、堤防と合わせて9割を超えている。

平成15年度の年間河川空間利用者総数（推計）は約2,739万人で、平成12年度の13%増となっている。

年間利用者総数を利用形態別で見ると、散策等が73%と最も多く、次いでスポーツが20%と続き、両者で93%を占める。釣りは5%、水遊びは2%にすぎない。淀川水系を構成する各河川の利用形態の比率を見ると、それぞれ特徴的である。

利用場所別には、高水敷が58%と最も多く、次いで堤防が34%と続き、両者で92%を占める。

沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は5.1回/人で、全国的にも上位である。これは、淀川本川・桂川と野洲川の利用回数が多いことによる。調査区域面積あたりの利用者数は約3.9万人/年・km²である。平成12年度と平成15年度を比べると、利用形態別ではスポーツ、釣りと水遊びがいずれも若干減少し、散策等が増加している。利用場所別では、前回調査結果とほとんど差はない。

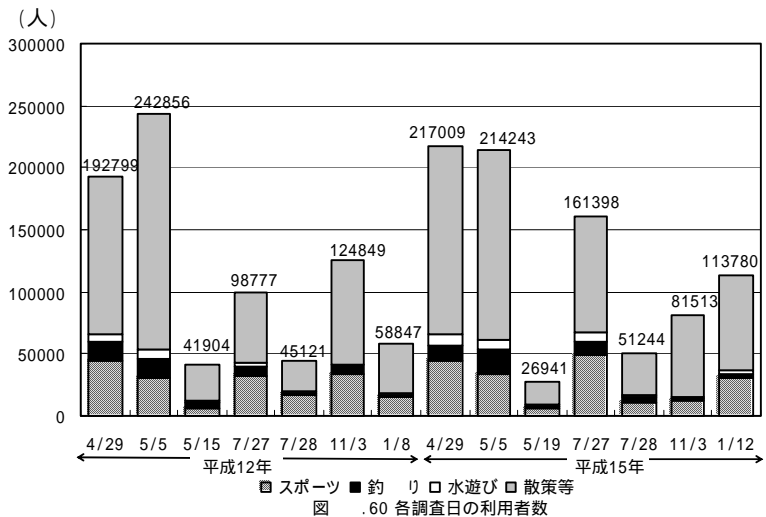


表 .60 淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	5622	5462	23%	20%
	釣り	1811	1477	8%	5%
	水遊び	451	622	2%	2%
	散策等	16207	19825	67%	73%
合計	24091	27386			
利用場所別	水面	258	236	1%	1%
	水際	2014	1895	8%	7%
	高水敷	14094	15911	59%	58%
	堤防	7724	9344	32%	34%
合計	24091	27386			

60 - 1 . 淀川本川・桂川（よどがわほんせん・かつらがわ）

淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に183,763人、5月5日に159,686人が河川を利用しており最も多い。例年11月3日は秋の行楽シーズンであり多くの河川利用者がみられたが、今回は雨天のため利用者が減少した。しかし1月12日（祝）は天候に恵まれたため、前回の約2倍の95,605人が利用した。

利用形態別にみると各調査日において散策等の利用者が最も多く、次に多いのがスポーツで両方で約9割を占める。

淀川の年間河川空間利用者総数（推計）は約2,300万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数約6.8回/人となっており、これは全国的に見ても上位に入る多さである。

利用形態別では、散策等が最も多く74%、次いでスポーツ18%と続き両方で92%を占める。利用場所別には高水敷が58%と最も多く、次いで堤防が35%と両方で93%となっている。

平成15年度は平成12年度に比べて、スポーツと釣りが減少し、散策と水遊びが増加した。特に散策は前回に比べて2,353千人増加した。これは冬季の桂川で近隣地区主催の凧揚げ大会が行なわれ、多くの参加者があったためである。また、冬季の調査日は好天気で、各河川とも利用者が多かったことも一因と考えられる。

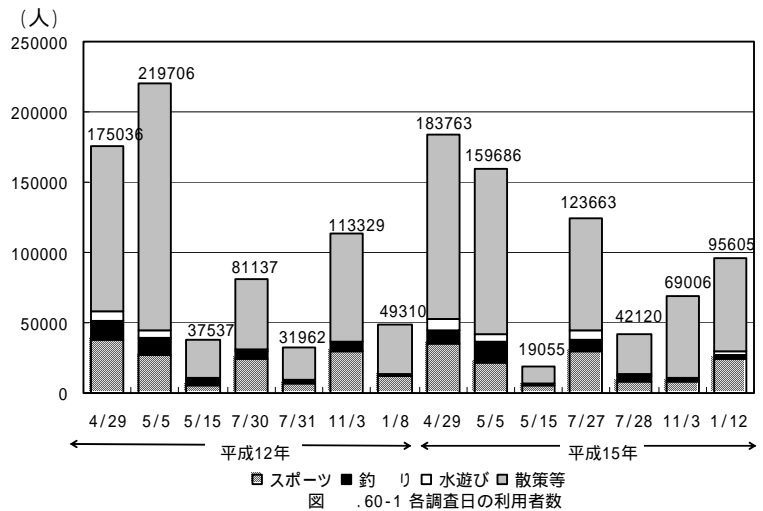


表 .60-1 淀川本川・桂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	4368	4273	スポーツ(21%)	スポーツ(18%)
	釣り	1589	1174	釣り(8%)	釣り(5%)
	水遊び	321	512	水遊び(2%)	水遊び(2%)
	散策等	14859	17212	散策等(69%)	散策等(74%)
	合計	21137	23172		
利用場所別	水面	206	145	水面(1%)	水面(1%)
	水際	1704	1542	水際(8%)	水際(7%)
	高水敷	12136	13444	高水敷(57%)	高水敷(58%)
	堤防	7091	8041	堤防(34%)	堤防(35%)
	合計	21137	23172		

60 - 2 . 猪名川・藻川（いながわ・もがわ）

猪名川・藻川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日（休日）に45,740人と利用者数が最も多くなっている。続いて、夏季の7月27日（休日）の34,132人、春季の4月29日（休日）28,807人となっている。利用者数が多い日をみると、いずれも休日で天気が良く、季節的に暖かい日に利用者数が多いことがわかる。利用者数が多かった日はいずれも休日であった。

利用形態別にみると、自然利用の散策と施設利用のスポーツでほとんどを占めている。スポーツは、特に少年野球やサッカーの練習・試合が多かった。なお、11月3日が休日であるにもかかわらず利用者数が少なかったのは、当日天候が悪く、小雨まじりであったことが原因として考えられる。

猪名川・藻川の年間河川空間利用者総数（推計）は約317万人である。尼崎市47万人・池田市10万人・伊丹市19万人・川西市15万人・豊中市39万人の沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.4回/人となっている。

利用形態別にみると、散策等が57%と最も多く、続いてスポーツの34%、釣りの6%、水遊びの2%となっており、散策・スポーツで91%を占めている。

利用場所別には、高水敷が65%と最も多く、続いて堤防の26%、水際8%、水面は1%である。

前回の調査（平成12年度）と比較してみると、利用形態別では散策等が前回調査より10ポイント増、スポーツでは12ポイント減となっている。その他の釣り・水遊びでは同じような分布になっていた。

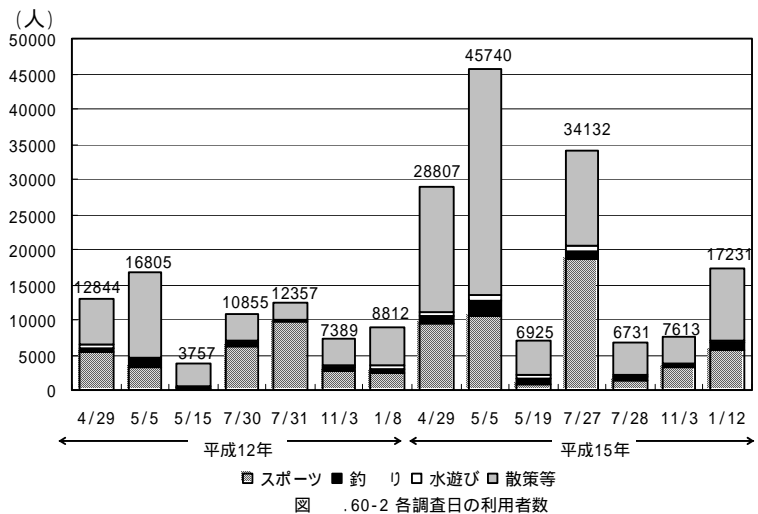


表 .60-2 猪名川・藻川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1143	1080	散策等(47%) スポーツ(46%)	散策等(57%) スポーツ(34%)
	釣り	127	195	水遊び(2%) 釣り(5%)	水遊び(2%) 釣り(6%)
	水遊び	56	79		
	散策等	1154	1820		
合計		2480	3174		
利用場所別	水面	9	16	堤防(23%) 水面(0%)	堤防(26%) 水面(1%)
	水際	174	258	高水敷(70%) 水際(7%)	高水敷(65%) 水際(8%)
	高水敷	1736	2073		
	堤防	561	827		
合計		2480	3174		

60 - 3 . 木津川 (きづがわ)

木津川における季節ごとの河川利用者をみると、年間1位は春季5月5日(子供の日 休日)の378人が河川空間を最も多く利用している。本年においては春から夏にかけての天候不順で利用者は少なかった。年間最下位は春季の5月19日(平日)で、36人が河川空間を利用している。

年間利用形態別による利用者は水遊びの42%と最も多く、散策の35%、釣りの23%、スポーツは0%である。春季に水際で水遊び、堤防で散策を楽しむ人が最も多く利用している。また木津川は山間部を流れる河川でありスポーツを楽しめる施設がなく利用者は少ない。

年間利用場所別では、水際の46%と最も多く堤防の31%、水面の19%、高水敷の4%となっている。水際の割合、水面の割合はいずれも全国平均を大きく上回っており、特徴的である。

平成15年度と平成12年度を比較すると、年間河川空間利用者総数(推計)が約3.8万人から2.7万人に減少している。高水敷の比率が大きく変化している平成12年度は、水際を整備しラブリバーキャンペーンが行われ、多くの利用者がいた。本年度は水際での水生調査で参加者が減少したが、堤防での利用者が増え、釣り人口も増えている。

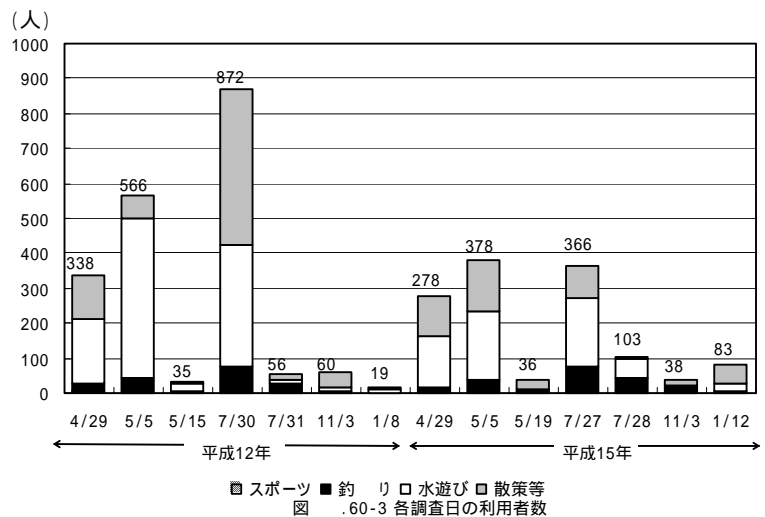


表 .60-3 木津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	0	0	スポーツ(0%)	スポーツ(0%)
	釣り	6	6	釣り(15%)	釣り(23%)
	水遊び	17	11	水遊び(46%)	水遊び(42%)
	散策等	15	9	散策等(39%)	散策等(35%)
	合計	38	27	水遊び(46%)	釣り(23%)
利用場所別	水面	5	5	水面(13%)	水面(19%)
	水際	18	12	水際(48%)	水際(46%)
	高水敷	9	1	高水敷(24%)	高水敷(4%)
	堤防	6	8	堤防(15%)	堤防(31%)
	合計	38	27	高水敷(24%)	水際(46%)

60 - 4 . 瀬田川（せたがわ）

瀬田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に3,049人が河川空間を利用しており最も多く、これに対して1月12日は祝日にもかかわらず冬季であるためか、河川利用者は204人と最も少ない。

利用形態別にみると、散策が5月5日に1516人と最も多く、次いで同日のスポーツ737人となっている。これは、「祭り」等のイベントによるものである。

また、スポーツは他の形態に比べ、四季を通じて利用されているが、全体的に冬季の利用者数は減少ぎみである。

瀬田川における河川利用形態は、上流～下流にかけた全域を通して散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。

瀬田川の年間河川空間利用者総数（推計）は約15万人で、沿川市区町村人口（約30万人）からみた年間平均利用回数は約0.5回/人となる。

利用形態別には散策等が34%と多く、次いでスポーツが30%、釣りが29%と続き、93%を占めている。また、水遊びが最も少なく7%である。利用場所別には、水面及び水際がほぼ同程度で29%、両方で58%を占めている。

平成15年度は平成12年度に比べ、年間利用者総数で9千人、6%程度の減少である。利用形態比をみると、スポーツが大きく増加し、逆に水遊びが大きく減少している。

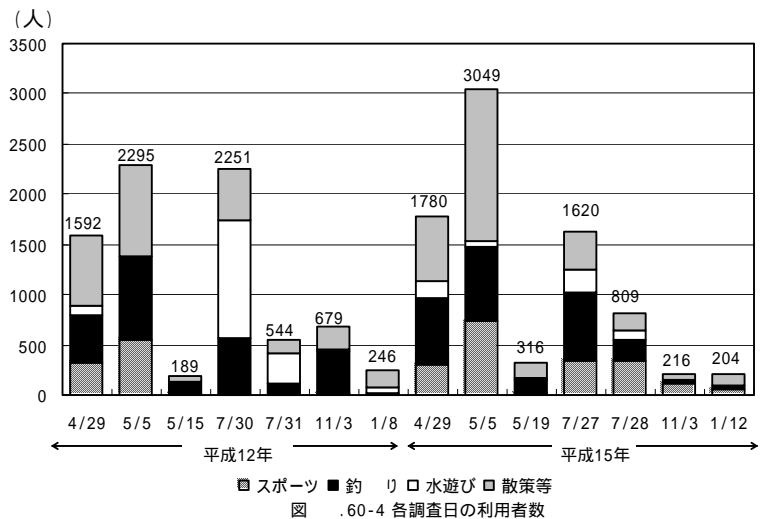


表 .60-4 瀬田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	11	45	スポーツ(7%)	スポーツ(30%)
	釣り	52	43	釣り(32%)	釣り(29%)
	水遊び	46	11	水遊び(29%)	水遊び(7%)
	散策等	51	51	散策等(32%)	散策等(34%)
	合計	159	150		
利用場所別	水面	23	43	水面(15%)	水面(29%)
	水際	85	43	水際(53%)	水際(29%)
	高水敷	15	28	高水敷(9%)	高水敷(19%)
	堤防	37	35	堤防(23%)	堤防(23%)
	合計	159	150		

60 - 5 . 野洲川 (やすがわ)

野洲川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に5,390人が河川空間を利用しており最も多い。5月19日は平日であるためか河川利用者は609人と7回の調査のうちで最も少ない。平日の河川利用者数は少なく、やはり冬季の利用者数も少ない。

利用形態別にみると、散策が5月5日に2,048人、11月3日に4,420人と最も多い。これは雨にもかかわらず「ふれあいまつり」イベントによるものである。

淀川水系(野洲川)の年間河川空間利用者総数(推計)は約87万人で、沿川市区町村人口(約23万人)からみた年間平均利用回数は約3.1回/人となる。

利用形態別には散策等が85%と多く、次いで釣り、スポーツの7%と続き、水遊びが最も少なく1%である。

利用場所別には堤防が50%と最も多く、次いで高水敷が42%と両者で92%を占めている。

平成15年度は平成12年度に比べ、年間河川空間利用者総数(推計)が約59万人増加した。これは11月3日の調査日にイベントが開催されていたため、雨の日にも関わらず利用者が多くカウントされた影響があるものと思われる。

利用形態別に見ると、スポーツが29ポイントと大幅に減少しているのに対して、散策等が39ポイントと大幅に増加している。これは高水敷の各施設は少グループの利用が多いのに対し、左岸3.0k~4.0kの施設、野洲川改修記念公園(堤防)でイベントが行われ集中したものであると思われる。そのため利用場所別でも堤防が39ポイントと大幅に増加している。

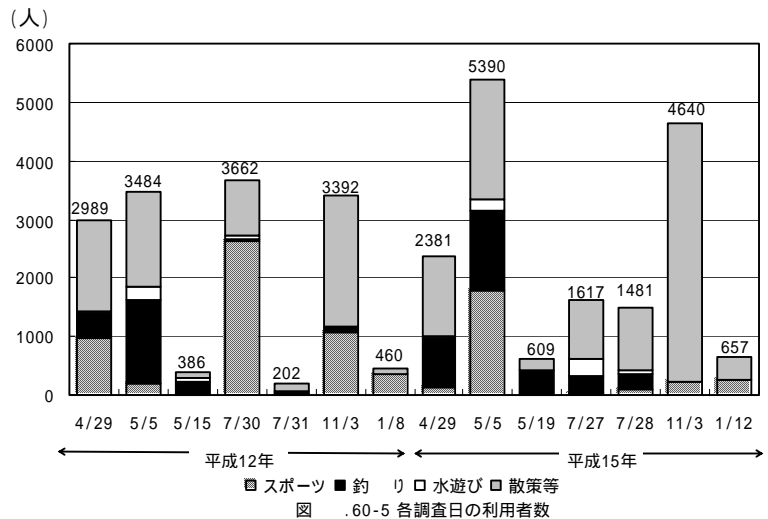


表 .60-5 野洲川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	100	64	スポーツ(36%)	スポーツ(7%)
	釣り	38	58	釣り(14%)	釣り(7%)
	水遊び	11	9	水遊び(4%)	水遊び(1%)
	散策等	129	734	散策等(46%)	散策等(85%)
	合計	276	864		
利用場所別	水面	14	27	水面(5%)	水面(3%)
	水際	34	40	水際(12%)	水際(5%)
	高水敷	199	365	高水敷(72%)	高水敷(42%)
	堤防	29	432	堤防(11%)	堤防(50%)
	合計	276	864		

61. 大和川（やまとがわ）

大和川における季節ごとの河川利用者数は、春季の4月29日（みどりの日）の24,710人が最も多く、夏季の7月28日が3,613人と最も少なかった。

季節では、春季が一番の人出で次に夏季であった。冬季は、前回の調査と比べ約2倍の利用者数があった。秋季は、前回調査の秋季の約0.8万人より約3割多い約1.1万人であった。

利用形態別では、季節をとおして散策等が約7割を占めており、休日と平日共に一番多かった。次にスポ - ツの利用者数が多く、釣りの利用者も多かった。

大和川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等と釣りの利用が多く、下流側の高水敷が運動公園として整備されている区域では、スポーツが盛んであった。

大和川の年間河川空間利用者総数（推計）は約226万人であり、平成12年度の188万人に比べ利用者の数が約2割増加していた。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、約0.5回 / 人であった。

年間利用形態別では、散策等が約65%と最も多く、次いでスポーツの約24%、釣りの約8%と続き、水遊びについては、約2%に過ぎなかった。

利用場所別には、高水敷が約47%と最も多く、次いで堤防の約42%、水際の約9%であった。水面については、約2%に過ぎなかった。

平成15年度は、平成12年度と比べ、春季の利用者数が減少しているが、春季以外の季節は、利用者数が増加している。平成15年度は、特に夏季と冬季の河川利用が前回調査と比べ約2倍の利用者数があった。秋季・冬季は調査実施日に天候に恵まれたことが原因と考えられる。

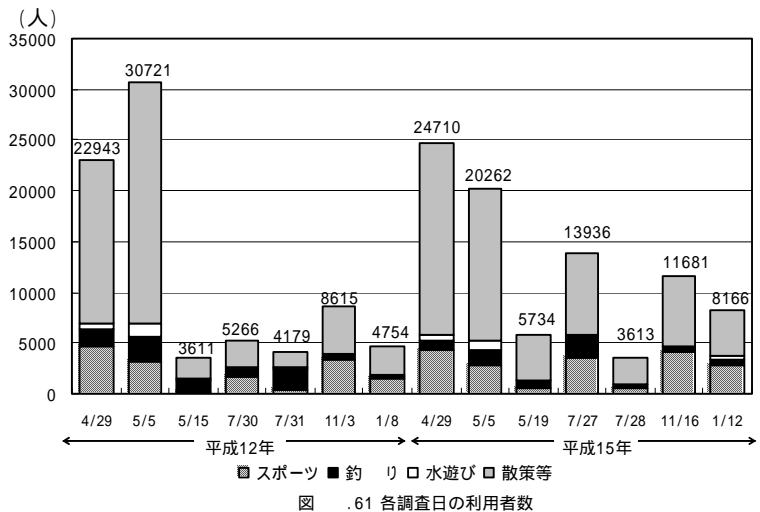


表 .61 大和川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	413	541	22%	24%
	釣り	303	185	16%	8%
	水遊び	45	55	2%	2%
	散策等	1116	1480	60%	65%
	合計	1878	2261		
利用場所別	水面	76	42	4%	2%
	水際	272	197	14%	9%
	高水敷	970	1062	52%	47%
	堤防	559	960	30%	42%
	合計	1878	2261		

63. 加古川（かこがわ）

加古川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に19,539人が河川空間を利用しており最も多い。そのときの利用形態は、スポーツが51%と最も多く、次いで散策が40%を占めている。平成12年度は台風の影響で夏季の利用者数が特に少なかったが、春季の4月29日を除いて各調査日の利用者数は平成12年度よりも増加していた。

利用形態別にみると、平成12年度に散策等が最も多かったのに対し、平成15年度ではスポーツの割合が最も高かった。スポーツは、下流部の施設を中心に、夏季と秋季の休日に利用者が多く、野球やサッカー等が盛んである。

加古川における河川利用形態は、上流から下流にかけて散策等が最も多く、次いでスポーツの利用になっている。

加古川の年間河川空間利用者総数（推計）は約149万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.9回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが53%と最も多く、次いで散策等が42%と続き両方で95%を占める。釣りは4%、水遊びは2%にすぎない。スポーツの割合は全国的に見ても高く、上位に入る。

利用場所別では、高水敷が88%と他の場所に比べて非常に高い割合になっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、全体的に利用者数は増えているが、スポーツや散策等の占める割合が増加し、水遊びの利用者数が減少している。利用場所別でも、水面と水際の割合が半減していることから、河川空間のうち水辺よりも高水敷や堤防などの陸域での利用が盛んになっている。

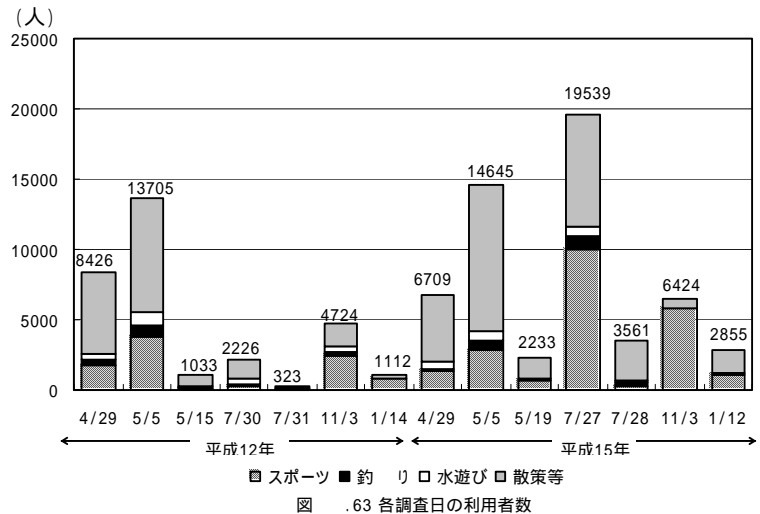


表 .63 加古川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	179	783	散策等(58%)	スポーツ(29%)
	釣り	44	54		
	水遊び	39	30		
	散策等	349	620		
	合計	610	1487	水遊び(6%)	釣り(7%)
利用場所別	水面	18	28	堤防(7%)	水面(3%)
	水際	65	56		
	高水敷	484	1309		
	堤防	43	94		
	合計	610	1487	高水敷(79%)	水際(11%)

64. 揖保川（いぼがわ）

揖保川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に、11,295人が河川空間を利用しており最も多い。そのときの利用形態は、スポーツが76%、散策等が22%である。11月3日の利用者数は、755人と調査のうちで最も少なく、雨の影響によるものと思われる。

平成15年度は、平成12年度と比べて春季の利用が増えている。利用形態別にみると平成12年度は夏季に散策等が多く、春季や秋季にスポーツが多かったが、平成15年度は夏季に釣りが多く、春季に散策やスポーツが多くなっている。なお、スポーツは年間を通じて、野球、サッカー、グランドゴルフが盛んである。

揖保川における河川利用形態は、下流域が中心で、スポーツや散策等の利用が多くなっている。各調査日とも利用者数が多いのは、左岸11～12km、12～13km、右岸17～18kmなど、いずれも下流部の施設の利用区域で、高水敷でのスポーツや散策等に利用されている。施設の利用区域の少ない上流部では、釣りや散策等の利用が多くなっている。

揖保川の年間河川利用者総数(推計)は約60万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.0回/人となっている。

利用形態別では、散策等が60%と最も多く、次いでスポーツが26%と両方で86%を占める。水遊びは3%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が77%と他の場所に比べて非常に高い割合になっている。

平成15年度は、平成12年度の前回調査と比較して、年間利用者総数で約35万人の減少だが、利用形態比、利用場所比ともに平成12年度と大きく変わることはなく、高水敷での散策やスポーツの利用がほとんどを占めていた。

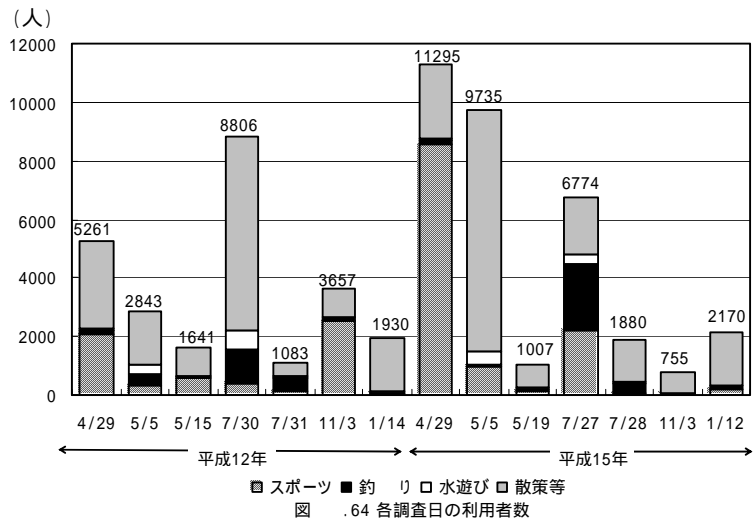


表 .64 揖保川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	272	154	28%	26%
	釣り	115	66	12%	11%
	水遊び	39	19	4%	3%
	散策等	530	365	56%	60%
	合計	956	604		
利用場所別	水面	75	56	8%	9%
	水際	80	29	8%	5%
	高水敷	732	467	77%	77%
	堤防	70	52	7%	9%
	合計	956	604		

65. 紀の川（きのかわ）

紀の川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に、21,737人が河川空間を利用しており、最も多い。そのときの利用形態は、スポーツが51%で最も多く、ついで散策等が23%となっている。平日である8月4日の利用者数は、3,657人と調査のうちで最も少なくなっている。

平成15年度の利用者が平成12年度よりもほとんどの調査日で多くなっている。春季の4月29日のスポーツ利用は1万人を越えており、活発に利用されているのはせせらぎ公園や粉河町民運動場等のグラウンドで、野球、サッカー、テニス等の利用が盛んである。散策等についても雨天であった11月3日を除くと、年間を通じて割合が高くなっている。また、平成15年度には冬季の釣りの利用者が、平成12年度よりも多くなっている。

紀の川における河川利用形態は、上、中、下流ともに高水敷でのスポーツや散策等の利用が多くなっている。

紀の川の年間河川空間利用者総数（推計）は約207万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.7回/人となっている。

利用形態別では、スポーツが41%と最も多く、次いで散策等が27%、水遊びが24%と続く。釣りは8%にすぎない。利用場所別には高水敷が63%と最も多く、次いで水際が28%と続き、両者で91%を占める。

平成15年度は平成12年度と比べ、利用形態別では水遊びの利用者が増加しており、釣りや散策等の利用者が減少している。また、利用場所別では水際の利用者が増加し、高水敷の利用者が減少している。

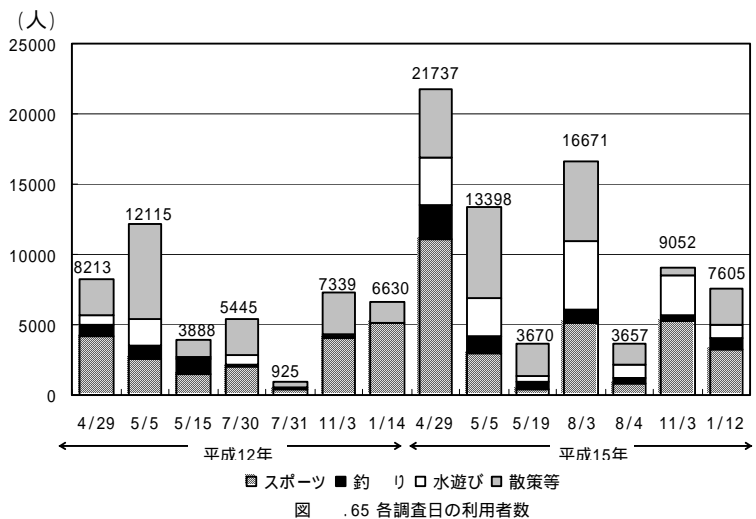


表 .65 紀の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	932	860	スポーツ(47%)	スポーツ(41%)
	釣り	248	160	釣り(13%)	釣り(8%)
	水遊び	81	500	水遊び(4%)	水遊び(24%)
	散策等	708	553	散策等(36%)	散策等(27%)
	合計	1968	2073		
利用場所別	水面	87	74	水面(4%)	水面(4%)
	水際	242	586	水際(12%)	水際(28%)
	高水敷	1517	1311	高水敷(78%)	高水敷(63%)
	堤防	122	102	堤防(6%)	堤防(5%)
	合計	1968	2073		

66. 新宮川(しんぐうがわ)

熊野川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季7月27日(日)に450人が河川利用しており最も多い。利用形態別で100人以上の利用があったのは、夏季7月27日(日)の散策等155人、水遊び152人、スポーツ128人、春季4月29日(みどりの日)のスポーツ152人、春季5月5日(こどもの日)の釣り139人と季節や祝日により利用形態別利用者数の変動がみられた。相野谷川における河川利用形態は、上流から下流にかけて年間を通して散策等が最も多く、夏季に水遊びや釣りの利用がみられた。

市田川における利用者数は、高水敷の施設整備が行われている左岸0.0km~1.0km区間で最も多く、河川利用形態は、水遊び、散策等の利用である。

新宮川水系(熊野川、相野谷川、市田川)における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日(日)に487人が河川利用しており最も多くなった。一方、最も河川利用者数が少なかったのは、秋季の11月3日(文化の日)で雨天ということもあり、18人の利用者数となった。

新宮川水系(熊野川、相野谷川、市田川)の平成15年度年間河川空間利用者総数(推計)は約2.5万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.5回/人となっている。

利用形態別では、散策等が64%と最も多く、次いでスポーツが16%、利用場所別では、高水敷が52%、次いで堤防が28%を占める。

平成15年度は平成12年度と比べ、春季休日の利用者数が大幅減少した。その他季節別にみる利用者数の変動は、ほぼ同様である。利用形態別にみると春季・秋季・冬季における散策等利用者、春季・夏季における水遊びが減少する一方、春季・夏季におけるスポーツの利用者が増えている。

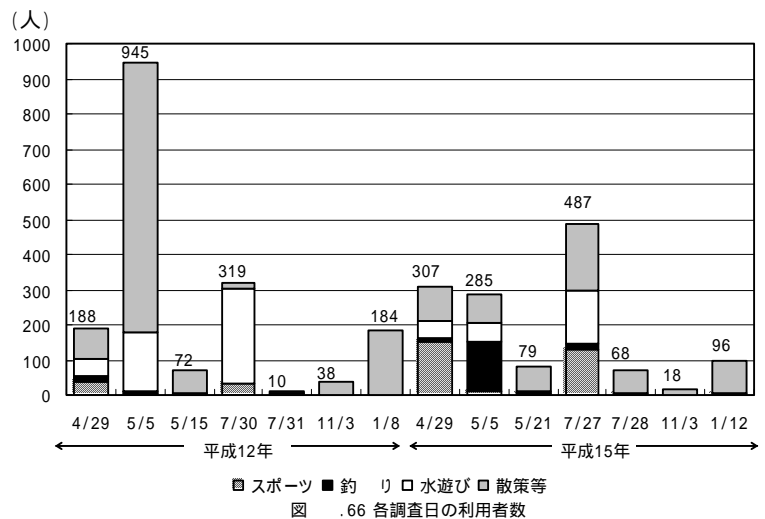


表 .66 新宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合		
		平成12年度	平成15年度	平成15年度	平成15年度	
利用形態別	スポーツ	2	4	散策等(63%)	スポーツ(5%)	
	釣り	1	2			
	水遊び	15	3			
	散策等	30	16			
合計	48	25	水遊び(31%)	釣り(1%)	水遊び(12%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	3	3	堤防(17%)	水面(6%)	
	水際	15	2			
	高水敷	22	13			
	堤防	8	6			
合計	48	25	高水敷(45%)	水際(32%)	高水敷(52%)	水際(8%)

67. 九頭竜川（くずりゅうがわ）

九頭竜川(日野川含む)における平成15年度の各調査日の利用者数は、11月3日（文化の日）の7,264人が最も多く、次いで5月5日の5,914人となっている。両日も散策等の利用形態が9割以上を占めているのが特徴的である（11月3日99.8%、5月5日91.7%）

天候による利用者数の状況を見ると、平成15年の11月3日（文化の日）が雨であり、1日で4mmの降水があったが、利用者数は調査期間で最大となった。この日は天池公園の高水敷でイベントが開かれ、大勢の人出でにぎわっていた。

九頭竜川（日野川含む）の平成15年度の年間河川空間利用者総数（推計）は約58万人で、沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約1.5回/人となり平成12年度の調査（約1回/人）よりは増加している。

利用形態別では、平成12年度に比べ釣りが32%から4%に激減しており、スポーツも10%から1%に減少した。一方、散策等が9割以上を占めており、利用場所別でも高水敷がやはり9割を占めている。散策は通常は堤防がよく利用されることから、これは高水敷で行われたイベントによる人出が全体の推計値に大きく影響を及ぼしていることを意味しているものと考えられる。

以上のように、平成15年度の利用実態は平成12年度のものとはかけ離れた内容のものとなっていたが、これは気象条件やイベントの開催の有無などによる偶発的な要因による影響も考えられる。従って、今回の調査結果だけでは利用実態が平成12年度から大きく変化すると断定するのは早計である。

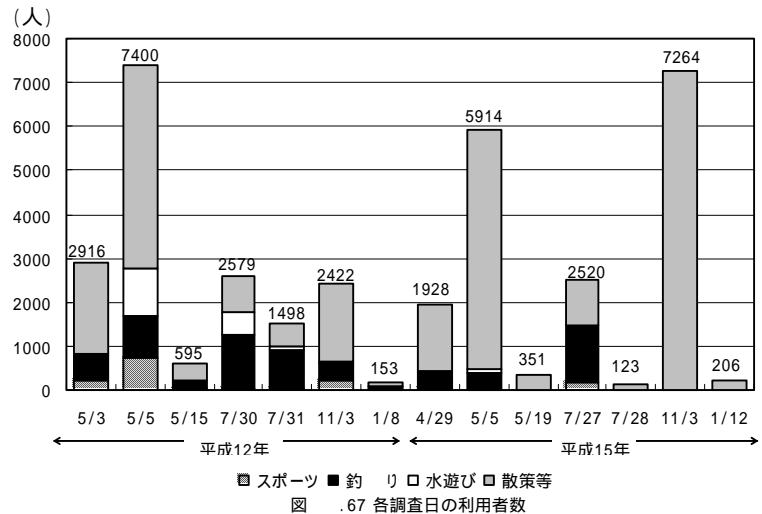


表 .67 九頭竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	42	3	散策等(48%) スポーツ(10%)	散策等(95%) スポーツ(1%)
	釣り	131	25	水遊び(10%) 釣り(32%)	水遊び(0%) 釣り(4%)
	水遊び	40	2		
	散策等	196	550	堤防(8%) 水面(22%)	堤防(4%) 水面(0%)
利用場所別	水面	90	1	高水敷(50%) 水際(20%)	高水敷(91%) 水際(4%)
	水際	81	26		
	高水敷	205	529		
	堤防	33	24		
	合計	409	580		

68. 北川（きたがわ）

北川における平成15年度の各調査日の利用者数は、5月5日（休日）の216人が最も多く、この時の利用形態は散策等が130人、釣りが86人となっている。その次に利用者数が多かったのは7月27日（休日）の175人で、散策等が116人、釣り39人、水遊び20人となっている。

季節ごとの河川利用者数について平成12年度と比較してみると、5月5日が最も多く、次いで夏の休日であるのは、同じである。しかし、どちらの調査日も平成15年度調査の方が、利用者数は多くなっていた。また、4月29日および5月の第3月曜の利用者数もそれぞれ28人から106人、25人から96人と大きく増加しており、全般的に春季の利用者数の増加が目立つ結果となっている。

北川の平成15年度の年間河川空間利用者総数（推計）は約2.5万人で、平成12年度の年間利用者数2.1万人と比べると15%増加しており、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.5回/人から0.6回/人となっている。これは、近年のウォーキング等による健康づくりブームやペットブームで飼い犬が増えたことによる犬の散歩が原因と考えられる。

利用形態別では散策等が83%を占め、釣り13%、水遊び4%となっており、スポーツ利用は全くない状況である。

利用場所別では、平成12年度とほぼ同じような傾向を示しており、堤防利用が83%、水際が17%となっている。なお、高水敷利用は1%未満であり、水面利用については全くない状況であった。

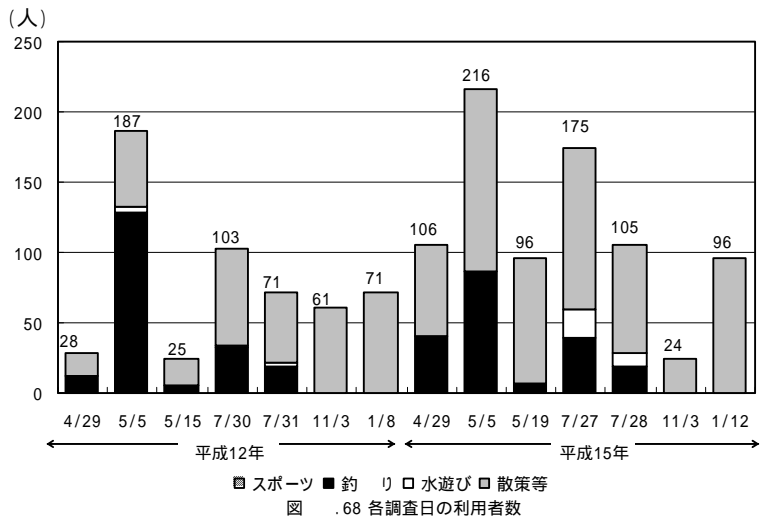


表 .68 北川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(81%)		散策等(83%)	
	釣り	4	3	スポーツ(0%)		スポーツ(0%)	
	水遊び	0	1	水遊び(1%)		水遊び(4%)	
	合計	21	25	釣り(18%)		釣り(13%)	
利用場所別	水面	0	0	堤防(81%)		堤防(83%)	
	水際	3	4	水面(2%)		水面(0%)	
	高水敷	0	0	高水敷(1%)		高水敷(0%)	
	合計	21	25	水際(16%)		水際(17%)	

- 7 . 中国地方の河川空間利用実態

(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要

中国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に81,836人が河川を利用しており最も多く、次いで、春季の5月5日が69,033人と多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約850万人であり、平成12年度と比較して、約229万人の減少となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.6回/人である。

利用形態別では、散策等が67%と最も多く、次いでスポーツの14%となっている。この利用形態の割合は前回調査と同じ傾向である。全国平均に比較して、散策利用の割合が高く、スポーツ利用の割合は低い結果である。

また利用場所別では、堤防が45%、高水敷利用が36%と両者が逆転したが、水面と水際についてはほとんど変化はない。

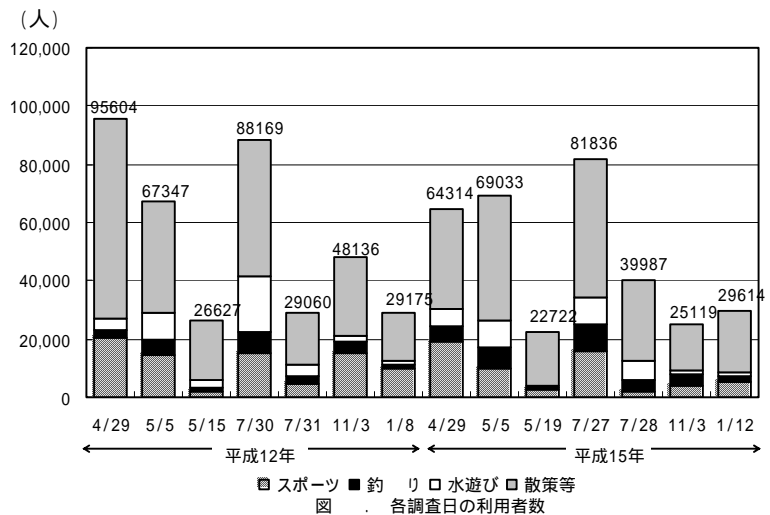


表 中国地方の年間河川空間利用状況

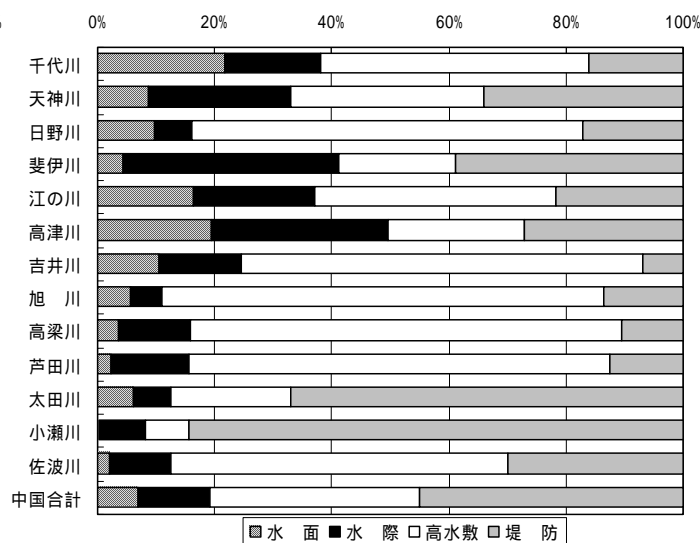
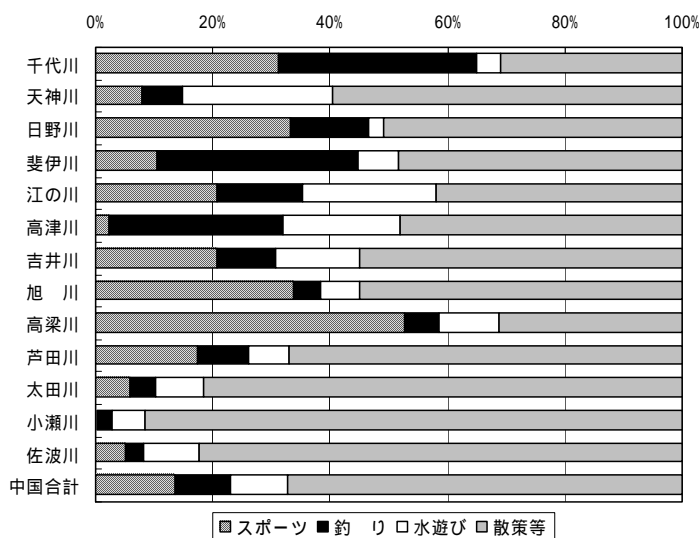
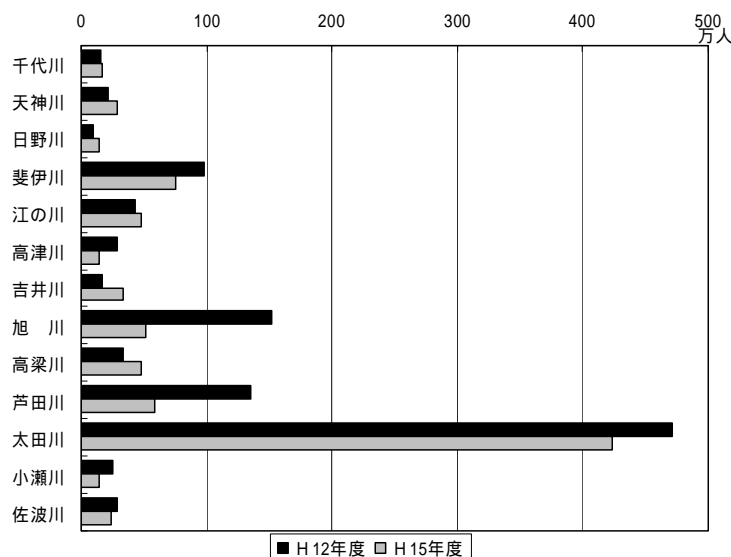
区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	1958	1161	スポーツ(18%)	スポーツ(14%)
	釣り	803	797		
	水遊び	1225	820	水遊び(11%)	水遊び(10%)
	散策等	6808	5718	散策等(64%)	散策等(67%)
合計	10794	8496	釣り(7%)	釣り(9%)	
利用場所	水面	657	577	堤防(36%)	堤防(45%)
	水際	1372	1042	水面(6%)	水面(7%)
	高水敷	4897	3050		
	堤防	3868	3826	高水敷(45%)	高水敷(36%)
合計	10794	8495	水際(13%)	水際(12%)	

(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況

中国地方における各水系の年間利用者数をみると、前回調査で前々回調査よりも大きく利用者数が増えた水系は、今回調査で前々回調査と同程度かそれ以下に減少した。ただし、太田川は減少はしたものの前々回調査の約300万人を100万人以上越えている。

中国地方の水系における利用形態別の割合を見ると、利用者総数の多い太田川など、散策利用の割合が特に高い水系が多い。一方で、釣りの割合の高い水系も多いことが中国地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。中国地方の平均を見ると釣りの割合が9地方の中で2番目に高く、スポーツの割合が2番目に低い。

利用場所別の特徴として、堤防の割合が高く(9地方中1位)、水面の利用割合も高い(同2位)ことが言える。一方で高水敷の割合は9地方中最も低くなっている。



(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態

69. 千代川(せんだいがわ)

千代川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日の2,845人が最も多い。また冬季の1月12日は晴れていたが、289人と夏季の約1割程度であった。

利用形態別にみると、7月27日の釣りが最も多いが、千代川はアユ釣りの本場として有名で、シーズン中は多くの釣り人が訪れている。

千代川における河川利用形態は、夏季においては釣りが最も多く、次いでスポーツの利用となっている。それ以外の調査日においては、スポーツ、散策等などの利用が多くなっている。

利用者数が多い地点は、春季の休日で左岸1KM, 18KM、右岸3KM, 11KM 夏季の左岸16KM, 18KM、右岸5KM, 11KMである。これらは、スポーツ広場や運動場、釣りの良場となっている箇所である。

千代川の年間河川空間利用者総数(推計)は約17万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.0回/人となっている。

利用形態では、釣りが34%で、次いでスポーツ・散策等の31%と続く。釣りの比率の高さは全国でも上位である。また、河川空間の利用場所は、高水敷が最も多く46%、次いで水面22%、水際・堤防の16%となっている。

平成15年度は前回調査に比べ夏季・冬季の利用者が増えている。河川の利用形態の割合は、前回と同様で、スポーツ、釣り、散策等で大半を占めており、利用形態別利用者数は釣りが増えており、利用場所別では水面、水際が増えている。

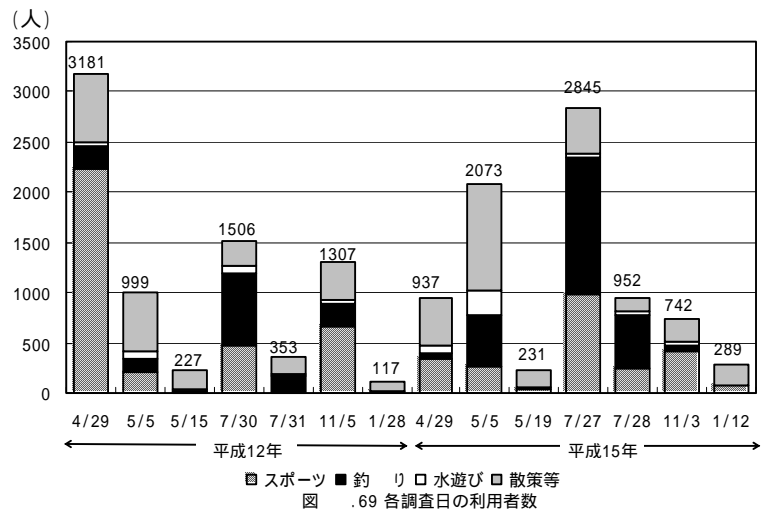


表 .69 千代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	57	51	散策等(35%)	スポーツ(36%)
	釣り	39	56		
	水遊び	6	7		
	散策等	55	51	水遊び(4%)	釣り(25%)
合計	156	165	水遊び(4%)	釣り(34%)	
利用場所別	水面	27	36	堤防(15%)	水面(18%)
	水際	17	27		
	高水敷	88	75		
	堤防	23	27	高水敷(56%)	水際(11%)
合計	156	165	高水敷(46%)	水際(16%)	

70. 天神川(てんじんがわ)

天神川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月28日に2,297人が河川を利用しており最も多い。

利用形態別にみると、年間を通じ散策等が最も多い。また、春季はスポーツ、夏季は釣り、水遊びの利用者が他の季節に比べ多くみられる。特に今回は夏季平日の水遊びの割合が高いが、これは近隣の小学生の課外授業によるものである。

天神川の年間河川空間利用者総数(推計)は約29万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は3.7回/人となっており、全国的にみて高い値である。利用形態別では散策等が最も多く、全体の約6割を占める。利用場所別では高水敷が33%、堤防が34%と両者で約7割を占め、水面は9%、水際は24%の利用割合となっている。

本年度は年間河川空間利用者総数(推計)が21万人から29万人と約3割増加している。利用形態別にみると、水遊びの利用者数が増加している。また、利用場所別では、高水敷の利用は若干減少し水面、水際の利用が増えている。増加した要因としては、第5回調査7月28日(平日)の区間観測で、地元小学生が授業の一環として水遊びを行っており、その利用者数がデータに加わったためである。また前回と比較し、定点観測箇所が1ヵ所追加された事も増加したひとつの要因である。

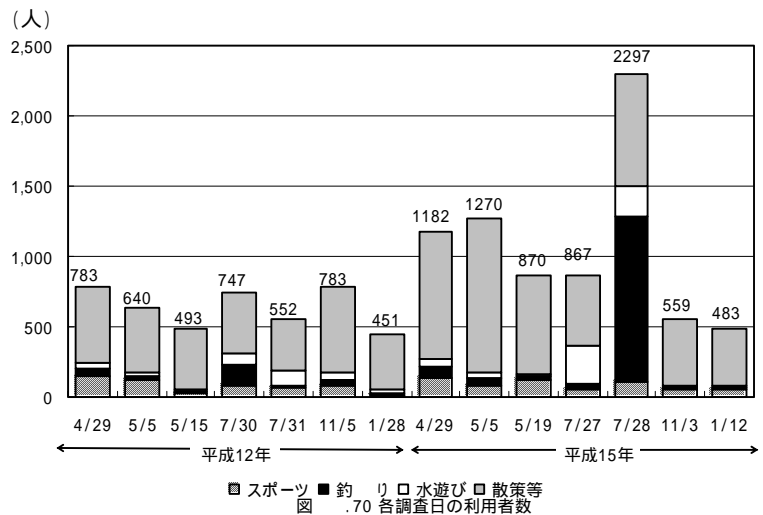


表 70 天神川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	20	23	スポーツ(9%)	スポーツ(8%)
	釣り	17	19	釣り(8%)	釣り(7%)
	水遊び	8	73	水遊び(4%)	水遊び(26%)
	散策等	174	170	散策等(79%)	散策等(59%)
合計	209	285			
利用場所別	水面	9	25	水面(4%)	水面(9%)
	水際	16	69	水際(7%)	水際(24%)
	高水敷	98	94	高水敷(45%)	高水敷(33%)
	堤防	96	97	堤防(44%)	堤防(34%)
合計	209	285			

71. 日野川（ひのがわ）

日野川の季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日が2,351人と最も多く、利用形態のほとんどがスポーツと散策等で占められる。次いで夏季の7月27日の1,827人で、これもスポーツと散策等が9割を占める。秋季は散策と釣りが約半数を占める。冬季の1月12日は日本海型気候も緩み散策が7割以上を占めた。

日野川において左岸の2km・10km付近が各調査日とも利用者が多い。これに対して右岸では4km・7km・10km付近以外は利用者が少ない。年間を通して散策とスポーツでの利用が多く、また釣りは上流域から下流域にかけて利用されている。

日野川水系での年間河川空間利用者総数（推計）は約15万人で、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は0.9回/人となっている。

利用形態は散策等が50%と最も多く、次いでスポーツが33%と続き、両者で83%を占める。釣りは14%、水遊びは3%にすぎない。

利用場所別は高水敷での利用が67%と、堤防の17%とで84%を占める。

平成15年度は平成12年度に比べ、スポーツの大イベント開催日と調査実施日が重なることなく、春季休日の利用者は減少したが、スポーツを観戦する利用者が増え、散策等が非常に伸びた。夏季休日はイカダレースがなくなり水遊びが減少したが、河川敷で地区の野球・サッカー・ラジコン大会等のイベントが集中し、スポーツと散策等が増えた。冬季の調査実施日は、久々に晴れ間がのぞいた日だったため、束の間の憩いを求める人が多く、近年の調査の中で最も利用者数が多かった。

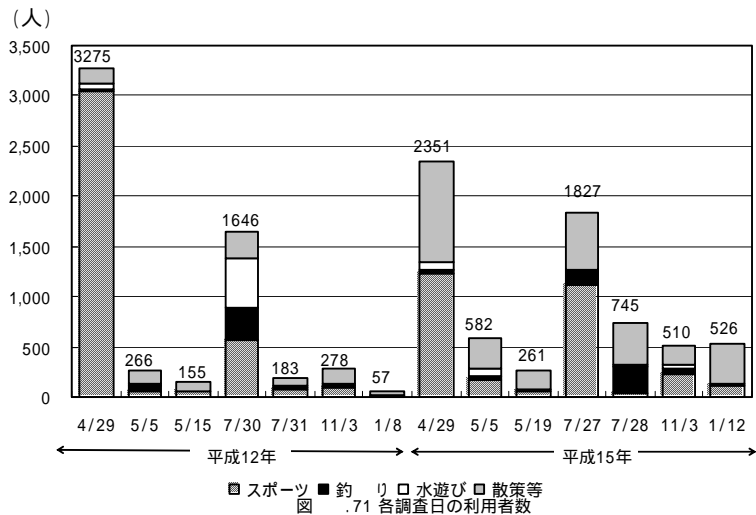


表 71 日野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	52	50	54%	33%
	釣り	9	20	10%	14%
	水遊び	11	4	12%	3%
	散策等	23	76	24%	50%
合計	96	149			
利用場所別	水面	8	15	9%	10%
	水際	13	9	13%	6%
	高水敷	66	100	70%	67%
	堤防	9	25	9%	17%
合計	96	149			

72. 斐伊川（ひいかわ）

季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に9,566人が河川を利用しており最も多い。春季は気候が穏やかであって、水際での釣り、堤防敷などでの散策、ジョギングが行われている。秋季の休日は宍道湖・中海はハゼ釣りのシーズンであり、河川空間利用者数の50%近くが釣りであり、水面・水際での利用は60%近い。冬季の休日は散策等が最も多く、次いで釣りとなっている。各調査日とも、利用者が多い地点は、河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。

利用形態別に見ると釣りが最も多く、次いで散策等の利用となっている。スポーツは、中海・宍道湖においてボート、ウインドサーフィン、水上バイク等の水上スポーツ、斐伊川の高水敷では、ゴルフ、野球等のスポーツで利用されている。

斐伊川の年間河川空間利用者総数（推計）は約76万人で、前回と比較して20万人減少した。これらは、前は夏季休日に行われたイベントの参加者がデータに加わっているためである。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.3回/人となっている。

利用形態別では、散策等が48%と最も多い。利用場所別には、堤防が39%と最も多く、次いで、水際が37%と続き、高水敷は20%にすぎない。これは、中海・宍道湖の護岸のほとんどが垂直に近いコンクリート護岸で、水際に簡単に降りられないためと思われる。

前回と比較すると、釣りの利用者が大幅に増え、散策等の利用者が大幅に減っている。

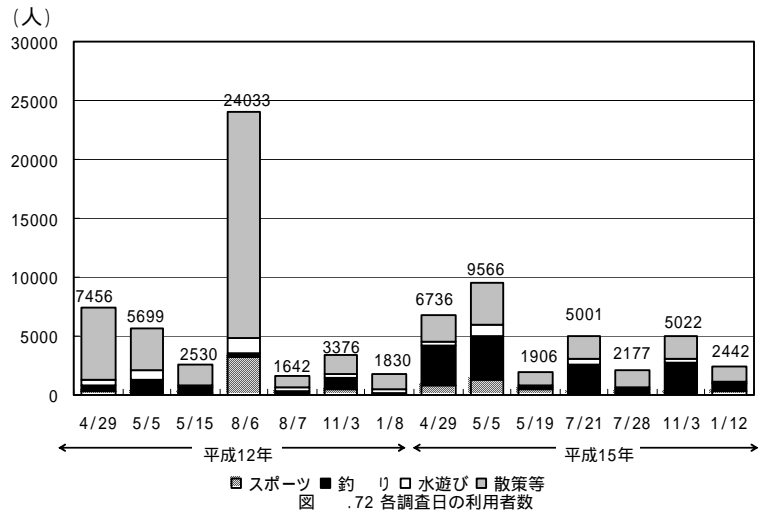


表 72 斐伊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	96	80	散策等(71%)	スポーツ(11%)
	釣り	95	260	釣り(10%)	釣り(34%)
	水遊び	88	53	水遊び(9%)	水遊び(7%)
	散策等	697	366	散策等(48%)	散策等(48%)
	合計	975	759	堤防(67%)	堤防(39%)
利用場所別	水面	67	34	水面(7%)	水面(4%)
	水際	116	279	水際(12%)	水際(37%)
	高水敷	132	152	高水敷(14%)	高水敷(20%)
	堤防	661	294	堤防(67%)	堤防(39%)
	合計	975	759		

73. 江の川（ごうのかわ）

江の川における季節ごとの河川利用者数をみると、上流、下流とも夏季の7月27日が最多で、上流3,090人、下流2,353人の合わせて5,443人が利用している。最も少ないのも、上流、下流とも同じ日で、春季の平日5月19日の962人（上流806人、下流156人）である。

利用形態別にみると、上流では夏季7月27日の散策等で1,640人、下流では5月5日の水遊びが最も多い。下流ではこの日に62K2～62K8間の河川を利用して「カヌー大会」が行われたためである。しかし、5月5日の利用者数は前回調査と比較して大幅に減少している。これは河川空間を利用した「えんこう祭」（16K2付近）が行われなかったためである。

また、夏季の利用者の増加が目立つが、これは、河口部（1K付近）での水上スキー、ウィンドサーフィン、62K5付近でのカヌーなどの水上スポーツ。また、護岸整備された河川公園や舗装道など散策しやすい環境が要因である。

江の川の年間河川空間利用者総数（推計）は約47万人である。前回調査から約4万人の増加である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.8回／人となっている。利用者総数は増えたが、沿川市区町村の人口が増えたため、年間平均利用回数は前回の約3.8回／人から1回減っている。

利用形態別では上流では散策等が55%、水遊び24%、下流では水遊びが43%、散策等31%と

なっており、全体として、散策42%、水遊び23%となっている。下流では河川整備が進み河口のグランドや、河川公園などの施設が増え、前回に比べ、スポーツ、散策等の利用者数が増加した。

利用場所別では高水敷が41%、次いで堤防が22%である。下流では、前回に比べ、

水面、高水敷の利用者が増加した。前述の河川整備およびカヌーをはじめとした水上スポーツが近年盛んになったためである。

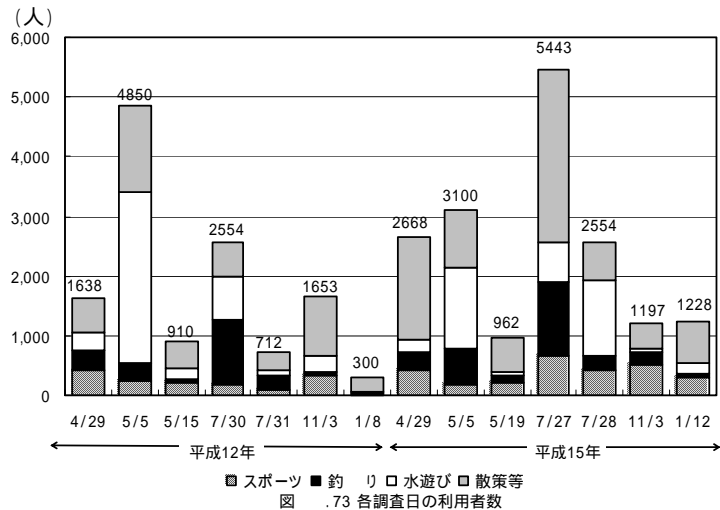


表 .73 江の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	52	99	散策等(41%)	スポーツ(12%)
	釣り	78	69		
	水遊び	125	107		
	散策等	176	199		
	合計	431	474	水遊び(29%)	釣り(18%)
利用場所別	水面	69	77	堤防(25%)	水面(16%)
	水際	134	99		
	高水敷	121	195		
	堤防	107	103		
	合計	431	474	高水敷(28%)	水際(31%)

74. 高津川（たかつがわ）

高津川における季節ごとの利用者数をみると、秋季の11月3日に907人と最も多くの人々が河川空間を利用していた。また、利用者が最も少なかったのは春季の4月29日の203人であった。

利用形態別にみると、散策等は各季節とも利用者がある。15年度の5月5日の散策等が多いのは、派川における2k500付近の、せせらぎ広場にてバーベキューを行っていたためである。平成15年度の11月3日の散策等が多いのも、この日に高津地区民体育大会が高津小学校にて行われたため、定点観測区間である左岸1k800付近が駐車場として利用されていたためである。

高津川における河川利用形態は、散策等が最も多く、次いで釣り、水遊び、スポーツの順となっている。

利用形態別に見ると、年間を通して散策等の利用者が多く、夏季から秋季には釣り、水遊びの利用者がみられた。

高津川の年間河川空間利用者総数(推計)は約14万7千人で、前回より14万人減少している。沿川の益田市の人口からみた年間平均利用回数は2.9回/人となっている。

また、12年度に比べ夏場の利用者数が減っているのは、夏場の悪天候により、水遊び等の利用者数の減少によるものと考えられる。

利用形態別では散策等が48%と最も多く、釣りは30%、水遊びは20%である。利用場所別には水際が30%と最も多いが、どこも平均的に利用されており、全国的に見て非常に特徴的な割合の分布である。

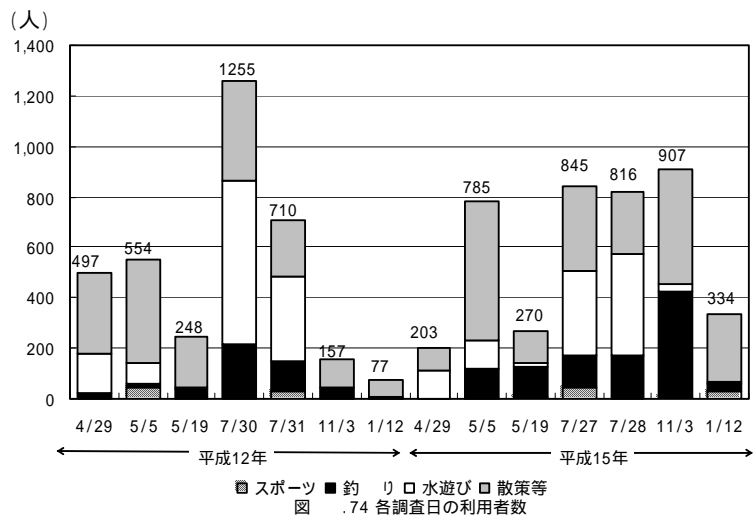


表 .74 高津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	6	3	スポーツ(2%)		スポーツ(2%)	
	釣り	47	44	釣り(16%)		釣り(30%)	
	水遊び	103	29	水遊び(36%)		水遊び(20%)	
	散策等	132	71	散策等(46%)		散策等(48%)	
	合計	289	147	堤防(28%)		堤防(27%)	
利用場所別	水面	90	29	水面(32%)		水面(20%)	
	水際	61	44	水際(21%)		水際(30%)	
	高水敷	56	34	高水敷(19%)		高水敷(23%)	
	堤防	82	40	堤防(28%)		堤防(27%)	
合計	289	147					

75. 吉井川（よしいがわ）

吉井川における平成15年度の各調査日の利用者数については、7月27日（8,360人）が最も多く、次いで5月5日（3,535人）、4月29日（2,302人）の順となっている。なお、冬季（11/3及び1/12）や平日（5/19及び7/28）では利用者が比較的少ない。

前回と比べ、全体的に利用者が増加し、特に夏季の休日には6,000人以上増加している。

利用形態別にみると、本川では、年間を通じて散策等を楽しむ利用者が多く、春にはスポーツ、夏には水遊びを楽しむ利用者が多い傾向がみられる。

散策等・水遊びについては、7月27日の4～5k（左岸）及び20～21k（左岸）の区間における高水敷、水面や水際で多くの人を楽しんでいる。特に4～5k（左岸）付近は「新地箇所付近左岸河川敷公園」となっており、水上スポーツも楽しめる場所となっている。また、スポーツについては5月5日の16～17k（左岸）、釣りは5月5日の23～24k（左岸）が最も多い。

平成15年度における吉井川の年間河川空間利用者総数（推計）は約33万人である。平成12年度と比較すると、約16万人も増加している。沿川市区町村人口（約86万人）からみた年間平均利用回数は0.4回/人となっている。

利用形態別にみると、散策等の56%が最も多く、次いでスポーツ20%、水遊び14%、釣り10%の順となっている。平成12年度と比較すると、散策等の割合が大幅に高くなっており、高水敷の整備が進んだことによるものと考えられる。

また、利用場所別にみると、高水敷の68%が圧倒的に多く、次いで水際14%、水面11%、堤防7%の順となっている。なお、平成12年度と比較すると、水際が減少し高水敷が増加する傾向にある。

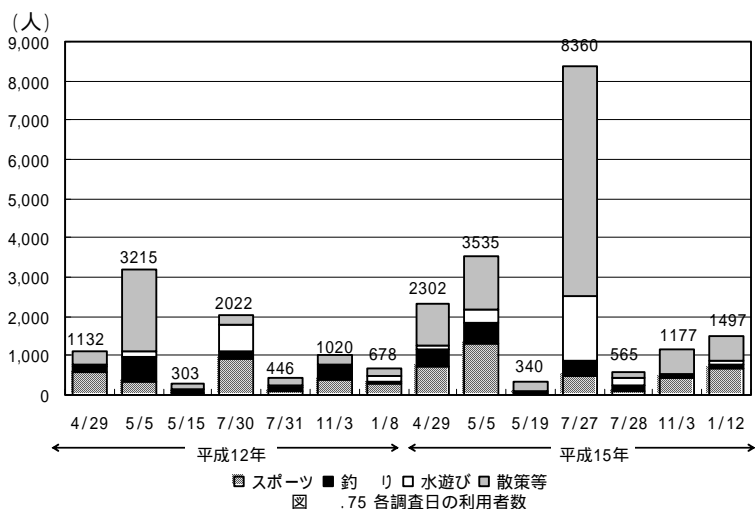


表 75 吉井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	50	68	散策等(38%)	スポーツ(20%)
	釣り	35	33	釣リ(21%)	釣リ(10%)
	水遊び	19	48		
	散策等	63	183	水遊び(11%)	水遊び(14%)
	合計	167	332		
利用場所別	水面	15	35	堤防(7%)	水面(9%)
	水際	39	46	高水敷(61%)	高水敷(68%)
	高水敷	102	228		
	堤防	11	23	水際(23%)	水際(14%)
	合計	167	332		

76. 旭川（あさひがわ）

旭川における平成15年度の各調査日の利用者数については、4月29日（10,968人）が最も多く、次いで5月5日（4,070人）7月27日（4,014人）の順となっている。4月29日以外の調査日については、1,000～4,000人程度となっており、比較的用户者は少ない。

前回と比較すると、全体的に利用者が減少している。特に4月29日については、平成12年度は百間川で「ふれあいフェスティバル」のイベントがあったため（主催者発表値32,000人）3万人以上減少となっている。なお、平成15年度11月3日調査については、天候（雨）により利用者減となっている。

利用形態別にみると、スポーツは4月29日の百間川12～12.9k（右岸）の高水敷、散策等は4月29日の百間川10～11k（右岸）及び12～12.9k（左岸）の高水敷で多く利用されている。また、水遊びは7月27日の旭川3～4k（左岸）が最も多く、釣りは1月12日の旭川14～15k付近が最も多い。

平成15年度における旭川の年間河川空間利用者総数（推計）は約52万人である。沿川市区町村人口（約70万人）からみた年間平均利用回数は0.7回/人となっている。

利用形態別にみると、散策等55%が最も多く、次いでスポーツ34%、水遊び7%、釣り4%の順となっている。平成12年度と比較すると、スポーツの割合が減少し、散策等、水遊び及び釣りの割合が増加している。

また、利用場所別にみると、高水敷75%が最も多く、次いで堤防14%、水面、水際の順となっている。なお、平成12年度と比較すると、堤防の利用割合が大きく増加（4% 14%）し、高水敷の利用割合は大きく減少（94% 75%）している。

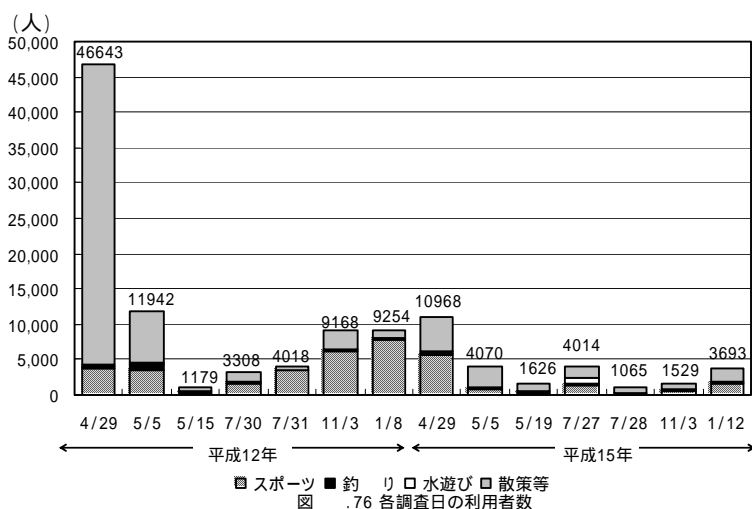


表 76 旭川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	735	175	散策等(50%)	スポーツ(48%)
	釣り	16	23		
	水遊び	18	34		
	散策等	752	284	水遊び(1%)	釣り(1%)
	合計	1521	516	水遊び(7%)	釣り(4%)
利用場所	水面	5	29	堤防(4%)	水面(0%)
	水際	29	28		
	高水敷	1420	389		
	堤防	67	70	高水敷(94%)	水際(2%)
	合計	1521	516	高水敷(75%)	水際(5%)

77. 高梁川（たかはしがわ）

高梁川における平成15年度の各調査日の利用者数については、7月27日（9,969人）が最も多く、次いで4月29日（7,361人）5月5日（6,297人）の順となっている。なお、秋季・冬季（11/3及び1/12）や平日（5/19及び7/28）では利用者が少ない。

前回と比べ、春季の休日（4/29、5/5）及び夏季の休日（7/27）において、大幅に増加している。これは、平成15年4月29日、5月5日及び7月27日の左岸18～20k地点において、「サッカー大会」があった影響と考えられる。

利用形態別にみると、年間を通じてスポーツ・散策等を楽しむ利用者が多く、春から夏にかけては水遊びを楽しむ利用者も比較的多い。

スポーツについては、7月27日の高梁川19～20k（左岸）における高水敷が最も多い。散策等は、5月5日の高梁川4～6k（左岸）14～16k（両岸）及び19～21k（左岸）付近で多くの利用者が楽しまれている。また、水遊びは、夏季ではなく、春季の4月29日における高梁川3～0k付近が最も多い。なお、釣りは、7月27日における高梁川2～1k付近が最も多い。

平成15年度における高梁川の年間河川空間利用者総数（推計）は約48万人である。平成12年度と比較すると、約15万人増加している。沿川市区町村人口（約58万人）からみた年間平均利用回数は0.8回/人となっている。

利用形態別にみると、スポーツの53%が最も多く、次いで散策等31%、水遊び、釣りの順となっている。平成12年度と比較すると、釣りや水遊びが減少し、スポーツが増加している。また、利用場所別にみると、高水敷の73%が最も多い。平成12年度と比較すると、水面と水際が減少し、堤防の割合

が増加している。

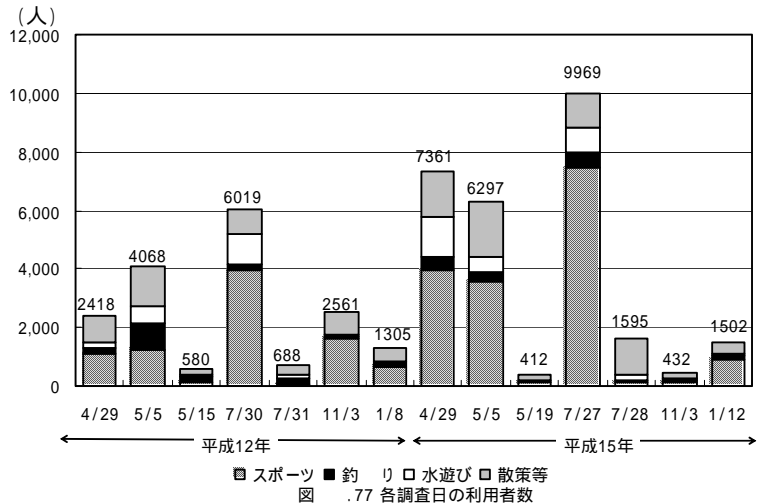


表 77 高梁川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	153	251	散策等(30%)	スポーツ(45%)
	釣り	42	29		
	水遊び	40	48		
	散策等	99	149	水遊び(12%)	釣り(13%)
	合計	334	477	水遊び(10%)	釣り(6%)
利用場所別	水面	29	17	堤防(1%)	水面(9%)
	水際	53	59		
	高水敷	249	350		
	堤防	3	51	高水敷(74%)	水際(16%)
	合計	334	477	高水敷(73%)	水際(12%)

78. 芦田川（あしだがわ）

芦田川における利用者数をみると、春季・夏季の休日に利用者が多い。そのうち7月27日の休日が5,308人と最も多く、次いで5月5日休日の4,942人、4月29日休日が4,080人である。平日・秋季・冬季の利用者数と比較すると、全季を通じておよそ倍近い利用者であることがわかる。11月3日は、調査日が雨天という環境により最も少なく838人であった。

利用形態別に見てみると、各調査日とも散策等が最も多い。その主な内容は朝・夕の散歩、家族あるいはグループでのバーベキュー等である。従って利用場所も高水敷と堤防が多く総利用者 21,000人のうち18,000人の利用者数を占め両者でおよそ86%となっている。

全調査日を局所的に見てみると、夏季の河佐峡兩岸、今年4月に完成した水辺公園（ちゃぷちゃぷランド）12k～13k左岸での利用が活発である。

芦田川の年間河川利用者総数（推計）は58万人となり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は1.2回/人となった。利用形態別では、散策等が67.1%と最も多く、次いでスポーツが17.4%でこの両者で85%を占めている。利用場所別でみてみると、高水敷71.9%、水際13.3%となり順位・比率ともに前回調査と比較して大きな変化はない。

利用区域別では、施設の利用区域が76.7%であり、自然的利用区域23.3%に比較して倍以上の利用者が推計される。

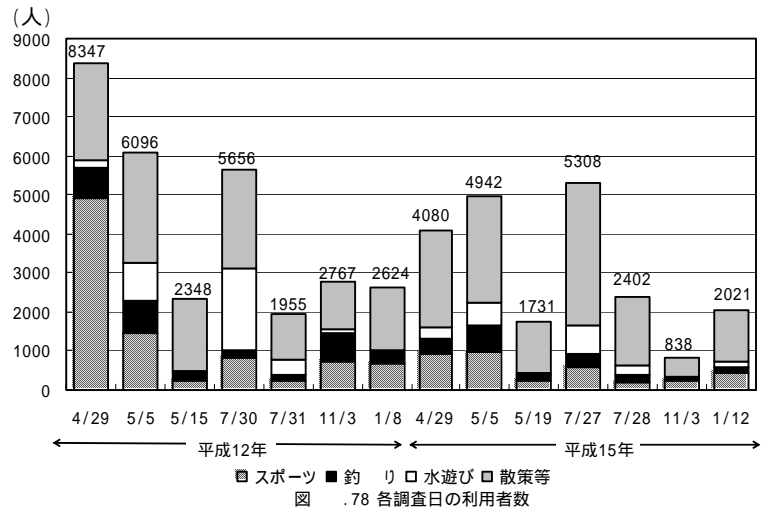


表 78 芦田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	265	101	散策等(59%)	スポーツ(20%)
	釣り	152	50		
	水遊び	141	40		
	散策等	797	390	水遊び(10%)	釣り(11%)
	合計	1355	581	水遊び(7%)	釣り(9%)
利用場所別	水面	30	13	堤防(9%)	水面(2%)
	水際	262	77		
	高水敷	938	418		
	堤防	125	73	高水敷(70%)	水際(19%)
	合計	1355	581	高水敷(72%)	水際(13%)

79. 太田川（おおたがわ）

太田川における季節ごとの河川利用者数を見ると、平成15年度調査結果の中で、夏季の7月27日の利用者数が35,653人と最も多く、そのときの利用形態は散策等の利用者が約8割を占めている。

利用形態別にみると、全調査日をとおして散策等の利用者が最も多く、春季には中・下流部の高水敷で少年野球等、スポーツの利用者が多い。夏季には、中・上流部でアコ釣りがさかに行われているため、釣りの利用者が他の季節より多くみられる。秋季は家族連れで散策等が多い。冬季は河川敷で「とんど祭り」が行われ、河川の利用者が多かった。

太田川における河川利用形態は上流～下流にかけて全域を通じて散策等が最も多く、次いで水遊び、スポーツとなっている。各調査日とも利用者が多い地点は、春季の休日で右岸8km付近、夏季の22km付近である。これらの地点は、グラウンドやキャンプ場がある箇所である。

利用形態別にみると、春季には少年野球等で1日に3000人以上が利用している。また夏季の休日には、中流部を中心に釣りや水遊びをする人が多い。

太田川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約423万人である。前回調査と比較して、約49万人の減少である。しかし、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約3.7回/人となっており、中国地方で第1位である。

利用形態別では散策が82%と最も多い。利用場所別には堤防が67%と最も多く、次いで高水敷21%で両者で88%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、秋季調査が当日朝まで降っていた雨の影響で利用者が減少した他は、総利用者数の季節変動はほぼ同じ

である。利用形態別にみると全体的に散策等の利用者が増え、その他は減少している。

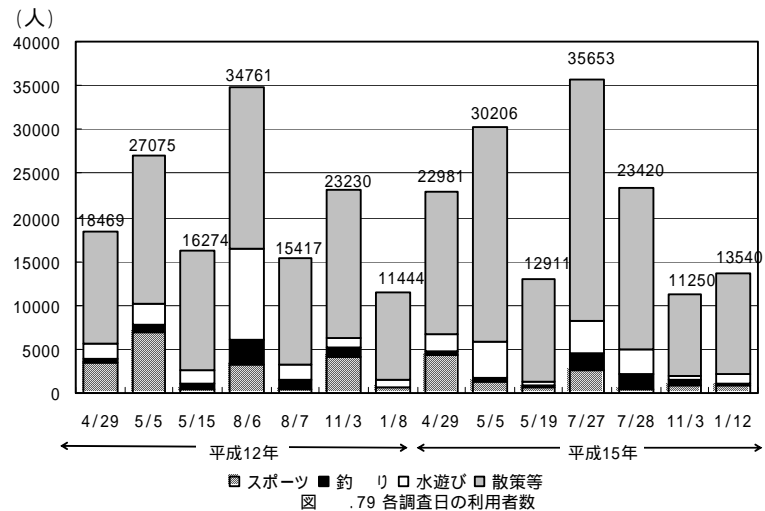


表 79 太田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	449	246	散策等(74%)	スポーツ(10%)
	釣り	231	182		散策等(82%)
	水遊び	509	348		スポーツ(6%)
	散策等	3526	3452		
合計		4715	4228	水遊び(11%)	釣り(5%)
利用場所別	水面	248	263	堤防(53%)	水面(5%)
	水際	492	267		堤防(67%)
	高水敷	1504	867		水面(6%)
	堤防	2471	2831		
	合計		4715	4228	高水敷(32%)
				高水敷(21%)	水際(6%)

80. 小瀬川（おぜがわ）

小瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、平成15年度における調査結果の中で冬季の1月12日の利用者数が964人と最も多く、その利用形態は散策等が9割を占めている。

利用形態別にみると、全体的に散策の利用者が多く、春季は下流部（左岸1km付近）の水際で潮干狩り等の利用者が多い。夏季には中・上流部で水遊びや釣りの利用者が多くみられる。秋季は散策等の利用者が多く、冬季は河川敷で「とんど祭り」が行われ利用者が多かった。

小瀬川における河川利用形態は、散策等が最も多く、次いで水遊び、釣りの利用となっている。

各調査日とも利用者数が多い地点は春季の休日で左右岸4km、夏季の左岸8km、秋・冬季の2kmである。これらの地点は駐車スペースがある箇所や環境護岸整備が進んでいる箇所である。

利用形態別に見ると、春季の潮干狩りシーズンには潮干狩りで90人以上が利用している。

小瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は約14万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.0回/人となっている。

利用形態別では散策等が91%と最も多く、水遊び6%、釣り3%となっている。全国平均と比べてスポーツが非常に少ない。

利用場所別では、堤防が85%と最も多く次いで水際8%と、両方で93%となっている。

平成12年度と平成15年度を比べると、春季平日、夏季、秋季の利用者が減少している。特に夏季の水遊びや釣りの利用者が冷夏の影響で著しく減少した。秋季は調査当日朝まで降っていた雨の影響で利用者の出足が鈍った。その他の調査日は散策等の利用者が増加している。

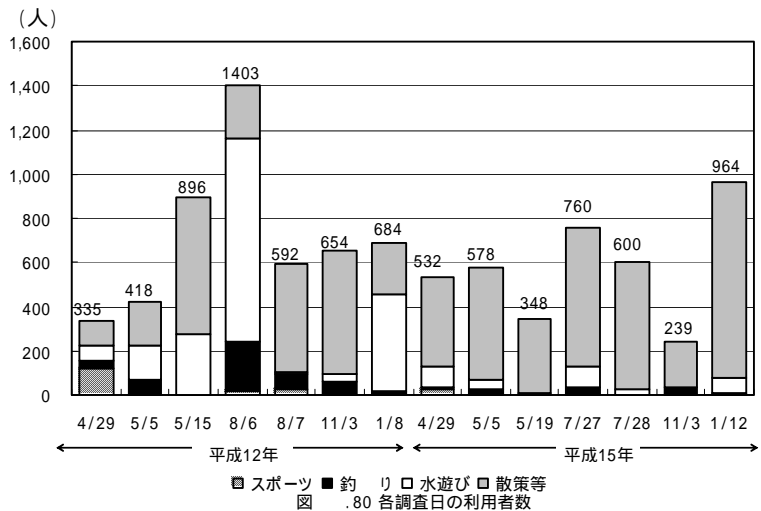


表 .80 小瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	3	0	散策等(60%)	散策等(91%)
	釣り	17	4	スポーツ(1%)	スポーツ(0%)
	水遊び	80	8	水遊び(32%)	水遊び(6%)
	散策等	149	131	釣り(7%)	釣り(3%)
合計	249	143	水遊び(32%)	釣り(3%)	
利用場所別	水面	14	0	堤防(59%)	堤防(85%)
	水際	83	12	水面(6%)	水面(0%)
	高水敷	4	11	高水敷(2%)	高水敷(7%)
	堤防	148	120	水際(33%)	水際(8%)
合計	249	143	高水敷(2%)	水際(8%)	

81. 佐波川（さばがわ）

佐波川における河川利用者数をみると、春季の大型連休中の4月29日に2,013人、5月4日に2,029人が河川を利用しており最も多い。利用形態別では、散策等が最も多く4月29日に1,250人、5月4日に1,431人、次いで水遊び(4月29日に575人、5月4日に419人)となっている。利用場所別では、高水敷が最も多く、次いで水際・堤防、最も少ないのが水面となっている。

年間を通して散策等が最も多いが、春季・夏季には、高水敷のバーベキュー、水遊びが盛んであり、犬の散歩やウォーキング等で高水敷を多く利用している。さらに、河口付近では潮干狩りが多く見受けられる。

利用場所別にみると、高水敷及び駐車場が整備されている2.0km～7.8km(左右岸)の地点での河川利用者が多くを占めている。平成12年度調査と比較すると、夏季休日の利用者が1/3程度に減少している。河川空間利用者は平均的に増加しており、特に春季の大型休日中は3割程度増加している。

佐波川の年間河川空間利用者総数(推計)は約24万人である。沿川市区町村人口からみた今年度の年間平均利用回数は約1.9回/人となった。平成12年度は約29万人、約2.2回/人であった。

利用形態別では散策等が83%と最も多く、次いで水遊び9%と両方で92%を占める。利用場所別では高水敷が57%と最も多く、次いで堤防30%と両方で87%となっている。

年間利用者総数は平成12年度をわずかに下回っているが、年間を通じて散策等の利用者が増加している。

利用形態別では、水遊びが極端に減少し、散策等が増加している。梅雨の長雨や冷夏が影響し、水遊びよりも散策やウォーキング等に利用されたためであると思われる。

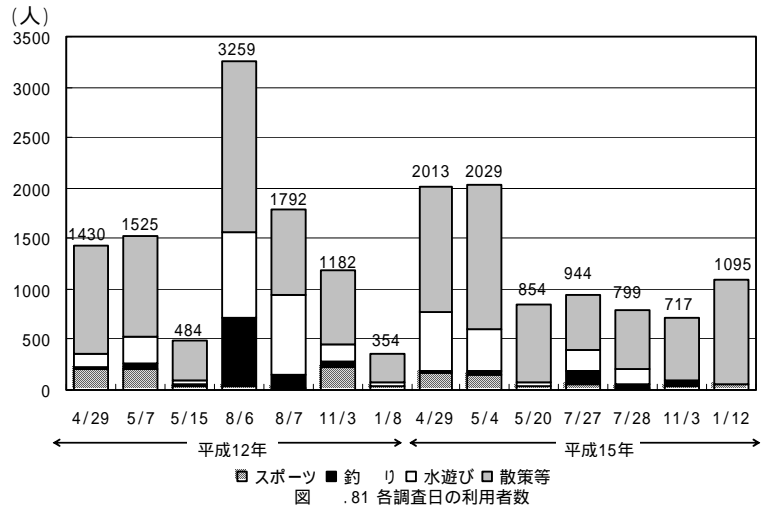


表 .81 佐波川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	18	12	散策等(58%)	スポーツ(5%)
	釣り	26	8		
	水遊び	77	22		
	散策等	165	197	水遊び(27%)	釣り(9%)
利用場所別	水面	45	5	堤防(23%)	水面(2%)
	水際	57	25		
	高水敷	117	137		
	堤防	66	71		
	合計	285	238	高水敷(41%)	水際(20%)
			高水敷(57%)	水際(11%)	

- 8 . 四国地方の河川空間利用実態

(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要

四国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日の調査日(7月27日)に38,248人が河川を利用しており最も多く、次いで、春季の4月29日が多い。

年間河川空間利用者総数(推計)は約481万人であり、前回調査の平成12年度と比較して、約95万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.9回/人と全国平均を上回り、関東地方に次いで2位である。

利用形態別では、散策等が53%と最も多く、次いでスポーツの24%となっており、全国平均と比較して、水遊びの割合が高く、スポーツの割合が低い結果であるが、利用形態の比率は平成12年度調査と比べて、散策等が増え、釣りが減り、全国平均的な分布に近づいた。

また利用場所別では、高水敷利用が57%と最も多く、次いで堤防の20%、水際16%、水面8%となっている。もともと水面の利用割合が高く、今回は減少したが、全国平均と比べると、まだ2倍以上である。

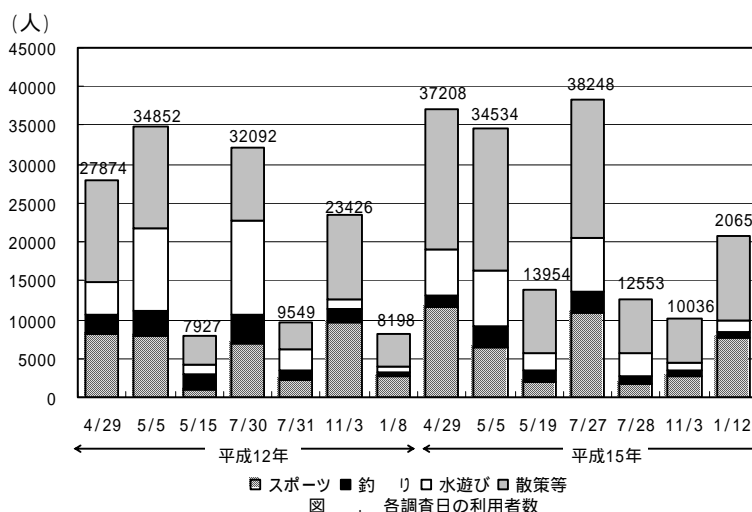


表 四国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態	スポーツ	1076	1158	スポーツ(28%)	スポーツ(24%)
	釣り	458	330	釣り(12%)	釣り(7%)
	水遊び	752	773	水遊び(20%)	水遊び(16%)
	散策等	1570	2546	散策等(40%)	散策等(53%)
別合計	3856	4807			
利用場所	水面	459	372	水面(12%)	水面(8%)
	水際	783	753	水際(20%)	水際(16%)
	高水敷	2050	2735	高水敷(53%)	高水敷(57%)
	堤防	564	946	堤防(15%)	堤防(20%)
別合計	3856	4807			

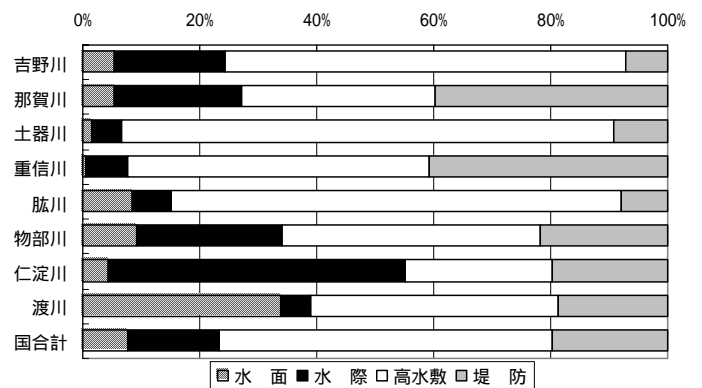
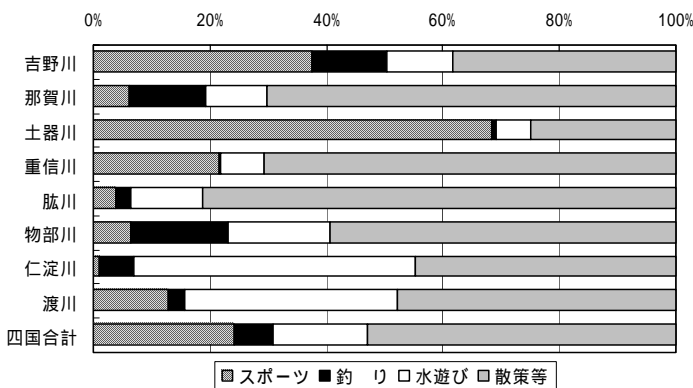
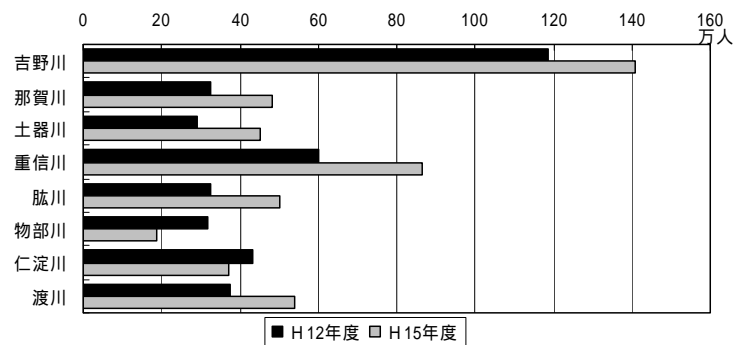
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況

四国地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査に比較して、8水系のうち、物部川、仁淀川が減少しているが、それ以外は40%前後増加している。

四国地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、水遊びの割合が高い河川が多く、土器川水系を除いて全国平均を上回っている。

各水系の利用形態別の特徴として、仁淀川、渡川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。仁淀川は全国でも数少ない、水遊びの割合が最も高い水系の1つであり、夏の水遊び利用者数(人/km)は全国3位である。また、土器川はスポーツ利用の割合が特に高く、吉野川、那賀川、物部川では釣りの割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い物部川、仁淀川、渡川が水面、水際の利用が盛んであるといえる。特に渡川は水面利用の割合が高く、全国で2位である。



(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態

82. 吉野川(よしのがわ)

季節別の利用者では、春が最も多く43万人、次いで冬、夏と続き、最も少ないのは秋の24万人であった。各調査日の利用者数は4月29日の11,594人が最も多く、次いで、7月27日、5月5日、1月12日が多く、10,000人前後を記録している。利用形態別に見ると、吉野川上流域・下流域ともに高水敷を利用したスポーツが最も多い。これは吉野川左岸7~8km、左岸10~11km、右岸2.5~4.7km、右岸25km付近の高水敷において、野球やサッカー等のスポーツ大会が行われていたことによる。次いで散策等の利用が多いが、全国的に見ると少なめである。旧吉野川・今切川では、水際を利用した釣りが最も多い。

吉野川の年間河川空間利用者総数(推計)は約141万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.2回/人となる。前回調査と比較すると、利用者総数は22万人増加した。

利用形態別では、スポーツ及び散策等が最も多く、それぞれ38%である。釣り、水遊びはそれぞれ13%、11%であるが、これは全国平均を上回っている。

利用場所別では、高水敷が68%と最も多く、水際が19%となっている。前回調査でも同様の

傾向が見られる。吉野川河口付近の川幅の広い所では、ウインドサーフィンやヨット等の水上スポーツや、全国生産量一位を誇るスジアオノリの養殖も盛んに行われている。

また、12年度に比較して散策等の利用者が8割増と大幅増になっているのは、1月

調査でのスポーツ大会に関連する散策利用者大幅増の外、平均的に利用が増えているためである。

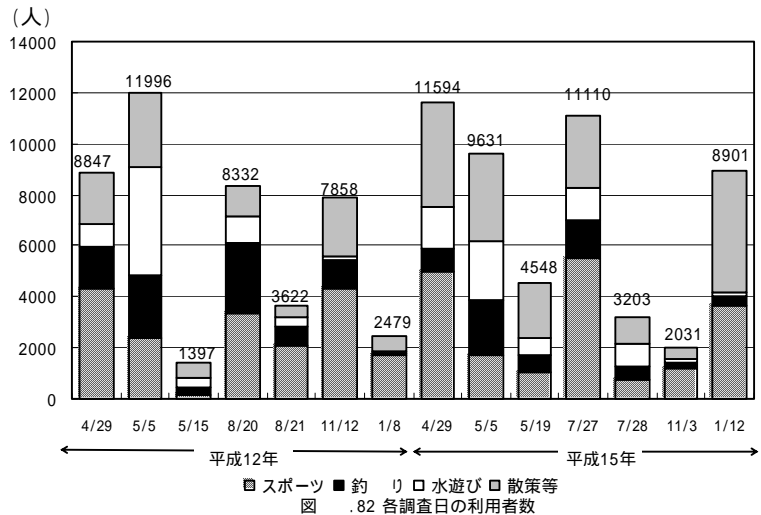


表 .82 吉野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	512	528	散策等(25%)	スポーツ(43%)
	釣り	224	182		
	水遊び	149	160		
	散策等	299	537	水遊び(13%)	釣り(19%)
	合計	1185	1407	水遊び(11%)	釣り(13%)
利用場所別	水面	98	76	堤防(9%)	水面(8%)
	水際	295	266		
	高水敷	682	963		
	堤防	110	102	高水敷(58%)	水際(25%)
	合計	1185	1407	高水敷(68%)	水際(19%)

83. 那賀川（なかがわ）

那賀川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の7月27日に3,259人が河川を利用しており最も多い。

利用形態別にみると、各調査日ともに散策等の利用者が大半を占めており、季節に関わらず散策の利用者が多い。一方、スポーツ・釣り・水遊びなど、他の利用形態は、春季・夏季に比べ、秋季・冬季に利用者数が減少している。

那賀川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。

利用者数が多い地点は那賀川では春季・夏季の休日で右岸2k/5～3k/5であり、この時期は天候が良くまとまった人数の利用者（イベント・スポーツ）があったためである。桑野川では春季・夏季の平日・休日共に右岸5k/3～6k/0と右岸4k/5～5k/5にて利用者数が多い。

利用形態別に見ると高水敷等の施設の利用区域においては、散歩等やスポーツでの利用、その他上下流の自然的利用区域では釣りなどを中心に、河川空間が活発に利用されている。那賀川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約48万人である。

利用形態別にみると、約48万人のうち散策等が最も多く34万人と全体の7割を占める。順に釣りが約6万人、水遊びが約5万人、スポーツが約3万人と続く。利用場所別では、多い順に堤防が19万人、高水敷が16万人、水際が10.6万人、水面が2.6万人となっている。

平成15年度は平成12年度に比べ利用形態別に見るとスポーツの利用者が減り散策等の利用者が増えている。利用場所別に見ると高水敷の利用者が減り堤防の利用者が増えている。

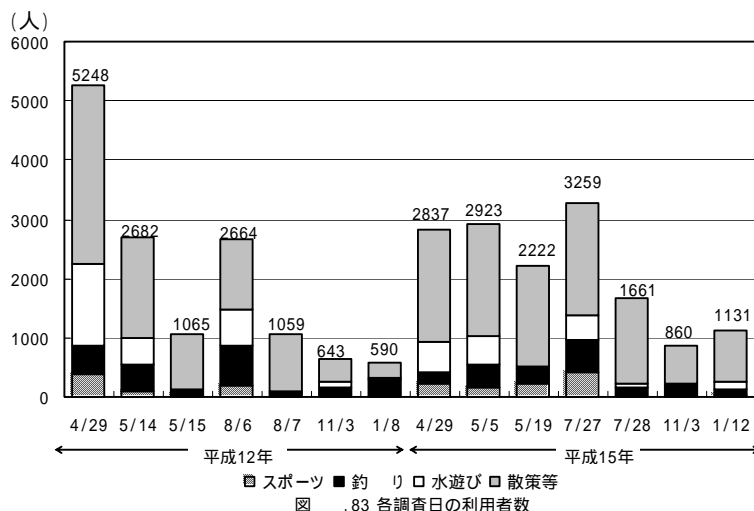


表 .83 那賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	65	30	散策等(57%)	スポーツ(20%)
	釣り	58	63		
	水遊び	18	51		
	散策等	186	340		
合計	326	484			
利用場所別	水面	24	26	水遊び(5%)	水遊び(11%)
	水際	60	106	釣り(18%)	釣り(13%)
	高水敷	144	161	堤防(30%)	堤防(40%)
	堤防	97	192	水面(7%)	水面(5%)
合計	326	484	高水敷(45%)	高水敷(33%)	
			水際(18%)	水際(22%)	

84. 土器川（どきがわ）

土器川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の休日である4月29日に5,064人が河川空間を利用しており最も多い。これは土器川河川敷公園と土器川公園においてジュニアサッカー大会、スポーツ大会が行われたためである。

次いで利用の多かったのは成人の日である1月12日で、3,246人となっている。さらに、11月3日にはスポレク香川2003が開催されたため、雨にもかかわらず1,543人も利用があった。

利用形態別にみると、一年を通してスポーツによる利用の割合が多くなっている。各調査日ともスポーツによる利用が多い地点は、左岸6.0～8.1kmの土器川河川敷公園でソフトボール、サッカー等のグラウンドが整備されており、休日には各種スポーツ大会等が行われている。それ以外にも菟川公園ではゲートボールをする人が、河川総合公園では釣りをする人や夕方には犬の散歩をする人が、土器川生物公園では子供たちが水辺で遊ぶ風景が見られ、高水敷ではラジコン愛好家たちも見受けられた。

土器川の年間河川空間利用者総数(推計)は約45万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約3.7回/人となっており、全国でも上位に入る。

利用形態別では、スポーツが68%で最も多い。スポーツの割合が多いのは前回同様で、今回調査ではさらにその傾向が顕著になった。全国平均が35%程度であることを考えると、いかにスポーツの利用が多いかわかる。

利用場所別では、高水敷が84%を占めており、土器川の利用は大部分が高水敷の利用となっている。

平成12年度と平成15年度を比較すると、利用形態では散策等の割合が減り、スポーツでの利用が増加している。

水遊びの利用は若干ではあるが増加している。利用場所別に見ると両年度とも高水敷の利用が最も多い。

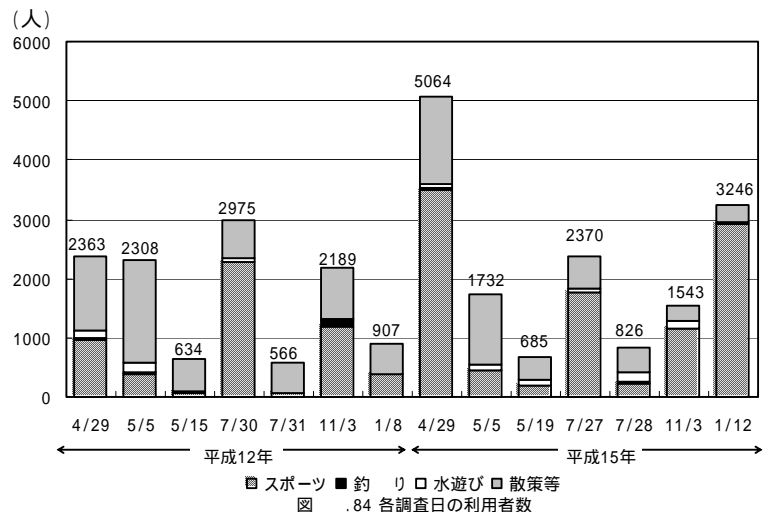


表 .84 土器川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合		
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度	
利用形態別	スポーツ	123	308	散策等(54%)	スポーツ(42%)	
	釣り	5	3			
	水遊び	7	27			
	散策等	157	112			
合計	292	450	水遊び(2%)	釣り(2%)		
利用場所別	水面	1	7	堤防(12%)	水面(0%)	
	水際	11	23			
	高水敷	245	378			
	堤防	35	42			
	合計	292	450	高水敷(84%)	水際(4%)	
					高水敷(84%)	水際(5%)

85. 重信川（しげのぶがわ）

季節ごとの河川利用者を見ると、春季の4月29日に12,573人が河川空間を利用し、年間を通じて最も多かった。利用形態別には、年間を通じて散策等が最も多い。

季節別には、春季は他の季節に比べ、水遊びの利用者数が多い。これは、河口部における潮干狩りの利用者数が多かったためである。スポーツ利用は、高水敷にあるグラウンドの利用状況によるところが大きい。また市街地に隣接した区間において、気軽な憩いの場として河川空間の利用が進み、松山中央公園等の公園整備により、沿川の人々が河川空間に接する機会が増えた結果、前回より散歩等の利用者数が増加したことが考えられる。

平成15年度における重信川の年間河川空間利用者総数（推計）は約87万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.6回/人となる。

利用形態別では、散策等が71%と最も多く、次いでスポーツが22%と続く。利用場所別には、高水敷が51%と最も多く、堤防が41%となる。

平成15年度は、前回に比べ、季節を通して河川空間の利用者数が多い傾向があるが、特に春季、夏季の休日の利用者数が多い。利用形態別には、スポーツが減少しているのに対し、散策等と水遊びが増加している。利用場所別には、水際や堤防での利用者が増加、水面の利用者は減少し、水際や水面での利用が著しく少ない状況にある。

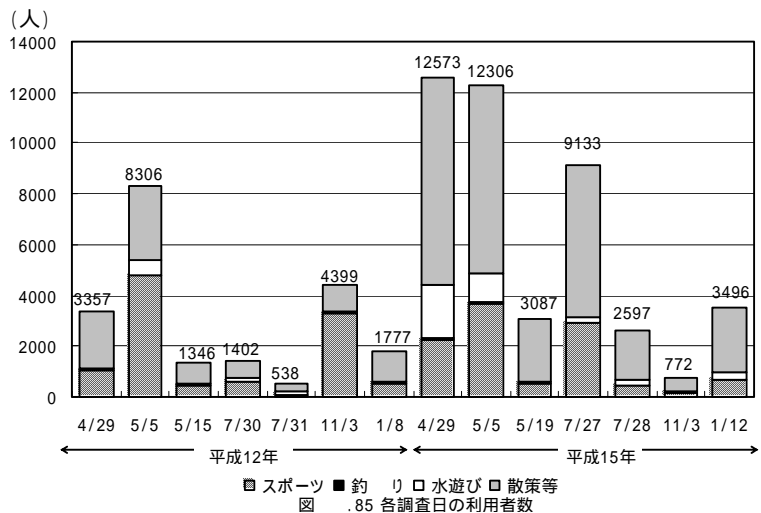


表 .85 重信川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	249	187	散策等(51%)	スポーツ(42%)
	釣り	2	3		
	水遊び	43	65	水遊び(7%)	釣り(0%)
	散策等	305	613		散策等(71%)
	合計	600	868	水遊び(7%)	釣り(0%)
利用場所別	水面	16	5	堤防(23%)	水面(3%)
	水際	29	62		堤防(41%)
	高水敷	419	447	高水敷(69%)	水面(1%)
	堤防	136	354		
	合計	600	868	高水敷(69%)	水際(5%)
				高水敷(51%)	水際(7%)

86. 肱川（ひじがわ）

肱川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日に3,241人の人が河川空間を利用しており最も多く、次いで夏季の7月27日に2,908人、冬季の1月12日の882人と続いている。

利用形態別の利用者数を見てみると、11月3日の散策等が最も多くなっているが、春季も散策等で活発に利用されている。スポーツ利用は右岸16km付近の若宮グラウンドでのソフトボール、サッカー等と上流から下流にかけてのカヌー・水泳であるが、釣りに関しては他の形態と比較して少ない割合となっている。

年間7回の総人数は、前回調査(平成12年度：15,089人)と比べ、約37%減の9,546人。年間河川空間利用者総数(推計)は、前回(324,948人)と比べ約54%増の501,492人だった。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は10.4回/人で、全国で2位である。

利用形態別に割合で見ると、散策等が82%と最も多く、次いで水遊びが12%、スポーツが4%、釣りが2%を占めている。

利用者数は平成12年度と比べスポーツを除いて各形態とも増加傾向にある。

利用場所別に見てみると、高水敷が77%と最も多く、次いで堤防、水面が8%、水際が7%を占めている。利用者数は、平成12年と比べて堤防が減少しているが、その他の形態は全て増加傾向にある。

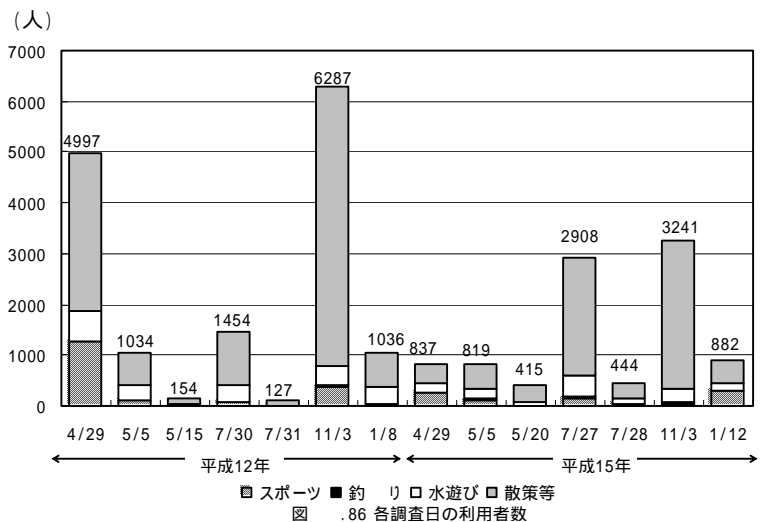


表 .86 肱川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	27	19	散策等(79%)	散策等(82%)
	釣り	3	12	スポーツ(8%)	スポーツ(4%)
	水遊び	40	62	水遊び(12%)	水遊び(12%)
	散策等	255	408	釣り(1%)	釣り(2%)
	合計	325	501		
利用場所別	水面	14	42	堤防(16%)	堤防(8%)
	水際	29	34	水面(4%)	水面(8%)
	高水敷	229	385	高水敷(71%)	高水敷(77%)
	堤防	53	40	水際(9%)	水際(7%)
	合計	325	501		

87. 物部川（ものべがわ）

物部川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日3,312人の人が河川空間を利用しており、最も多い。秋季の11月3日の河川利用者数は307人であり、7回の調査結果のうち最も少なく、最も多い7月27日の約9%となっている。

利用形態別にみると、散策等が最も多く次いで水遊びとなっており、特に7月27日には2,292人が散策等で利用している。

物部川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで水遊び、釣りの利用となっている。

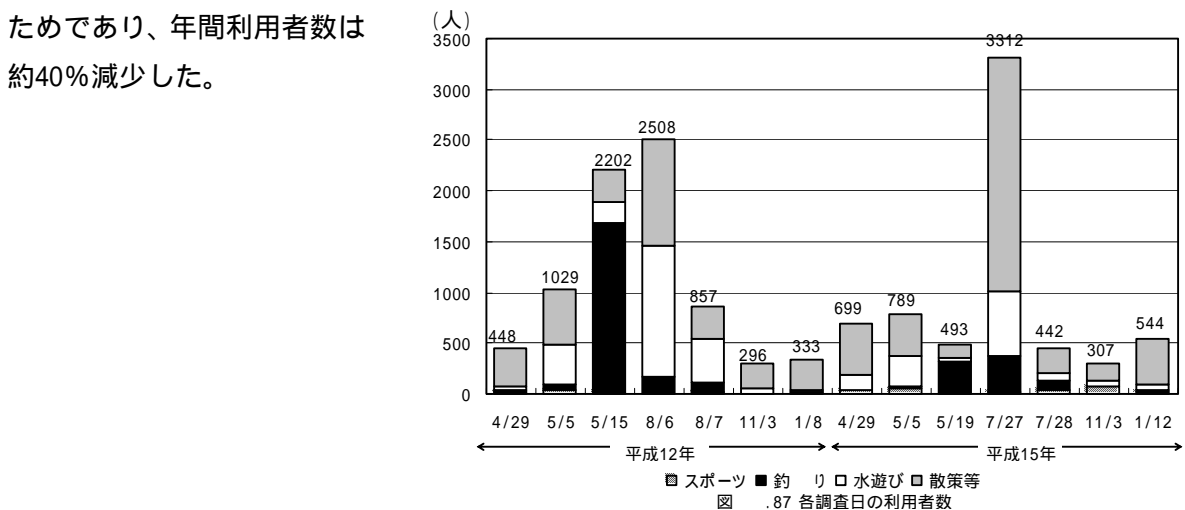
各調査日とも利用者が多い地点は、左岸では3km、6km、右岸では0km、3km、7km、9kmである。これらの地点は、高水敷および公園、運動場等が存在する箇所である。

物部川の年間河川空間利用者総数(推計)は約19万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約2.0回/人となっている。

利用形態別では、散策等が60%と最も多く、次いで水遊びが18%と続き両者で78%をしめる。

利用場所別には、高水敷が44%と最も多く、次いで水際が25%で両者で69%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、春季、夏季の平日が減少し、夏季、冬季の休日が増加している。特に春季の平日の利用者が約1/4に減少したのは、前回調査日がアユの解禁と重なったためであり、年間利用者数は



約40%減少した。

表 87 物部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	4	12	散策等(40%)	スポーツ(6%)
	釣り	110	31		
	水遊び	75	33		
	散策等	129	112		
	合計	318	188	水遊び(24%)	釣り(16%)
利用場所別	水面	112	17	堤防(17%)	水面(9%)
	水際	72	47		
	高水敷	79	83		
	堤防	54	41		
	合計	318	188	高水敷(25%)	水際(25%)

88. 仁淀川（によどがわ）

仁淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に4,613人の人が河川空間を利用しており、最も多い。利用形態別にみると、水遊びが最も多く次いで散策等となっており、特に7月27日には3,112人が水遊びで利用している。仁淀川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通じて水遊びが最も多く、次いで散策等となっている。

各調査日とも利用者が多い地点は、左岸では5km、8km、13km、右岸では12kmである。これらの地点は国道や県道の橋が架かっているか、もしくは川に接しているとともに広い河原がある地点となっており、自家用車を利用しての河川利用が大部分を占めている。

利用形態別にみると、水遊びは左岸の5km、8km、13km、右岸12kmで多く、散策等は右岸の6kmで多い。また、釣りはほぼ全域でアコ釣りが行われており、河口付近ではわずかではあるが、水上スポーツにも利用されている。

仁淀川の年間河川空間利用者総数(推計)は約37万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数約4.9回/人となっている。

利用形態別では、水遊びが48%と最も多く、全国的に見て、仁淀川の特徴といえる。「夏の水遊び」「年間を通した水遊び」の直轄区間延長あたりの利用者数は全国5位に入る。

利用場所別には、水際が51%と最も多く、次いで高水敷が25%と両方で76%となっている。

平成15年度は平成12年度と比べ、夏季の休日、平日が減少し、秋季、冬季の休日が増加している。特に夏季の休日の利用者数が減少したのは、前回の調査日にイベントが開催されたためであり、年間利用者数は、約15%減少した。利用形態別にみると、散策等が増え、水遊びが減少している。

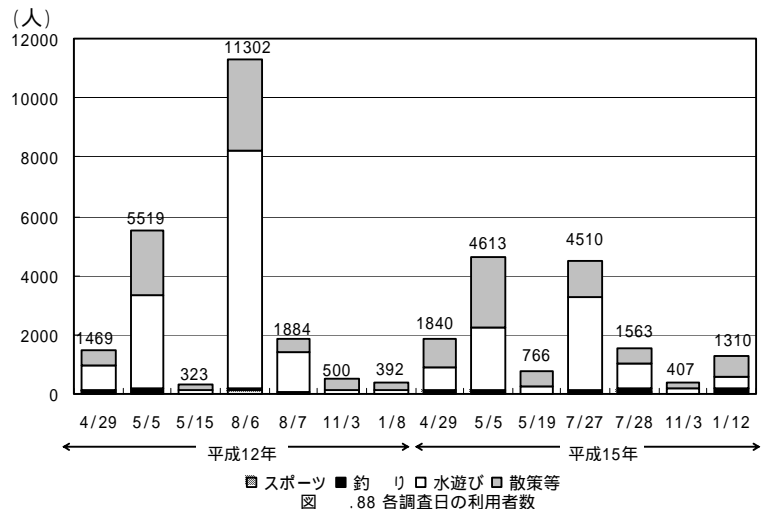


表 .88 仁淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	3	4	散策等(33%)		散策等(45%)	
	釣り	9	22	スポーツ(1%)		スポーツ(1%)	
	水遊び	279	179	水遊び(64%)		水遊び(48%)	
	散策等	144	165	釣り(2%)		釣り(6%)	
	合計	434	370				
利用場所別	水面	50	16	堤防(11%)		堤防(20%)	
	水際	241	188	水面(11%)		水面(4%)	
	高水敷	97	92	高水敷(22%)		高水敷(25%)	
	堤防	47	74	水際(56%)		水際(51%)	
	合計	434	370				

89. 渡川（わたりがわ）

四万十川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月28日に1,817人が河川利用をしており最も多い。また最も少ないのは秋季の11月3日で河川利用者数は、875人であった。

利用形態別にみると5月19日の水遊びが最も多い。四万十川は、日本最後の清流と言われ知名度も高いため、観光客、家族連れ等が遊覧船等を多く利用し、水辺、川面に涼を求めにやってくる様子がみられる。また、4月29日、11月3日のスポーツが多いのは、それぞれスポーツ大会が開催中であったためである。スポーツが1年を通じて活発に利用されているのは、下流部の高水敷にあるゴルフ場のほか、中流部の高水敷にある運動施設によるもので、特にゲートボール、テニスが盛んである。

河川利用状況は、全般的に散策等が多い。各調査日とも、四万十川橋左右岸付近の河川公園は多く利用されている。また、利用者が多い地点は、右岸4.5km付近、右岸6.4km付近であり、右岸4.5km付近はゴルフ場になっているのでスポーツ利用者が多く、右岸6.4km付近は遊覧船が出ていることもあり利用者が多くなっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、54万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は15.5回/人で、今回調査で全国1位である。遠方からの利用者も多く、活発な利用がなされていると考えられる。利用形態別に見ると、散策等が48%と最も多く、次いで水遊びが36%、スポーツが13%と続く。

利用場所別にみると高水敷42%、水面34%、両者で76%となる。

平成15年度は、前回と比べ、全体の利用者は16万人ほど増加している。利用形態別にみると、散策等の割合は約半数弱を占めている。水遊びはほぼ横ばい、スポーツ及び釣りは減少し

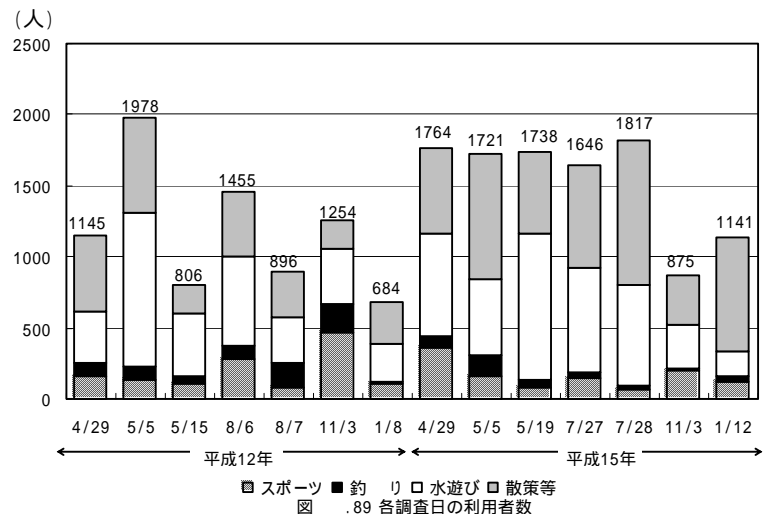


表 .89 渡川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	93	70	散策等(25%)	スポーツ(25%)
	釣り	47	15		
	水遊び	143	196		
	散策等	94	259	水遊び(38%)	釣り(12%)
合計	377	540	水遊び(36%)	釣り(3%)	
利用場所別	水面	143	183	堤防(9%)	水面(38%)
	水際	46	28		
	高水敷	155	227		
	堤防	33	101	高水敷(41%)	水際(12%)
合計	377	540	高水敷(42%)	水際(5%)	

- 9 . 九州地方の河川空間利用実態

(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要

九州地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の休日（7月27日）に95,005人が河川を利用しており最も多く、次いで、春季の4月29日、5月5日となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は約1,250万人であり、平成12年度と比較して、約147万人の増加となった。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.8回/人である。

利用形態別では、散策等が49%と最も多く、次いでスポーツの28%となっている。全国平均に比較して、釣りの割合が高いことが特徴である。この利用形態の割合は平成9年度調査からほぼ等しい割合であるが、利用形態別の利用者数は平成12年度に比較すると、水遊びが減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が56%と最も多く、次いで堤防の21%と、この両方で河川利用者の約8割を占めている。

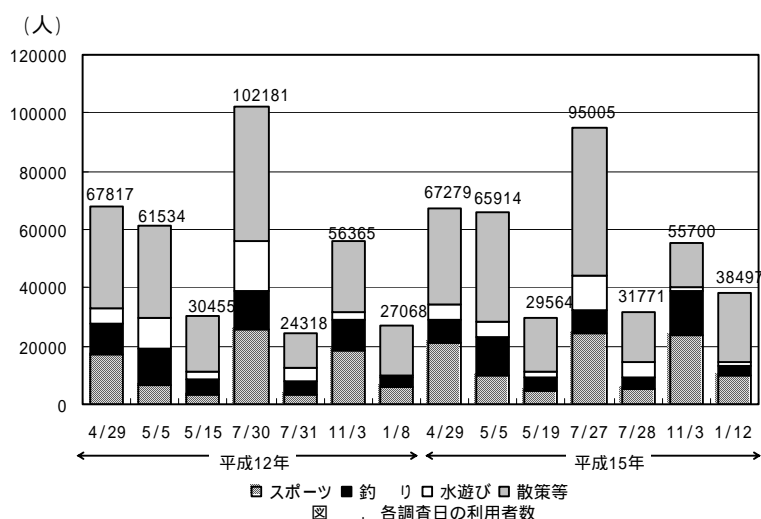


表 九州地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成12年度	平成15年度	平成12年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	2285	3512	散策等(52%)		スポーツ(21%)	
	釣り	1890	1943			散策等(49%)	
	水遊び	1152	884			スポーツ(28%)	
	散策等	5703	6161	水遊び(7%)		釣り(16%)	
	合計	11030	12500	水遊び(10%)		釣り(17%)	
利用場所別	水面	1126	734	堤防(22%)		水面(10%)	
	水際	1980	2099			堤防(21%)	
	高水敷	5489	7061			水面(6%)	
	堤防	2435	2605	高水敷(50%)		水際(17%)	
	合計	11030	12500	水際(18%)		高水敷(56%)	

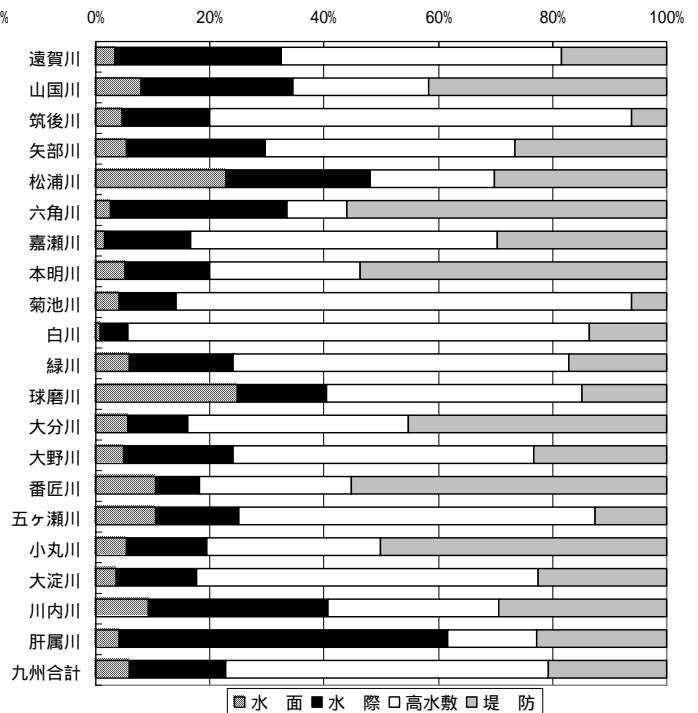
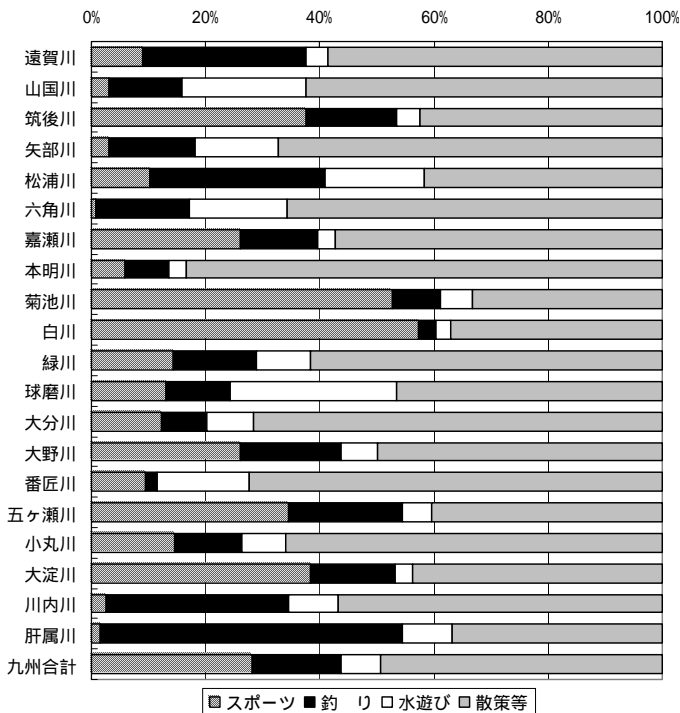
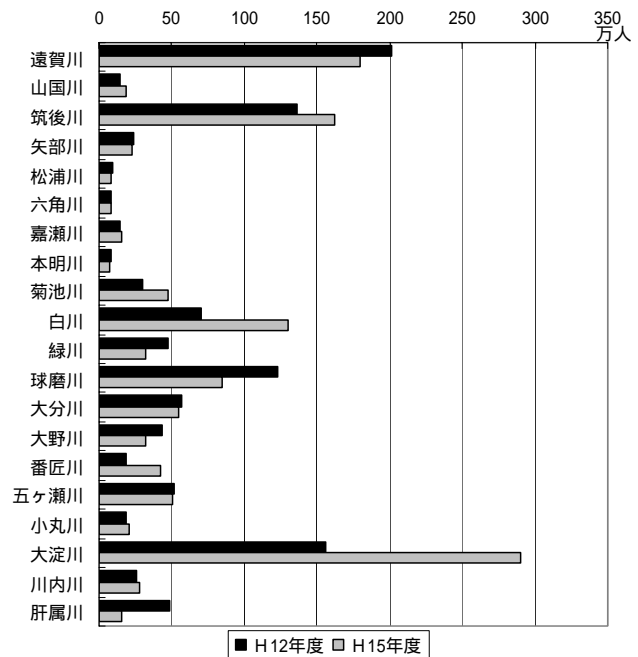
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況

九州地方における各水系の年間利用者数をみると、平成12年度調査と比較して、20水系のうち、半分が増加し、半分が減少している。中でも番匠川は前回調査の2倍以上、肝属川は前回調査の約1/10である。また大淀川が約1.9倍になり、九州地方の利用者数トップに返り咲いた。

九州地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、総じて水遊びの割合は低い。また釣りの割合は9地方中で最も高い。

各水系の利用形態別の特徴として、山国川、球磨川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、本明川では散策の割合が高い。川内川、肝属川では釣りの割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣りの占める割合の高い川内川、肝属川、松浦川、水遊びの占める割合の高い球磨川で、水面、水際の利用が盛んであるといえる。



(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態

90. 遠賀川(おんががわ)

遠賀川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月28日に24,311人が河川利用をしており最も多い。秋季は11月に釣り大会等が行われており、当日は釣りの利用が多くなっている。また、冬季の1月には駅伝が行われており、応援等堤防における利用が多くなっている。

利用形態別にみると、7月28日の散策等が最も多くなっているが、イカダ大会や花火大会等のイベントが開催され、流域外からの利用者も多く見られた。なお、夏季のスポーツ及び水遊びの利用は大きく減少する傾向がみられた。

年間河川空間利用者総数(推計)は約180万人で、前回調査よりも約21万人減少した。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約2.7回/人である。

遠賀川における河川利用形態は、散策等が最も多く58%、次いで釣り29%、スポーツ9%の利用となっている。散策等は高水敷での利用が多く、イベントの他ハイキング、休憩等様々な利用が行われている。

利用場所別に見ると、高水敷が50%、水際が29%、堤防が18%となっており、水際が多いことが特徴的である。

各活動が行われている場所は、散策等や釣りは全域、スポーツは運動場等の利用施設がある区域、水上スポーツは河口、下流部、水泳や水遊びは遠賀川上流や彦山川上流、といえる。各調査日とも利用者が多い地点は遠賀川右岸の10kmである。ここは河川敷公園となっており、スポーツや散策等や釣りなど様々な利用が行われている。

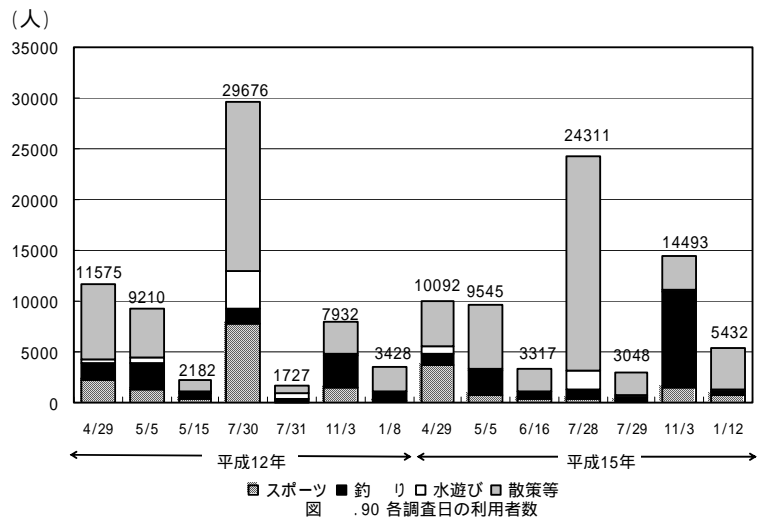


表 .90 遠賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	328	162	散策等(53%)	スポーツ(9%)
	釣り	447	513	釣り(22%)	釣り(29%)
	水遊び	187	71	水遊び(9%)	水遊び(4%)
	散策等	1049	1053	散策等(53%)	散策等(58%)
合計	2011	1799			
利用場所別	水面	159	59	堤防(19%)	堤防(18%)
	水際	474	525	水面(8%)	水面(3%)
	高水敷	990	885	高水敷(49%)	高水敷(50%)
	堤防	387	330	水際(24%)	水際(29%)
合計	2011	1799			

91. 山国川（やまくにがわ）

山国川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に1,551人が河川を利用して最も多い。次いで、秋季の11月3日が1,360人と多く利用されている。

利用形態別にみると、11月3日の散策等の利用が最も多い。これは紅葉シーズンに名勝“青の洞門”への観光客が多く訪れていたためである。また、夏季にはアユ釣りの解禁(解禁日:6月20日)に伴い、上流域でアユ釣りを楽しむ利用者が見られ、シーズン中は釣り客が多い。

山国川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等の利用が最も多く、次いで水遊びの利用となっている。

各調査日とも利用者の多い地点は、山国川本川の2～3km、16～17kmである。2～3km地点は、テニスコートとローラースケート場があり、軽い運動を行う人や、高水敷に散策やピクニックに訪れる人が多い。16～17km地点には、名勝“青の洞門”があり、休日には観光で多くの家族連れが訪れるなど、河川空間が利用されている。

山国川の年間河川空間利用者総数(推計)は約19万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.0回/人となっている。

利用形態別では散策等が約62%、水遊びが約22%で全体の84%を占めており、スポーツは下流左岸2k付近を除き、極めて少ない。利用場所では堤防が42%を示し割合が最も多い。

山国川上流部は、水辺へのアプローチの困難さがみられるが、耶馬日田英彦山国定公園の自然豊かな景観の下で水遊びや釣りなどで利用されており、下流部は自然豊かな水際や、高水敷を利用したピクニック・散策などで利用されている。

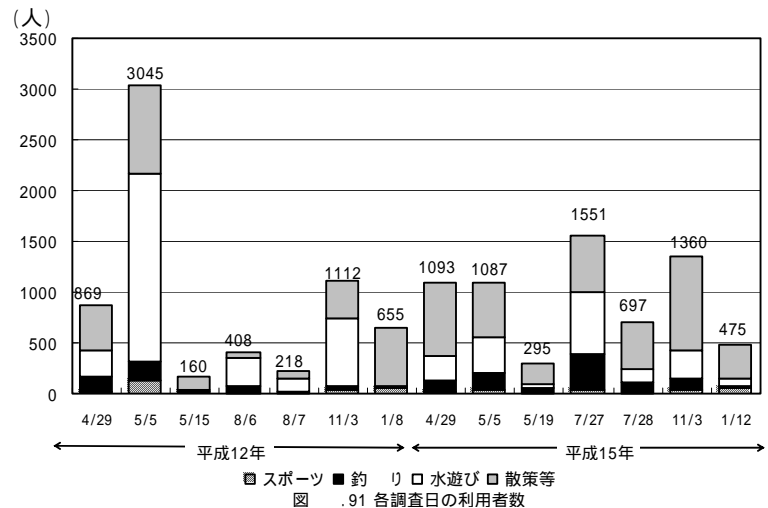


表 .91 山国川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	8	6	散策等(48%)	散策等(62%)
	釣り	7	24	スポーツ(6%)	スポーツ(3%)
	水遊び	57	41	水遊び(41%)	水遊び(22%)
	散策等	68	118	釣り(5%)	釣り(13%)
	合計	140	189	堤防(24%)	堤防(42%)
利用場所別	水面	20	15	水面(14%)	水面(8%)
	水際	44	50	高水敷(30%)	高水敷(24%)
	高水敷	42	45	水際(32%)	水際(26%)
	堤防	34	79	堤防(24%)	堤防(42%)
	合計	140	189		

92. 筑後川（ちくごがわ）

筑後川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季4月29日に18,460人の人が河川空間を利用しており最も多い。最も少ないのは、春季の5月19日で3,964人であった。ゴールデンウィーク中は、4月29日と5月5日の2日間で全7回調査日の利用者数の45%を占めている。

利用者形態別にみると、4月29日スポーツが最も多く、4月29日の散策が次に多い。11月3日、1月12日の水遊びは特に少ない。4月29日の休日は、スポーツイベントが目立って多い。釣りは冬季及び平日の利用者数は少ないが、休日は多い。スポーツは、野球とゲートボールが盛んで、ゴルフは冬季以外は、年間ほぼ同じ利用者数である。

筑後川における河川利用者形態は、上流・下流にかけて全域を通じて散策が最も多く、次にスポーツ、釣り、水遊びの順となっている。

本川右岸3k～4k・左岸22k～32kでの年間の河川利用者数が最も多く、これに対して65k～73k・78k～93kが少ない。これらから、高水敷の存在及び公園・運動場の存在する区間での利用が活発であると推察される。

筑後川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約162万人である。前回調査と比べて約26万人の増加である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、約1.7回/人となっている。

利用形態別では、散策が42%、スポーツが38%、釣り16%である。全国的に見て釣りの割合が多いといえる。

利用場所別では、高水敷が74%と最も多く、水際15%となっている。

平成15年度は、平成12年度に比べて利用者はスポーツ、釣り、水遊び、散策等すべての項目について増加しているが、割合でみた場合は散策が少し減少している。

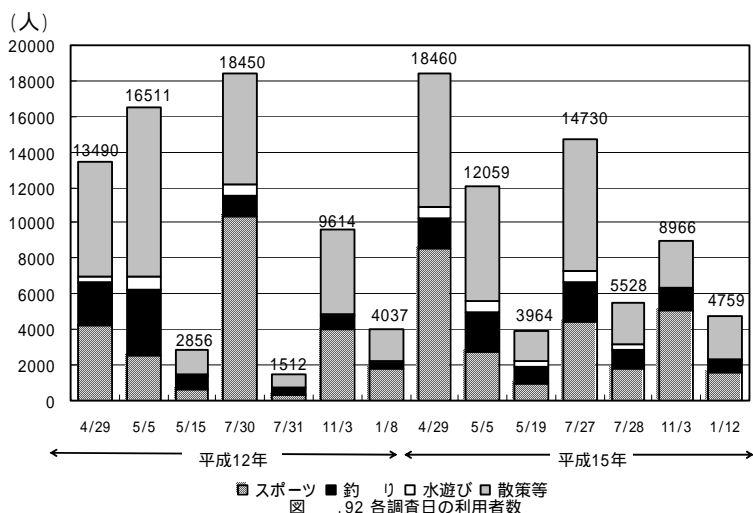


表 .92 筑後川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	474	611	散策等(46%)	スポーツ(35%)
	釣り	217	256	釣リ(16%)	釣リ(16%)
	水遊び	44	66		
	散策等	626	690	水遊び(3%)	水遊び(4%)
	合計	1361	1623	堤防(8%)	堤防(6%)
利用場所別	水面	61	76	水面(5%)	水面(5%)
	水際	199	246		
	高水敷	986	1200	高水敷(72%)	高水敷(74%)
	合計	1361	1623	水際(15%)	水際(15%)

93. 矢部川（やべがわ）

矢部川における利用者数をみると、夏季休日の7月27日に2,050人が河川を利用しており、7回の調査のうち最も多く河川が利用されている。次いで春季休日である5月5日の1,904人となった。また、春季平日の5月19日、夏季平日の7月28日、冬季休日の1月12日は利用者数が1,000人未満であり、半数を散策等が占める割合となった。

利用形態別にみると、5月5日の散策が最も多く、夏季は中流部の中の島公園で水遊びの利用者数の占める割合も多くなっている。春季の4月29日にはスポーツ利用が162人であるが5月19日と7月27日にはスポーツ利用者は見当たらなかった。

矢部川は四季を通じて散策等に利用されている。夏季は中流域の船小屋を中心とした水遊びやスポーツの利用が多い。上流部は清流であるため四季を通して釣りの利用者が多く、河川全域にわたってスポーツ利用者は少ない。16kmから17kmの左岸側では高水敷を利用した耕作地になっている。

矢部川の年間河川空間利用者総数（推計）は約22万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.4回/人となっている。

利用形態別では散策等が67%と最も多く、次いで釣り（15%）と水遊び（15%）が続く。スポーツは3%である。利用場所別では高水敷が44%と最も多く、次いで堤防が27%と続き、水際は24%、水面は5%である。

平成15年度は平成12年度と比べ、散策及び釣りが少し増えており、逆に水遊び、スポーツが減少している。中でもスポーツは前回調査時の1/3になっている。

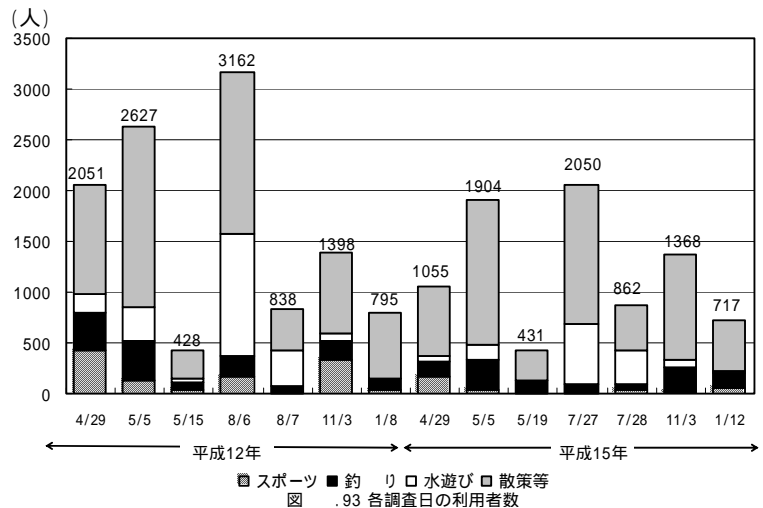


表 93 矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	21	7	散策等(58%) スポーツ(9%)	散策等(67%) スポーツ(3%)
	釣り	28	33	水遊び(21%) 釣り(12%)	水遊び(15%) 釣り(15%)
	水遊び	48	33		
	合計	233	223		
利用場所別	水面	19	12	堤防(20%) 水面(8%)	堤防(27%) 水面(5%)
	水際	58	54	高水敷(47%) 水際(25%)	高水敷(44%) 水際(24%)
	高水敷	111	98		
	合計	233	223		

94. 松浦川（まつうらがわ）

松浦川水系における季節ごとの河川利用者をみると春季の4月29日に626人が最も多い。

利用形態別にみると、4月29日の水遊びが最も多く、次いで4月29日の散策等となっている。これは休日が天候に恵まれたためだと考えられる。支川蔵木川は、春季から夏季にかけて鮎釣りが解禁となるため、シーズン中は釣り客が多い。

松浦川水系における河川利用形態は、散策等の利用者数が最も多く次いで、釣りの利用者数が多い。本川松浦川や支川蔵木川では散策等の利用者よりも、スポーツや釣りの利用者が多い。

各調査日ともに利用者数が最も多い地点は、本川松浦川では下流付近2km～6kmで、支川蔵木川では下流付近2km～4kmで、徳須恵川では下流付近4km～5kmである。これらの地点は、本川松浦川では運動場等の施設が整備されている場所である。支川蔵木川や徳須恵川では、横枕堰のように一部の河川改修が進んでいる場所や水際に容易に行ける場所である。

松浦川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は、約8万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、約0.5回/人となっている。

利用形態別では、散策等が42%と最も多く、次いで釣り31%、スポーツ10%、水遊び17%となっている。

利用場所別では、高水敷が22%、堤防が30%、水際が25%、水面が23%とほぼ均等に利用区域が分かれている。

利用形態、利用場所とも割合の分布の傾向は前回調査でも同様で、この水系の特徴と言える。

平成15年度は平成13年度に比べ、総利用者数は約5千人減少となっている。

利用形態別では、今回はスポーツの利用者数が減少したものの、

それ以外については増加の傾向が見られた。

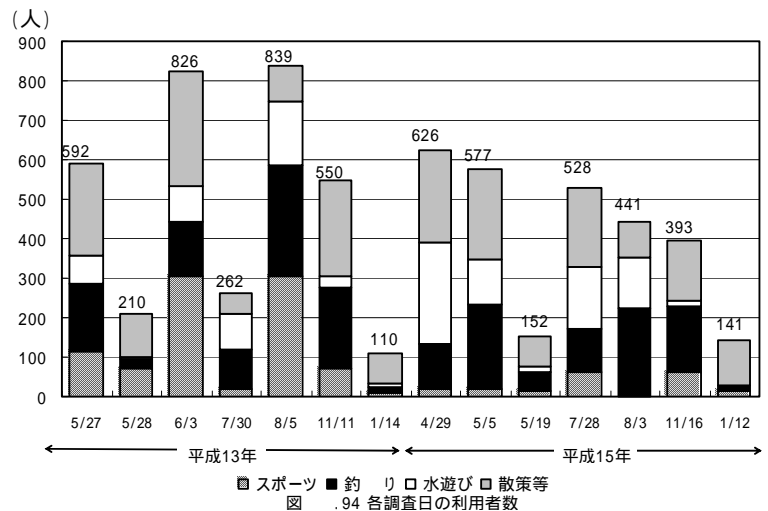


表 .94 松浦川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成13年度	平成15年度	平成13年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	19	8	散策等(37%)	スポーツ(21%)
	釣り	24	25		
	水遊び	12	14		
	散策等	33	35	水遊び(14%)	釣り(28%)
合計	88	83	水遊び(17%)	釣り(31%)	
利用場所別	水面	17	19	堤防(26%)	水面(19%)
	水際	20	21		
	高水敷	28	18		
	堤防	23	25	高水敷(32%)	水際(23%)
合計	88	83	高水敷(22%)	水際(25%)	

95. 六角川(ろっかくがわ)

六角川水系における季節ごとの河川利用者をみると、春季の5月5日に910人が河川を利用しており、最も多い。また、六角川はムツゴロウの生息地があり、家族連れ等が見学に訪れたためこのような利用者数になったと思われる。

利用形態別にみると、5月5日の散策等が最も多くなっている。これは休日が天候に恵まれ、家族連れなどが散策等のレクリエーションに訪れたためだと思われる。河川利用形態は、散策及び釣りが多い傾向を示している。

各調査日ともに利用者数の最も多い地点は、本川六角川では下流付近2km～3kmである。支川牛津川では中流付近12km～15kmである。これらの地点は本川六角川では、ムツゴロウ等の生息地や、水遊び場、船着き場等があり、支川牛津川では高水敷や親水護岸等の場所である。

利用形態別に各河川を見ると、本川六角川では散策、水遊びが多く、支川牛津川では散策、釣りが多く、支川武雄川では釣り、散策の利用となっているが、本川六角川や牛津川の利用者数に比べて極めて少ない利用者数である。

六角川水系の年間河川空間利用者総数(推計)は、約8万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.6回/人となっている。

利用形態別では散策が66%と最も多く、次いで水遊びが17%と続き両者で約83%を占める。

利用場所別では堤防が56%と最も多く、次いで水際の31%で両者で約87%を占める。高水敷と水面については、10%と3%となっている。

利用者総数においては、平成13年度、15年度ともに同程度であった。今回、散策の利用形態が増えた理由としては、休日が天候に恵まれ家族連れなどが散策等のレクリエーションに訪れたためだと思われる。

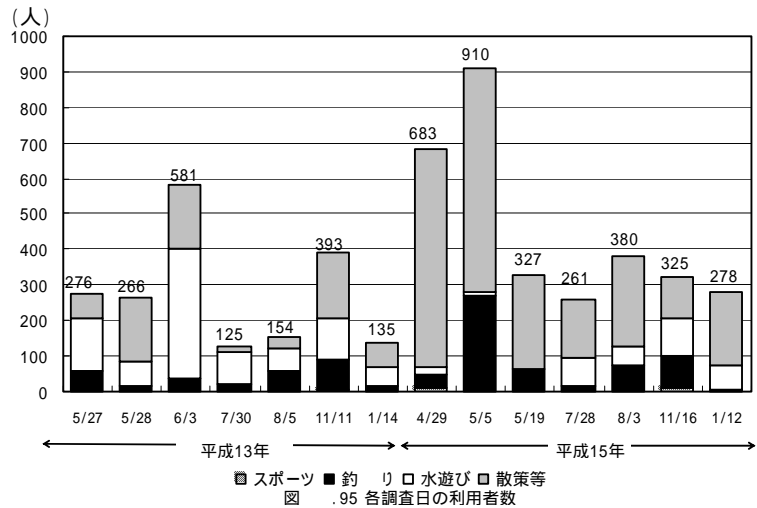


表 .95 六角川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成13年度	平成15年度	平成13年度		平成15年度	
利用形態別	スポーツ	0	1	散策等(46%)		散策等(66%)	
	釣り	12	13	スポーツ(0%)		スポーツ(1%)	
	水遊び	31	14	水遊び(39%)		水遊び(17%)	
	合計	79	80	釣り(15%)		釣り(16%)	
利用場所別	水面	1	2	堤防(41%)		堤防(56%)	
	水際	41	25	水面(2%)		水面(3%)	
	高水敷	4	8	高水敷(6%)		高水敷(10%)	
	合計	79	80	水際(51%)		水際(31%)	

96. 嘉瀬川（かせがわ）

嘉瀬川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に3,259人が河川を利用しており、最も多い。淀姫神社付近では、藤の花見に訪れたり、川上峡付近では節句にあわせて、鯉のぼりの展示や屋形船などの催しが行われるためだと思われる。

利用形態別にみると、5月5日の散策等が最も多くなっているが、これは休日が天候に恵まれ家族連れ等が散策などのレクリエーションに訪れたためだと思われる。

利用場所別では、高水敷利用が多くこれは中流域（左岸6km～9km）の運動公園と、上流域の（両岸12km～14km）のゴルフ場のスポーツ施設によるもので、野球やゴルフ等が盛んである。

河川利用形態は、本川嘉瀬川の左岸側中流から下流にかけてと、右岸上流部での散策等の利用が最も多く、次に左岸の中流と上流の両岸のスポーツの利用となっている。

7調査日ともに利用者数が最も多い地点は、本川左岸6km～10kmと、両岸12km～16.6kmである。これらの地点は、運動公園や、ゴルフ場、親水護岸等の整備が進んでいる箇所である。

嘉瀬川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は、約15万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、約0.7回/人となっている。

利用形態別では、散策等が57%と最も多く、次いでスポーツが26%と続き、釣りは14%、水遊びは3%となっている。

利用場所別では、高水敷が54%と最も多く、次いで堤防が30%で両者で約84%を占める。

平成15年度は平成13年度と比べ、年間利用者総数は約1.1万人の増加となっている。利用場所別では、高水敷が18ポイント減り、堤防が15ポイント増えた。

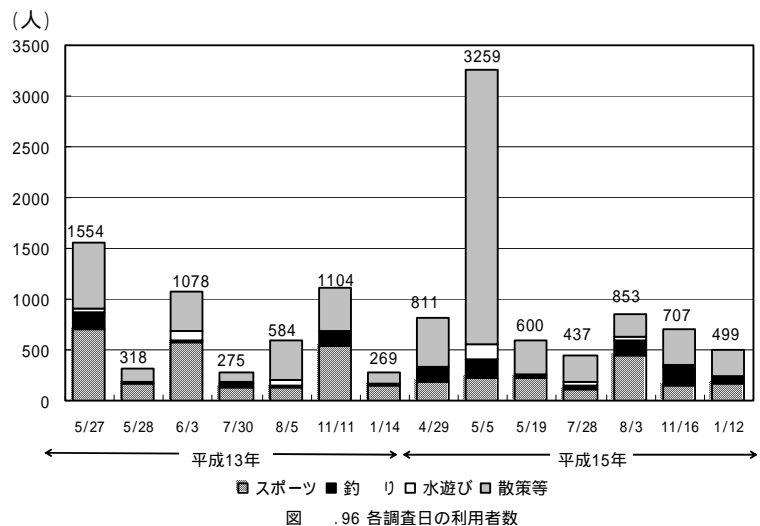


表 .96 嘉瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成13年度	平成15年度	平成13年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	67	40	散策等(40%)	スポーツ(47%)
	釣り	15	21		
	水遊び	4	5		
	散策等	57	88		
	合計	142	153	水遊び(3%)	釣り(10%)
利用場所別	水面	3	2		
	水際	15	23		
	高水敷	102	82	高水敷(72%)	水際(11%)
	堤防	22	45	高水敷(54%)	水際(15%)
	合計	142	153		

97. 本明川（ほんみょうがわ）

本明川における本年度の利用者数をみると、夏季の7月27日に644人が河川を利用して最も多い。これは毎年、本明川上流（6k000付近）で行われている「魚つかみどり大会」とかさなつたためと思われる。

散策等が最も多くなっているが、本明川の堤防は市道と堤防の小段を併用した歩行者専用の道路に分かれており、通行目的の人々が比較的自動車の通行が多い市道を避け、歩行者専用の道路を通るためと思われる。

公園堰前後から上字戸橋前後の区間では、環境護岸等の施設の整備が充実しており一般利用者が多い。本川右岸2.25km～3.3kmおよび半造川左岸0km～3.1kmにかけては自転車道や桜つづみ公園が整備されており、散策等に利用されている。

本明川の年間河川空間利用者総数（推計）は約7万人であり、沿川の諫早市人口（約9.6万人）からみた年間平均利用回数は平成12年度と同じで約0.8回／人である。

利用形態別には、スポーツと釣りが増えているが、これは平成12年度の時と比べて護岸の整備が進み、利用場所別に見られるように水面、水際、高水敷の利用者数が増えているためと思われる。全体としては圧倒的に散策が多く、散策利用の割合の多さは全国でも上位に入る。

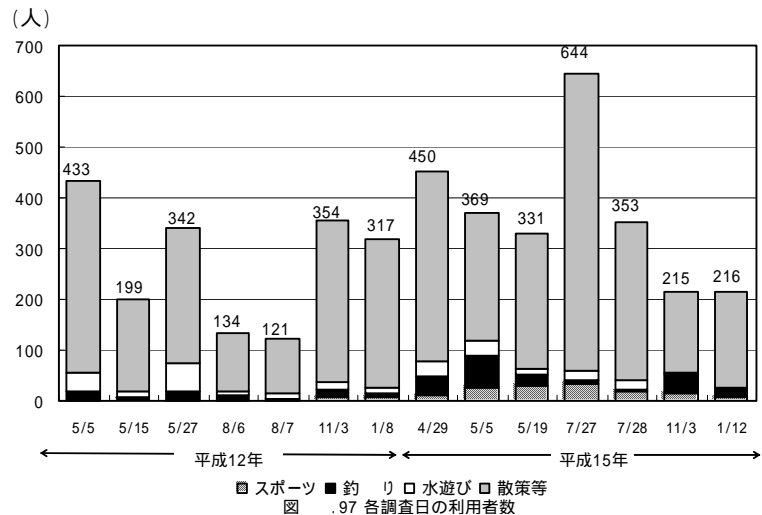


表 .97 本明川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	1	4	散策等(87%)	散策等(84%)
	釣り	3	6	スポーツ(1%)	スポーツ(5%)
	水遊び	6	2	水遊び(8%)	水遊び(3%)
	合計	78	74	釣り(4%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	1	4	堤防(70%)	堤防(53%)
	水際	8	11	水面(1%)	水面(5%)
	高水敷	15	20	高水敷(19%)	高水敷(27%)
	合計	78	74	水際(10%)	水際(15%)

98. 菊池川（きくちがわ）

菊池川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の7月27日（休日）に16,957人が河川を利用しており最も多い。最も利用が少ないのは、春季の5月19日（平日）の484人で、7月27日の1/35以下となっており、上内田川の水辺プラザや菊池川7/500～7/800の緑地公園での散策が見られる程度である。

利用形態別に見ると夏季の7月27日（休日）のスポーツが、14,206人と最も多く、次いで同日の散策等、1月12日（休日）の散策等と続き、休日に利用者が多くなっているのがうかがえる。

菊池川における河川利用形態は、スポーツと散策等が多い。

年間をとおし、利用者が多い地点は、上内田川1.4～1.7km（水辺プラザ付近）、菊池川 14.4～15.2km（菊水口マン館付近）、7.5～7.8（高瀬大橋付近）となっている。また、菊池川左岸7.0～8.0km（運動広場）では7月27日（休日）にスポーツ大会が開催されており、一時的に多い結果となっている。これらの位置には、整備された公園や駐車場の他に多目的施設があり、そこを訪れた人々が河川を散策するケースが多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は約48万人で、前回調査時よりも約17万人増えている。これは、夏季休日の調査日（7月27日）にスポーツ大会が開催されており、利用者が増えているためである。

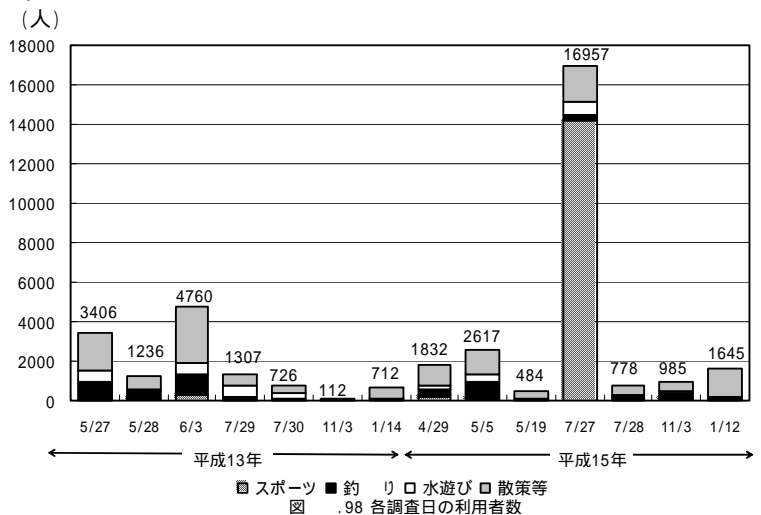


表 .98 菊池川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成13年度	平成15年度	平成13年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	12	251	散策等(61%)	スポーツ(4%)
	釣り	64	39		
	水遊び	42	28		
	散策等	184	158		
	合計	302	476	水遊び(14%)	釣り(21%)
利用場所別	水面	30	20	堤防(13%)	水面(10%)
	水際	75	47		
	高水敷	158	380		
	堤防	38	29		
	合計	302	476	高水敷(52%)	水際(25%)

99. 白川（しらかわ）

白川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日に、13,513人が河川敷等を利用して最も多く、次いで春季、夏季の順になっている。

利用形態別にみると、白川は11月3日のスポーツが最も多いが、これは下流部左岸の白川総合運動公園のスポーツ施設や、白川河川敷緑地公園のスポーツ施設が活発に利用され、サッカーの大会等が行われていたためである。

白川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用であり、釣りは下流域で盛んに行われている。

各調査日とも特に利用者数が多い地点は、春季の左岸5km、右岸2km、夏季の左岸15km、秋季の左岸3km、左岸5km、冬季の左岸5kmである。利用形態別にみると、春季、秋季はスポーツをする人などで、高水敷のグラウンドを利用する人が多く、また中流部（10～15km）においては、都市部に隣接していることもあり、散策、ジョギングコースとして多く利用されている。

白川の年間河川空間利用者総数（推計）は約130万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.7回/人となっている。

利用形態別ではスポーツ等が57%と最も多く、次いで散策等が37%である。スポーツの割合は全国でも上位に入る。利用場所別では高水敷が81%と最も多い。平成9、13、15年度のいずれの調査でも、スポーツと散策等の2つの利用形態で全体の約9割を占めている。利用場所別では、高水敷と堤防とで約9割となっている。

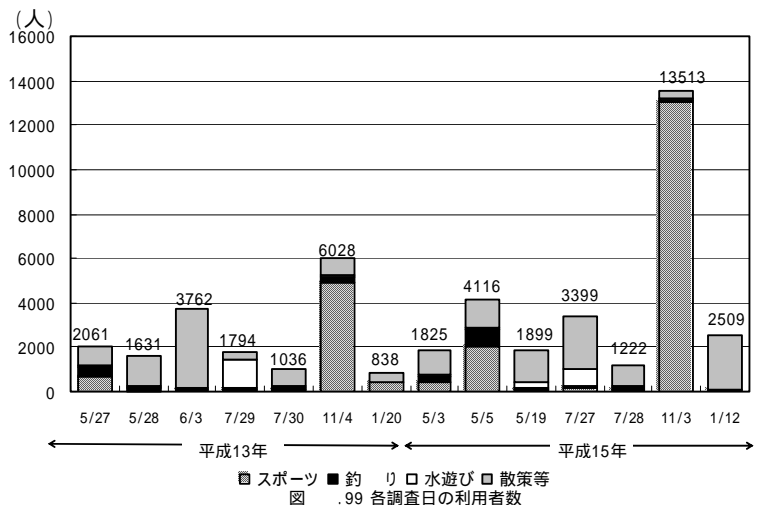


表 .99 白川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成13年度	平成15年度	平成13年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	286	743	41%	57%
	釣り	37	40	5%	3%
	水遊び	33	33	5%	3%
	散策等	343	483	49%	37%
	合計	698	1299		
利用場所別	水面	32	11	43%	13%
	水際	37	62	5%	1%
	高水敷	327	1051	47%	81%
	堤防	301	175		
	合計	698	1299		

100. 緑川（みどりかわ）

緑川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に6,164人が河川空間を利用しており最も多い。また、冬季の1月12日は伝統的行事である「どんどや」が行われ、河川利用者数は1,207人と夏季の7月27日に次ぐ人数であった。

利用形態別にみると、春季の5月3日の散策等が3,499人と最も多い。

河川利用形態は、全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツ、釣りの利用となっている。

利用形態別にみると、散策等は左岸の20～21kmで最も多く、スポーツは7～8km左岸や9～10km右岸、24～25km左岸にある運動公園がよく利用されている。釣りはほぼ全域で多く、水遊びは上流域で多く見られた。

緑川の年間河川空間利用者総数(推計)は約32万人である。平成15年度は平成13年度と比較して、調査日ごとの利用者数では約1.2倍に増加しているが、利用者総数で約34.2%減少している。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約0.3回/人となっている。

利用形態別では散策等が61.5%と最も多く、次いで釣りが14.4%を占める。利用場所別では高水敷が58.8%、次いで水際18.3%、堤防17.2%、水面5.8%であった。前回調査に比べて水面が減り、堤防が増えた形である。堤防の利用者数は約2.4倍に増加している。

中流部乙女橋付近の津志田河川自然公園でのピクニックや水遊びの行楽者が増えたほか、グラウンドゴルフ場でのスポーツとしての利用者も増加した。

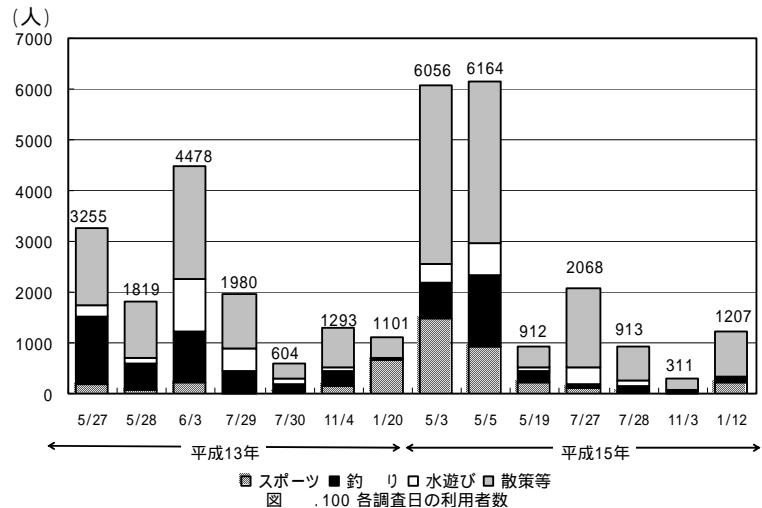


表 .100 緑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成13年度	平成15年度	平成13年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	50	45	散策等(51%)	スポーツ(10%)
	釣り	107	46	水遊び(17%)	釣(22%)
	水遊び	82	30		
	散策等	241	194	散策等(62%)	スポーツ(14%)
合計	480	316	水遊び(10%)	釣(14%)	
利用場所別	水面	77	18	堤防(5%)	水面(16%)
	水際	112	58	高水敷(56%)	水際(23%)
	高水敷	268	186		
	堤防	23	54	堤防(17%)	水面(6%)
合計	480	316	高水敷(59%)	水際(18%)	

101. 球磨川(くまがわ)

現地調査を実施した7回の利用者数合計は24,201人であり、自然的利用が15,932人(約66%)、施設の利用が8,269人(約34%)であった。このうち「球磨川下り」、及び「ラフティング」の河川利用者を「有料での利用者」とすると、7回の利用者数合計は989人となり全体の約4%である。

なお、区間観測で「球磨川下り」は水面(左岸)の水泳・その他に計上し、「ラフティング」は水面(左岸)の水上スポーツに計上した。右岸での高水敷、及び水際での「有料での利用者」の計上は、「球磨川下り」等で待っている人の計上である。

河川の利用であるので当然のことではあるが、季節的に見て夏季が他の季節に比べ利用者が多い。内訳を見ると、利用場所別では水面での利用者が、利用形態別で見ると水遊び(水面での水上スポーツと水泳・その他、水際での水遊び・その他)の利用者が他の季節に比べ多くなっていることがいえる。

利用場所別にみると、春から夏にかけては高水敷の利用者は多いが、秋から冬にかけては少なくなっている。また、釣りはほぼ全域に分布しているが、特に上流域でのアユ釣りが多くみられた。

球磨川水系の年間河川空間利用者総数(推計)は約84万人で、前回調査よりも約39万人減っている。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約3.0回/人と、比較的高い値である。

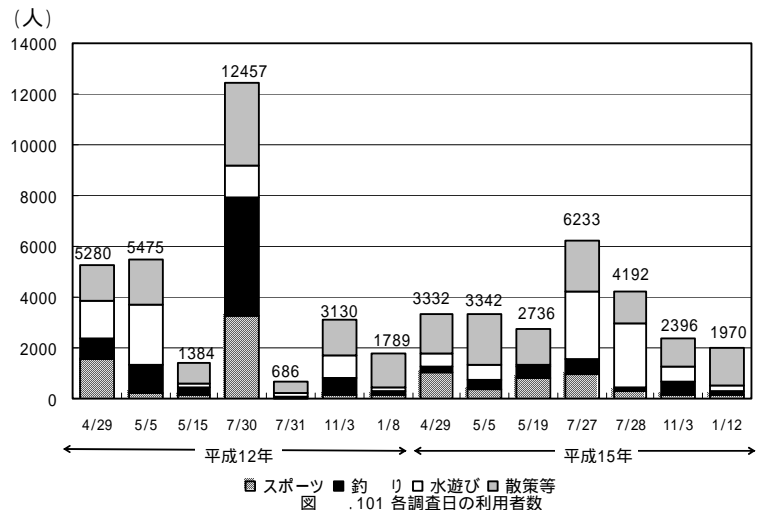


表 .101 球磨川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	171	111	散策等(44%)	スポーツ(14%)
	釣り	266	94	水遊び(20%)	釣り(22%)
	水遊び	248	246	水遊び(29%)	釣り(11%)
	散策等	543	392	散策等(47%)	スポーツ(13%)
合計	1228	843			
利用場所別	水面	393	209	堤防(11%)	水面(32%)
	水際	184	132	高水敷(42%)	水際(15%)
	高水敷	516	378	堤防(15%)	水面(25%)
	堤防	135	124	高水敷(44%)	水際(16%)
合計	1228	843			

102. 大分川（おおいたがわ）

大分川における季節ごとの河川利用者数は、夏季の7月27日に最も多く4,294人で、次いで、春季の5月5日が2,770人となっている。利用形態別では、7月27日の散策等の利用が最も多くなっており、これは、大分市七瀬自然公園でのイベント火群まつり(七瀬川定点観測地点:3km～4km)への公園利用客が多く訪れていたためである。

大分川における河川利用形態は、中流から下流を通して散策等の利用が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。各調査日とも利用者の多い地点は、大分川本川の3～4km、支川七瀬川の3～4kmである。大分川3～4km地点は、高水敷に野球場、サッカー場、ゲートボール場等があり、施設を利用した軽い運動を行う人や、野球、サッカーの練習によるスポーツの利用者が多い。七瀬川3～4km地点については、七瀬川自然公園があり、公園内には広場や遊具施設、東屋等が整備されており、散策や各種イベント等に活用され良好な河川空間として多くの市民が利用している。

大分川水系の年間河川空間利用者総数（推計）は約55万人で、前回調査と比べて約2万人減っている。これは、前回調査時の夏季休日（8月6日）に花火大会が開催されていたため、前回調査の年間河川空間利用者総数が例年に比べ大きくなっているため、前々回調査と比べると、約13万人の増加である。沿川市区町村人口から見た年間平均利用回数は約0.8回/人である。

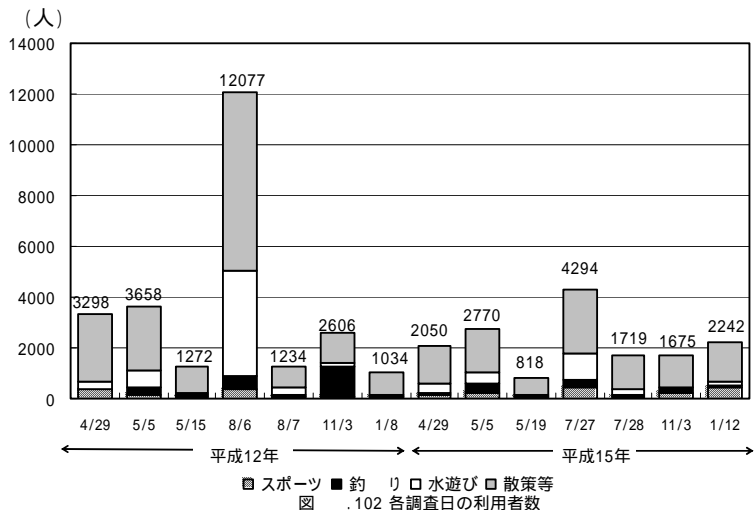


表 .102 大分川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	26	67	散策等(68%)	散策等(72%)
	釣り	65	44	スポーツ(4%)	スポーツ(12%)
	水遊び	96	44	水遊び(17%)	水遊び(8%)
	散策等	384	392	釣り(11%)	釣り(8%)
	合計	570	547	水遊び(17%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	22	31	堤防(35%)	堤防(45%)
	水際	138	57	水面(4%)	水面(6%)
	高水敷	212	211	高水敷(37%)	高水敷(39%)
	堤防	198	248	水際(24%)	水際(10%)
	合計	570	547	高水敷(37%)	水際(10%)

103. 大野川（おおのがわ）

大野川における季節ごとの河川利用者数は、春季の5月5日が最も多く2,695人で、次いで、夏季の7月27日が1,919人となっている。

利用形態別にみると、5月5日の散策等の利用が最も多くなっており、これは、5月3連休の最終日と晴天が重なり身近で散策できる河川への利用者が多く訪れていたためである。

なお、15年度秋季(11月3日)の利用者数が12年度より減少した理由について、当日の天候が悪くスポーツ及び散策等の利用者の出足に影響したと考えられる。

また、水遊び利用者が減少しているのが特徴である。(例年より夏の気温が低い。)

大野川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等の利用が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。

各調査日とも利用者の多い地点は、大野川支川乙津川の6～7kmである。6～7km地点は、高水敷に野球場、サッカー場と駐車場があり、施設を利用した軽い運動を行う人や、高水敷で野球、サッカー等の練習による利用者が多く、休日には球技大会などイベントが多い。

大野川の年間河川空間利用者総数(推計)は約32万人で、前回調査より約12万人減っている。これは、前回調査の春季と秋季の調査実施日がサッカー大会と重なり、利用者が前々回と比べて約12万人増加していることによる。前々回と比較すると、年間利用者総数はほぼ横ばいである。

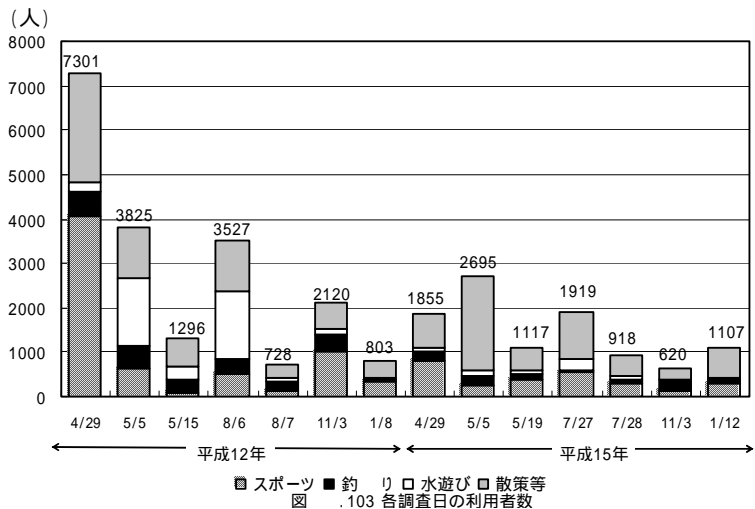


表 103 大野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	140	84	散策等(37%)	スポーツ(26%)
	釣り	61	57		
	水遊び	74	21		
	散策等	160	162	水遊び(17%)	釣り(14%)
合計	435	324	水遊び(6%)	釣り(18%)	
利用場所別	水面	44	16	堤防(20%)	水面(5%)
	水際	92	62		
	高水敷	213	171		
	堤防	87	75	高水敷(49%)	水際(21%)
合計	435	324	高水敷(53%)	水際(19%)	

104. 番匠川（ばんしょうがわ）

番匠川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日と5月5日でともに、約2,400人が河川を利用しており、そのときの利用形態は両日とも散策等の利用が最も多い。

利用形態別にみると、5月5日の散策等の利用が最も多く、これは行楽シーズンで河川敷にピクニックや余暇を楽しむ方々が多く訪れていたためである。河川利用形態は、全域を通して散策等の利用が最も多く、次いで水遊びの利用となっている。河川利用者の多い地点は、番匠川本川の左岸4～5km、左岸9～11kmである。両地点は、水辺へのアクセスも良く、高水敷に河川公園や運動場が整備され、施設を利用した軽い運動を行う人や、高水敷に散策やピクニックに訪れる人が多い。

番匠川の年間河川空間利用者総数（推計）は約43万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約6.9回/人となっており、全国的に上位に入る値である。

利用形態別では散策等が73%と最も多く、次いで水遊びが16%と続き両者で89%となっている。利用場所別では、堤防が55%と最も多く、次いで高水敷27%となっている。

平成15年度は、平成12年度と比べ、各季別で利用者数を大きく上回っており散策等の利用者が年間31万人と前回に比べ21万人の増加が見られた。この利用者数増加の大きな要因としては、支川井崎川右岸に平成13年4月に「道の駅やよい」及び「番匠おさかな館」が、続いて平成14

年10月には同施設内に「やよいの湯」がオープンし、弥生町の観光客が増加（推計約100万人増）したことにより、番匠川水系での河川利用者数に反映され、年間利用者が増加したものと考えられる。

「平成14年 大分県観光動態調査」より、平成12年と平成13年の観光客の差

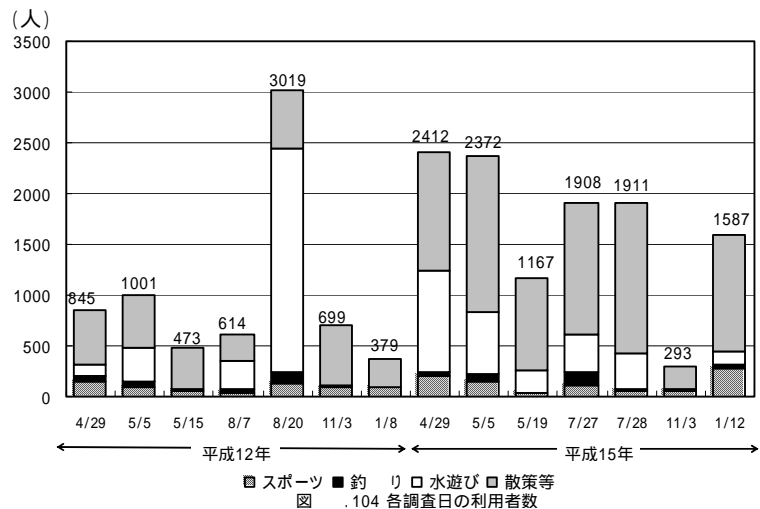


表 .104 番匠川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	18	40	散策等(51%)	散策等(73%)
	釣り	7	9	スポーツ(10%)	スポーツ(9%)
	水遊び	65	68	水遊び(35%)	水遊び(16%)
	散策等	96	309	釣り(4%)	釣り(2%)
	合計	186	426	堤防(31%)	堤防(55%)
利用場所別	水面	48	44	水面(26%)	水面(10%)
	水際	24	33	高水敷(30%)	高水敷(27%)
	高水敷	56	114	水際(13%)	水際(8%)
	堤防	59	235	高水敷(30%)	高水敷(27%)
	合計	186	426	高水敷(30%)	高水敷(27%)

105. 五ヶ瀬川（ごかせがわ）

五ヶ瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日が3,543人で河川を利用しており最も多く、次いで春季の4月29日（みどりの日）の2,094人となっている。

利用形態別にみると、夏季の7月27日が最も多く、これは当日五ヶ瀬川や大瀬川の河川敷グラウンドで少年ラグビーやサッカー、野球などの利用があったことが要因となっている。

また、五ヶ瀬川及び大瀬川はアユ釣りの盛んな河川として有名であり、特に秋季は落ち鮎の釣りシーズンであり他の季節よりも多くの釣り客が河川を利用している。

五ヶ瀬川における河川利用形態は、年間を通じてスポーツが最も多く、次いで春季と秋季の散策等となっている。なお、散策等は高水敷や堤防において利用されていた。

各調査日とも利用者が多い地点は、大瀬川の4～5km、6～7kmの区間である。4～5km右岸はサッカーや野球、ラグビーのできるグラウンド施設や河川敷ゴルフ場などがあり、多くの人を利用し、4～5km左岸は散策の利用者が多い。

五ヶ瀬川の年間河川空間利用者総数（推計）は50万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約3.9回/人となっている。利用形態別では、散策等が40%で最も多く、次いでスポーツの34%と続き、釣りは20%、水遊びは5%であった。利用場所別では、高水敷が62%と最も多い。

平成15年度は平成12年度と比べ季節別で春季が68%、冬季が25%増加した他は夏季が20%、秋季が22%の減少であった。利用形態別にみると夏季の釣り、秋季のスポーツ、冬季の散策等による利用者が多く増加している。

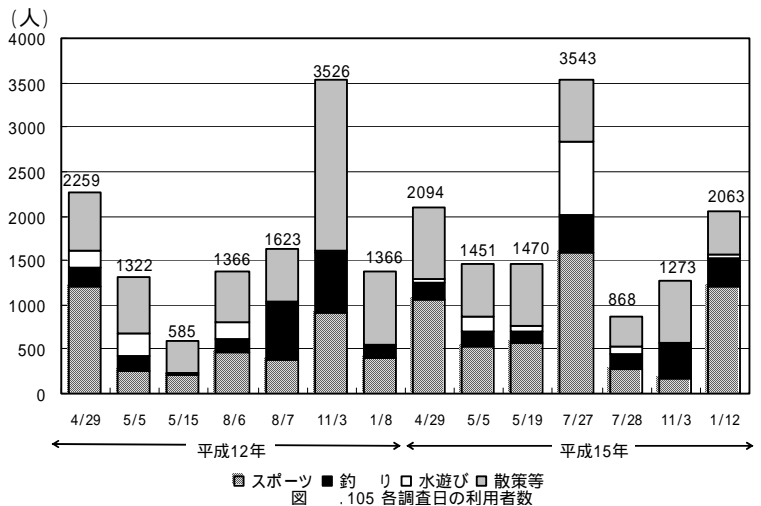


表 .105 五ヶ瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	144	173	散策等(51%)	スポーツ(28%)
	釣り	99	100		
	水遊び	12	27		
	合計	512	501	水遊び(2%)	釣り(19%)
利用場所別	水面	63	52	堤防(15%)	水面(12%)
	水際	48	74		
	高水敷	323	312		
	堤防	78	63		
	合計	512	501	高水敷(64%)	水際(9%)

106 . 小丸川（おまるがわ）

小丸川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日が最も多く1,072名が利用しており、次いで夏季7月28日に1,038名が利用している。

利用形態別で見ると、5月5日の散策等が709人と一番多かった。これは木城町、高鍋町を流れる小丸川の沿川には、小学校、中学校、高等学校の学生が登下校の通学路として堤防を利用し、高水敷は放課後のスポーツクラブの練習場として利用しているためと考えられる。

休日よりも平日の利用者が多くなる傾向は、前回、前々回の調査結果などから判断しても小丸川の特徴で、通学路の一部、クラブ活動の練習場、そしてジョギングや朝夕の犬の散歩の場として利用され、沿川住民の生活に根付いた利用をされているようである。

小丸川の年間河川空間利用者総数（推計）は、約21万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は7.4回/人となっており、全国でもトップクラスである。

利用形態別では、散策等が72%と最も多く、次いでスポーツ12%、釣り8%、水遊び8%の順になっている。今年度の傾向を平成9年度と比較すると、約27万人程度の利用者数の増加となった。これは少年サッカークラブなどのグラウンド利用が頻繁であること、年輩の方によるランドゴルフの利用が盛んであることなどがあげられる。

利用場所別では、堤防の45%、高水敷39%、水際10%、水面6%の順となっている。

沿川市区町村人口から見た年間平均利用者数が7回/人と多い事は、沿川の人々がこの小丸川を生活の一部の場としてよく利用している事の現れであると思われる。

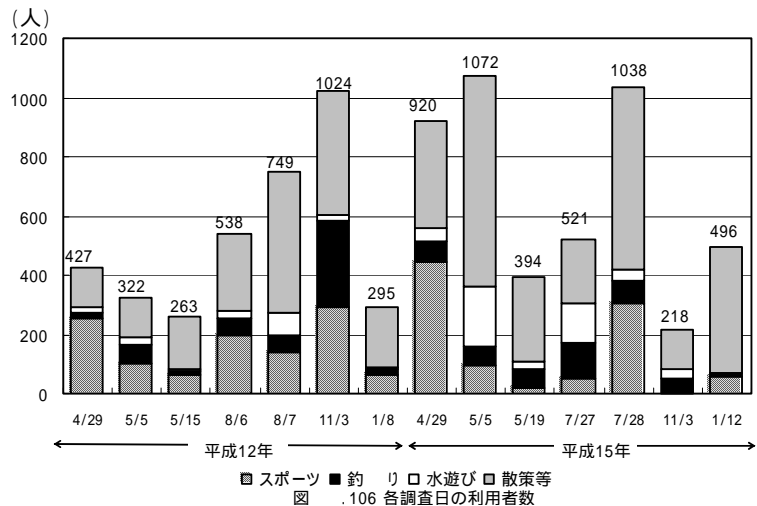


表 .106 小丸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	48	31	散策等(53%)	散策等(72%)
	釣り	31	25	スポーツ(26%)	スポーツ(12%)
	水遊び	8	16	水遊び(4%)	水遊び(8%)
	合計	183	210	釣り(17%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	7	11	堤防(36%)	堤防(45%)
	水際	32	30	水面(4%)	水面(6%)
	高水敷	77	64	高水敷(42%)	高水敷(39%)
	合計	183	210	水際(18%)	水際(10%)

107. 大淀川（おおよどがわ）

大淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、冬季が最も多く1月12日に10,101人が河川敷を利用しており、ついで春季の4月29日が9,232人となっている。冬季にはサッカーやラグビー等のイベントが各グラウンドで開かれており、河川敷が有効活用されている。

利用形態別にみると、散策等が各調査日とも高い割合を示している。これは朝夕の散歩の利用者が多いこと、桜並木の整備や外灯の設備が整っていることなどにより散策等の利用者が高い割合を示したと思われる。休日になるとスポーツ利用者が多く、スポーツ大会などが大淀川でよく開催されていることを示す。大淀川5km左岸と、沖水川0k000～1k400付近は、親水公園が整備されており、夏季には公園内で子供達が水遊びなどをして盛んに楽しんでいる。10km右岸には大淀川河川敷ゴルフ場があり、連日200人程度のゴルファーがプレイを楽しんでいる。

大淀川、本庄川では良好な釣場が多く、シーズンになると多くの釣り人がアコ釣りを楽しんでいる。上流域の都城では通年コイ釣りのにぎわっている。市街地（宮崎市、都城市）付近では、朝夕のジョギングや犬の散歩として、多くの人々に利用されている。

大淀川の年間河川空間利用者総数（推計）は約291万人である。沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は5.7回/人となっている。

利用形態別では、散策等が44%と最も多く、次いでスポーツ38%と続いている。利用場所別では高水敷が60%と最も多く、次いで堤防23%で両者で83%となっている。

平成15年度を平成12年度と比べると、130万人程度の利用者が増加している。これは近年の健康・サッカーやラグビー等のスポーツブームにより、河川をジョギングや散歩、スポーツイベントの会場として、

多くの人々に有効利用されているためと思われる。

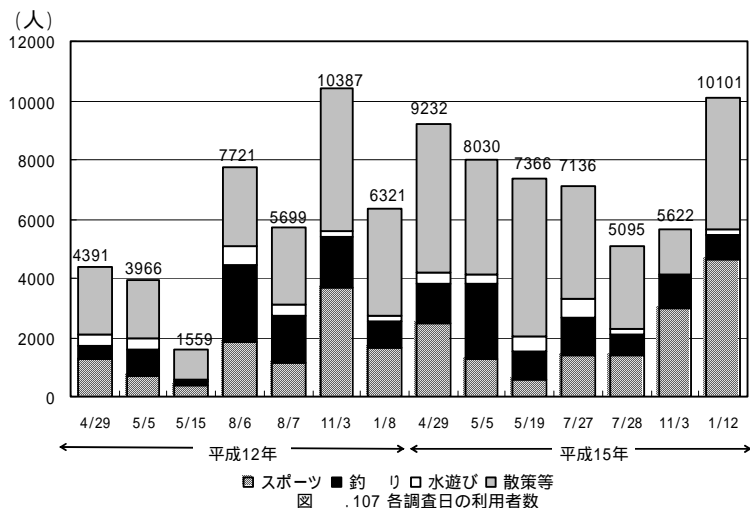


表 .107 大淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	430	1118	散策等(48%)	スポーツ(28%)
	釣り	313	429		
	水遊び	62	87		
	合計	1559	2906	水遊び(4%)	釣り(20%)
利用場所別	水面	102	101		
	水際	273	415		
	高水敷	886	1732		
	堤防	298	658		
	合計	1559	2906	高水敷(56%)	水際(18%)

108. 川内川（せんだいがわ）

川内川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月27日に2,112人が河川を利用しており最も多い。利用形態別にみると年間を通じて、釣りと散策等がほとんどを占めており、特にスポーツの利用者は少なかった。春季の水遊び、秋季のスポーツが減っているのが目立つ。

平成15年度は平成12年度に比べ、春季・夏季の休日の利用者数が減少したが、春季平日の利用者数は増えている。

各調査日とも利用者数が多い地点は、春季の休日で右岸77km～78km、左岸107km～108km、夏季の左岸101km～102km、107km～108kmである。これらの地点は、河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。

利用形態別に見ると、散策等は右岸8km～16km、左岸8km～14km、101km～110kmが多く、釣りはほぼ全流域に分布し、水遊びは右岸3～13km、左岸10～13km、が多くスポーツとしてはあまり利用されていない。

川内川の年間河川空間利用者総数（推計）は約28万人である。沿川市区町村人口約19万人からみた年間平均利用回数は約1.5回/人となっている。

利用形態別では、散策等が56%と最も多く、次いで釣りが32%と続き両者で88%を占める。釣りは前回の19%から32%へ増加した。

利用場所別には水際が32%、高水敷が30%、堤防が29%である。釣りが増えたためか、水際と堤防の割合が増えている。

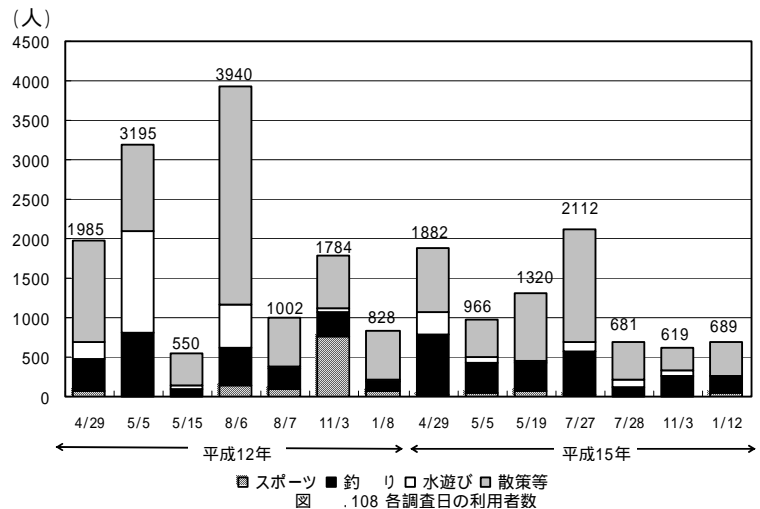


表 108 川内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	33	7	スポーツ(13%)	スポーツ(3%)
	釣り	47	88	釣り(19%)	釣り(32%)
	水遊び	28	24	水遊び(11%)	水遊び(9%)
	散策等	147	156	散策等(57%)	散策等(56%)
	合計	255	275	水遊び(11%) 釣り(19%) 堤防(25%) 水面(6%)	水遊び(9%) 釣り(32%) 堤防(29%) 水面(9%)
利用場所別	水面	15	25	水面(6%)	水面(9%)
	水際	60	87	水際(23%)	水際(32%)
	高水敷	117	82	高水敷(46%)	高水敷(30%)
	堤防	63	81	堤防(25%)	堤防(29%)
	合計	255	275	高水敷(46%) 水際(23%) 堤防(25%) 水面(6%)	高水敷(30%) 水際(32%) 堤防(29%) 水面(9%)

109. 肝属川（きもつきがわ）

肝属川水系全体で、季節ごとの河川利用者数は、最も多いのが春季の5月5日（平日）の609人、次いで春季の4月29日（休日）の519人である。

利用形態別に見ると、釣りが最も多く全体の5割以上を占めた。次いで散策、水遊び、スポーツの順となった。

利用場所別に見ると水際が最も多く、次に市道・町道兼用道路として堤防の利用が多く見られた。

河川別では肝属川、串良川、高山川、始良川、下谷川の順になっている。

肝属川水系全体の年間河川空間利用者総数（推計）は、約15.4万人であり、沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は約1.2回/人となっている。

利用形態別では、釣りが最も多く52%、次いで散策37%、水遊び9%で、スポーツは2%となっている。

利用場所別では、釣りの利用場所となっている水際が最も多く57%、次いで堤防23%、高水敷16%、水面4%となっている。

平成15年度は釣りについては増加がめざましく、散策の利用はかなり減少した。原因としては前回調査で、調査日にイカダ下りや、子供会等による魚つかみ取り等のイベントが実施されていたが、今回調査では実施されていなかったことが考えられる。

肝属川水系では利用者数の減少が大きく見られたが、水際の利用者は増加した。これは、河川の整備が進み水遊び、釣りを子供たちだけで利用出来るようになった事も要因と思われる。

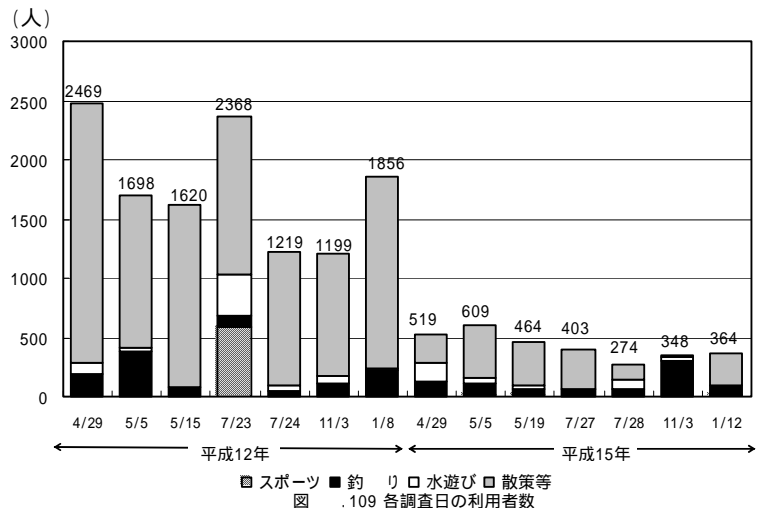


表 .109 肝属川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成12年度	平成15年度	平成12年度	平成15年度
利用形態別	スポーツ	10	2	散策等(87%)	散策等(37%)
	釣り	40	82	釣り(8%)	釣り(52%)
	水遊び	15	13	水遊び(3%)	水遊び(9%)
	散策等	425	57	散策等(87%)	散策等(37%)
	合計	490	154	水遊び(3%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	11	6	堤防(77%)	堤防(23%)
	水際	45	89	水面(2%)	水面(4%)
	高水敷	57	24	高水敷(12%)	高水敷(16%)
	堤防	377	35	水際(9%)	水際(57%)
	合計	490	154	高水敷(12%)	水際(9%)

・資料編

1 . 各調査実施日の利用者数一覧表	165
2 . 年間の河川利用者数一覧表	179
3 . 全国一級水系年間利用者数順位表	182

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
1 天塩川	4/29 休日	曇	264	10	0	566	2	11	625	202	840
	5/5 休日	晴	1,383	85	8	1,537	8	85	1,959	961	3,013
	5/19 平日	晴	2,525	94	52	849	53	93	3,050	324	3,520
	7/27 休日		2,101	136	224	809	136	224	2,475	435	3,270
	7/28 平日		2,788	36	115	559	65	86	3,071	276	3,498
	11/3 休日		722	38	2	393	2	38	930	185	1,155
	1/12 休日		0	0	0	14	0	0	0	14	14
2 渚滑川	4/29 休日	曇	0	4	10	40	0	14	0	40	54
	5/5 休日	曇	0	6	40	64	0	46	42	22	110
	5/19 平日	晴	14	42	23	51	0	65	44	21	130
	7/27 休日	曇	0	12	0	45	0	12	20	25	57
	7/28 平日	雨	0	0	0	79	0	0	19	60	79
	11/3 休日	晴	0	0	19	24	4	15	18	6	43
	1/25 休日	晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 湧別川	4/29 休日	曇	128	25	1	43	0	26	148	23	197
	5/5 休日	曇	331	6	0	19	0	6	337	13	356
	5/19 平日	晴	58	5	0	14	4	1	65	7	77
	7/27 休日	曇	1,644	92	0	122	42	50	1,755	11	1,858
	7/28 平日	雨	1,804	8	0	36	0	8	1,824	16	1,848
	11/3 休日	晴	439	19	16	75	0	35	473	41	549
	1/25 休日	晴	0	0	0	6	0	0	3	3	6
4 常呂川	4/29 休日	曇	1,655	16	22	462	2	36	1,997	120	2,155
	5/5 休日	曇	2,119	49	4	1,357	0	53	3,380	96	3,529
	5/19 平日	晴	2,072	29	10	1,452	1	38	2,976	548	3,563
	7/27 休日	曇	3,236	107	0	4,130	20	87	7,035	331	7,473
	7/28 平日	雨	923	12	38	868	31	19	1,439	352	1,841
	11/3 休日	晴	618	7	3	1,006	7	3	1,294	330	1,634
	1/25 休日	晴	0	0	0	42	0	0	0	42	42
5 網走川	4/29 休日	曇	315	4	158	76	158	4	333	58	553
	5/5 休日	曇	285	43	174	238	42	175	337	186	740
	5/19 平日	晴	2,973	16	195	543	195	16	2,982	534	3,727
	7/27 休日	曇	422	65	5,344	108	0	5,688	173	78	5,939
	7/28 平日	雨	396	2	350	213	350	2	520	89	961
	11/3 休日	晴	270	30	74	86	16	88	297	59	460
	1/25 休日	晴	0	492	0	6	492	0	0	6	498
6 留萌川	4/29 休日	曇時々雨	0	0	0	25	0	0	1	24	25
	5/5 休日	晴	0	0	0	42	0	0	0	42	42
	5/19 平日	晴	1	0	4	63	4	0	16	48	68
	7/27 休日	曇	0	0	0	104	0	0	4	100	104
	7/28 平日	曇	0	4	0	111	0	4	14	97	115
	11/3 休日	晴	0	16	0	53	0	16	10	43	69
	1/12 休日	雪時々晴	0	0	0	10	0	0	0	10	10
7 石狩川	4/29 休日		8,429	300	144	7,053	105	339	11,568	3,914	15,926
	5/5 休日	曇	15,407	1,302	583	16,754	299	1,586	25,007	7,154	34,046
	5/19 平日	晴	12,511	202	232	10,198	109	325	17,097	5,612	23,143
	7/27 休日	曇	50,958	2,232	1,050	21,968	614	2,668	67,180	5,746	76,208
	7/28 平日		9,991	773	213	12,291	231	755	16,658	5,624	23,268
	11/3 休日	晴	9,571	609	136	7,126	103	642	13,134	3,563	17,442
	1/12 休日		321	356	5	174	328	33	396	99	856
8 尻別川	4/29 休日	雨	31	143	0	44	0	143	43	32	218
	5/5 休日	晴	43	200	3	137	3	200	115	65	383
	5/19 平日	曇	17	21	0	10	2	19	23	4	48
	7/27 休日	曇	83	57	60	1,731	51	66	1,744	70	1,931
	7/28 平日	曇	39	10	9	26	18	1	63	2	84
	11/3 休日	晴	48	4	0	28	1	3	62	14	80
	1/12 休日	曇	3	0	0	3	0	0	6	0	6
9 後志利別川	4/29 休日	曇一時雨	104	153	9	110	13	149	155	59	376
	5/5 休日	曇	52	58	31	90	13	76	118	24	231
	5/15 平日	曇	31	32	0	185	2	30	80	136	248
	7/27 休日	曇一時晴	320	58	34	95	6	86	378	37	507
	7/28 平日	曇一時晴	203	20	37	176	24	33	280	99	436
	11/3 休日	曇時々雨	405	5	6	56	2	9	430	31	472
	1/12 休日	曇一時晴	1	0	1	26	0	1	3	24	28
10 鶴川	4/29 休日	曇	95	0	0	37	0	0	118	14	132
	5/5 休日	曇	100	5	3	78	0	8	155	23	186
	5/15 平日	曇	24	3	3	38	0	6	56	6	68
	8/3 休日	曇	6	0	0	17	0	0	14	9	23
	8/4 平日	曇	66	0	6	40	4	2	85	21	112
	11/3 休日	曇	18	0	0	29	0	0	38	9	47
	1/12 休日	曇	26	0	0	48	0	0	52	22	74

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
11 沙流川	4/29 休日	曇	109	3	4	10	0	7	116	3	126
	5/5 休日	晴	234	6	0	60	0	6	281	13	300
	5/15 平日	曇	61	0	2	10	0	2	64	7	73
	8/3 休日	曇	11	0	0	6	0	0	14	3	17
	8/4 平日	晴	73	0	0	45	0	0	111	7	118
	11/3 休日	曇	0	0	43	111	0	43	98	13	154
12 釧路川	4/29 休日	晴	122	663	0	213	0	663	271	64	998
	5/5 休日	曇	40	723	0	290	0	723	303	27	1,053
	5/19 平日	晴	1,404	110	0	291	0	110	1,675	20	1,805
	7/27 休日	曇	675	39	22	1,338	8	53	1,928	85	2,074
	7/28 平日	晴	592	21	3	177	0	24	724	45	793
	11/3 休日	曇	437	34	0	149	0	34	547	39	620
13 十勝川	4/29 休日	曇	6,827	185	233	2,479	56	362	8,325	981	9,724
	5/5 休日	晴	5,729	501	329	5,545	29	801	10,630	644	12,104
	5/26 平日	晴	3,324	55	36	939	5	86	3,830	433	4,354
	7/27 休日	曇	5,036	241	1,170	2,914	959	452	7,446	504	9,361
	7/28 平日	晴	2,672	116	366	1,770	21	461	3,922	520	4,924
	11/3 休日	晴	1,684	82	80	1,142	41	121	2,467	359	2,988
北海道合計	4/29 休日		18,079	1,506	581	11,158	336	1,754	23,700	5,534	31,324
	5/5 休日		25,723	2,984	1,175	26,211	394	3,765	42,664	9,270	56,093
	5/19 平日		25,015	609	557	14,643	375	791	31,958	7,700	40,824
	7/27 休日		64,492	3,039	7,904	33,387	1,836	9,386	90,166	7,434	108,822
	7/28 平日		19,547	1,002	1,137	16,391	744	1,395	28,730	7,208	38,077
	11/3 休日		14,212	844	379	10,278	176	1,047	19,798	4,692	25,713
14 岩木川	4/29 休日	晴	454	229	115	1,341	109	291	1,484	255	2,139
	5/5 休日	晴	504	579	481	1,812	251	866	1,815	444	3,376
	5/19 平日	晴	362	36	34	919	58	36	1,093	164	1,351
	7/27 休日	晴	696	393	1,104	1,669	949	568	2,113	232	3,862
	7/28 平日	晴	465	181	638	965	571	293	1,278	107	2,249
	11/3 休日	晴	267	116	93	915	42	188	1,036	125	1,391
15 高瀬川	4/29 休日	曇	0	22	325	48	36	311	0	48	394
	5/5 休日	快晴	0	78	731	56	24	786	0	56	866
	5/19 平日	曇	0	61	211	32	39	233	0	32	304
	7/27 休日	曇	0	58	3,645	242	81	3,622	0	242	3,945
	7/28 平日	曇のち晴	0	38	860	97	166	732	0	97	995
	11/3 休日	晴	0	87	206	18	9	284	0	18	311
16 馬淵川	4/29 休日	曇	1,720	4	1	391	0	5	2,025	86	2,116
	5/5 休日	曇	183	67	28	374	0	95	501	56	652
	5/19 平日	曇	70	20	25	578	0	45	545	103	693
	7/27 休日	曇	367	243	12	341	2	253	549	159	963
	7/28 平日	晴	279	60	0	640	0	60	800	119	979
	11/3 休日	晴	299	769	12	663	0	781	757	205	1,743
17 北上川	4/29 休日	晴	10,063	757	446	81,257	283	920	88,830	2,490	92,523
	5/5 休日	晴	2,379	1,443	1,136	43,845	321	2,258	44,631	1,593	48,803
	5/19 平日	曇	478	804	277	7,961	39	1,042	7,425	1,014	9,520
	7/27,8/31 休日		1,391	807	1,121	38,132	362	1,566	38,311	1,212	41,451
	7/28,9/1 平日		297	613	547	9,309	378	782	8,168	1,438	10,766
	11/3 休日	曇	1,860	866	423	8,215	193	1,096	8,670	1,405	11,364
18 鳴瀬川	4/29 休日	晴	586	131	64	424	39	156	859	151	1,205
	5/5 休日	晴	131	217	65	1,059	1	281	609	581	1,472
	5/19 平日	曇	17	72	11	270	1	82	151	136	370
	8/31 休日	雨のち曇	122	86	1	250	1	86	139	233	459
	9/1 平日	曇	132	52	21	151	18	55	191	92	356
	11/3 休日	曇	162	99	80	327	13	166	284	205	668
19 名取川	4/29 休日	晴	1,686	67	573	4,771	120	520	5,534	923	7,097
	5/5 休日	晴	784	152	330	2,080	34	448	2,497	367	3,346
	5/19 平日	曇	30	0	22	667	0	22	554	143	719
	7/27 休日	曇	168	41	128	1,803	14	155	1,564	407	2,140
	7/28 平日	曇	135	219	63	1,047	127	155	860	322	1,464
	11/3 休日	曇	352	175	73	3,749	11	237	3,832	269	4,349
1/12 休日	晴	273	117	0	947	0	117	827	393	1,337	

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
20 阿武隈川	4/29 休日	晴	1,968	739	542	9,143	225	1,056	4,940	6,171	12,392
	5/5 休日	晴	989	2,361	746	10,751	527	2,580	4,753	6,987	14,847
	5/19 平日	曇	748	642	264	7,085	151	755	2,679	5,154	8,739
	7/27 休日	曇	2,962	1,111	330	12,973	96	1,345	7,534	8,401	17,376
	7/28 平日		631	496	254	12,544	189	561	3,110	10,065	13,925
	11/3 休日		1,247	1,303	1,056	6,858	343	2,016	3,947	4,158	10,464
21 米代川	4/29 休日	晴	735	263	1,044	5,703	21	1,286	2,748	3,690	7,745
	4/29 休日	晴	267	424	136	1,688	19	541	1,048	907	2,515
	5/5 休日	晴	159	491	84	1,788	8	567	1,273	674	2,522
	5/19 平日	晴	74	222	100	1,459	6	316	1,129	404	1,855
	7/27 休日	晴	411	1,968	270	1,885	1,476	762	1,615	681	4,534
	7/28 平日	晴	209	1,020	74	1,251	509	585	846	614	2,554
22 雄物川	11/3 休日	晴	81	660	28	1,082	95	593	553	610	1,851
	1/12 休日	曇	10	43	7	347	3	47	72	285	407
	4/29 休日	晴	1,111	288	160	3,368	21	427	4,073	406	4,927
	5/5 休日	晴	1,343	523	75	3,797	57	541	4,623	517	5,738
	5/19 平日	晴	519	40	88	1,817	63	65	2,006	330	2,464
	7/27 休日	晴	2,466	523	721	3,864	479	765	5,996	334	7,574
23 子吉川	7/28 平日	晴	462	420	541	3,539	579	382	3,476	525	4,962
	11/3 休日	晴	1,086	110	294	3,326	61	343	3,379	1,033	4,816
	1/12 休日		19	16	135	2,030	0	151	1,356	693	2,200
	4/29 休日	晴	3	82	111	756	82	111	522	237	952
	5/5 休日	晴	46	64	203	528	60	207	503	71	841
	5/19 平日	晴	1	105	73	303	38	140	227	77	482
24 最上川	7/27 休日	晴	26	346	220	822	307	259	601	247	1,414
	7/28 平日	晴	29	79	187	439	13	253	284	184	734
	11/3 休日	晴	226	228	69	447	66	231	408	265	970
	1/12 休日	曇	1	2	2	52	2	2	45	8	57
	4/29 休日	晴	1,682	1,753	1,316	5,482	862	2,207	6,291	873	10,233
	5/5 休日	晴	6,557	1,145	1,506	4,490	1,003	1,648	9,396	1,651	13,698
25 赤川	5/19 平日	晴	699	512	1,304	3,090	1,231	585	3,003	786	5,605
	7/27 休日	晴	4,847	1,533	4,454	6,168	1,398	4,589	10,063	952	17,002
	7/28 平日	晴	512	417	994	4,905	794	617	4,797	620	6,828
	11/3 休日	晴	2,436	1,005	2,270	4,282	2,036	1,239	6,352	366	9,993
	1/12 休日		0	113	154	939	148	119	630	309	1,206
	4/29 休日	晴	844	222	12	1,644	0	234	2,248	240	2,722
東北合計	5/5 休日	晴	352	44	0	507	4	40	773	86	903
	5/19 平日	晴	288	15	0	1,261	0	15	1,531	18	1,564
	7/27 休日	晴	1,082	133	183	842	113	203	1,738	186	2,240
	7/28 平日	晴	115	132	172	652	214	90	575	192	1,071
	11/3 休日	晴	261	27	23	1,038	0	50	1,051	248	1,349
	1/12 平日	曇	5	20	1	101	0	21	85	21	127
	4/29 休日		20,384	4,718	3,801	110,313	1,796	6,779	117,854	12,787	139,215
	5/5 休日		13,427	7,164	5,385	71,087	2,290	10,317	71,374	13,083	97,064
5/19 平日		3,286	2,529	2,409	25,442	1,626	3,336	20,343	8,361	33,666	
7/27 休日		14,538	7,242	12,189	68,991	5,278	14,173	70,223	13,286	102,960	
7/28 平日		3,266	3,727	4,351	35,539	3,558	4,565	24,385	14,375	46,883	
11/3 休日		8,277	5,445	4,627	30,920	2,869	7,224	30,269	8,907	49,269	
1/12 休日		1,460	1,489	2,320	16,103	229	3,580	10,397	7,166	21,372	
26 久慈川	4/29 休日	晴	295	26	196	977	5	217	1,068	204	1,493
	5/5 休日	晴	32	107	478	1,131	63	522	1,065	98	1,748
	5/19 平日	雨	0	1	6	53	0	7	46	7	60
	8/23 休日	晴	470	102	229	389	51	279	820	39	1,189
	7/28 平日	曇	76	97	14	310	69	42	343	43	497
	11/3 休日	晴	129	355	26	410	69	312	465	73	920
27 那珂川	1/12 休日	晴	71	10	122	304	0	132	311	64	507
	4/29 休日	晴	6,235	2,061	1,712	4,193	519	3,254	7,931	2,497	14,201
	5/5 休日	晴	486	1,694	2,979	5,986	424	4,249	5,861	611	11,145
	5/19 平日	雨	202	167	252	569	111	308	665	106	1,190
	7/28 休日	晴	29	2,141	893	1,007	1,354	1,680	639	397	4,070
	8/3 平日	晴	2,187	4,334	4,792	3,545	4,138	4,988	5,496	236	14,858
	11/3 休日	晴	322	1,868	946	933	487	2,327	974	281	4,069
28 利根川	1/12 休日	晴	103	200	239	886	45	394	656	333	1,428
	4/29 休日	晴	51,312	27,056	5,771	68,519	6,169	27,756	86,605	32,128	152,658
	5/5 休日	晴	54,856	27,979	8,264	104,765	6,162	32,058	116,979	40,667	195,866
	5/15, 5/19, 5/28 平日		13,482	4,371	1,803	19,123	927	5,324	23,097	9,429	38,778
	7/27 休日		77,729	32,289	7,230	62,283	9,484	32,082	105,549	32,416	179,530
	7/28 平日		30,359	12,208	3,392	38,190	4,287	12,047	43,749	24,067	84,149
	11/3 休日		178,052	14,795	3,254	33,394	3,055	15,367	195,525	15,547	229,494
1/12, 1/14 休日		26,729	5,761	1,524	36,462	1,271	6,276	40,629	22,300	70,476	

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
28-1 利根川本川	4/29 休日	晴	7,310	3,804	1,763	10,838	716	5,008	14,158	3,833	23,715
	5/5 休日	晴	6,712	4,994	2,566	12,956	643	7,241	15,588	3,757	27,229
	5/19,5/28 平日		906	1,174	1,069	3,019	214	2,038	2,386	1,530	6,168
	7/27 休日	晴	9,212	3,140	1,154	8,883	852	3,703	14,263	3,571	22,389
	7/28 平日		2,812	1,724	1,374	5,383	911	2,240	5,734	2,408	11,293
	11/3 休日		4,758	2,084	586	3,735	429	2,313	6,566	1,855	11,163
	1/12 休日		3,994	856	378	6,580	274	1,023	7,711	2,800	11,808
28-2 常陸利根川	4/29 休日	晴	1,088	16,572	1,152	5,588	3,385	15,280	1,640	4,095	24,400
	5/5 休日	晴	2,412	15,854	1,207	9,862	3,874	14,839	2,633	7,989	29,335
	5/19 平日	雨のち曇	108	2,231	271	2,106	353	2,218	470	1,675	4,716
	7/27 休日	晴	2,075	14,003	1,567	8,876	3,978	13,379	3,075	6,089	26,521
	7/28 平日	晴	852	5,888	524	6,708	1,799	5,293	668	6,212	13,972
	11/3 休日	曇のち雨	508	5,999	1,297	2,778	983	6,614	830	2,155	10,582
	1/12 休日	曇のち晴	329	2,616	588	3,583	702	2,701	830	2,883	7,116
28-3 小貝川	4/29 休日	晴	387	1,201	276	3,090	417	1,060	2,068	1,409	4,954
	5/5 休日	晴	1,340	1,120	169	3,574	255	1,034	3,424	1,490	6,203
	5/19 平日	雨	16	209	2	577	53	158	353	240	804
	7/27 休日	晴	1,062	1,321	466	4,462	485	1,302	4,014	1,510	7,311
	7/28 平日	晴	153	945	239	2,402	230	954	810	1,745	3,739
	11/3 休日	晴	476	829	88	1,003	100	817	901	578	2,396
	1/12 休日	晴	816	229	5	2,009	19	215	1,132	1,693	3,059
28-4 鬼怒川	4/29 休日	晴	4,117	1,358	495	8,786	486	1,367	11,704	1,199	14,756
	5/5 休日	晴	5,972	1,134	963	16,729	307	1,790	21,813	888	24,798
	5/19 平日	雨	1,412	172	57	2,446	40	189	3,485	373	4,087
	7/27 休日	晴	5,003	2,791	1,027	5,719	1,392	2,426	9,887	835	14,540
	7/28 平日	晴	5,672	1,397	247	3,246	473	1,171	8,114	804	10,562
	11/3 休日	晴	4,357	852	156	4,291	169	839	8,181	467	9,656
	1/12 休日	晴	2,125	509	76	3,322	104	481	4,851	596	6,032
28-5 江戸川	4/29 休日	晴	30,628	2,354	1,246	23,594	713	2,887	40,379	13,843	57,822
	5/5 休日	晴	25,425	2,530	2,450	41,021	844	4,137	46,534	19,912	71,427
	5/19 平日	雨時々曇	9,271	254	313	3,517	251	315	11,457	1,330	13,354
	7/27 休日	晴	42,842	7,155	2,044	18,827	2,089	7,109	50,592	11,078	70,867
	7/28 平日	晴	16,593	1,320	506	10,607	443	1,384	19,896	7,303	29,026
	11/3 休日	晴	157,591	3,487	881	11,941	1,215	3,153	163,423	6,108	173,899
	1/12 休日	晴	15,123	542	203	12,499	77	668	18,557	9,065	28,367
28-6 中・綾瀬川	4/29 休日	晴	952	886	241	2,426	162	965	1,644	1,734	4,505
	5/5 休日	晴	840	1,371	231	2,728	73	1,529	1,310	2,258	5,170
	5/19 平日	雨	0	52	7	1,830	0	59	218	1,612	1,889
	7/27 休日	晴	3,935	2,673	756	7,103	541	2,888	4,874	6,164	14,467
	7/28 平日	晴	809	477	320	3,374	291	506	1,318	2,865	4,980
	11/3 休日	晴	1,363	821	59	1,425	25	855	1,512	1,276	3,668
	1/12 休日	晴	606	746	109	3,022	87	768	826	2,802	4,483
28-7 渡良瀬川	4/29 休日	晴	2,334	771	400	9,276	287	884	7,380	4,230	12,781
	5/5 休日	晴	2,130	700	482	5,727	156	1,026	5,215	2,642	9,039
	5/19 平日	晴	744	223	61	3,415	16	268	2,460	1,699	4,443
	7/27 休日	晴	2,363	1,019	138	4,761	145	1,012	4,993	2,131	8,281
	7/28 平日	晴	1,163	370	30	3,150	96	304	2,406	1,907	4,713
	11/3 休日	晴	3,115	619	151	2,793	133	637	4,149	1,759	6,678
	1/12 休日	晴	1,187	160	62	2,436	8	214	2,139	1,484	3,845
28-8 烏・神流川	4/29 休日	晴	4,496	110	198	4,921	3	305	7,632	1,785	9,725
	5/5 休日	晴	10,025	276	196	12,168	10	462	20,462	1,731	22,665
	5/19 平日	晴	1,025	56	23	2,213	0	79	2,268	970	3,317
	7/27 休日	曇	11,237	187	78	3,652	2	263	13,851	1,038	15,154
	7/28 平日	晴	2,305	87	152	3,320	44	195	4,803	823	5,864
	11/3 休日	曇	5,884	104	36	5,428	1	139	9,963	1,349	11,452
	1/12 休日	晴	2,549	103	103	3,011	0	206	4,583	977	5,766
29 荒川	4/29 休日	晴	76,300	5,222	5,594	88,381	1,518	9,298	124,025	40,656	175,497
	5/5 休日	晴	63,070	12,741	5,826	114,605	1,532	17,035	141,196	36,479	196,242
	5/19 平日	雨	2,960	947	4,359	7,176	424	4,882	7,390	2,746	15,442
	7/27 休日	晴	144,749	4,708	3,815	77,639	896	7,627	201,123	21,265	230,911
	7/28 平日	晴	42,305	1,521	1,819	23,031	535	2,805	54,152	11,184	68,676
	11/3 休日	晴	48,667	4,625	2,836	29,974	2,264	5,197	66,688	11,953	86,102
	1/12 休日	晴	58,446	1,650	1,464	28,280	935	2,179	75,971	10,755	89,840
30 多摩川	4/29 休日	晴	39,221	1,973	3,583	72,113	536	5,020	88,084	23,250	116,890
	5/5 休日	晴	17,272	4,243	9,025	70,362	775	12,493	57,136	30,498	100,902
	5/19 平日	雨	363	195	297	6,656	256	236	3,354	3,665	7,511
	7/27 休日	晴	43,171	3,163	3,319	70,631	1,028	5,454	84,750	29,052	120,284
	7/28 平日	曇	24,207	2,341	1,506	24,360	446	3,401	36,163	12,404	52,414
	11/3 休日	曇	26,268	1,498	761	26,088	123	2,136	41,353	11,003	54,615
	1/12 休日	曇	24,824	838	3,559	27,295	136	4,261	40,130	11,989	56,516

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
31 鶴見川	4/29 休日	晴	3,102	241	152	23,507	0	393	17,225	9,384	27,002
	5/5 休日	晴	1,168	628	186	9,231	114	700	3,021	7,378	11,213
	5/19 平日	雨	3	36	145	933	121	60	461	475	1,117
	7/27 休日	晴	4,040	339	7	8,345	73	273	5,557	6,828	12,731
	7/28 平日	曇	952	250	174	5,789	262	162	2,696	4,045	7,165
	11/3 休日	曇	228	318	74	2,981	0	392	611	2,598	3,601
32 相模川	4/29 休日	晴	1,393	519	1,121	1,474	363	1,277	2,456	411	4,507
	5/5 休日	晴	1,766	603	856	2,006	92	1,367	2,708	1,064	5,231
	5/19 平日	雨	304	94	18	136	3	109	356	84	552
	7/27 休日	晴	4,183	495	1,262	3,263	580	1,177	6,197	1,249	9,203
	7/28 平日	曇	714	164	288	1,834	198	254	1,533	1,015	3,000
	11/3 休日	曇	2,166	389	175	1,488	89	475	3,144	510	4,218
33 富士川	4/29 休日	晴	7,268	125	621	16,232	47	699	20,487	3,013	24,246
	5/5 休日	晴	5,479	112	313	8,049	18	407	12,050	1,478	13,953
	5/19 平日	雨	78	38	54	1,465	5	87	1,192	351	1,635
	7/27 休日	晴	6,730	83	204	6,363	78	209	12,444	649	13,380
	7/28 平日	晴	985	50	91	3,084	2	139	3,610	459	4,210
	11/3 休日	雨	1,068	99	49	13,450	0	149	13,329	1,188	14,666
関東合計	4/29 休日		185,126	37,223	18,750	275,396	9,157	47,914	347,881	111,543	516,494
	5/5 休日		144,129	48,107	27,927	316,135	9,180	68,831	340,016	118,273	536,300
	5/19 平日		17,392	5,849	6,934	36,111	1,847	11,013	36,561	16,863	66,285
	7/27 休日		281,101	43,320	16,959	229,920	13,544	48,781	417,079	91,895	571,298
	7/28 平日		101,785	20,965	12,076	100,143	9,937	23,838	147,742	53,453	234,969
	11/3 休日		256,900	23,947	8,121	108,718	6,087	26,355	322,089	43,153	397,685
34 荒川	4/29 休日	晴	154	72	19	426	25	66	515	65	671
	5/5 休日	晴	176	36	16	601	9	43	709	68	829
	5/19 平日	晴	84	27	24	271	35	16	318	37	406
	7/27 休日	晴	364	386	281	874	297	370	1,185	53	1,905
	7/28 平日	晴	71	380	52	264	331	101	306	29	767
	11/3 休日	晴	109	17	8	303	6	19	354	58	437
35 阿賀野川	4/29 休日	晴	1,886	407	359	11,602	108	653	12,561	932	14,254
	5/5 休日	晴	1,110	399	1,659	11,959	79	1,979	8,113	4,956	15,127
	5/19 平日		454	162	479	4,438	33	608	3,898	994	5,533
	7/27,8/3 休日	晴	1,794	738	1,250	5,652	370	1,618	6,791	655	9,434
	7/28,8/4 平日	晴	520	507	200	3,241	91	616	2,371	1,390	4,468
	11/3 休日		801	453	351	3,842	95	709	3,364	1,279	5,447
36 信濃川	4/29,5/3 休日	晴	22,103	1,973	1,620	18,550	482	3,112	33,857	6,795	44,246
	5/5 休日	晴	9,129	2,195	1,023	40,177	350	2,868	37,662	11,644	52,524
	5/19 平日		4,519	613	295	18,486	151	757	16,729	6,276	23,912
	7/27 休日		18,152	1,550	1,043	15,322	530	2,063	28,342	5,132	36,066
	7/28 平日	晴	4,808	840	550	10,385	127	1,263	9,978	5,216	16,583
	11/3 休日		10,541	418	248	7,291	123	543	14,485	3,346	18,498
37 関川	4/29 休日	晴	13	27	227	1,035	200	54	231	817	1,302
	5/5 休日	曇	0	103	718	798	697	124	128	670	1,619
	5/19 平日	晴	0	8	276	649	143	141	71	578	933
	7/27 休日	晴	64	78	478	1,004	456	100	144	924	1,624
	7/28 平日	晴	7	7	221	511	221	7	27	491	746
	11/3 休日	曇	0	275	26	495	214	87	11	484	796
38 姫川	4/29 休日	晴	0	0	74	279	10	64	225	54	353
	5/5 休日	曇	0	0	40	177	0	40	147	30	217
	5/19 平日	晴	6	0	33	147	0	33	91	62	186
	7/27 休日	晴	51	94	158	129	61	191	101	79	432
	7/28 平日	晴	0	47	37	142	31	53	44	98	226
	11/3 休日	曇	228	10	63	145	0	73	314	59	446
39 黒部川	4/29 休日	晴	418	7	0	213	6	1	619	12	638
	5/5 休日	晴	536	7	4	534	0	11	1,069	1	1,081
	5/19 平日	晴	146	8	5	306	2	11	450	2	465
	7/27 休日	晴	478	28	26	2,251	18	36	2,725	4	2,783
	7/28 平日	晴	163	10	14	59	6	18	222	0	246
	11/3 休日	雨	130			22			152	0	152
	1/12 休日	晴	3			15			18		18

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
40 常願寺川	4/29 休日	晴	1,055	0	58	3,637	0	58	4,343	349	4,750
	5/5 休日	晴・曇	545	41	31	4,417	41	31	4,849	113	5,034
	5/19 平日	晴	178	9	2	541	0	11	580	139	730
	7/27 休日	晴	5,838	376	307	2,342	157	526	7,974	206	8,863
	7/28 平日	晴	117	71	182	610	14	239	633	94	980
	11/3 休日	曇・雨	274	4	25	252	8	21	468	58	555
41 神通川	4/29 休日	晴	5,578	42	1	702	4	39	6,135	145	6,323
	5/5 休日	晴・曇	44	156	25	1,936	106	75	1,876	104	2,161
	5/19 平日	晴	32	61	21	972	19	63	898	106	1,086
	7/27 休日	晴	302	2,572	197	1,528	1,768	1,001	1,536	294	4,599
	7/28 平日	晴	54	2,057	57	1,238	1,672	442	1,045	247	3,406
	11/3 休日	曇・雨	23	358	18	462	58	318	370	115	861
42 庄川	4/29 休日	晴	256	0	0	682	0	0	888	50	938
	4/29 休日	薄曇一時晴	1,756	188	442	1,863	275	355	3,357	262	4,249
	5/5 休日	曇後時々晴	673	81	226	1,493	28	279	1,969	197	2,473
	5/19 平日	薄曇一時霧	199	19	9	874	7	21	1,017	56	1,101
	7/27 休日	晴後一時曇	3,439	653	1,697	4,234	994	1,356	7,515	158	10,023
	7/28 平日	晴後曇	233	141	179	572	41	279	623	182	1,125
43 小矢部川	11/3 休日	曇時々雨	311	1,103	348	730	60	1,391	1,008	33	2,492
	1/12 休日	晴後薄曇	139	24	0	342	0	24	453	28	505
	4/29 休日	薄曇一時晴	47	35	0	242	1	34	236	53	324
	5/5 休日	曇後時々晴	38	19	0	525	9	10	394	169	582
	5/19 平日	薄曇一時霧	28	0	10	206	10	0	146	88	244
	7/27 休日	晴後一時曇	26	43	127	309	4	166	272	63	505
44 手取川	7/28 平日	晴後曇	13	52	0	486	4	48	374	125	551
	11/3 休日	曇時々雨	37	82	42	401	3	121	342	96	562
	1/12 休日	晴後薄曇	21	72	4	268	4	72	144	145	365
	4/29 休日	晴	55	8	121	817	0	129	791	81	1,001
	5/5 休日	晴	82	46	192	2,010	10	228	1,448	644	2,330
	5/19 平日	晴	40	51	52	604	0	103	185	459	747
45 梯川	7/27 休日	晴	406	2,140	208	1,918	2,001	348	2,037	286	4,672
	7/28 平日	晴	14	819	344	434	885	278	146	302	1,611
	11/3 休日	晴	44	148	106	593	2	252	397	240	891
	1/12 休日	晴	9	17	42	556	0	59	356	209	624
	4/29 休日	晴	2	165	0	257	2	165	66	191	424
	5/5 休日	晴	0	80	36	86	16	100	14	72	202
北陸合計	5/19 平日	晴	13	73	26	204	5	94	34	183	316
	7/27 休日	晴	11	69	50	171	25	105	4	167	301
	7/28 平日	晴	0	91	44	305	42	93	99	206	440
	11/3 休日	晴	0	144	28	248	20	152	44	204	420
	1/12 休日	晴	0	40	4	376	0	44	58	318	420
	4/29 休日	晴	33,067	2,924	2,921	39,623	1,904	4,601	62,274	9,756	78,535
46 狩野川	5/5 休日	晴	12,333	3,163	3,970	64,713	2,783	5,570	57,158	18,668	84,179
	5/19 平日	晴	5,699	1,031	1,232	27,698	590	1,755	24,335	8,980	35,659
	7/27 休日	晴	30,925	8,727	5,822	35,734	6,717	9,533	56,937	8,021	81,207
	7/28 平日	晴	6,000	5,022	1,880	18,247	2,726	4,044	16,000	8,380	31,149
	11/3 休日	晴	12,498	3,012	1,263	14,784	984	3,436	21,164	5,972	31,557
	1/12 休日	晴	4,606	629	512	15,865	403	1,034	12,748	7,426	21,611
47 安倍川	4/29 休日	晴	186	109	682	4,729	31	760	2,636	2,279	5,706
	5/5 休日	晴	345	86	662	5,875	172	576	4,029	2,191	6,968
	5/19 平日	雨	0	0	41	484	0	41	197	287	525
	7/27 休日	晴/曇	698	377	1,098	5,482	289	1,186	4,593	1,587	7,655
	7/28 平日	曇/晴	774	416	292	2,408	274	434	1,644	1,538	3,890
	11/3 休日	雨	273	463	28	815	319	172	755	333	1,579
48 大井川	1/12 休日	晴	1,004	19	151	3,200	27	143	2,691	1,513	4,374
	4/29 休日	晴	4,549	0	1,991	6,441	23	1,968	8,717	2,273	12,981
	5/5 休日	晴	16,654	0	912	7,330	27	885	21,861	2,123	24,896
	5/19 平日	雨	3	0	265	2,700	0	265	1,590	1,113	2,968
	7/27 休日	晴	11,382	268	871	8,126	31	1,108	17,492	2,016	20,647
	7/28 平日	晴	884	396	573	9,531	120	849	8,606	1,809	11,384
48 大井川	11/3 休日	雨	2,300	195	199	1,146	108	286	2,933	513	3,840
	1/12 休日	曇時々晴	3,116	9	189	3,263	0	198	5,222	1,157	6,577
	4/29 休日	晴	10,380	0	329	4,593	0	329	13,441	1,532	15,302
	5/5 休日	晴	9,853	0	178	5,064	0	178	14,671	246	15,095
	5/19 平日	雨	15	0	83	753	27	56	644	124	851
	7/27 休日	晴	15,978	84	104	3,409	0	188	18,861	526	19,575
48 大井川	7/28 平日	晴	1,735	15	175	1,106	5	185	2,680	161	3,031
	11/3 休日	雨	3,697	0	30	506	0	30	4,016	187	4,233
	1/12 休日	曇	4,365	0	513	2,151	0	513	5,829	687	7,029

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
49 菊川	4/29 休日	晴	48	265	150	1,567	23	392	158	1,457	2,030
	5/5 休日	晴	89	434	246	1,106	18	662	280	915	1,875
	5/19 平日	雨	0	29	19	189	13	35	18	171	237
	7/27 休日	曇	44	499	183	1,146	40	642	84	1,106	1,872
	7/28 平日	曇	58	21	79	386	4	96	118	326	544
	11/3 休日	雨	0	1	53	105	3	51	8	97	159
50 天竜川	4/29 休日	晴	3,885	360	1,768	4,975	658	1,470	7,316	1,544	10,988
	5/5 休日	晴	2,829	1,182	2,344	6,074	1,415	2,111	7,058	1,845	12,429
	5/19 平日	曇	817	162	1,092	2,828	990	264	2,496	1,149	4,899
	7/27 休日	曇	28,588	3,349	2,450	13,402	3,926	1,873	38,485	3,505	47,789
	7/28 平日	曇	536	1,422	1,236	2,863	1,614	1,044	2,389	1,010	6,057
	11/3 休日	雨	173	587	1,237	958	1,377	447	819	312	2,955
51 豊川	4/29 休日	曇一時晴	1,758	169	1,251	3,499	144	1,276	4,855	402	6,677
	5/5 休日	晴	969	228	1,197	4,916	77	1,348	5,370	515	7,310
	5/19 平日	曇一時雨	0	57	22	185	8	71	173	12	264
	7/27 休日	晴時々曇	1,215	450	7,094	3,457	295	7,249	4,513	159	12,216
	7/28 平日	曇時々雨	56	148	1,586	843	142	1,592	815	84	2,633
	11/3 休日	雨	4	39	19	79	24	34	68	15	141
52 矢作川	4/29 休日	曇一時晴	1,998	324	829	5,863	284	869	6,872	989	9,014
	5/5 休日	晴	2,655	706	2,257	6,957	372	2,591	8,559	1,053	12,575
	5/19 平日	曇一時雨	186	165	351	806	255	261	733	259	1,508
	7/27 休日	晴時々曇	42,509	77	2,564	47,841	848	1,793	77,421	12,929	92,991
	7/28 平日	曇時々雨	484	130	704	3,585	280	554	3,838	231	4,903
	11/3 休日	雨	566	37	21	279	33	25	757	88	903
53 庄内川	4/29 休日	晴のち曇	10,427	840	469	27,983	249	1,060	37,169	1,241	39,719
	5/5 休日	晴	12,383	1,195	1,230	15,354	80	2,345	25,135	2,602	30,162
	5/19 平日	曇	2,634	295	255	4,863	3	547	5,939	1,558	8,047
	7/27 休日	晴時々曇	9,546	261	202	18,266	34	429	20,807	7,005	28,275
	7/28 平日	曇時々雨	5,982	146	233	3,816	0	379	8,040	1,758	10,177
	11/3 休日	雨	2,737	44	3	2,770	0	47	5,211	296	5,554
54 木曾川	4/29 休日	晴	4,716	108	79	4,912	0	187	8,725	903	9,815
	4/29 休日	曇のち晴	15,613	2,025	6,908	25,046	2,459	32,173	12,357	2,603	49,592
	5/5 休日	快晴	11,237	3,067	8,217	59,207	4,451	59,557	15,133	2,587	81,728
	5/19 平日	曇のち晴	2,391	1,129	2,834	9,746	1,820	9,997	3,367	915	16,099
	7/27 休日	快晴	25,313	2,652	13,256	24,950	4,593	44,811	12,272	4,495	66,171
	7/28 平日	曇時々雨	1,964	1,011	2,397	6,207	1,807	5,715	2,460	1,597	11,579
54-1 木曾川本川	11/3 休日	雨	6,566	1,405	563	2,987	916	6,963	3,285	356	11,520
	1/12 休日	晴	7,017	1,896	1,124	12,693	2,126	15,351	4,572	682	22,730
	4/29 休日	曇のち晴	12,672	1,317	5,637	20,686	1,834	26,707	9,862	1,910	40,312
	5/5 休日	快晴	7,667	1,178	5,791	51,244	3,874	51,387	8,746	1,873	65,880
	5/19 平日	曇のち晴	1,137	500	685	7,830	1,404	7,542	856	349	10,151
	7/27 休日	快晴	16,325	1,684	6,862	12,854	3,253	24,756	7,452	2,263	37,725
54-2 長良川	7/28 平日	曇時々雨	1,511	414	1,052	3,281	987	3,589	1,134	548	6,258
	11/3 休日	雨	5,465	950	442	2,315	823	5,213	2,867	269	9,172
	1/12 休日	晴	5,152	1,522	894	9,112	1,714	10,925	3,855	185	16,679
	4/29 休日	曇のち晴	943	371	628	1,743	263	2,040	1,143	237	3,684
	5/5 休日	快晴	2,419	1,223	1,153	5,480	289	5,045	4,521	421	10,276
	5/19 平日	曇のち晴	1,171	297	2,064	925	212	1,742	2,140	362	4,456
54-3 揖斐川	7/27 休日	快晴	6,187	505	4,841	7,012	1,020	12,340	3,517	1,668	18,545
	7/28 平日	曇時々雨	373	456	1,082	895	287	739	998	782	2,806
	11/3 休日	雨	540	266	31	405	16	934	239	53	1,242
	1/12 休日	晴	1,069	204	100	1,550	153	2,124	315	331	2,923
	4/29 休日	曇のち晴	1,999	336	643	2,617	363	3,425	1,352	456	5,595
	5/5 休日	快晴	1,151	665	1,272	2,483	287	3,124	1,867	293	5,571
55 鈴鹿川	5/19 平日	曇のち晴	83	332	86	992	204	714	371	204	1,493
	7/27 休日	快晴	2,801	464	1,553	5,084	319	7,714	1,304	565	9,902
	7/28 平日	曇時々雨	80	141	263	2,031	533	1,387	327	267	2,515
	11/3 休日	雨	561	189	90	267	77	816	179	35	1,106
	1/12 休日	晴	796	170	131	2,031	259	2,302	402	166	3,128
	4/29 休日	曇時々晴	1,697	12	67	723	10	69	2,356	64	2,499
55 鈴鹿川	5/5 休日	晴	2,707	12	72	506	0	84	3,167	46	3,297
	5/12 平日	曇一時雨	51	0	36	440	21	15	289	202	527
	7/27 休日	晴	1,537	6	84	296	42	48	1,782	51	1,923
	7/28 平日	曇時々雨	0	1	0	87	0	1	48	39	88
	11/16 休日	晴	1,127	2	46	92	0	48	1,173	46	1,267
	1/12 休日	晴	224	0	6	580	0	6	710	94	810

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
56 雲出川	4/29 休日	曇時々晴	76	0	600	1,321	432	168	1,242	155	1,997
	5/5 休日	晴	196	0	5,125	505	1,170	3,955	429	272	5,826
	5/12 平日	曇一時雨	5	0	16	114	16	0	51	68	135
	7/27 休日	晴	95	22	474	253	27	469	307	41	844
	7/28 平日	曇時々雨	17	6	79	135	2	83	107	45	237
	11/16 休日	晴	369	17	1	29	1	17	396	2	416
57 櫛田川	4/29 休日	曇時々晴	46	13	105	189	0	118	215	20	353
	5/5 休日	晴	0	75	265	80	90	250	70	10	420
	5/12 平日	曇一時雨	0	0	4	3	4	0	3	0	7
	7/27 休日	晴	0	67	715	306	690	92	306	0	1,088
	7/28 平日	曇時々雨	0	12	363	24	145	230	18	6	399
	11/16 休日	晴	32	38	0	133	0	38	66	99	203
58 宮川	4/29 休日	曇時々晴	420	152	514	1,138	193	473	1,037	521	2,224
	5/5 休日	晴	726	98	804	1,395	228	674	1,721	400	3,023
	5/12 平日	曇一時雨	42	49	95	931	35	109	583	390	1,117
	7/27 休日	晴	589	32	421	1,565	146	307	2,087	67	2,607
	7/28 平日	曇時々雨	181	31	182	319	118	95	358	142	713
	11/16 休日	晴	597	192	152	1,591	84	260	2,029	159	2,532
中部合計	4/29 休日		51,083	4,269	15,663	88,067	4,506	41,125	98,371	15,080	159,082
	5/5 休日		60,643	7,083	23,509	114,369	8,100	75,216	107,483	14,805	205,604
	5/19 平日		6,144	1,886	5,113	24,042	3,192	11,661	16,083	6,248	37,184
	7/27 休日		137,494	8,144	29,516	128,499	10,961	60,195	199,010	33,487	303,653
	7/28 平日		12,671	3,755	7,899	31,310	4,511	11,257	31,121	8,746	55,635
	11/3 休日		18,441	3,020	2,352	11,490	2,865	8,418	21,516	2,503	35,302
59 由良川	4/29 休日	晴/曇	356	92	251	2,741	139	204	2,594	503	3,440
	5/5 休日	曇/晴	451	339	188	2,405	114	413	2,601	255	3,383
	5/19 平日	曇	89	99	66	752	53	112	602	239	1,006
	7/27 休日	曇	994	296	3,694	4,079	2,119	1,871	2,068	3,005	9,063
	7/28 平日	晴	361	290	175	892	265	200	1,028	225	1,718
	11/3 休日	曇/雨	336	225	11	378	12	224	525	189	950
60 淀川	4/29 休日	晴	44,914	12,285	9,185	150,625	1,471	20,303	156,044	39,191	217,009
	5/5 休日		34,194	19,261	7,482	153,306	1,279	25,820	131,080	56,064	214,243
	5/19 平日		5,829	2,502	986	17,624	793	2,708	16,177	7,263	26,941
	7/27 休日	晴	48,305	10,925	7,510	94,658	2,131	16,598	96,672	45,997	161,398
	7/28 平日		10,092	4,634	1,524	34,994	1,546	4,943	25,791	18,964	51,244
	11/3 休日		11,529	2,915	314	66,755	51	3,219	40,608	37,635	81,513
60-1 淀川本川・桂	4/29 休日	晴	35,054	9,746	8,109	130,854	494	17,361	135,726	30,182	183,763
	5/5 休日	晴	21,143	14,873	6,295	117,375	373	20,795	94,996	43,522	159,686
	5/15 平日	雨	4,861	1,162	528	12,504	371	1,319	13,312	4,053	19,055
	7/27 休日	晴	29,257	8,785	5,968	79,653	1,327	13,426	68,563	40,347	123,663
	7/28 平日	晴	8,313	3,643	915	29,249	855	3,703	21,337	16,225	42,120
	11/3 休日	曇/雨	7,942	2,262	284	58,518	0	2,546	33,661	32,799	69,006
60-2 猪名川・藻川	4/29 休日	晴	9,434	1,008	730	17,635	285	1,453	18,803	8,266	28,807
	5/5 休日	曇	10,535	2,257	726	32,222	270	2,714	31,757	10,999	45,740
	5/19 平日	晴	943	793	427	4,762	101	1,119	2,675	3,030	6,925
	7/27 休日	晴	18,695	1,057	859	13,521	48	1,868	27,013	5,203	34,132
	7/28 平日	晴	1,334	498	393	4,506	64	826	3,281	2,560	6,731
	11/3 休日	雨	3,262	590	26	3,735	9	607	5,243	1,754	7,613
60-3 木津川	4/29 休日	晴	0	19	143	116	9	153	16	100	278
	5/5 休日	晴	0	40	193	145	21	212	17	128	378
	5/19 平日	曇	0	5	4	27	0	9	0	27	36
	7/27 休日	晴	1	74	197	94	147	124	34	61	366
	7/28 平日	曇	0	42	58	3	44	56	0	3	103
	11/3 休日	雨	0	20	3	15	0	23	0	15	38
60-4 瀬田川	4/29 休日	晴	310	656	176	638	340	796	466	178	1,780
	5/5 休日	晴	737	731	65	1,516	407	744	773	1,125	3,049
	5/19 平日	晴	22	122	24	148	78	81	58	99	316
	7/27 休日	晴	334	696	214	376	391	813	113	303	1,620
	7/28 平日	晴	347	195	95	172	438	184	33	154	809
	11/3 休日	雨	105	43	1	67	42	43	77	54	216
1/12 休日	晴	65	33	6	100	58	15	94	37	204	

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
60-5野洲川	4/29 休日	晴	116	856	27	1,382	343	540	1,033	465	2,381
	5/5 休日	晴	1,779	1,360	203	2,048	208	1,355	3,537	290	5,390
	5/19 平日	晴	3	420	3	183	243	180	132	54	609
	7/27 休日	晴	18	313	272	1,014	218	367	949	83	1,617
	7/28 平日	晴	98	256	63	1,064	145	174	1,140	22	1,481
	11/3 休日	雨	220	0	0	4,420	0	0	1,627	3,013	4,640
61 大和川	4/29 休日	晴	4,273	1,060	464	18,913	139	1,385	18,934	4,252	24,710
	5/5 休日	晴	2,856	1,481	910	15,015	615	1,776	13,222	4,649	20,262
	5/19 平日	晴	522	779	78	4,355	102	755	1,179	3,698	5,734
	7/27 休日	晴	3,553	1,984	245	8,154	239	1,990	5,576	6,131	13,936
	7/28 平日	晴	552	303	118	2,640	112	309	1,122	2,070	3,613
	11/16 休日	晴	4,046	568	138	6,929	94	612	5,230	5,745	11,681
62 円山川	4/29 休日	晴	2,751	590	339	4,486	243	686	4,574	2,663	8,166
	5/5 休日	晴									
	5/19 平日	晴									
	7/27 休日	晴									
	7/28 平日	晴									
	11/12 休日	晴									
63 加古川	4/29 休日	晴	1,329	166	543	4,671	149	560	5,751	249	6,709
	5/5 休日	晴	2,867	624	649	10,505	184	1,089	12,027	1,345	14,645
	5/19 平日	曇	633	115	39	1,446	101	53	1,675	404	2,233
	7/27 休日	晴	10,028	936	724	7,851	839	821	16,500	1,379	19,539
	7/28 平日	晴	246	339	37	2,939	77	299	2,923	262	3,561
	11/3 休日	雨	5,781	46	7	590	2	51	6,248	123	6,424
64 揖保川	4/29 休日	晴/曇	1,120	47	15	1,673	0	62	2,501	292	2,855
	4/29 休日	晴/曇	8,533	177	70	2,515	35	212	10,502	546	11,295
	5/5 休日	晴	962	82	434	8,257	52	464	8,550	669	9,735
	5/19 平日	曇	121	78	53	755	9	122	779	97	1,007
	7/27 休日	晴	2,173	2,326	287	1,988	2,308	305	3,962	199	6,774
	7/28 平日	晴	80	297	97	1,406	261	133	1,346	140	1,880
65 紀の川	11/3 休日	雨	42	0	8	705	0	8	714	33	755
	1/12 休日	晴	216	89	22	1,843	7	104	1,236	823	2,170
	4/29 休日	晴	11,061	2,514	3,256	4,906	161	5,609	15,443	524	21,737
	5/5 休日	晴	3,016	1,114	2,781	6,487	110	3,785	8,826	677	13,398
	5/19 平日	晴	360	624	359	2,327	110	873	2,337	350	3,670
	8/3 休日	晴	5,182	875	4,879	5,735	601	5,153	10,316	601	16,671
66 新宮川	8/4 平日	晴	832	372	897	1,556	202	1,067	2,015	373	3,657
	11/3 休日	雨	5,300	322	2,911	519	479	2,754	5,608	211	9,052
	1/12 休日	晴	3,246	857	937	2,565	51	1,743	5,135	676	7,605
	4/29 休日	晴	152	10	47	98	31	26	245	5	307
	5/5 休日	曇/晴	11	139	56	79	32	163	70	20	285
	5/21 平日	晴	6	4	0	69	0	4	55	20	79
67 九頭竜川	7/27 休日	晴	128	19	152	188	152	19	229	87	487
	7/28 平日	曇	3	0	4	61	4	0	40	24	68
	11/3 休日	雨	0	0	0	18	0	0	0	18	18
	1/12 休日	晴	7	0	0	89	0	0	76	20	96
	4/29 休日	晴	48	351	43	1,486	12	382	1,289	245	1,928
	5/5 休日	晴	0	372	120	5,422	60	432	4,962	460	5,914
68 北川	5/19 平日	晴	0	11	3	337	0	14	276	61	351
	7/27 休日	晴	192	1,264	0	1,064	0	1,264	492	764	2,520
	7/28 平日	晴	0	5	0	118	5	0	118	0	123
	11/3 休日	雨	0	13	0	7,251	0	13	7,217	34	7,264
	1/12 休日	晴	0	0	0	206	0	0	71	135	206
	4/29 休日	晴	0	41	0	65	0	41	0	65	106
近畿合計	5/5 休日	晴	0	86	0	130	0	86	32	98	216
	5/19 平日	晴	0	7	0	89	0	7	0	89	96
	7/27 休日	晴	0	39	20	116	0	59	0	116	175
	7/28 平日	晴	0	19	10	76	0	29	0	76	105
	11/3 休日	曇	0	0	0	24	0	0	0	24	24
	1/12 休日	晴	0	0	0	96	0	0	1	95	96
	4/29 休日		70,666	16,696	13,859	186,020	2,137	28,722	210,802	45,580	287,241
	5/5 休日		44,357	23,498	12,620	201,606	2,446	34,028	181,370	64,237	282,081
5/19 平日		7,560	4,219	1,584	27,754	1,168	4,648	23,080	12,221	41,117	
7/27 休日		70,555	18,664	17,511	123,833	8,389	28,080	135,815	58,279	230,563	
7/28 平日		12,166	6,259	2,862	44,682	2,472	6,980	34,383	22,134	65,969	
11/3 休日		27,034	4,089	3,389	83,169	638	6,881	66,150	44,012	117,681	
1/12 休日		38,033	5,102	3,834	88,901	448	8,522	91,253	35,647	135,870	

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
69 千代川	4/29 休日	晴	347	43	77	470	5	115	591	226	937
	5/5 休日	晴	264	505	260	1,044	218	547	651	657	2,073
	5/19 平日	晴	39	12	11	169	1	22	127	81	231
	7/27 休日	晴	978	1,367	44	456	694	717	1,168	266	2,845
	7/28 平日	晴	241	533	35	143	452	116	322	62	952
	11/3 休日	晴	416	66	22	238	7	81	516	138	742
70 天神川	4/29 休日	晴	73	10	0	206	3	7	192	87	289
	4/29 休日	晴後曇	130	57	90	905	70	77	576	459	1,182
	5/5 休日	晴	76	33	65	1,096	16	82	534	638	1,270
	5/19 平日	晴後曇	119	17	30	704	1	46	228	595	870
	7/27 休日	晴	59	283	29	496	239	73	323	232	867
	7/28 平日	晴後曇	103	217	1,185	792	354	1,048	414	481	2,297
71 日野川	11/3 休日	晴	59	24	3	473	1	26	351	181	559
	1/12 休日	晴後雨	50	12	13	408	0	25	296	162	483
	4/29 休日	晴	1,234	27	84	1,006	102	9	2,128	112	2,351
	5/5 休日	晴	178	30	68	306	3	95	354	130	582
	5/19 平日	晴	66	0	9	186	0	9	145	107	261
	7/27 休日	曇	1,115	149	9	554	121	37	1,382	287	1,827
72 斐伊川	7/28 平日	晴	43	259	11	432	187	83	398	77	745
	11/3 休日	曇	222	67	26	195	37	56	361	56	510
	1/12 休日	晴	108	15	6	397	0	21	322	183	526
	4/29 休日	晴	842	3,361	383	2,150	140	3,604	1,123	1,869	6,736
	5/5 休日	晴	1,281	3,689	941	3,655	525	4,105	2,035	2,901	9,566
	5/19 平日	晴	494	190	60	1,162	49	201	637	1,019	1,906
73 江の川	7/21 休日	晴	222	2,411	376	1,992	273	2,514	526	1,688	5,001
	7/28 平日	晴	108	406	160	1,503	81	485	512	1,099	2,177
	11/3 休日	晴	235	2,436	438	1,913	380	2,494	537	1,611	5,022
	1/12 休日	晴	366	596	102	1,378	3	695	736	1,008	2,442
	4/29 休日	晴	433	295	221	1,719	197	319	1,252	900	2,668
	5/5 休日	晴	171	610	1,371	948	903	1,078	348	771	3,100
74 高津川	5/19 平日	晴	206	133	62	561	48	147	338	429	962
	7/27 休日	晴	657	1,255	653	2,878	439	1,469	2,846	689	5,443
	7/28,8/4 平日	晴	420	229	1,285	620	765	749	757	283	2,554
	11/3 休日	晴	502	220	76	399	45	251	630	271	1,197
	1/12 休日	晴	289	72	171	696	201	42	590	395	1,228
	4/29 休日	晴	0	2	112	89	0	114	17	72	203
75 吉井川	5/5 休日	晴	0	120	110	555	33	197	168	387	785
	5/19 平日	晴	9	117	19	125	0	136	26	108	270
	7/27 休日	晴	46	127	337	335	322	142	196	185	845
	7/28 平日	晴	0	175	396	245	430	141	90	155	816
	11/3 休日	晴	10	414	29	454	80	363	282	182	907
	1/12 休日	晴	31	30	3	270	3	30	199	102	334
76 旭川	4/29 休日	晴	708	472	72	1,050	235	309	1,363	395	2,302
	5/5 休日	晴	1,328	526	312	1,369	341	497	2,562	135	3,535
	5/19 平日	晴	62	51	4	223	3	52	184	101	340
	7/27 休日	晴	477	414	1,603	5,866	848	1,169	6,105	238	8,360
	7/28 平日	晴	78	166	209	112	245	130	158	32	565
	11/3 休日	晴	457	77	20	623	31	66	1,062	18	1,177
77 高梁川	1/12 休日	晴	677	82	120	618	5	197	1,092	203	1,497
	4/29 休日	晴	5,750	114	416	4,688	119	411	10,000	438	10,968
	5/5 休日	晴	800	156	221	2,893	78	299	3,159	534	4,070
	5/19 平日	晴	393	66	46	1,121	84	28	960	554	1,626
	7/27 休日	晴	1,389	137	830	1,658	636	331	2,755	292	4,014
	7/28 平日	晴	77	9	83	896	37	55	788	185	1,065
78 芦田川	11/3 休日	晴	409	158	182	780	183	157	1,008	181	1,529
	1/12 休日	晴	1,656	320	37	1,680	126	231	2,983	353	3,693
	4/29 休日	晴	3,959	478	1,331	1,593	365	1,444	5,238	314	7,361
	5/5 休日	晴	3,574	315	548	1,860	176	687	5,097	337	6,297
	5/19 平日	晴	112	50	26	224	5	71	305	31	412
	7/27 休日	晴	7,432	520	893	1,124	494	919	8,223	333	9,969
78 芦田川	7/28 平日	晴	150	46	165	1,234	5	206	798	586	1,595
	11/3 休日	晴	98	114	37	183	44	107	212	69	432
	1/12 休日	晴	910	98	64	430	31	131	1,214	126	1,502
	4/29 休日	晴	933	379	280	2,488	27	632	3,016	405	4,080
	5/5 休日	晴	990	665	577	2,710	99	1,143	3,376	324	4,942
	5/19 平日	晴	227	166	33	1,305	18	181	1,189	343	1,731
78 芦田川	7/27 休日	晴	576	361	717	3,654	175	903	3,866	364	5,308
	7/28 平日	晴	216	165	234	1,787	77	322	1,603	400	2,402
	11/3 休日	雨	228	89	16	505	30	75	600	133	838
	1/12 休日	晴	458	128	126	1,309	19	235	1,659	108	2,021

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
79 太田川	4/29 休日	晴/曇	4,398	362	2,015	16,206	383	1,994	7,425	13,179	22,981
	5/5 休日	晴	1,234	513	3,996	24,463	1,066	3,443	3,869	21,828	30,206
	5/19 平日	晴/曇	715	167	419	11,610	199	387	1,837	10,488	12,911
	7/27 休日	晴/曇	2,534	1,997	3,594	27,528	2,992	2,599	7,258	22,804	35,653
	7/28 平日	晴/曇	329	1,925	2,706	18,460	3,302	1,329	1,967	16,822	23,420
	11/3 休日	曇	960	533	495	9,262	191	837	4,170	6,052	11,250
80 小瀬川	4/29 休日	晴/曇	26	5	101	400	0	106	117	309	532
	5/5 休日	晴	0	27	46	505	4	69	89	416	578
	5/19 平日	晴/曇	0	6	6	336	0	12	27	309	348
	7/27 休日	晴/曇	2	29	96	633	0	125	75	560	760
	7/28 平日	晴/曇	0	0	22	578	4	18	69	509	600
	11/3 休日	曇	0	31	2	206	0	33	0	206	239
81 佐波川	4/29 休日	曇	169	19	575	1,250	23	571	913	506	2,013
	5/4 休日	晴	150	29	419	1,431	31	417	1,047	534	2,029
	5/20 平日	晴	31	6	30	787	6	30	626	192	854
	7/27 休日	曇	61	133	210	540	68	275	441	160	944
	7/28 平日	曇	25	37	152	585	36	153	284	326	799
	11/3 休日	曇	44	49	6	618	15	40	449	213	717
中国合計	4/29 休日		18,929	5,614	5,757	34,014	1,666	9,705	33,759	19,184	64,314
	5/4 休日		10,046	7,218	8,934	42,835	3,493	12,659	23,289	29,592	69,033
	5/20 平日		2,473	981	755	18,513	414	1,322	6,629	14,357	22,722
	7/27 休日		15,548	9,183	9,391	47,714	7,301	11,273	35,164	28,098	81,836
	7/28 平日		1,790	4,167	6,643	27,387	5,975	4,835	8,160	21,017	39,987
	11/3 休日		3,640	4,278	1,352	15,849	1,044	4,586	10,178	9,311	25,119
82 吉野川	4/29 休日	晴	4,981	889	1,672	4,052	577	1,984	7,954	1,079	11,594
	5/5 休日	晴	1,676	2,215	2,286	3,454	954	3,547	4,670	460	9,631
	5/19 平日	晴	1,026	699	679	2,144	132	1,246	2,664	506	4,548
	7/27 休日	晴	5,541	1,431	1,324	2,814	1,001	1,754	7,708	647	11,110
	7/28 平日	晴	753	549	845	1,056	343	1,051	1,493	316	3,203
	11/3 休日	雨	1,182	266	128	455	112	282	1,568	69	2,031
83 那賀川	4/29 休日	晴	219	192	507	1,919	24	699	783	1,331	2,837
	5/5 休日	晴	153	386	490	1,894	24	871	1,284	744	2,923
	5/19 平日	晴	226	270	29	1,697	81	229	814	1,098	2,222
	7/27 休日	晴	412	535	439	1,873	593	795	1,118	753	3,259
	7/28 平日	晴	1	160	70	1,430	54	216	536	855	1,661
	11/3 休日	晴	0	209	16	635	17	208	223	412	860
84 土器川	4/29 休日	晴	3,513	22	45	1,484	14	53	4,420	577	5,064
	5/5 休日	晴	458	6	76	1,192	2	80	1,519	131	1,732
	5/19 平日	晴	179	20	74	412	15	79	431	160	685
	7/27 休日	晴	1,757	16	57	540	39	34	2,137	160	2,370
	7/28 平日	晴	221	20	172	413	101	91	544	90	826
	11/3 休日	雨	1,161	5	121	256	0	126	1,236	181	1,543
85 重信川	4/29 休日	晴	2,281	26	2,100	8,166	3	2,123	5,821	4,626	12,573
	5/5 休日	晴	3,705	4	1,158	7,439	232	930	8,786	2,358	12,306
	5/19 平日	晴	495	4	75	2,513	23	56	1,460	1,548	3,087
	7/27 休日	晴	2,911	21	226	5,975	52	195	4,421	4,465	9,133
	7/28 平日	晴	484	2	186	1,925	2	186	1,288	1,121	2,597
	11/3 休日	雨	119	16	61	576	6	71	307	388	772
86 肱川	4/29 休日	晴	246	13	175	403	118	70	584	65	837
	5/5 休日	晴	98	49	172	500	100	159	452	108	819
	5/20 平日	晴	13	5	70	327	4	71	277	63	415
	7/27 休日	晴	144	38	421	2,305	319	177	1,993	419	2,908
	7/28 平日	晴	35	21	97	291	67	51	238	88	444
	11/3 休日	雨	0	83	251	2,907	181	153	2,753	154	3,241
87 物部川	4/29 休日	晴	30	10	143	516	6	147	241	305	699
	5/5 休日	晴	49	29	301	410	24	306	271	188	789
	5/19 平日	晴	0	315	43	135	127	231	76	59	493
	7/27 休日	晴	10	371	639	2,292	391	619	2,000	302	3,312
	7/28 平日	晴	36	87	89	230	56	120	163	103	442
	11/3 休日	晴	66	6	63	172	0	69	165	73	307
	1/12 休日	晴	21	25	51	447	5	71	211	257	544

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
88 仁淀川	4/29 休日	晴	34	116	774	916	40	884	562	354	1,840
	5/5 休日	晴	38	81	2,158	2,336	163	2,112	2,049	289	4,613
	5/19 平日	晴	1	23	237	505	28	232	265	241	766
	7/27 休日	晴	27	112	3,112	1,259	246	3,005	1,000	259	4,510
	7/28 平日	晴	40	142	848	533	139	891	335	198	1,563
	11/3 休日	晴	0	12	183	212	0	195	39	173	407
89 渡川	4/29 休日	晴	367	80	717	600	686	111	714	253	1,764
	5/5 休日	晴	163	142	534	882	466	210	777	268	1,721
	5/19 平日	晴	74	65	1,023	576	1,039	49	501	149	1,738
	7/27 休日	晴	148	44	727	727	568	203	652	223	1,646
	7/28 平日	晴	67	22	715	1,013	631	106	304	776	1,817
	11/3 休日	雨	205	13	302	355	283	32	431	129	875
四国合計	4/29 休日		11,671	1,348	6,133	18,056	1,468	6,071	21,079	8,590	37,208
	5/5 休日		6,340	2,912	7,175	18,107	1,965	8,215	19,808	4,546	34,534
	5/19 平日		2,014	1,401	2,230	8,309	1,449	2,193	6,488	3,824	13,954
	7/27 休日		10,950	2,568	6,945	17,785	3,209	6,782	21,029	7,228	38,248
	7/28 平日		1,637	1,003	3,022	6,891	1,393	2,712	4,901	3,547	12,553
	11/3 休日		2,733	610	1,125	5,568	599	1,136	6,722	1,579	10,036
90 遠賀川	4/29 休日	曇	3,678	1,134	771	4,509	428	1,477	6,758	1,429	10,092
	5/5 休日	晴	673	2,386	303	6,183	364	2,325	5,469	1,387	9,545
	6/16 平日	曇	311	765	42	2,199	65	742	1,416	1,094	3,317
	7/27 休日	晴	406	932	1,897	21,076	1,682	1,147	19,408	2,074	24,311
	7/28 平日	晴	113	513	167	2,255	16	664	1,310	1,058	3,048
	11/3 休日	曇	1,535	9,457	104	3,397	255	9,306	3,734	1,198	14,493
91 山国川	4/29 休日	晴	18	108	253	714	31	330	453	279	1,093
	5/5 休日	晴	34	173	345	535	38	480	257	312	1,087
	5/19 平日	晴	6	49	31	209	4	76	101	114	295
	7/27 休日	晴	32	348	622	549	444	526	244	337	1,551
	7/28 平日	晴	4	109	129	455	50	188	89	370	697
	11/3 休日	晴	33	110	278	939	66	322	287	685	1,360
92 筑後川	4/29 休日	晴	8,568	1,742	551	7,599	395	1,898	15,401	766	18,460
	5/5 休日	晴	2,717	2,235	681	6,426	403	2,513	8,378	765	12,059
	5/19 平日	晴	998	953	296	1,717	392	857	2,341	374	3,964
	7/27 休日	晴	4,453	2,218	640	7,419	991	1,867	11,193	679	14,730
	7/28 平日	晴	1,777	1,054	312	2,385	407	959	3,734	428	5,528
	11/3 休日	晴	5,099	1,109	101	2,657	111	1,099	7,341	415	8,966
93 矢部川	4/29 休日	晴	162	152	58	683	4	206	624	221	1,055
	5/5 休日	晴	35	290	157	1,422	70	377	895	562	1,904
	5/19 平日	晴	0	128	7	296	5	130	176	120	431
	7/27 休日	晴	0	97	586	1,367	243	440	1,103	264	2,050
	7/28 平日	晴	34	65	328	435	132	261	313	156	862
	11/3 休日	晴	24	228	81	1,035	3	306	636	423	1,368
94 松浦川	4/29 休日	晴	21	111	259	235	117	253	175	81	626
	5/5 休日	晴	17	216	113	231	175	154	36	212	577
	5/19 平日	晴	12	48	17	75	40	25	23	64	152
	7/27 平日	晴	60	112	158	198	193	77	148	110	528
	7/28 休日	晴	1	222	129	89	222	129	48	42	441
	11/3 休日	晴	62	168	11	152	25	154	73	141	393
95 六角川	4/29 休日	曇	14	14	0	113	0	14	48	79	141
	4/29 休日	晴	9	41	21	612	0	62	298	323	683
	5/5 休日	晴	0	269	12	629	55	226	188	441	910
	5/19 平日	晴	0	65	0	262	0	65	53	209	327
	7/27 平日	晴	0	14	79	168	0	93	3	165	261
	7/28 休日	晴	0	74	54	252	9	119	0	252	380
96 嘉瀬川	4/29 休日	晴	9	90	109	117	25	174	9	117	325
	11/3 休日	曇	0	7	67	204	0	74	10	194	278
	4/29 休日	晴	190	136	15	470	13	138	514	146	811
	5/5 休日	晴	221	182	150	2,706	130	202	725	2,202	3,259
	5/19 平日	晴	214	35	2	349	0	37	379	184	600
	7/27 平日	晴	107	49	30	251	0	79	246	112	437
96 嘉瀬川	7/28 休日	晴	445	147	44	217	24	167	601	61	853
	11/3 休日	晴	147	189	19	352	11	197	397	102	707
	1/12 休日	曇	160	79	0	260	0	79	317	103	499

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
97 本明川	4/29 休日	晴	10	38	31	371	0	86	135	229	450
	5/5 休日	晴	26	63	31	249	12	114	95	148	369
	5/19 平日	曇	28	24	10	269	10	37	98	186	331
	7/27 休日	曇	34	7	17	586	194	149	173	128	644
	7/28 平日	曇	17	7	15	314	3	36	126	188	353
	11/3 休日	曇	14	39	4	158	3	43	32	137	215
98 菊池川	1/12 休日	曇	9	16	0	191	0	17	46	153	216
	4/29 休日	晴	223	374	178	1057	142	410	1040	240	1,832
	5/5 休日	晴	135	786	375	1321	189	972	1241	215	2,617
	5/19 平日	晴	21	94	8	361	11	91	303	79	484
	7/27 休日	晴	14206	225	680	1846	457	448	15640	412	16,957
	7/28 平日	晴	23	140	140	475	107	173	442	56	778
99 白川	11/3 休日	晴	120	244	65	556	61	248	584	92	985
	1/12 休日	晴	27	146	23	1449	32	137	1219	257	1,645
	5/3 休日	晴	443	218	67	1,097	18	267	875	665	1,825
	5/5 休日	晴	2,007	808	78	1,223	8	878	2,502	728	4,116
	5/19 平日	晴	66	125	236	1,472	41	320	377	1,161	1,899
	7/27 休日	晴	138	88	792	2,381	196	684	1,831	688	3,399
100 緑川	7/28 平日	晴	48	205	15	954	53	167	269	733	1,222
	11/3 休日	曇	13,026	130	36	321	25	141	13,293	54	13,513
	1/12 休日	晴	70	26	6	2,407	4	28	1,650	827	2,509
	5/3 休日	晴	1,467	721	369	3,499	197	893	4,769	197	6,056
	5/5 休日	晴	910	1,426	645	3,183	473	1,598	3,484	609	6,164
	5/19 平日	晴	215	212	85	400	83	214	474	141	912
101 球磨川	7/27 休日	晴	98	81	327	1,562	86	322	1,498	162	2,068
	7/28 平日	晴	25	116	132	640	86	162	371	294	913
	11/3 休日	雨	9	50	26	226	10	66	175	60	311
	1/12 休日	晴	228	62	57	860	27	92	644	444	1,207
	4/29 休日	晴	1,059	217	513	1,543	411	319	2,384	218	3,332
	5/5 休日	晴	334	424	542	2,042	430	536	1,952	424	3,342
102 大分川	5/19 平日	曇	827	411	85	1,413	45	451	1,939	301	2,736
	7/27 休日	晴	939	604	2,648	2,042	2,143	1,109	2,698	283	6,233
	7/28 平日	晴	291	155	2,533	1,213	2,165	523	1,197	307	4,192
	11/3 休日	曇	130	524	576	1,166	509	591	886	410	2,396
	1/12 休日	晴	163	160	166	1,481	160	166	875	769	1,970
	4/29 休日	晴	129	98	372	1,451	74	396	887	693	2,050
103 大野川	5/5 休日	晴	217	402	449	1,702	180	671	1,086	833	2,770
	5/19 平日	晴	77	87	20	634	8	99	373	338	818
	7/27 休日	晴	438	271	1,096	2,489	674	693	1,864	1,063	4,294
	7/28 平日	晴	58	88	188	1,385	132	144	879	564	1,719
	11/3 休日	雨	256	180	16	1,223	65	131	383	1,096	1,675
	1/12 休日	晴	430	98	127	1,587	61	164	1,138	879	2,242
104 番匠川	4/29 休日	晴	804	225	78	748	70	233	1,045	507	1,855
	5/5 休日	晴	245	203	164	2,083	87	280	1,946	382	2,695
	5/19 平日	晴	384	142	68	523	35	175	694	213	1,117
	7/27 休日	晴	543	41	248	1,087	95	194	1,202	428	1,919
	7/28 平日	晴	290	76	93	459	35	134	552	197	918
	11/3 休日	雨	109	267	24	220	69	222	215	114	620
105 五ヶ瀬川	1/12 休日	晴	289	95	51	672	1	145	529	432	1,107
	4/29 休日	晴	207	26	1,015	1,164	996	45	584	787	2,412
	5/5 休日	晴	150	68	608	1,546	380	296	631	1,065	2,372
	5/19 平日	晴	35	4	225	903	204	25	281	657	1,167
	7/27 休日	晴	114	134	361	1,299	91	404	336	1,077	1,908
	7/28 平日	晴	49	26	356	1,480	259	123	316	1,213	1,911
106 小丸川	11/3 休日	雨	51	7	19	216	5	21	138	129	293
	1/12 休日	晴	283	32	124	1,148	21	135	501	930	1,587
	4/29 休日	晴	1,056	193	48	797	47	194	1,383	470	2,094
	5/5 休日	晴	530	176	172	573	71	277	907	196	1,451
	5/19 平日	晴	567	134	53	716	52	135	1,057	226	1,470
	7/27 休日	晴	1,592	412	841	698	163	1,090	1,915	375	3,543
106 小丸川	7/28 平日	晴	279	161	93	335	65	189	461	153	868
	11/3 休日	雨	165	409	7	692	223	193	723	134	1,273
	1/12 休日	晴	1,208	307	48	500	202	153	1,466	242	2,063
	4/29 休日	晴	444	69	43	364	3	109	554	254	920
	5/5 休日	晴	93	65	205	709	30	240	217	585	1,072
	5/19 平日	晴	19	66	22	287	20	68	48	258	394
106 小丸川	7/27 休日	晴	50	123	132	216	100	155	115	151	521
	7/28 平日	晴	305	76	36	621	18	94	417	509	1,038
	11/3 休日	雨	0	51	31	136	30	52	56	80	218
	1/12 休日	晴	57	10	4	425	0	14	147	335	496

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
107 大淀川	4/29 休日	晴	2,446	1,365	397	5,024	138	1,624	4,479	2,991	9,232
	5/5 休日	晴	1,245	2,564	329	3,892	407	2,486	3,133	2,004	8,030
	5/19 平日	晴	560	993	473	5,340	461	1,005	3,761	2,139	7,366
	7/27 休日	晴	1,425	1,259	604	3,848	515	1,348	3,762	1,511	7,136
	7/28 平日	晴	1,424	698	162	2,811	342	518	3,062	1,173	5,095
	11/3 休日	雨	3,010	1,036	75	1,501	157	954	3,622	889	5,622
108 川内川	1/12 休日	晴	4,626	814	222	4,439	99	937	6,289	2,776	10,101
	4/29 休日	晴	13	763	305	801	270	798	413	401	1,882
	5/5 休日	晴	36	381	72	477	174	279	216	297	966
	5/19 平日	晴	61	368	20	871	45	343	439	493	1,320
	7/27 休日	晴	16	545	133	1,418	129	549	1,017	417	2,112
	7/28 平日	晴	7	120	99	455	56	163	179	283	681
109 肝属川	11/3 休日	雨	6	250	88	275	82	256	139	142	619
	1/12 休日	晴	50	205	4	430	50	159	249	231	689
	4/29 休日	晴	0	130	149	240	91	188	111	129	519
	5/5 休日	晴	8	110	43	448	39	114	123	333	609
	5/19 平日	晴	16	53	33	362	15	71	136	242	464
	7/27 休日	晴	0	60	7	336	40	27	311	25	403
九州合計	7/28 平日	晴	0	68	79	127	71	76	65	62	274
	11/3 休日	雨	0	302	24	22	0	326	3	19	348
	1/12 休日	晴	21	77	1	265	0	78	92	194	364
	4/29 休日		20,947	7,861	5,493	32,978	3,445	9,926	42,882	11,026	67,279
	5/5 休日		9,633	13,227	5,474	37,580	3,715	15,018	33,481	13,700	65,914
	5/19 平日		4,417	4,756	1,733	18,658	1,536	4,966	14,469	8,593	29,564
全国合計	7/27 休日		24,651	7,620	11,898	50,836	8,436	11,401	64,707	10,461	95,005
	7/28 平日		5,190	4,120	5,104	17,357	4,252	4,989	14,431	8,099	31,771
	11/3 休日		23,805	14,840	1,694	15,361	1,735	14,802	32,726	6,437	55,700
	1/12 休日		9,969	3,383	1,338	23,807	896	3,826	21,622	12,153	38,497
	4/29 休日		429,952	82,159	72,958	795,625	26,415	156,597	958,602	239,080	1,380,692
	5/5 休日		326,631	115,356	96,169	892,643	34,366	233,619	876,643	286,174	1,430,802
5/19 平日		74,000	23,261	22,547	201,170	12,197	41,685	179,946	87,147	320,975	
7/27 休日		650,254	108,507	118,135	736,699	65,671	199,604	1,090,130	258,189	1,613,592	
7/28 平日		164,052	50,020	44,974	297,947	35,568	64,615	309,853	146,959	556,993	
11/3 休日		367,540	60,085	24,302	296,137	16,997	73,885	530,612	126,566	748,062	
1/12 休日		206,512	24,979	20,772	311,973	8,736	52,104	368,454	134,942	564,235	

2. 年間の河川利用者数一覧表(平成15年度)

(人)

	水系名	沿川市区町村人口	調査対象河川区域面積(ha)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				H15年度合計	H12年度合計	H9年度合計	H5年度合計	H4年度合計
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防					
北海道	1 天塩川	86,107	9,120	435,435	13,700	14,766	153,430	10,065	18,427	515,982	72,858	617,331	265,317	229,649	415,900	398,031
	2 清滑川	31,265	800	839	2,896	2,985	11,397	198	5,683	5,383	6,853	18,117	2,201	6,767	613	325
	3 湧別川	35,728	1,290	168,403	4,177	909	10,901	965	4,121	174,565	4,738	184,390	223,544	316,369	94,297	36,427
	4 常呂川	141,208	2,850	310,055	5,362	3,264	294,074	2,690	5,936	519,062	85,067	612,755	487,830	998,255	306,638	270,801
	5 網走川	77,981	4,360	281,880	41,539	174,447	81,985	113,916	199,139	211,769	55,027	579,851	184,794	777,581	550,168	1,876,434
	6 留萌川	28,256	330	56	1,221	225	18,180	225	1,221	2,491	15,745	19,682	26,040	45,191	19,086	25,433
	7 石狩川	2,692,661	27,123	2,995,451	146,072	54,430	2,328,239	45,269	155,234	4,245,059	1,078,630	5,524,192	3,130,682	4,447,955	3,437,354	5,655,055
	8 尻別川	6,215	578	8,495	7,162	1,128	26,640	1,733	6,561	31,993	3,138	43,425	68,900	33,525	51,117	48,459
	9 後志利別川	15,750	830	51,939	6,848	3,930	32,159	2,206	8,573	64,122	19,975	94,876	80,183	409,352	40,424	26,885
	10 鶴川	10,905	1,280	10,956	226	567	12,264	240	552	18,605	4,616	24,013	42,451	34,477	96,106	20,461
	11 沙流川	19,356	1,050	11,700	89	3,790	15,812	0	3,880	24,980	2,531	31,391	117,280	22,961	22,473	60,935
	12 釧路川	232,817	8,570	180,694	26,551	635	76,801	159	27,026	228,301	29,195	284,681	70,191	127,777	244,722	279,575
	13 十勝川	571,346	140	649,203	27,422	53,095	372,275	21,400	59,110	916,079	105,406	1,101,995	1,441,946	1,031,756	1,074,792	598,932
北海道合計	3,949,595	58,321	5,105,106	283,265	314,171	3,434,157	199,066	495,463	6,958,391	1,483,779	9,136,699	6,141,358	8,481,615	6,353,690	9,297,753	
東北地方	14 岩木川	345,931	4,732	74,925	30,627	71,062	199,822	52,062	55,646	234,752	33,976	376,436	361,264	384,416	859,496	515,267
	15 高瀬川	185,802	6,441	0	17,581	140,633	13,748	15,387	142,828	0	13,748	171,962	22,604	21,897	34,977	44,829
	16 馬淵川	244,605	196	68,081	88,244	4,367	160,798	61	92,550	185,682	43,197	321,490	250,491	134,528	224,837	181,217
	17 北上川	1,216,172	10,179	294,576	186,313	120,126	3,373,990	51,775	254,666	3,331,196	337,368	3,975,005	3,573,908	4,787,891	2,932,968	1,967,747
	18 鳴瀬川	228,393	2,000	31,616	29,569	11,283	75,832	2,350	38,507	59,158	48,285	148,300	219,751	150,627	123,265	114,930
	19 名取川	1,067,497	820	65,454	26,718	19,281	399,049	8,536	37,463	389,375	75,127	510,502	515,819	561,063	526,421	735,071
	20 阿武隈川	1,057,465	4,959	269,287	205,236	168,710	2,181,106	50,032	323,915	924,886	1,525,506	2,824,339	2,441,098	3,096,618	2,216,413	1,425,803
	21 米代川	169,358	4,883	29,929	140,445	17,349	274,279	55,897	101,899	183,340	120,866	462,002	258,409	529,674	460,550	341,615
	22 雄物川	526,485	6,142	174,435	50,271	53,728	797,282	24,637	79,363	787,543	184,174	1,075,716	707,954	781,155	824,438	898,902
	23 子吉川	51,463	341	12,606	27,047	23,260	86,088	12,073	38,237	65,992	32,699	149,001	76,059	129,157	56,196	66,659
	24 最上川	984,047	7,484	290,867	144,891	401,224	728,987	315,853	230,261	885,523	134,333	1,565,969	1,324,834	1,204,196	855,749	824,398
	25 赤川	243,123	1,133	66,394	15,191	14,001	201,250	13,740	15,449	234,985	32,662	296,836	184,414	216,093	162,159	414,496
	東北合計	6,320,341	49,310	1,378,170	962,133	1,045,024	8,492,231	602,403	1,410,784	7,282,432	2,581,941	11,877,558	9,936,604	11,997,015	9,277,469	7,530,934
関東地方	26 久慈川	480,000	1,401	24,569	19,831	22,713	85,225	7,217	35,327	95,778	14,015	152,338	119,368	455,529	382,381	602,808
	27 那珂川	632,010	2,849	153,346	326,782	256,940	373,318	186,832	396,889	429,957	96,707	1,110,386	996,415	1,792,334	1,430,387	2,207,847
	28 利根川	11,412,584	57,459	16,503,978	3,969,987	1,108,949	11,468,625	978,737	4,276,408	21,654,991	6,141,400	33,051,539	21,648,120	27,907,808	29,274,026	29,531,145
	利根川本川	2,752,732	17,295	1,148,190	603,197	386,003	1,909,076	171,954	846,302	2,211,518	816,690	4,046,466	3,875,946	7,621,451	7,539,373	6,966,392
	常陸利根川	678,985	21,063	209,033	2,087,900	316,889	1,496,878	441,168	2,110,669	345,543	1,213,320	4,110,700	4,643,513	4,859,209	3,637,446	3,636,921
	小貝川	820,146	2,240	108,416	173,412	28,518	498,689	39,641	162,288	312,712	294,394	809,035	744,394	857,678	1,268,181	610,522
	鬼怒川	1,201,742	5,977	1,067,268	247,293	65,488	1,337,147	76,330	236,449	2,207,330	197,087	2,717,196	1,079,078	3,382,595	4,128,671	3,244,237
	江戸川	2,996,176	2,860	12,522,653	512,249	215,040	3,534,945	189,096	538,301	14,033,747	2,023,743	16,784,887	4,652,863	5,797,861	5,864,826	8,238,418
	中・綾瀬川	1,885,664	380	271,545	216,210	50,898	1,003,126	37,732	229,376	393,459	881,212	1,541,779	1,204,294	1,122,670	667,904	938,300
	渡良瀬川	671,139	5,659	422,645	108,866	27,995	907,749	20,741	116,120	836,880	493,514	1,467,255	3,272,812	2,867,114	4,265,795	2,824,391
	烏・神流川	406,000	1,986	754,228	20,860	18,118	781,015	2,075	36,903	1,313,802	221,440	1,574,221	1,046,304	1,399,230	1,901,830	3,071,964
	29 荒川	6,504,648	10,036	12,331,978	787,586	1,257,108	9,149,831	286,651	1,758,043	17,856,059	3,625,750	23,526,503	25,318,112	25,884,273	33,657,912	54,580,527
	30 多摩川	4,546,896	2,960	4,893,995	386,097	512,437	7,542,555	114,092	784,442	9,018,140	3,418,411	13,335,084	17,071,475	20,904,395	13,837,312	16,031,688
31 鶴見川	705,601	300	218,047	55,015	45,215	1,286,934	40,431	59,799	633,419	871,562	1,605,211	2,108,463	2,915,366	1,992,423	1,497,876	
32 相模川	529,767	370	365,364	66,792	76,910	339,753	31,711	111,992	552,859	152,259	848,819	1,131,600	721,355	719,136	1,238,243	
33 富士川	948,489	5,096	464,065	22,484	31,922	2,128,895	2,882	51,615	2,313,236	279,633	2,647,366	5,162,970	1,919,187	2,177,361	2,947,932	
関東合計	25,759,995	80,471	34,955,342	5,634,574	3,312,194	32,375,136	1,648,553	7,474,515	52,554,439	14,599,737	76,277,246	73,556,523	82,500,247	83,470,938	108,638,066	

2. 年間の河川利用者数一覧表(平成15年度)

(人)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				H15年度 合計	H12年度 合計	H9年度 合計	H5年度 合計	H4年度 合計
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防					
北 陸 地 方	34 荒川	29,690	855	24,630	34,572	11,739	82,009	28,903	17,405	96,677	9,965	152,950	283,849	268,237	125,611	118,033
	35 阿賀野川	940,000	3,267	161,383	84,631	108,403	1,063,231	20,427	172,559	920,221	304,442	1,417,648	1,510,280	1,237,633	1,447,919	991,526
	36 信濃川	2,356,151	11,141	2,809,812	222,815	131,914	3,724,639	46,200	308,528	5,140,578	1,393,877	6,889,180	2,247,485	3,833,278	3,669,486	2,766,017
	37 関川	144,228	210	2,803	8,554	48,303	176,711	40,498	16,359	38,812	140,703	236,371	92,549	132,321	117,376	108,721
	38 姫川	41,414	410	10,552	4,041	12,976	43,782	2,480	14,537	38,359	15,974	71,351	60,468	78,246	84,872	57,495
	39 黒部川	70,846	1,081	50,689	1,689	1,617	71,197	850	2,456	121,567	318	125,192	117,135	74,934	128,369	158,651
	40 常願寺川	365,823	1,100	138,831	10,245	17,562	201,790	4,008	23,799	308,264	32,357	368,428	508,277	1,329,614	565,750	447,928
	41 神通川	395,150	1,520	70,257	190,419	9,464	241,134	117,172	82,711	270,351	41,040	511,274	297,161	801,097	672,887	549,085
	42 庄川	278,272	1,290	115,920	108,712	67,316	207,906	24,022	152,005	304,037	19,788	499,854	541,578	801,139	551,338	492,231
	43 小矢部川	254,811	730	9,433	19,953	9,120	116,543	1,262	27,812	93,078	32,898	155,049	104,080	170,229	140,696	202,758
	44 手取川	71,070	793	11,923	79,208	30,925	148,994	70,846	39,302	94,643	66,259	271,050	217,338	300,719	142,191	121,514
	45 梯川	108,822	137	867	24,296	6,815	69,479	4,273	27,012	13,727	56,445	101,457	102,294	108,789	128,354	82,612
	北陸合計	5,056,277	22,534	3,407,100	789,135	456,154	6,147,415	360,941	884,485	7,440,314	2,114,066	10,799,804	6,082,494	9,140,236	7,774,849	6,096,571
中 部 地 方	46 狩野川	493,845	660	125,354	81,286	58,076	591,131	57,050	82,312	435,135	281,351	855,847	906,803	1,522,725	689,922	1,440,352
	47 安倍川	704,290	1,602	888,854	50,781	145,221	1,456,290	21,580	174,422	1,888,551	456,593	2,541,146	2,476,590	2,258,651	1,020,976	1,036,249
	48 大井川	282,592	2,161	982,327	2,190	46,245	425,620	4,253	44,182	1,319,220	88,727	1,456,382	2,418,374	1,035,836	488,930	612,347
	49 菊川	70,212	326	7,580	44,622	29,424	181,676	7,794	66,253	22,972	166,284	263,302	358,917	58,754	94,859	124,094
	50 天竜川	1,278,181	5,697	727,262	257,926	428,751	1,109,588	454,766	231,912	1,485,951	350,897	2,523,527	3,126,185	1,963,238	3,173,398	1,684,940
	51 豊川	571,028	917	77,913	45,035	363,540	314,850	30,995	377,580	362,103	30,659	801,338	795,145	1,511,982	670,705	467,838
	52 矢作川	1,050,937	1,502	858,591	59,045	226,191	1,542,466	100,966	184,275	2,098,323	302,729	2,686,293	4,750,045	1,463,030	1,207,083	1,121,441
	53 庄内川	2,897,476	1,662	1,114,433	53,040	48,136	1,378,235	3,621	97,555	2,180,716	311,953	2,593,844	2,178,537	3,929,208	2,654,034	2,724,657
	54 木曾川	2,188,661	12,140	2,030,989	524,167	930,925	3,386,423	665,195	1,498,302	4,248,804	460,203	6,872,504	8,883,312	8,113,324	6,726,760	5,588,218
	木曾川	1,040,241	5,200	1,473,642	289,449	473,834	2,318,802	464,537	936,517	2,954,411	200,263	4,555,727	5,417,086	5,291,421	4,177,216	3,541,410
	長良川	590,579	2,850	360,821	148,822	356,557	476,195	81,467	404,622	672,392	183,914	1,342,395	2,017,355	1,585,848	1,564,418	1,390,140
	揖斐川	557,841	4,090	196,526	85,895	100,534	591,425	119,191	157,163	622,001	76,026	974,380	1,448,871	1,236,055	985,126	656,668
	55 鈴鹿川	534,859	973	333,883	2,026	22,438	135,961	3,466	12,867	452,241	25,734	494,308	251,755	305,791	222,200	168,027
56 雲出川	253,231	766	48,252	4,604	115,778	68,369	40,669	115,935	65,420	14,979	237,003	516,673	320,061	22,503	36,860	
57 櫛田川	134,595	639	5,856	13,612	102,539	57,840	64,753	50,136	52,117	12,841	179,847	543,812	240,636	50,813	46,181	
58 宮川	141,479	914	181,296	25,368	89,223	429,525	45,679	105,304	478,280	96,149	725,412	782,060	811,663	259,516	228,634	
中部合計	10,601,386	29,959	7,382,590	1,163,702	2,606,487	11,077,974	1,500,787	3,041,035	15,089,833	2,599,099	22,230,753	27,988,208	23,534,899	17,281,699	15,279,838	
近 畿 地 方	59 由良川	229,118	1,050	73,298	43,800	89,067	272,264	63,113	69,751	232,452	113,113	478,429	334,266	563,335	786,443	261,438
	60 淀川	5,411,803	69,360	5,461,739	1,476,760	622,129	19,825,283	236,301	1,894,550	15,911,290	9,343,770	27,385,911	24,090,510	17,571,705	30,891,684	25,861,949
	本川・桂川	3,414,519	6,950	4,273,125	1,174,211	512,345	17,212,113	144,622	1,541,934	13,444,244	8,040,994	23,171,794	21,136,851	15,298,393	25,073,879	22,364,462
	猪名川・藻川	1,300,000	363	1,080,091	195,275	78,580	1,819,674	16,103	257,709	2,072,816	826,992	3,173,620	2,480,105	1,728,410	5,136,048	2,121,503
	木津川	168,000	61,320	18	6,327	11,098	9,089	5,402	12,095	920	8,115	26,532	37,806	58,121	309,956	1,027,238
	瀬田川	298,254	120	44,800	43,066	11,143	50,511	43,151	42,989	28,208	35,172	149,520	159,451	173,776	210,637	153,306
	野洲川	231,030	607	63,705	57,881	8,963	733,896	27,023	39,823	365,102	432,497	864,445	276,297	313,005	161,164	195,440
	61 大和川	4,540,000	890	541,530	184,820	54,751	1,479,913	42,128	197,441	1,061,756	959,689	2,261,014	1,877,607	1,623,800	1,790,635	1,457,688
	62 円山川												482,670	1,101,719	978,038	874,713
	63 加古川	520,063	1,225	783,472	53,964	29,889	619,890	27,917	55,935	1,309,243	94,120	1,487,215	610,478	1,048,478	654,595	440,046
	64 揖保川	631,340	1,219	154,094	65,930	19,439	364,543	56,173	29,193	467,003	51,637	604,006	956,219	418,099	439,503	235,815
	65 紀の川	757,299	2,656	860,023	159,588	499,947	552,995	73,579	585,957	1,311,223	101,794	2,072,553	1,968,268	1,040,876	955,882	203,793
	66 新宮川	46,224	270	3,996	1,779	3,373	15,537	3,023	2,129	13,114	6,419	24,685	47,736	12,740	67,452	31,960
67 九頭竜川	375,179	1,540	3,018	25,282	1,681	550,359	902	26,062	528,994	24,382	580,340	409,335	522,474	400,640	316,118	
68 北川	41,952	190	0	3,215	827	20,540	0	4,042	360	20,180	24,582	21,292	11,782	26,152	22,157	
近畿合計	12,552,978	78,400	7,881,170	2,015,138	1,321,103	23,701,324	503,136	2,865,060	20,835,435	10,715,104	34,918,735	30,798,381	23,915,008	36,991,024	29,705,677	

2. 年間の河川利用者数一覧表(平成15年度)

(人)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				H15年度 合計	H12年度 合計	H9年度 合計	H5年度 合計	H4年度 合計
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防					
中 国 地 方	69 千代川	172,653	9	51,335	55,965	6,869	50,866	35,908	26,926	75,489	26,712	165,035	155,852	191,410	285,049	482,607
	70 天神川	77,500	634	22,765	19,428	72,963	170,356	25,111	68,844	94,233	97,324	285,512	218,227	208,994	229,873	255,774
	71 日野川	166,658	564	49,517	20,217	3,828	75,902	14,594	9,449	99,993	25,428	149,464	95,654	83,156	146,942	234,415
	72 斐伊川	571,101	19,754	80,219	259,827	52,635	365,835	33,682	278,780	151,709	294,345	758,516	975,066	841,309	879,964	773,012
	73 江の川	167,209	2,423	98,638	69,359	107,051	199,227	77,413	98,997	194,592	103,272	474,275	432,947	349,512	585,185	391,696
	74 高津川	50,415	460	3,425	43,569	29,243	70,519	28,659	44,153	34,245	39,699	146,756	288,596	129,970	138,039	85,963
	75 吉井川	862,996	1,575	68,550	33,427	47,792	182,623	35,021	46,198	228,045	23,129	332,392	167,896	630,184	394,702	607,919
	76 旭川	703,528	1,034	174,813	22,852	34,289	284,278	28,680	28,461	388,673	70,418	516,232	1,521,431	968,322	620,327	706,192
	77 高梁川	576,577	2,516	251,223	28,404	47,728	149,340	16,907	59,225	349,999	50,564	476,695	334,997	808,027	936,108	700,053
	78 芦田川	495,989	1,133	101,465	50,162	39,874	389,686	13,384	76,650	418,157	72,996	581,187	1,354,822	753,759	655,530	465,647
	79 太田川	1,142,993	1,930	246,357	182,498	347,895	3,451,747	262,990	267,404	867,345	2,830,760	4,228,497	4,713,975	3,020,652	5,927,884	4,600,295
80 小瀬川	144,606	1,930	273	3,680	8,142	130,601	239	11,583	10,502	120,372	142,696	248,648	83,286	134,639	89,191	
81 佐波川	128,757	570	12,145	7,650	22,070	196,608	4,663	25,057	137,440	71,312	238,473	285,114	211,952	246,196	351,860	
	中国合計	5,260,982	34,531	1,160,725	797,038	820,379	5,717,588	577,251	1,041,727	3,050,422	3,826,331	8,495,730	10,793,225	8,280,533	11,180,438	9,744,624
四 国 地 方	82 吉野川	629,258	6,578	527,903	181,507	160,219	537,163	75,513	266,213	963,069	101,997	1,406,792	1,185,197	2,254,816	1,237,639	1,199,478
	83 那賀川	80,500	950	29,557	63,415	51,415	339,504	25,589	105,549	160,727	192,025	483,891	325,885	315,718	222,881	200,052
	84 土器川	121,000	424	307,932	3,055	26,735	112,420	6,686	23,106	378,262	42,088	450,142	292,023	298,804	570,794	424,698
	85 重信川	553,717	720	186,647	2,563	64,518	613,054	4,905	62,175	445,647	354,054	866,782	599,720	409,435	586,577	852,326
	86 肱川	48,281	511	19,194	12,484	62,189	407,625	42,315	34,073	384,907	40,197	501,492	324,948	559,260	1,144,588	540,231
	87 物部川	92,189	350	12,236	31,186	32,941	111,871	17,442	46,684	83,321	40,789	188,234	317,753	193,016	172,418	88,731
	88 仁淀川	75,564	940	4,036	21,672	178,496	165,409	16,448	187,636	92,143	73,386	369,613	434,063	416,754	273,617	311,634
	89 渡川	34,845	1,173	70,039	14,611	196,376	258,552	183,247	27,740	227,297	101,294	539,578	376,609	285,924	272,691	202,800
		四国合計	1,635,354	11,646	1,157,544	330,493	772,889	2,545,598	372,145	753,176	2,735,373	945,830	4,806,524	3,856,198	4,733,727	4,481,205
九 州 地 方	90 遠賀川	666,406	2,310	161,852	512,986	71,026	1,052,612	59,001	525,011	884,919	329,544	1,798,476	2,011,270	1,234,180	1,459,727	955,004
	91 山国川	187,591	371	5,914	23,913	41,473	118,010	14,815	50,571	45,221	78,703	189,310	140,485	247,501	304,431	313,175
	92 筑後川	937,433	52,774	611,191	255,726	65,975	690,087	76,060	245,642	1,200,059	101,218	1,622,979	1,361,303	1,443,435	2,279,370	1,760,776
	93 矢部川	161,144	537	7,040	33,342	32,553	149,903	11,939	53,957	97,708	59,236	222,838	232,674	271,158	363,849	482,603
	94 松浦川	156,445	710	8,404	25,479	14,276	34,556	18,725	21,030	17,968	24,992	82,715	87,764	82,828	73,696	43,964
	95 六角川	137,458	1,040	554	13,049	13,715	52,306	1,959	24,805	8,203	44,657	79,624	78,812	87,746	44,035	48,941
	96 嘉瀬川	216,383	580	39,678	20,823	4,535	87,583	2,175	23,183	81,837	45,424	152,619	142,339	146,319	377,307	108,052
	97 本明川	96,281	158	4,351	5,803	2,186	61,952	3,777	10,961	19,591	39,962	74,292	77,686	56,670	24,681	14,776
	98 菊池川	176,570	14,743	251,172	39,286	27,397	158,264	20,043	46,639	380,505	28,931	476,119	301,593	267,100	615,319	354,994
	99 白川	769,287	384	743,192	40,156	32,660	482,747	10,918	61,897	1,051,053	174,887	1,298,755	698,068	735,784	646,861	451,979
	100 緑川	942,279	1,828	45,457	45,596	30,370	194,339	18,204	57,761	185,539	54,258	315,762	479,813	384,150	461,157	343,014
	101 球磨川	284,206	2,046	110,562	94,109	246,074	392,027	208,541	131,642	378,473	124,116	842,772	1,227,930	795,485	846,351	745,558
	102 大分川	650,478	565	67,150	43,975	44,479	391,590	31,245	57,208	211,242	247,499	547,194	569,937	423,090	357,813	497,095
	103 大野川	542,262	1,135	84,221	57,423	20,749	161,637	16,153	62,019	170,669	75,189	324,030	435,487	320,349	279,119	339,336
	104 番匠川	62,095	620	39,963	8,659	68,537	308,641	44,562	32,634	113,888	234,716	425,800	186,209	410,427	387,395	208,781
	105 五ヶ瀬川	127,638	793	173,016	99,779	26,522	202,158	52,404	73,896	311,737	63,437	501,475	511,805	587,738	370,559	237,564
	106 小丸川	28,271	372	30,668	24,850	16,084	138,283	11,447	29,487	63,713	105,238	209,885	182,804	290,408	291,542	274,983
	107 大淀川	506,198	2,290	1,117,750	428,653	87,624	1,271,631	100,799	415,478	1,731,846	657,535	2,905,658	1,558,788	2,047,428	1,847,254	1,932,874
	108 川内川	186,145	2,300	7,090	87,790	24,236	155,908	25,109	86,918	82,312	80,685	275,024	255,048	462,474	420,932	384,522
109 肝属川	125,781	535	2,399	81,919	13,249	56,932	6,461	88,706	24,331	35,001	154,499	490,193	650,021	261,154	403,296	
	九州合計	6,960,351	86,090	3,511,624	1,943,316	883,720	6,161,166	734,337	2,099,445	7,060,814	2,605,228	12,499,826	11,030,009	10,944,291	11,712,552	9,901,287
	109水系合計	78,097,259	451,261	65,939,371	13,918,794	11,532,121	99,652,589	6,498,619	20,065,690	123,007,453	41,471,115	191,042,875	180,183,001	183,527,571	188,523,864	200,014,700
	109水系平均	723,123	4,178	610,550	128,878	106,779	922,709	60,172	185,793	1,138,958	383,992	1,653,055	1,683,739	1,729,577	1,834,997	

3. 全国一級水系年間利用者数順位表

年間利用者数順位一覧表(平成15年度)

(人/年)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
1	利根川	33,051,539	利根川	16,503,978	利根川	3,969,987	荒川(関東)	1,257,108	淀川	19,825,283
2	淀川	27,385,911	荒川(関東)	12,331,978	淀川	1,476,760	利根川	1,108,949	利根川	11,468,625
3	荒川(関東)	23,526,503	淀川	5,461,739	荒川(関東)	787,586	木曾川	930,925	荒川(関東)	9,149,831
4	多摩川	13,335,084	多摩川	4,893,995	木曾川	524,167	淀川	622,129	多摩川	7,542,555
5	信濃川	6,889,180	石狩川	2,995,451	遠賀川	512,986	多摩川	512,437	信濃川	3,724,639
6	木曾川	6,872,504	信濃川	2,809,812	大淀川	428,653	紀の川	499,947	太田川	3,451,747
7	石狩川	5,524,192	木曾川	2,030,989	多摩川	386,097	天竜川	428,751	木曾川	3,386,423
8	太田川	4,228,497	大淀川	1,117,750	那珂川	326,782	最上川	401,224	北上川	3,373,990
9	北上川	3,975,005	庄内川	1,114,433	斐伊川	259,827	豊川	363,540	石狩川	2,328,239
10	大淀川	2,905,658	大井川	982,327	天竜川	257,926	太田川	347,895	阿武隈川	2,181,106
11	阿武隈川	2,824,339	安倍川	888,854	筑後川	255,726	那珂川	256,940	富士川	2,128,895
12	矢作川	2,686,293	紀の川	860,023	信濃川	222,815	球磨川	246,074	矢作川	1,542,466
13	富士川	2,647,366	矢作川	858,591	阿武隈川	205,236	矢作川	226,191	大和川	1,479,913
14	庄内川	2,593,844	加古川	783,472	神通川	190,419	渡川	196,376	安倍川	1,456,290
15	安倍川	2,541,146	白川	743,192	北上川	186,313	仁淀川	178,496	庄内川	1,378,235
16	天竜川	2,523,527	天竜川	727,262	大和川	184,820	網走川	174,447	鶴見川	1,286,934
17	大和川	2,261,014	十勝川	649,203	太田川	182,498	阿武隈川	168,710	大淀川	1,271,631
18	紀の川	2,072,553	筑後川	611,191	吉野川	181,507	吉野川	160,219	天竜川	1,109,588
19	遠賀川	1,798,476	大和川	541,530	紀の川	159,588	安倍川	145,221	阿賀野川	1,063,231
20	筑後川	1,622,979	吉野川	527,903	石狩川	146,072	高瀬川	140,633	遠賀川	1,052,612
21	鶴見川	1,605,211	富士川	464,065	最上川	144,891	信濃川	131,914	雄物川	797,282
22	最上川	1,565,969	天塩川	435,435	米代川	140,445	北上川	120,126	最上川	728,987
23	加古川	1,487,215	相模川	365,364	庄川	108,712	雲出川	115,778	筑後川	690,087
24	大井川	1,456,382	鈴鹿川	333,883	五ヶ瀬川	99,779	阿賀野川	108,403	加古川	619,890
25	阿賀野川	1,417,648	常呂川	310,055	球磨川	94,109	江の川	107,051	重信川	613,054
26	吉野川	1,406,792	土器川	307,932	馬淵川	88,244	櫛田川	102,539	狩野川	591,131
27	白川	1,298,755	北上川	294,576	川内川	87,790	宮川	89,223	紀の川	552,995
28	那珂川	1,110,386	最上川	290,867	阿賀野川	84,631	由良川	89,067	九頭竜川	550,359
29	十勝川	1,101,995	網走川	281,880	肝属川	81,919	大淀川	87,624	吉野川	537,163
30	雄物川	1,075,716	阿武隈川	269,287	狩野川	81,286	相模川	76,910	白川	482,747
31	重信川	866,782	高梁川	251,223	手取川	79,208	天神川	72,963	宮川	429,525
32	狩野川	855,847	菊池川	251,172	江の川	69,359	岩木川	71,062	大井川	425,620
33	相模川	848,819	太田川	246,357	相模川	66,792	遠賀川	71,026	肱川	407,625
34	球磨川	842,772	鶴見川	218,047	揖保川	65,930	番匠川	68,537	名取川	399,049
35	豊川	801,338	重信川	186,647	那賀川	63,415	庄川	67,316	球磨川	392,027
36	斐伊川	758,516	宮川	181,296	矢作川	59,045	筑後川	65,975	大分川	391,590
37	宮川	725,412	釧路川	180,694	大野川	57,423	重信川	64,518	芦田川	389,686
38	天塩川	617,331	旭川	174,813	千代川	55,965	肱川	62,189	那珂川	373,318
39	常呂川	612,755	雄物川	174,435	鶴見川	55,015	狩野川	58,076	十勝川	372,275
40	揖保川	604,006	五ヶ瀬川	173,016	加古川	53,964	大和川	54,751	斐伊川	365,835
41	芦田川	581,187	湧別川	168,403	庄内川	53,040	石狩川	54,430	揖保川	364,543
42	九頭竜川	580,340	遠賀川	161,852	安倍川	50,781	雄物川	53,728	相模川	339,753
43	網走川	579,851	阿賀野川	161,383	雄物川	50,271	十勝川	53,095	那賀川	339,504
44	大分川	547,194	揖保川	154,094	芦田川	50,162	斐伊川	52,635	豊川	314,850
45	渡川	539,578	那珂川	153,346	緑川	45,596	那賀川	51,415	番匠川	308,641
46	旭川	516,232	常願寺川	138,831	豊川	45,035	関川	48,303	常呂川	294,074
47	神通川	511,274	狩野川	125,354	菊川	44,622	庄内川	48,136	旭川	284,278
48	名取川	510,502	庄川	115,920	大分川	43,975	吉井川	47,792	米代川	274,279
49	肱川	501,492	球磨川	110,562	由良川	43,800	高梁川	47,728	由良川	272,264
50	五ヶ瀬川	501,475	芦田川	101,465	高津川	43,569	大井川	46,245	渡川	258,552
51	庄川	499,854	江の川	98,638	網走川	41,539	鶴見川	45,215	神通川	241,134
52	鈴鹿川	494,308	大野川	84,221	白川	40,156	大分川	44,479	庄川	207,906
53	那賀川	483,891	斐伊川	80,219	菊池川	39,286	山国川	41,473	五ヶ瀬川	202,158
54	由良川	478,429	豊川	77,913	荒川(北陸)	34,572	芦田川	39,874	常願寺川	201,790
55	高梁川	476,695	岩木川	74,925	吉井川	33,427	旭川	34,289	赤川	201,250
56	菊池川	476,119	由良川	73,298	矢部川	33,342	物部川	32,941	岩木川	199,822
57	江の川	474,275	神通川	70,257	物部川	31,186	白川	32,660	江の川	199,227
58	米代川	462,002	渡川	70,039	岩木川	30,627	矢部川	32,553	佐波川	196,608
59	土器川	450,142	吉井川	68,550	鳴瀬川	29,569	富士川	31,922	緑川	194,339
60	番匠川	425,800	馬淵川	68,081	高梁川	28,404	手取川	30,925	吉井川	182,623
61	岩木川	376,436	大分川	67,150	十勝川	27,422	緑川	30,370	菊川	181,676
62	仁淀川	369,613	赤川	66,394	子吉川	27,047	加古川	29,889	関川	176,711
63	常願寺川	368,428	名取川	65,454	名取川	26,718	菊川	29,424	天神川	170,356
64	吉井川	332,392	後志利別川	51,939	釧路川	26,551	高津川	29,243	仁淀川	165,409
65	大野川	324,030	千代川	51,335	松浦川	25,479	大野川	27,397	大野川	161,637
66	馬淵川	321,490	黒部川	50,689	宮川	25,368	土器川	26,735	馬淵川	160,798

(人/年)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
67	緑川	315,762	日野川	49,517	九頭竜川	25,282	五ヶ瀬川	26,522	菊池川	158,264
68	赤川	296,836	雲出川	48,252	小丸川	24,850	川内川	24,236	川内川	155,908
69	天神川	285,512	緑川	45,457	梯川	24,296	子吉川	23,260	天塩川	153,430
70	釧路川	284,681	番匠川	39,963	山国川	23,913	久慈川	22,713	矢部川	149,903
71	川内川	275,024	嘉瀬川	39,678	旭川	22,852	鈴鹿川	22,438	高梁川	149,340
72	手取川	271,050	鳴瀬川	31,616	富士川	22,484	佐波川	22,070	手取川	148,994
73	菊川	263,302	小丸川	30,668	仁淀川	21,672	大野川	20,749	小丸川	138,283
74	佐波川	238,473	米代川	29,929	嘉瀬川	20,823	揖保川	19,439	鈴鹿川	135,961
75	雲出川	237,003	那賀川	29,557	日野川	20,217	名取川	19,281	小瀬川	130,601
76	関川	236,371	荒川(北陸)	24,630	小矢部川	19,953	常願寺川	17,562	山国川	118,010
77	矢部川	222,838	久慈川	24,569	久慈川	19,831	米代川	17,349	小矢部川	116,543
78	小丸川	209,885	天神川	22,765	天神川	19,428	小丸川	16,084	土器川	112,420
79	山国川	189,310	肱川	19,194	高瀬川	17,581	天塩川	14,766	物部川	111,871
80	物部川	188,234	子吉川	12,606	赤川	15,191	松浦川	14,276	嘉瀬川	87,583
81	湧別川	184,390	物部川	12,236	渡川	14,611	赤川	14,001	子吉川	86,088
82	櫛田川	179,847	佐波川	12,145	天塩川	13,700	六角川	13,715	久慈川	85,225
83	高瀬川	171,962	手取川	11,923	櫛田川	13,612	肝属川	13,249	荒川(北陸)	82,009
84	千代川	165,035	沙流川	11,700	六角川	13,049	姫川	12,976	網走川	81,985
85	小矢部川	155,049	鷓川	10,956	肱川	12,484	荒川(北陸)	11,739	釧路川	76,801
86	肝属川	154,499	姫川	10,552	常願寺川	10,245	鳴瀬川	11,283	日野川	75,902
87	荒川(北陸)	152,950	小矢部川	9,433	番匠川	8,659	神通川	9,464	鳴瀬川	75,832
88	嘉瀬川	152,619	尻別川	8,495	関川	8,554	小矢部川	9,120	黒部川	71,197
89	久慈川	152,338	松浦川	8,404	佐波川	7,650	小瀬川	8,142	高津川	70,519
90	日野川	149,464	菊川	7,580	尻別川	7,162	千代川	6,869	梯川	69,479
91	子吉川	149,001	川内川	7,090	後志利別川	6,848	梯川	6,815	雲出川	68,369
92	鳴瀬川	148,300	矢部川	7,040	本明川	5,803	嘉瀬川	4,535	本明川	61,952
93	高津川	146,756	山国川	5,914	常呂川	5,362	馬淵川	4,367	櫛田川	57,840
94	小瀬川	142,696	櫛田川	5,856	雲出川	4,604	後志利別川	3,930	肝属川	56,932
95	黒部川	125,192	本明川	4,351	湧別川	4,177	日野川	3,828	六角川	52,306
96	梯川	101,457	仁淀川	4,036	姫川	4,041	沙流川	3,790	千代川	50,866
97	後志利別川	94,876	新宮川	3,996	小瀬川	3,680	新宮川	3,373	姫川	43,782
98	松浦川	82,715	高津川	3,425	北川	3,215	常呂川	3,264	松浦川	34,556
99	六角川	79,624	九頭竜川	3,018	土器川	3,055	渚滑川	2,985	後志利別川	32,159
100	本明川	74,292	関川	2,803	渚滑川	2,896	本明川	2,186	尻別川	26,640
101	姫川	71,351	肝属川	2,399	重信川	2,563	九頭竜川	1,681	北川	20,540
102	尻別川	43,425	梯川	867	大井川	2,190	黒部川	1,617	留萌川	18,180
103	沙流川	31,391	渚滑川	839	鈴鹿川	2,026	尻別川	1,128	沙流川	15,812
104	新宮川	24,685	六角川	554	新宮川	1,779	湧別川	909	新宮川	15,537
105	北川	24,582	小瀬川	273	黒部川	1,689	北川	827	高瀬川	13,748
106	鷓川	24,013	留萌川	56	留萌川	1,221	釧路川	635	鷓川	12,264
107	留萌川	19,682	高瀬川	0	鷓川	226	鷓川	567	渚滑川	11,397
108	渚滑川	18,117	北川	0	沙流川	89	留萌川	225	湧別川	10,901
109	円山川	-	円山川	-	円山川	-	円山川	-	円山川	-
	水系合計	191,042,875		65,939,371		13,918,794		11,532,121		99,652,589
	水系平均	1,768,916		610,550		128,878		106,779		922,709

1人あたりの年間利用回数順位表(平成15年度)

(回/人)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
1	渡川	15.5	天塩川	5.1	荒川(北陸)	1.2	渡川	5.6	肱川	8.4
2	肱川	10.4	湧別川	4.7	尻別川	1.2	仁淀川	2.4	渡川	7.4
3	網走川	7.4	網走川	3.6	手取川	1.1	網走川	2.2	番匠川	5.0
4	小丸川	7.4	大井川	3.5	小丸川	0.9	肱川	1.3	小丸川	4.9
5	天塩川	7.2	後志利別川	3.3	高津川	0.9	番匠川	1.1	尻別川	4.3
6	尻別川	7.0	土器川	2.5	大淀川	0.8	天神川	0.9	那賀川	4.2
7	番匠川	6.9	大淀川	2.2	米代川	0.8	球磨川	0.9	淀川	3.7
8	後志利別川	6.0	常呂川	2.2	那賀川	0.8	榑田川	0.8	宮川	3.0
9	那賀川	6.0	渡川	2.0	五ヶ瀬川	0.8	高瀬川	0.8	太田川	3.0
10	大淀川	5.7	荒川(関東)	1.9	遠賀川	0.8	紀の川	0.7	北上川	2.8
11	湧別川	5.2	加古川	1.5	肝属川	0.7	江の川	0.6	荒川(北陸)	2.8
12	大井川	5.2	利根川	1.4	菊川	0.6	那賀川	0.6	菊川	2.6
13	荒川(北陸)	5.2	菊池川	1.4	網走川	0.5	豊川	0.6	大淀川	2.5
14	宮川	5.1	尻別川	1.4	子吉川	0.5	宮川	0.6	富士川	2.2
15	淀川	5.1	五ヶ瀬川	1.4	那珂川	0.5	高津川	0.6	天神川	2.2
16	仁淀川	4.9	宮川	1.3	神通川	0.5	小丸川	0.6	仁淀川	2.2
17	常呂川	4.3	安倍川	1.3	川内川	0.5	雲出川	0.5	手取川	2.1
18	五ヶ瀬川	3.9	信濃川	1.2	斐伊川	0.5	子吉川	0.5	常呂川	2.1
19	手取川	3.8	十勝川	1.1	後志利別川	0.4	手取川	0.4	安倍川	2.1
20	菊川	3.8	紀の川	1.1	渡川	0.4	木曾川	0.4	阿武隈川	2.1
21	土器川	3.7	石狩川	1.1	江の川	0.4	菊川	0.4	後志利別川	2.0
22	太田川	3.7	小丸川	1.1	庄川	0.4	最上川	0.4	鶴見川	1.8
23	天神川	3.7	多摩川	1.1	馬淵川	0.4	那珂川	0.4	天塩川	1.8
24	荒川(関東)	3.6	淀川	1.0	利根川	0.3	荒川(北陸)	0.4	子吉川	1.7
25	安倍川	3.6	鶴川	1.0	物部川	0.3	由良川	0.4	多摩川	1.7
26	北上川	3.3	白川	1.0	球磨川	0.3	物部川	0.4	米代川	1.6
27	木曾川	3.1	木曾川	0.9	千代川	0.3	天竜川	0.3	五ヶ瀬川	1.6
28	球磨川	3.0	吉野川	0.8	吉野川	0.3	関川	0.3	信濃川	1.6
29	多摩川	2.9	荒川(北陸)	0.8	仁淀川	0.3	姫川	0.3	遠賀川	1.6
30	信濃川	2.9	矢作川	0.8	淀川	0.3	太田川	0.3	木曾川	1.5
31	高津川	2.9	釧路川	0.8	筑後川	0.3	吉野川	0.3	佐波川	1.5
32	利根川	2.9	黒部川	0.7	肱川	0.3	後志利別川	0.2	雄物川	1.5
33	子吉川	2.9	相模川	0.7	天神川	0.3	庄川	0.2	大井川	1.5
34	加古川	2.9	筑後川	0.7	木曾川	0.2	山国川	0.2	矢作川	1.5
35	江の川	2.8	番匠川	0.6	梯川	0.2	土器川	0.2	九頭竜川	1.5
36	富士川	2.8	鈴鹿川	0.6	菊池川	0.2	矢作川	0.2	荒川(関東)	1.4
37	紀の川	2.7	沙流川	0.6	紀の川	0.2	五ヶ瀬川	0.2	高津川	1.4
38	米代川	2.7	江の川	0.6	矢部川	0.2	安倍川	0.2	球磨川	1.4
39	遠賀川	2.7	天竜川	0.6	天竜川	0.2	岩木川	0.2	関川	1.2
40	菊池川	2.7	富士川	0.5	阿武隈川	0.2	矢部川	0.2	物部川	1.2
41	阿武隈川	2.7	高梁川	0.4	由良川	0.2	沙流川	0.2	狩野川	1.2
42	矢作川	2.6	庄川	0.4	宮川	0.2	荒川(関東)	0.2	加古川	1.2
43	鶴見川	2.3	肱川	0.4	狩野川	0.2	尻別川	0.2	江の川	1.2
44	吉野川	2.2	球磨川	0.4	松浦川	0.2	大淀川	0.2	由良川	1.2
45	鶴川	2.2	庄内川	0.4	太田川	0.2	天塩川	0.2	阿賀野川	1.1
46	由良川	2.1	常願寺川	0.4	天塩川	0.2	佐波川	0.2	鶴川	1.1
47	石狩川	2.1	那賀川	0.4	北上川	0.2	大井川	0.2	重信川	1.1
48	雄物川	2.0	重信川	0.3	最上川	0.1	阿武隈川	0.2	姫川	1.1
49	物部川	2.0	雄物川	0.3	番匠川	0.1	菊池川	0.2	網走川	1.1
50	天竜川	2.0	由良川	0.3	鳴瀬川	0.1	相模川	0.1	黒部川	1.0
51	十勝川	1.9	鶴見川	0.3	山国川	0.1	川内川	0.1	利根川	1.0
52	佐波川	1.9	千代川	0.3	相模川	0.1	狩野川	0.1	矢部川	0.9
53	庄川	1.8	日野川	0.3	日野川	0.1	重信川	0.1	土器川	0.9
54	黒部川	1.8	最上川	0.3	荒川(関東)	0.1	阿賀野川	0.1	小瀬川	0.9
55	那珂川	1.8	天神川	0.3	湧別川	0.1	淀川	0.1	菊池川	0.9
56	狩野川	1.7	馬淵川	0.3	釧路川	0.1	多摩川	0.1	天竜川	0.9
57	筑後川	1.7	赤川	0.3	大野川	0.1	遠賀川	0.1	石狩川	0.9
58	姫川	1.7	姫川	0.3	揖保川	0.1	肝属川	0.1	吉野川	0.9
59	白川	1.7	阿武隈川	0.3	加古川	0.1	米代川	0.1	川内川	0.8
60	関川	1.6	狩野川	0.3	芦田川	0.1	雄物川	0.1	赤川	0.8
61	沙流川	1.6	旭川	0.2	榑田川	0.1	六角川	0.1	沙流川	0.8
62	相模川	1.6	子吉川	0.2	姫川	0.1	北上川	0.1	芦田川	0.8
63	最上川	1.6	揖保川	0.2	嘉瀬川	0.1	利根川	0.1	庄川	0.7
64	重信川	1.6	遠賀川	0.2	雄物川	0.1	渚滑川	0.1	最上川	0.7
65	九頭竜川	1.5	那珂川	0.2	六角川	0.1	十勝川	0.1	筑後川	0.7
66	阿賀野川	1.5	北上川	0.2	高瀬川	0.1	斐伊川	0.1	紀の川	0.7

(回/人)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
67	川内川	1.5	岩木川	0.2	信濃川	0.1	松浦川	0.1	馬淵川	0.7
68	豊川	1.4	太田川	0.2	渚滑川	0.1	高梁川	0.1	十勝川	0.7
69	矢部川	1.4	芦田川	0.2	阿賀野川	0.1	芦田川	0.1	本明川	0.6
70	櫛田川	1.3	雲出川	0.2	岩木川	0.1	新宮川	0.1	留萌川	0.6
71	斐伊川	1.3	嘉瀬川	0.2	多摩川	0.1	筑後川	0.1	相模川	0.6
72	馬淵川	1.3	神通川	0.2	豊川	0.1	大分川	0.1	斐伊川	0.6
73	神通川	1.3	小矢部川	0.2	九頭竜川	0.1	鶴見川	0.1	梯川	0.6
74	肝属川	1.2	阿賀野川	0.2	鶴見川	0.1	梯川	0.1	山国川	0.6
75	釧路川	1.2	手取川	0.2	北川	0.1	赤川	0.1	白川	0.6
76	赤川	1.2	大野川	0.2	安倍川	0.1	加古川	0.1	神通川	0.6
77	芦田川	1.2	斐伊川	0.1	大分川	0.1	小瀬川	0.1	大分川	0.6
78	岩木川	1.1	鳴瀬川	0.1	九頭竜川	0.1	信濃川	0.1	那珂川	0.6
79	山国川	1.0	豊川	0.1	赤川	0.1	吉井川	0.1	岩木川	0.6
80	常願寺川	1.0	物部川	0.1	本明川	0.1	鶴川	0.1	揖保川	0.6
81	小瀬川	1.0	大和川	0.1	佐波川	0.1	鳴瀬川	0.0	常願寺川	0.6
82	揖保川	1.0	菊川	0.1	関川	0.1	旭川	0.0	豊川	0.6
83	千代川	1.0	大分川	0.1	矢作川	0.1	常願寺川	0.0	北川	0.5
84	雲出川	0.9	佐波川	0.1	石狩川	0.1	久慈川	0.0	庄内川	0.5
85	梯川	0.9	新宮川	0.1	白川	0.1	白川	0.0	小矢部川	0.5
86	高瀬川	0.9	吉井川	0.1	高梁川	0.0	鈴鹿川	0.0	日野川	0.5
87	鈴鹿川	0.9	高津川	0.1	緑川	0.0	千代川	0.0	肝属川	0.5
88	日野川	0.9	名取川	0.1	十勝川	0.0	大野川	0.0	櫛田川	0.4
89	庄内川	0.9	松浦川	0.1	留萌川	0.0	小矢部川	0.0	嘉瀬川	0.4
90	大分川	0.8	仁淀川	0.1	久慈川	0.0	富士川	0.0	旭川	0.4
91	高梁川	0.8	久慈川	0.1	大和川	0.0	緑川	0.0	六角川	0.4
92	本明川	0.8	緑川	0.0	吉井川	0.0	揖保川	0.0	名取川	0.4
93	旭川	0.7	本明川	0.0	新宮川	0.0	湧別川	0.0	渚滑川	0.4
94	嘉瀬川	0.7	矢部川	0.0	常呂川	0.0	神通川	0.0	新宮川	0.3
95	留萌川	0.7	櫛田川	0.0	旭川	0.0	常呂川	0.0	鳴瀬川	0.3
96	鳴瀬川	0.6	川内川	0.0	常願寺川	0.0	日野川	0.0	釧路川	0.3
97	小矢部川	0.6	小矢部川	0.0	小瀬川	0.0	黒部川	0.0	大和川	0.3
98	大野川	0.6	山国川	0.0	土器川	0.0	本明川	0.0	湧別川	0.3
99	北川	0.6	渚滑川	0.0	名取川	0.0	嘉瀬川	0.0	大野川	0.3
100	渚滑川	0.6	関川	0.0	黒部川	0.0	石狩川	0.0	千代川	0.3
101	六角川	0.6	肝属川	0.0	富士川	0.0	北川	0.0	雲出川	0.3
102	新宮川	0.5	九頭竜川	0.0	鶴川	0.0	名取川	0.0	高梁川	0.3
103	松浦川	0.5	梯川	0.0	庄内川	0.0	馬淵川	0.0	鈴鹿川	0.3
104	大和川	0.5	六角川	0.0	雲出川	0.0	庄内川	0.0	松浦川	0.2
105	名取川	0.5	留萌川	0.0	大井川	0.0	大和川	0.0	吉井川	0.2
106	吉井川	0.4	小瀬川	0.0	重信川	0.0	留萌川	0.0	緑川	0.2
107	緑川	0.3	高瀬川	0.0	沙流川	0.0	九頭竜川	0.0	久慈川	0.2
108	久慈川	0.3	北川	0.0	鈴鹿川	0.0	釧路川	0.0	高瀬川	0.1
109	円山川	-	円山川	-	円山川	-	円山川	-	円山川	-
	水系合計	273.8		71.8		25.3		33.1		143.7
	水系平均	2.5		0.7		0.2		0.3		1.3

調査対象河川区域面積あたりの利用者数順位表(平成15年度)

(人/年・km²)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
1	千勝川	784,897	千勝川	462,395	馬淵川	45,022	豊川	39,644	鶴見川	428,978
2	鶴見川	535,070	白川	193,590	遠賀川	22,209	千勝川	37,817	千勝川	265,153
3	多摩川	450,510	多摩川	165,338	大和川	20,766	関川	23,001	多摩川	254,816
4	白川	338,306	荒川(関東)	122,884	千勝川	19,531	相模川	20,786	太田川	178,847
5	大和川	254,047	相模川	98,747	大淀川	18,718	仁淀川	18,989	大和川	166,282
6	荒川(関東)	234,433	鶴見川	72,682	鶴見川	18,338	紀の川	18,823	白川	125,748
7	相模川	229,411	土器川	72,625	相模川	18,052	太田川	18,026	矢作川	102,694
8	太田川	219,093	庄内川	67,054	梯川	17,734	多摩川	17,312	相模川	91,825
9	矢作川	178,848	加古川	63,957	肝属川	15,312	渡川	16,741	荒川(関東)	91,175
10	馬淵川	164,026	大和川	60,846	菊川	13,688	榑田川	16,059	安倍川	90,922
11	安倍川	158,653	矢作川	57,163	多摩川	13,044	雲出川	15,107	狩野川	89,565
12	庄内川	156,068	安倍川	55,494	五ヶ瀬川	12,582	鶴見川	15,072	重信川	85,146
13	狩野川	129,674	大淀川	48,810	神通川	12,528	矢作川	15,059	関川	84,148
14	大淀川	126,885	大井川	45,452	狩野川	12,316	荒川(関東)	12,527	庄内川	82,926
15	加古川	121,405	馬淵川	34,735	那珂川	11,470	肱川	12,170	馬淵川	82,040
16	重信川	120,386	鈴鹿川	34,311	白川	10,460	球磨川	12,028	肱川	79,770
17	関川	112,558	紀の川	32,380	手取川	9,988	天神川	11,508	大分川	69,345
18	土器川	106,166	利根川	28,723	高津川	9,472	山国川	11,173	菊川	55,729
19	肱川	98,139	重信川	25,923	太田川	9,456	番匠川	11,054	大淀川	55,530
20	大分川	96,900	信濃川	25,220	物部川	8,910	宮川	9,764	梯川	50,715
21	豊川	87,387	五ヶ瀬川	21,818	庄川	8,427	物部川	9,412	加古川	50,603
22	菊川	80,767	宮川	19,840	子吉川	7,927	安倍川	9,067	番匠川	49,781
23	宮川	79,384	狩野川	18,993	荒川(関東)	7,848	菊川	9,026	名取川	48,665
24	紀の川	78,033	旭川	16,906	大分川	7,787	那珂川	9,019	宮川	47,004
25	遠賀川	77,863	木曾川	16,730	利根川	6,909	重信川	8,961	遠賀川	45,572
26	梯川	74,056	湧別川	13,054	小丸川	6,680	狩野川	8,799	阿武隈川	43,983
27	番匠川	68,677	天竜川	12,766	那賀川	6,675	白川	8,507	富士川	41,776
28	大井川	67,386	太田川	12,765	千代川	6,508	由良川	8,483	本明川	39,310
29	五ヶ瀬川	63,238	摺保川	12,641	山国川	6,442	大分川	7,877	小丸川	37,173
30	名取川	62,256	常願寺川	12,621	矢部川	6,208	木曾川	7,668	九頭竜川	35,738
31	信濃川	61,836	大分川	11,891	紀の川	6,009	天竜川	7,526	那賀川	35,737
32	利根川	57,522	石狩川	11,044	摺保川	5,409	子吉川	6,817	佐波川	34,493
33	阿武隈川	56,954	常呂川	10,879	大野川	5,059	高津川	6,357	芦田川	34,394
34	木曾川	56,610	高梁川	9,985	豊川	4,911	土器川	6,305	豊川	34,335
35	小丸川	56,421	富士川	9,106	球磨川	4,600	大和川	6,152	信濃川	33,432
36	物部川	53,781	庄川	8,986	天竜川	4,527	矢部川	6,061	北上川	33,147
37	富士川	51,950	芦田川	8,955	芦田川	4,427	那賀川	5,412	阿賀野川	32,545
38	芦田川	51,296	日野川	8,787	加古川	4,405	最上川	5,361	物部川	31,963
39	山国川	50,999	豊川	8,497	木曾川	4,318	庄川	5,218	山国川	31,791
40	那賀川	50,936	小丸川	8,244	由良川	4,171	梯川	4,974	摺保川	29,905
41	鈴鹿川	50,797	吉野川	8,025	阿武隈川	4,139	江の川	4,418	淀川	28,583
42	旭川	49,926	名取川	7,982	関川	4,073	小丸川	4,324	矢部川	27,910
43	摺保川	49,549	淀川	7,875	荒川(北陸)	4,044	綱走川	4,001	木曾川	27,895
44	本明川	47,140	大野川	7,420	矢作川	3,931	手取川	3,900	旭川	27,493
45	渡川	46,000	遠賀川	7,007	川内川	3,817	佐波川	3,872	天神川	26,870
46	由良川	45,565	由良川	6,981	本明川	3,682	大淀川	3,826	土器川	26,514
47	天神川	45,033	嘉瀬川	6,841	嘉瀬川	3,590	芦田川	3,519	由良川	25,930
48	天竜川	44,296	綱走川	6,465	松浦川	3,589	阿武隈川	3,402	五ヶ瀬川	25,493
49	子吉川	43,670	番匠川	6,446	日野川	3,588	五ヶ瀬川	3,345	子吉川	25,231
50	阿賀野川	43,393	雲出川	6,296	名取川	3,258	阿賀野川	3,318	渡川	22,042
51	佐波川	41,837	後志利別川	6,258	庄内川	3,191	旭川	3,316	紀の川	20,821
52	矢部川	41,489	渡川	5,971	安倍川	3,170	姫川	3,165	利根川	19,960
53	球磨川	41,195	千代川	5,969	天神川	3,064	遠賀川	3,075	大井川	19,693
54	淀川	39,484	赤川	5,860	米代川	2,876	吉井川	3,034	天竜川	19,477
55	仁淀川	39,321	阿武隈川	5,430	江の川	2,863	庄内川	2,896	球磨川	19,163
56	北上川	39,051	球磨川	5,404	宮川	2,776	肝属川	2,476	手取川	18,789
57	那珂川	38,975	那珂川	5,382	吉野川	2,759	加古川	2,440	常願寺川	18,345
58	庄川	38,748	阿賀野川	4,940	小矢部川	2,733	吉野川	2,436	赤川	17,763
59	九頭竜川	37,684	天塩川	4,775	阿賀野川	2,590	名取川	2,351	仁淀川	17,597
60	手取川	34,180	黒部川	4,689	緑川	2,494	鈴鹿川	2,306	庄川	16,117
61	神通川	33,636	神通川	4,622	肱川	2,443	馬淵川	2,228	小矢部川	15,965
62	常願寺川	33,493	吉井川	4,352	仁淀川	2,306	高瀬川	2,183	神通川	15,864
63	高津川	31,903	江の川	4,071	旭川	2,210	大井川	2,140	高津川	15,330
64	雲出川	30,924	最上川	3,887	榑田川	2,132	松浦川	2,011	嘉瀬川	15,101
65	肝属川	28,878	肱川	3,756	淀川	2,129	利根川	1,930	大野川	14,241
66	大野川	28,549	子吉川	3,695	吉井川	2,122	高梁川	1,897	鈴鹿川	13,972

(人/年・km²)

	総合	利用形態内訳			
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等
67	櫛田川 28,167	天神川 3,591	信濃川 2,000	大野川 1,828	日野川 13,470
68	日野川 26,524	物部川 3,496	最上川 1,936	緑川 1,661	那珂川 13,103
69	嘉瀬川 26,314	那賀川 3,111	北上川 1,830	久慈川 1,621	雄物川 12,981
70	赤川 26,199	北上川 2,894	北川 1,692	常願寺川 1,597	吉井川 11,595
71	常呂川 21,500	荒川(北陸) 2,881	九頭竜川 1,642	揖保川 1,595	北川 10,811
72	吉野川 21,386	雄物川 2,840	鳴瀬川 1,478	岩木川 1,502	姫川 10,679
73	小矢部川 21,240	本明川 2,761	久慈川 1,415	本明川 1,387	肝属川 10,641
74	吉井川 21,104	姫川 2,574	番匠川 1,397	荒川(北陸) 1,373	緑川 10,632
75	最上川 20,924	緑川 2,487	佐波川 1,342	六角川 1,319	常呂川 10,318
76	石狩川 20,367	菊川 2,325	赤川 1,341	小矢部川 1,249	最上川 9,741
77	江の川 19,574	佐波川 2,131	斐伊川 1,315	新宮川 1,249	荒川(北陸) 9,592
78	千代川 19,190	釧路川 2,108	六角川 1,255	赤川 1,236	櫛田川 9,059
79	高梁川 18,947	久慈川 1,754	渡川 1,246	信濃川 1,184	雲出川 8,921
80	荒川(北陸) 17,889	菊池川 1,704	尻別川 1,239	北上川 1,180	石狩川 8,584
81	雄物川 17,514	山国川 1,593	高梁川 1,129	川内川 1,054	江の川 8,222
82	姫川 17,403	岩木川 1,583	姫川 986	淀川 897	吉野川 8,166
83	緑川 17,275	鳴瀬川 1,581	網走川 953	雄物川 875	川内川 6,779
84	湧別川 14,294	手取川 1,504	常願寺川 931	千代川 799	小瀬川 6,767
85	網走川 13,299	新宮川 1,480	後志利別川 825	嘉瀬川 782	黒部川 6,586
86	北川 12,938	尻別川 1,470	雄物川 818	日野川 679	久慈川 6,083
87	川内川 11,958	関川 1,335	土器川 721	富士川 626	高梁川 5,936
88	松浦川 11,650	矢部川 1,311	新宮川 659	神通川 623	千代川 5,915
89	黒部川 11,581	小矢部川 1,292	岩木川 647	鳴瀬川 564	新宮川 5,754
90	後志利別川 11,431	松浦川 1,184	雲出川 601	後志利別川 473	米代川 5,617
91	久慈川 10,874	筑後川 1,158	石狩川 539	北川 435	留萌川 5,509
92	米代川 9,461	沙流川 1,114	筑後川 485	小瀬川 422	六角川 5,029
93	新宮川 9,143	櫛田川 917	富士川 441	渚滑川 373	松浦川 4,867
94	岩木川 7,955	鶴川 856	留萌川 370	沙流川 361	尻別川 4,609
95	六角川 7,656	高津川 745	渚滑川 362	米代川 355	岩木川 4,223
96	尻別川 7,513	梯川 633	重信川 356	斐伊川 266	後志利別川 3,875
97	鳴瀬川 7,415	米代川 613	湧別川 324	石狩川 201	鳴瀬川 3,792
98	小瀬川 7,394	肝属川 448	釧路川 310	尻別川 195	網走川 1,880
99	天塩川 6,769	仁淀川 429	高瀬川 273	菊池川 186	斐伊川 1,852
100	留萌川 5,964	斐伊川 406	菊池川 266	天塩川 162	天塩川 1,682
101	斐伊川 3,840	川内川 308	鈴鹿川 208	黒部川 150	沙流川 1,506
102	釧路川 3,322	九頭竜川 196	小瀬川 191	筑後川 125	渚滑川 1,425
103	菊池川 3,229	渚滑川 105	常呂川 188	常呂川 115	筑後川 1,308
104	筑後川 3,075	六角川 53	黒部川 156	九頭竜川 109	菊池川 1,073
105	沙流川 2,990	留萌川 17	天塩川 150	湧別川 70	鶴川 958
106	高瀬川 2,670	小瀬川 14	大井川 101	留萌川 68	釧路川 896
107	渚滑川 2,265	高瀬川 0	鶴川 18	鶴川 44	湧別川 845
108	鶴川 1,876	北川 0	沙流川 8	釧路川 7	高瀬川 213
109	円山川 -	円山川 -	円山川 -	円山川 -	円山川 -
	水系合計 7,499,621	2,232,240	552,561	608,472	4,106,347
	水系平均 69,441	20,669	5,116	5,634	38,022

直轄管理区間延長あたりの利用者数順位表(平成15年度)

(人/年・km)

	総合	利用形態内訳			
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等
1	多摩川 169,658	荒川(関東) 84,756	相模川 10,120	相模川 11,653	多摩川 95,961
2	荒川(関東) 161,694	多摩川 62,265	馬淵川 8,824	豊川 9,852	淀川 85,160
3	相模川 128,609	相模川 55,358	淀川 6,343	荒川(関東) 8,640	荒川(関東) 62,885
4	淀川 117,637	白川 42,959	荒川(関東) 5,413	紀の川 7,309	鶴見川 56,693
5	安倍川 80,416	大井川 39,610	利根川 5,230	仁淀川 6,892	相模川 51,478
6	白川 75,073	安倍川 28,128	大淀川 4,979	多摩川 6,520	安倍川 46,085
7	鶴見川 70,714	淀川 23,461	多摩川 4,912	矢作川 5,236	矢作川 35,705
8	矢作川 62,183	利根川 21,742	手取川 4,578	渡川 4,946	大和川 30,640
9	大井川 58,725	矢作川 19,875	庄川 4,165	安倍川 4,596	重信川 29,905
10	大和川 46,812	加古川 18,924	神通川 3,959	櫛田川 4,202	太田川 28,433
11	利根川 43,540	土器川 16,293	遠賀川 3,834	雲出川 4,062	白川 27,904
12	重信川 42,282	庄内川 15,060	大和川 3,827	宮川 3,948	名取川 21,114
13	加古川 35,923	大淀川 12,982	五ヶ瀬川 3,501	木曾川 3,751	宮川 19,006
14	庄内川 35,052	紀の川 12,573	那珂川 3,284	高瀬川 3,507	庄内川 18,625
15	太田川 34,831	大和川 11,212	物部川 2,970	関川 3,500	富士川 17,436
16	大淀川 33,747	鶴見川 9,606	鶴見川 2,424	重信川 3,147	大井川 17,162
17	馬淵川 32,149	重信川 9,105	紀の川 2,333	物部川 3,137	肱川 16,638
18	宮川 32,098	信濃川 9,058	斐伊川 2,324	太田川 2,866	馬淵川 16,080
19	紀の川 30,300	木曾川 8,183	白川 2,321	淀川 2,672	狩野川 16,063
20	木曾川 27,689	鈴鹿川 8,104	那賀川 2,210	網走川 2,655	利根川 15,108
21	名取川 27,011	宮川 8,022	狩野川 2,209	那珂川 2,582	加古川 14,973
22	土器川 23,817	高梁川 7,097	高津川 2,178	庄川 2,579	大淀川 14,769
23	狩野川 23,257	馬淵川 6,808	梯川 2,169	肱川 2,538	大分川 14,612
24	信濃川 22,209	常願寺川 6,457	木曾川 2,112	球磨川 2,453	木曾川 13,644
25	豊川 21,716	五ヶ瀬川 6,071	小丸川 1,957	番匠川 2,028	阿賀野川 13,357
26	富士川 21,682	旭川 5,750	米代川 1,858	鶴見川 1,992	九頭竜川 13,042
27	肱川 20,469	湧別川 5,346	荒川(北陸) 1,801	天竜川 1,933	関川 12,805
28	大分川 20,418	吉野川 4,535	大野川 1,778	白川 1,888	信濃川 12,007
29	庄川 19,151	庄川 4,441	大分川 1,641	大井川 1,865	阿武隈川 11,873
30	物部川 17,927	網走川 4,290	安倍川 1,607	那賀川 1,791	那賀川 11,829
31	阿賀野川 17,810	富士川 3,801	肝属川 1,603	手取川 1,788	小丸川 10,888
32	五ヶ瀬川 17,596	石狩川 3,675	吉野川 1,559	天神川 1,741	物部川 10,654
33	常願寺川 17,136	筑後川 3,481	太田川 1,503	大分川 1,660	北上川 10,027
34	関川 17,128	名取川 3,463	筑後川 1,456	由良川 1,579	小瀬川 9,746
35	旭川 16,981	狩野川 3,406	矢部川 1,437	狩野川 1,578	常願寺川 9,386
36	那賀川 16,860	常呂川 3,313	名取川 1,414	高津川 1,462	旭川 9,351
37	小丸川 16,526	天竜川 3,279	千代川 1,385	利根川 1,461	番匠川 9,131
38	手取川 15,668	菊池川 3,175	矢作川 1,367	山国川 1,430	手取川 8,612
39	阿武隈川 15,375	大野川 2,607	加古川 1,303	土器川 1,415	豊川 8,533
40	仁淀川 14,271	大分川 2,506	豊川 1,220	最上川 1,410	紀の川 8,085
41	九頭竜川 13,752	黒部川 2,449	菊川 1,196	矢部川 1,403	芦田川 7,969
42	渡川 13,591	十勝川 2,419	天竜川 1,163	吉野川 1,376	庄川 7,966
43	高梁川 13,466	小丸川 2,415	宮川 1,122	阿賀野川 1,362	遠賀川 7,867
44	遠賀川 13,442	摺保川 2,310	阿武隈川 1,117	高梁川 1,348	五ヶ瀬川 7,093
45	番匠川 12,598	嘉瀬川 2,122	嘉瀬川 1,114	吉井川 1,306	佐波川 7,047
46	吉野川 12,086	豊川 2,111	阿賀野川 1,063	小丸川 1,266	渡川 6,513
47	鈴鹿川 11,998	芦田川 2,075	芦田川 1,026	姫川 1,180	矢部川 6,461
48	芦田川 11,885	太田川 2,029	子吉川 1,025	大和川 1,134	仁淀川 6,386
49	北上川 11,813	阿賀野川 2,027	摺保川 988	旭川 1,128	梯川 6,203
50	天竜川 11,377	吉井川 1,873	球磨川 938	名取川 1,020	土器川 5,948
51	那珂川 11,160	日野川 1,775	吉井川 913	大淀川 1,018	摺保川 5,465
52	小瀬川 10,649	赤川 1,771	仁淀川 837	五ヶ瀬川 931	雄物川 5,446
53	神通川 10,629	渡川 1,764	緑川 826	阿武隈川 918	本明川 5,434
54	大野川 10,032	釧路川 1,758	山国川 825	岩木川 882	赤川 5,367
55	矢部川 9,605	雲出川 1,693	高梁川 802	子吉川 881	神通川 5,013
56	筑後川 9,242	那珂川 1,541	由良川 777	常願寺川 817	大野川 5,004
57	吉井川 9,082	天塩川 1,534	川内川 776	芦田川 815	天竜川 5,003
58	梯川 9,059	阿武隈川 1,466	旭川 752	佐波川 791	吉井川 4,990
59	摺保川 9,056	神通川 1,461	日野川 725	菊川 789	菊川 4,871
60	網走川 8,826	由良川 1,300	信濃川 718	加古川 722	由良川 4,827
61	佐波川 8,547	荒川(北陸) 1,283	庄内川 717	江の川 652	嘉瀬川 4,684
62	由良川 8,483	千代川 1,271	網走川 632	庄内川 650	吉野川 4,615
63	球磨川 8,403	遠賀川 1,210	関川 620	大野川 642	荒川(北陸) 4,271
64	雲出川 8,316	雄物川 1,191	九頭竜川 599	荒川(北陸) 611	高梁川 4,219
65	嘉瀬川 8,161	番匠川 1,182	櫛田川 558	梯川 608	山国川 4,069
66	荒川(北陸) 7,966	物部川 1,165	北上川 554	小瀬川 608	天神川 4,066

(人/年・km)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
67	赤川	7,916	球磨川	1,102	小矢部川	534	緑川	550	姫川	3,980
68	櫛田川	7,371	那賀川	1,030	肱川	510	鈴鹿川	545	筑後川	3,930
69	雄物川	7,348	最上川	1,022	最上川	509	遠賀川	531	球磨川	3,909
70	高津川	7,338	後志利別川	1,018	本明川	509	久慈川	475	那珂川	3,752
71	菊川	7,059	姫川	959	菊池川	497	斐伊川	471	米代川	3,628
72	天神川	6,814	岩木川	930	常願寺川	477	馬淵川	437	高津川	3,526
73	斐伊川	6,785	北上川	875	天神川	464	信濃川	425	黒部川	3,521
74	石狩川	6,778	緑川	823	高瀬川	438	筑後川	376	黒部川	3,439
75	常呂川	6,547	肱川	783	江の川	422	赤川	373	鈴鹿川	3,300
76	山国川	6,528	斐伊川	718	松浦川	421	雄物川	367	斐伊川	3,272
77	本明川	6,517	手取川	689	久慈川	415	北上川	357	子吉川	3,261
78	姫川	6,486	江の川	601	赤川	405	菊池川	346	常呂川	3,142
79	米代川	6,111	天神川	543	岩木川	380	摺保川	291	小矢部川	3,116
80	黒部川	6,048	久慈川	514	渡川	368	新宮川	266	石狩川	2,857
81	菊池川	6,019	子吉川	478	姫川	367	富士川	261	日野川	2,721
82	湧別川	5,854	佐波川	435	鳴瀬川	359	肝属川	259	最上川	2,562
83	緑川	5,720	米代川	396	雄物川	343	小矢部川	244	岩木川	2,479
84	子吉川	5,644	鳴瀬川	384	尻別川	296	嘉瀬川	243	雲出川	2,399
85	最上川	5,504	本明川	382	小瀬川	275	六角川	240	櫛田川	2,370
86	日野川	5,357	沙流川	380	佐波川	274	松浦川	236	菊池川	2,001
87	岩木川	4,670	尻別川	351	釧路川	258	米代川	229	久慈川	1,783
88	高瀬川	4,288	新宮川	315	番匠川	256	川内川	214	十勝川	1,387
89	小矢部川	4,146	矢部川	303	六角川	228	十勝川	198	川内川	1,377
90	十勝川	4,106	鶴川	255	北川	195	神通川	197	千代川	1,259
91	千代川	4,085	小矢部川	252	富士川	184	本明川	192	網走川	1,248
92	久慈川	3,187	櫛田川	240	石狩川	179	千代川	170	北川	1,245
93	肝属川	3,023	山国川	204	土器川	162	日野川	137	新宮川	1,223
94	江の川	2,888	菊川	203	雲出川	162	鳴瀬川	137	江の川	1,213
95	釧路川	2,769	関川	203	新宮川	140	沙流川	123	肝属川	1,114
96	川内川	2,430	高津川	171	後志利別川	134	渚滑川	122	尻別川	1,101
97	天塩川	2,174	仁淀川	156	湧別川	133	黒部川	78	鳴瀬川	920
98	新宮川	1,944	松浦川	139	重信川	125	後志利別川	77	六角川	914
99	後志利別川	1,860	梯川	77	渚滑川	118	石狩川	67	釧路川	747
100	鳴瀬川	1,800	九頭竜川	72	十勝川	102	天塩川	52	後志利別川	631
101	尻別川	1,794	川内川	63	大井川	88	北川	50	留萌川	581
102	北川	1,490	肝属川	47	黒部川	82	尻別川	47	松浦川	571
103	六角川	1,392	渚滑川	34	常呂川	57	九頭竜川	40	天塩川	540
104	松浦川	1,367	小瀬川	20	鈴鹿川	49	常呂川	35	沙流川	513
105	沙流川	1,019	六角川	10	天塩川	48	湧別川	29	渚滑川	465
106	渚滑川	739	留萌川	2	留萌川	39	鶴川	13	湧別川	346
107	留萌川	629	高瀬川	0	鶴川	5	留萌川	7	高瀬川	343
108	鶴川	560	北川	0	沙流川	3	釧路川	6	鶴川	286
109	円山川	-	円山川	-	円山川	-	円山川	-	円山川	-
	水系合計	2,157,469		663,152		154,502		174,637		1,165,178
	水系平均	19,977		6,140		1,431		1,617		10,789